

「鳴門市地域福祉計画・鳴門市地域福祉活動計画」  
策定のためのアンケート調査  
結果報告書

平成 28 年 3 月

鳴門市



# 目 次

<b>1 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1 調査の目的.....	2
2 調査概要.....	2
3 報告書の見方.....	2
<b>2 調査結果</b> .....	<b>3</b>
あなた自身についておたずねします.....	4
あなたの暮らしについておたずねします.....	9
あなたの地域での暮らしについておたずねします.....	33
地域での活動についておたずねします.....	53
福祉サービスの利用状況についておたずねします.....	67
地域社会のありかたについておたずねします.....	81
地域福祉への関心などについておたずねします.....	102



# 1 調査の概要

## 1 調査の目的

この度、鳴門市では、鳴門市社会福祉協議会と合同で、「ずっと笑顔で 生きがいを感じる まちづくり」のため、市民、関係機関・団体、行政が連携し、地域住民がお互いに助け合い、支え合うことのできる仕組みづくりをめざして「鳴門市地域福祉計画・鳴門市地域福祉活動計画」の策定を予定しています。

本調査は、15歳以上の市民2,000人（無作為抽出）を対象として、「地域福祉」に対する皆様の考え方や意見をおうかがいし、地域や年齢層別の福祉課題などを集約することにより、より地域に即した計画を策定するための基礎資料として活用するため、実施いたしました。

## 2 調査概要

- 調査対象者：無作為抽出した15歳以上の市民2,000人
- 調査期間：平成28年2月29日（月）～平成28年3月18日（金）
- 調査方法：郵送による配付・回収

調査票	調査対象者数 (配布数)	有効回収数	有効回収率
15歳以上の市民	2,000件	810件	40.5%

## 3 報告書の見方

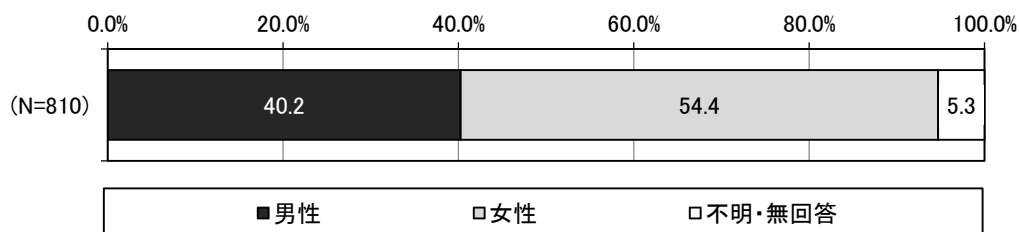
- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

## 2 調查結果

## あなた自身についておたずねします

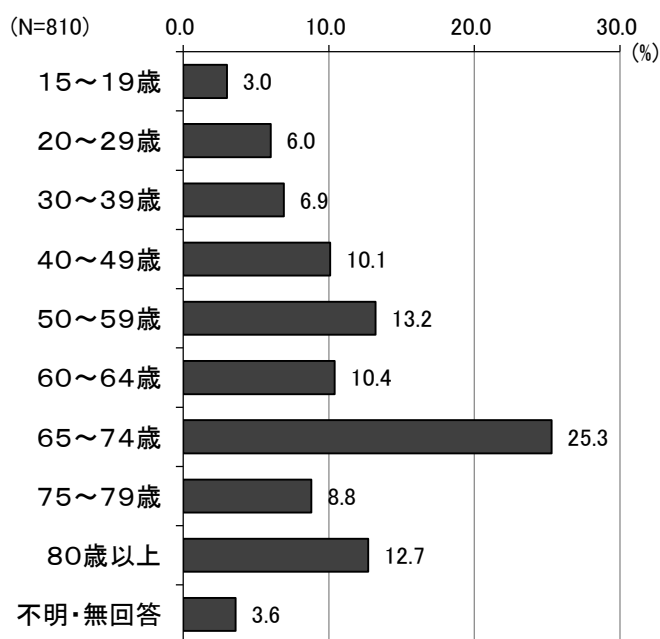
### (1) 性別について〈どちらかに○〉〔問1〕

性別についてみると、「男性」が40.2%、「女性」が54.4%となっています。



### (2) 年齢について〈ひとつだけ○〉〔問2〕

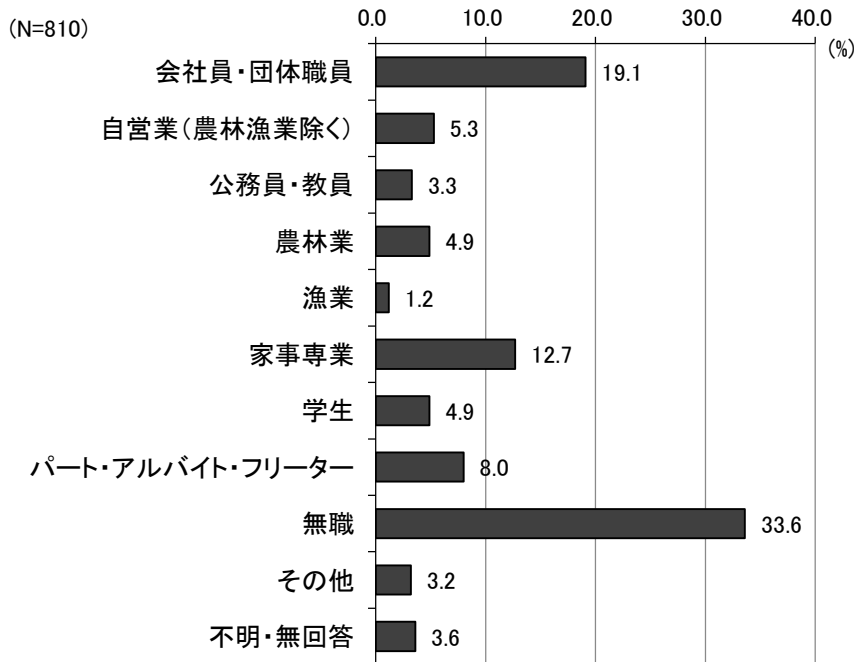
年齢についてみると、「65～74歳」が25.3%ともっとも高く、次いで「50～59歳」が13.2%、「80歳以上」が12.7%、「60～64歳」が10.4%、「40～49歳」が10.1%となっています。





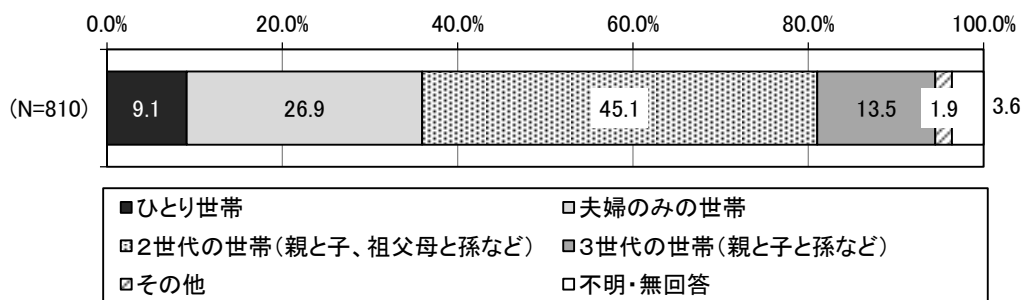
**(3) 職業について〈ひとつだけ〇〉** [問3]

職業についてみると、「無職」が33.6%ともっとも高く、次いで「会社員・団体職員」が19.1%、「家事専業」が12.7%となっています。



**(4) 世帯構成について〈ひとつだけ〇〉** [問4]

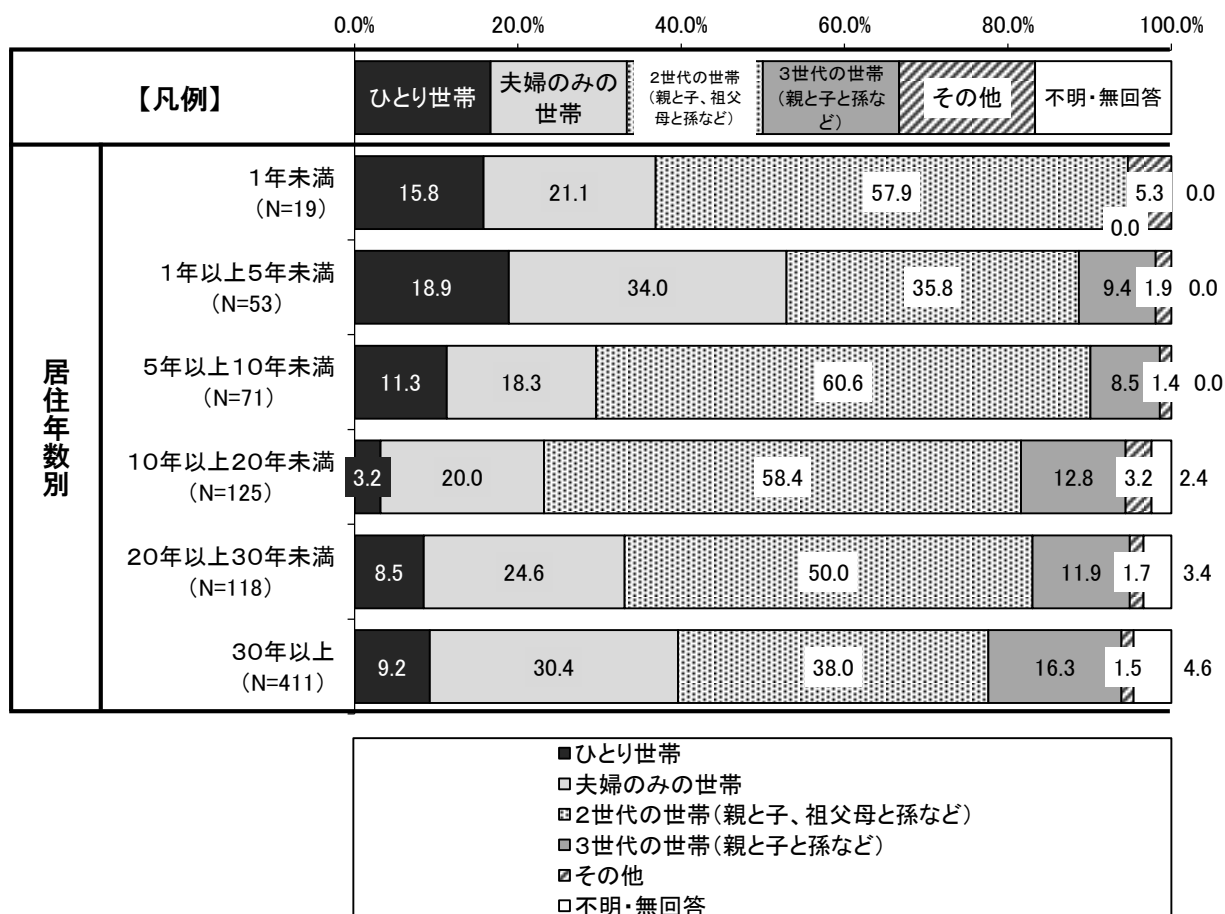
世帯構成についてみると、「2世代の世帯(親と子、祖父母と孫など)」が45.1%ともっとも高く、次いで「夫婦のみの世帯」が26.9%となっています。



## ■世帯構成について×居住年数別

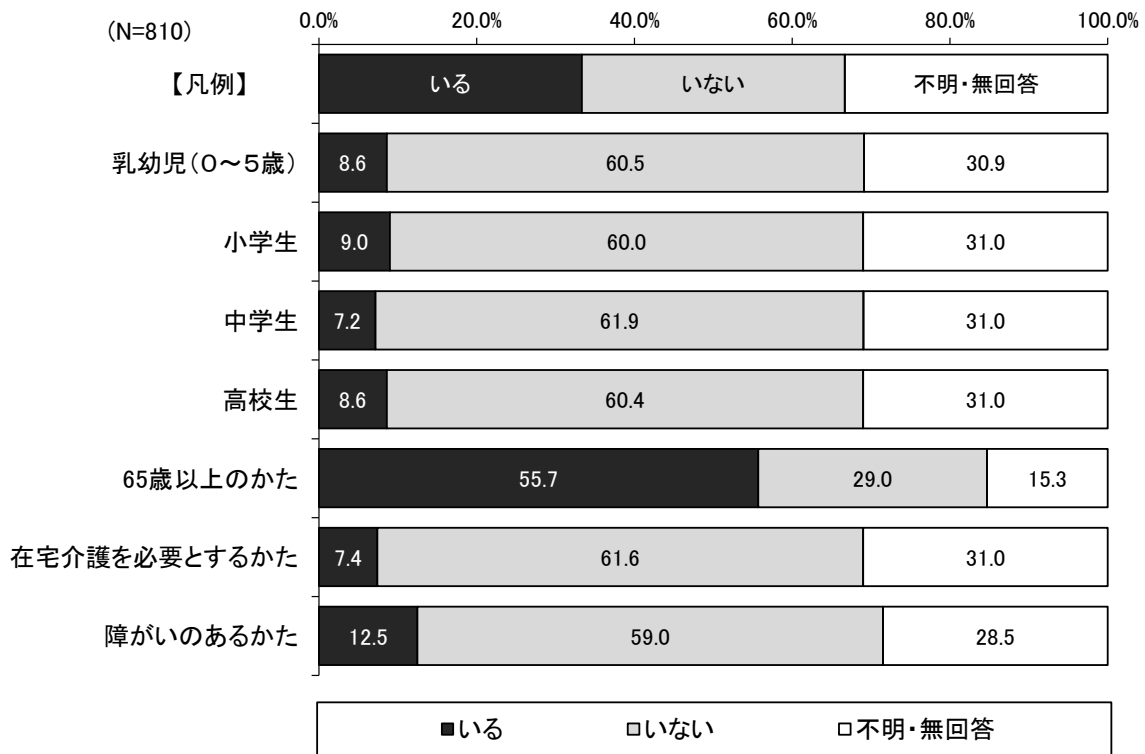
[問4×問7/クロス集計]

世帯構成を居住年数別にみると、「ひとり世帯」「夫婦のみの世帯」においては、『1年以上5年未満』がもっとも高く、「2世代の世帯（親と子、祖父母と孫など）」においては、『5年以上10年未満』、『3世代の世帯（親と子と孫など）」においては、『30年以上』がもっとも高くなっています。



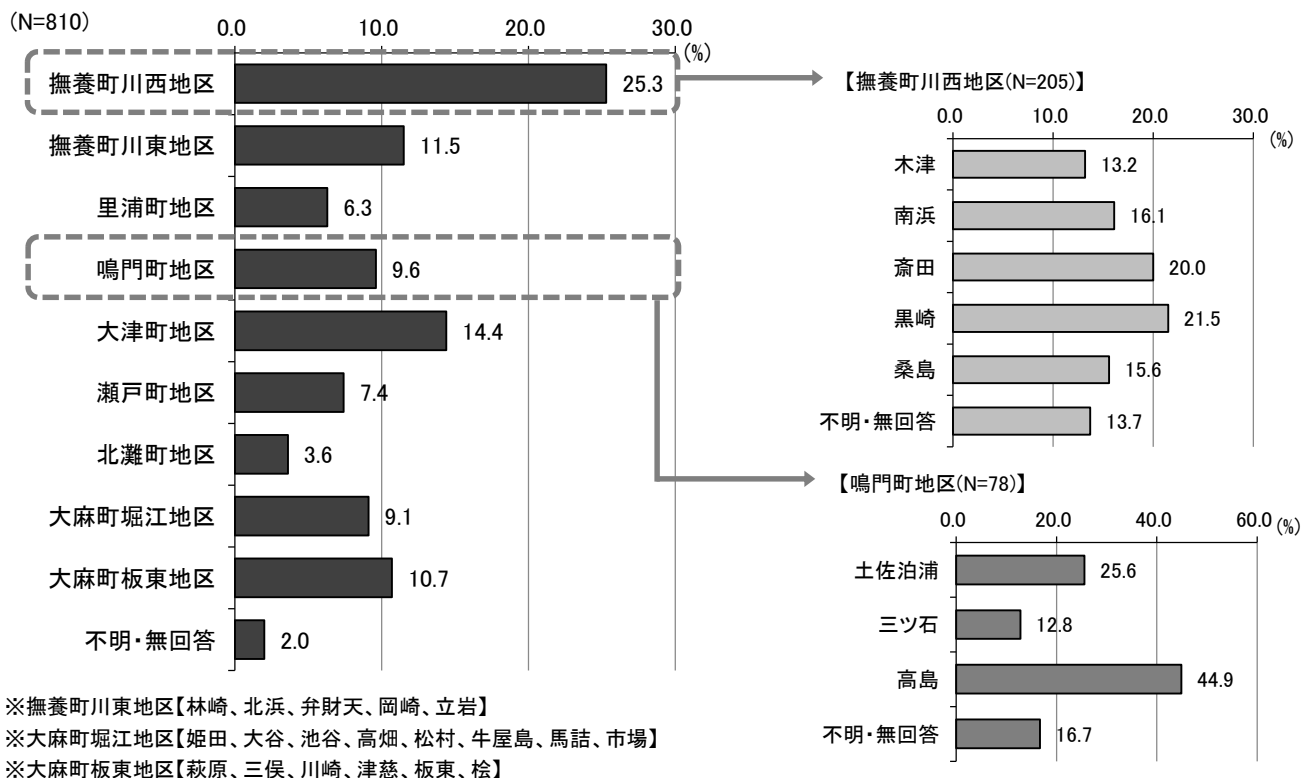
### (5) 同居家族について〈それぞれどちらかに○〉〔問5〕

同居している家族に選択肢の方がいるかについてみると、『いる』と回答のあったものは、「65歳以上のかた」が55.7%と最も高く、次いで「障がいのあるかた」が12.5%となっています（不明・無回答を除く）。



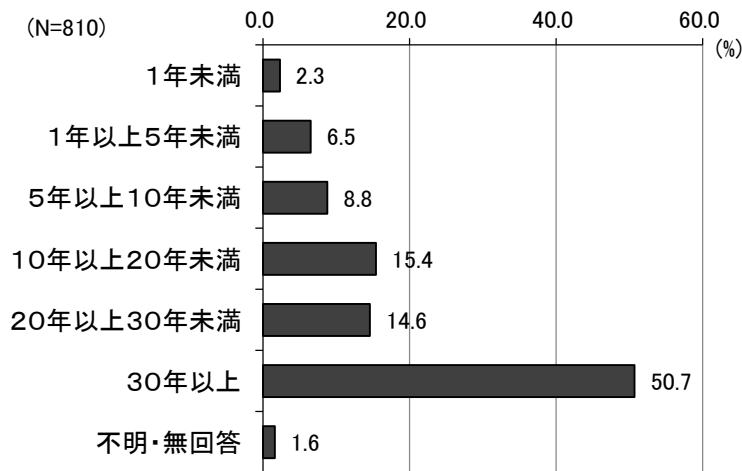
### (6) 住んでいる地区について〈ひとつだけ○〉〔問6〕

住んでいる地区についてみると、「撫養町川西地区」が25.3%と最も高く、次いで「大津町地区」が14.4%、「撫養町川東地区」が11.5%、「大麻町板東地区」が10.7%となっています。



(7) 居住年数について〈ひとつだけ〇〉〔問7〕

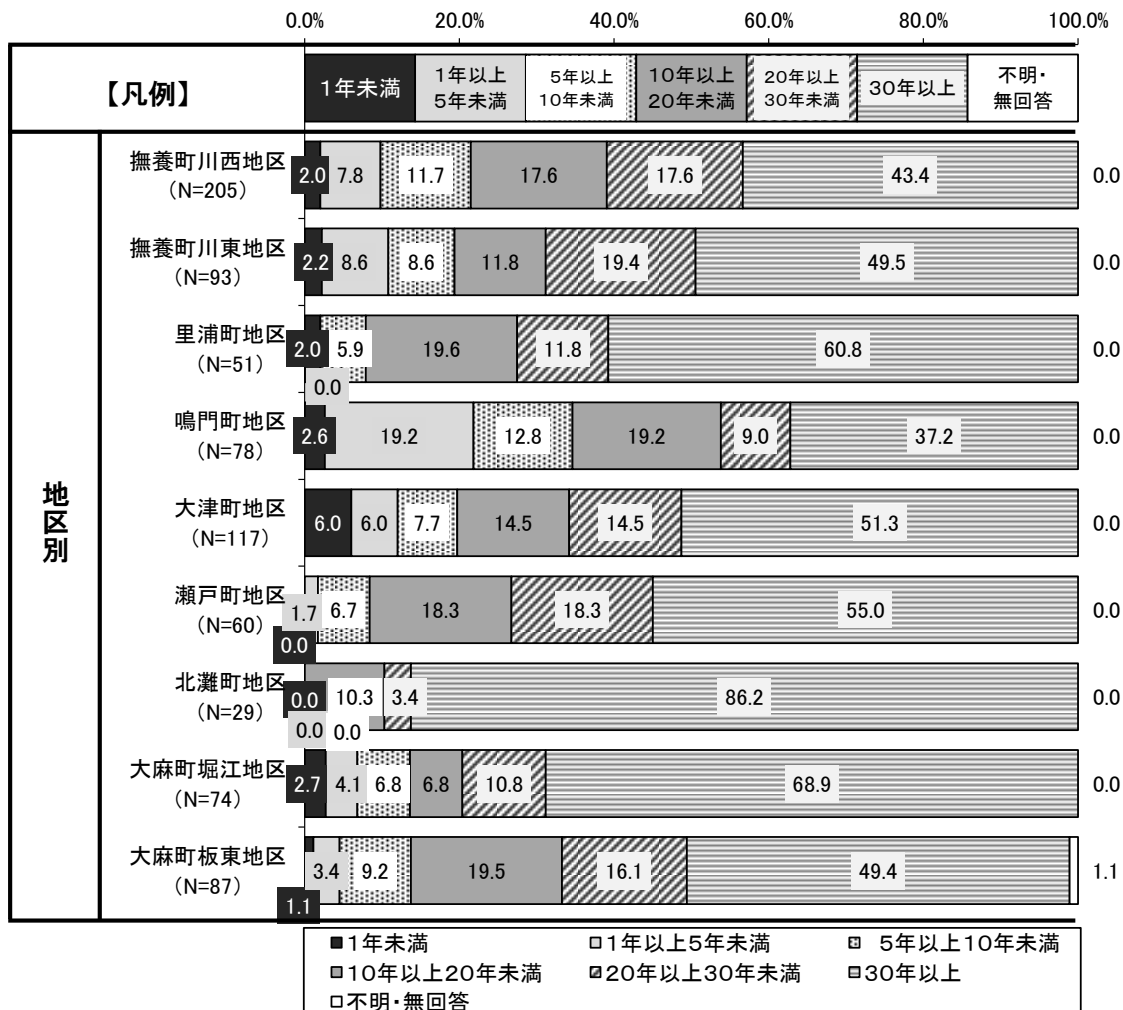
現在の地区にお住まいになってからの年数についてみると、「30年以上」が50.7%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」が15.4%、「20年以上30年未満」が14.6%となっています。



■居住年数について×地区別

〔問7×問6／クロス集計〕

現在の地区にお住まいになってからの年数を地区別にみると、「30年以上」においては、『北灘町地区』が最も高く、8割を上回っています。次いで『大麻町堀江地区』となっています。一方、「1年未満」においては、『大津町地区』が他の地区よりも高くなっています。



## あなたの暮らしについておたずねします

### (8) 日常生活での困りごとについて〈あてはまるものすべてに○〉〔問8〕

日常生活においてどんなことに困っているかについてみると、「特にない」が43.8%と最も高く、次いで「運動する場所や機会の不足」が15.4%、「カ仕事（家具の移動など）」が13.6%となっています。



## ■日常生活での困りごとについて×性別・年齢別

[問8×問1・問2/クロス集計]

日常生活においてどんなことに困っているかを性別にみると、『男性』『女性』ともに「特にない」がもっとも高く、次いで「運動する場所や機会の不足」となっています。

年齢別にみると、『80歳以上』では「力仕事（家具の移動など）」がもっとも高く、その他の年齢では「特にない」がもっとも高くなっています。

上段:件数 下段:%	問8 日常生活においてどんなことに困っていますか								
	合計	食事の用意 や後片付け	掃除・洗濯・ ごみだしなど	買い物や通 院などの外 出	力仕事(家具 の移動など)	入浴やトイレ が困難	庭・畑仕事 (草取りなど) ができない	話し相手、遊 び相手が少 ない	家族の介護 や看護
全体	810 100.0	50 6.2	58 7.2	70 8.6	110 13.6	24 3.0	64 7.9	77 9.5	46 5.7
男性	326 100.0	17 5.2	19 5.8	19 5.8	29 8.9	7 2.1	19 5.8	27 8.3	13 4.0
女性	441 100.0	30 6.8	36 8.2	44 10.0	76 17.2	17 3.9	42 9.5	43 9.8	30 6.8
15～19歳	24 100.0	2 8.3	1 4.2	2 8.3	1 4.2	-	1 4.2	-	1 4.2
20～29歳	49 100.0	-	1 2.0	3 6.1	1 2.0	-	-	5 10.2	-
30～39歳	56 100.0	1 1.8	1 1.8	1 1.8	3 5.4	-	2 3.6	2 3.6	4 7.1
40～49歳	82 100.0	5 6.1	8 9.8	6 7.3	4 4.9	1 1.2	1 1.2	9 11.0	4 4.9
50～59歳	107 100.0	3 2.8	2 1.9	1 0.9	11 10.3	2 1.9	6 5.6	3 2.8	12 11.2
60～64歳	84 100.0	1 1.2	4 4.8	2 2.4	7 8.3	2 2.4	1 1.2	5 6.0	3 3.6
65～74歳	205 100.0	15 7.3	12 5.9	18 8.8	28 13.7	4 2.0	18 8.8	21 10.2	8 3.9
75～79歳	71 100.0	8 11.3	7 9.9	8 11.3	20 28.2	7 9.9	13 18.3	9 12.7	5 7.0
80歳以上	103 100.0	12 11.7	18 17.5	24 23.3	32 31.1	7 6.8	21 20.4	16 15.5	9 8.7

上段:件数 下段:%	問8 日常生活においてどんなことに困っていますか							
	電化製品な どの使い方 や修理方法 がわからない	近所づきあい がうまくい かない	運動する場 所や機会の 不足	生涯学習や 文化にふれ る場所や機 会の不足	仕事や家計 のこと	その他	特にない	不明・無回答
全体	72 8.9	25 3.1	125 15.4	81 10.0	94 11.6	33 4.1	<b>355</b> <b>43.8</b>	35 4.3
男性	24 7.4	9 2.8	43 13.2	26 8.0	38 11.7	17 5.2	<b>156</b> <b>47.9</b>	15 4.6
女性	47 10.7	15 3.4	79 17.9	53 12.0	54 12.2	13 2.9	<b>183</b> <b>41.5</b>	18 4.1
15～19歳	-	1 4.2	4 16.7	1 4.2	1 4.2	2 8.3	<b>15</b> <b>62.5</b>	-
20～29歳	2 4.1	2 4.1	13 26.5	5 10.2	4 8.2	1 2.0	<b>27</b> <b>55.1</b>	1 2.0
30～39歳	4 7.1	1 1.8	15 26.8	7 12.5	14 25.0	4 7.1	<b>19</b> <b>33.9</b>	3 5.4
40～49歳	4 4.9	4 4.9	13 15.9	5 6.1	16 19.5	3 3.7	<b>36</b> <b>43.9</b>	4 4.9
50～59歳	5 4.7	1 0.9	16 15.0	13 12.1	22 20.6	5 4.7	<b>50</b> <b>46.7</b>	-
60～64歳	3 3.6	3 3.6	14 16.7	11 13.1	14 16.7	2 2.4	<b>37</b> <b>44.0</b>	4 4.8
65～74歳	20 9.8	7 3.4	22 10.7	23 11.2	16 7.8	6 2.9	<b>104</b> <b>50.7</b>	10 4.9
75～79歳	14 19.7	4 5.6	11 15.5	7 9.9	3 4.2	3 4.2	<b>25</b> <b>35.2</b>	4 5.6
80歳以上	19 18.4	1 1.0	13 12.6	8 7.8	2 1.9	6 5.8	30 29.1	7 6.8

## ■日常生活での困りごとについて×地区別

[問8×問6/クロス集計]

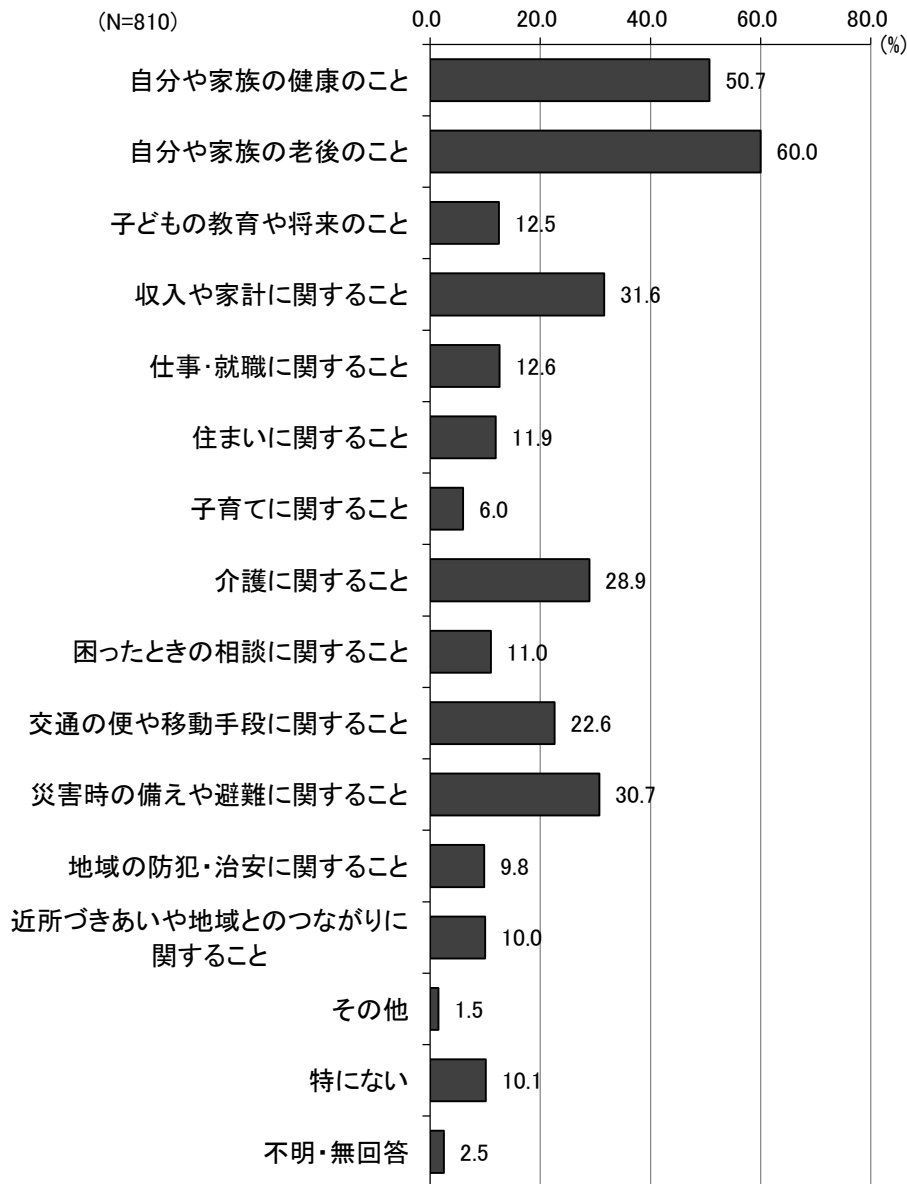
日常生活においてどんなことに困っているかを地区別にみると、すべての地区において「特にない」がもっとも高くなっています。次いで『里浦町地区』では「話し相手、遊び相手が少ない」、『大津町地区』では「運動する場所や機会の不足」「仕事や家計のこと」、『大麻町板東地区』では「力仕事（家具の移動など）」「運動する場所や機会の不足」、『撫養町川東地区』『北灘町地区』『大麻町堀江地区』では「力仕事（家具の移動など）」、その他の地区では「運動する場所や機会の不足」となっています。

上段:件数 下段:%	問8 日常生活においてどんなことに困っていますか								
	合計	食事の用意 や後片付け	掃除・洗濯・ ごみだしなど	買い物や通 院などの外 出	力仕事(家具 の移動など)	入浴やトイレ が困難	庭・畑仕事 (草取りなど) ができない	話し相手、遊 び相手が少 ない	家族の介護 や看護
全体	810 100.0	50 6.2	58 7.2	70 8.6	110 13.6	24 3.0	64 7.9	77 9.5	46 5.7
撫養町 川西地区	205 100.0	16 7.8	14 6.8	14 6.8	30 14.6	7 3.4	19 9.3	18 8.8	11 5.4
撫養町 川東地区	93 100.0	7 7.5	7 7.5	5 5.4	15 16.1	3 3.2	7 7.5	5 5.4	7 7.5
里浦町地区	51 100.0	3 5.9	3 5.9	4 7.8	2 3.9	1 2.0	- -	7 13.7	1 2.0
鳴門町地区	78 100.0	6 7.7	7 9.0	9 11.5	10 12.8	1 1.3	2 2.6	12 15.4	5 6.4
大津町地区	117 100.0	2 1.7	7 6.0	5 4.3	11 9.4	2 1.7	10 8.5	14 12.0	7 6.0
瀬戸町地区	60 100.0	6 10.0	7 11.7	9 15.0	7 11.7	2 3.3	4 6.7	5 8.3	3 5.0
北灘町地区	29 100.0	1 3.4	1 3.4	4 13.8	7 24.1	- -	5 17.2	4 13.8	3 10.3
大麻町 堀江地区	74 100.0	3 4.1	4 5.4	6 8.1	13 17.6	2 2.7	9 12.2	2 2.7	5 6.8
大麻町 板東地区	87 100.0	6 6.9	8 9.2	13 14.9	15 17.2	6 6.9	8 9.2	9 10.3	4 4.6

上段:件数 下段:%	問8 日常生活においてどんなことに困っていますか							
	電化製品な どの使い方 や修理方法 がわからない	近所づきあ いがうまくい かない	運動する場 所や機会の 不足	生涯学習や 文化にふれ る場所や機 会の不足	仕事や家計 のこと	その他	特にない	不明・無回答
全体	72 8.9	25 3.1	125 15.4	81 10.0	94 11.6	33 4.1	<b>355</b> <b>43.8</b>	35 4.3
撫養町 川西地区	17 8.3	5 2.4	35 17.1	22 10.7	28 13.7	5 2.4	<b>101</b> <b>49.3</b>	2 1.0
撫養町 川東地区	12 12.9	3 3.2	12 12.9	11 11.8	11 11.8	3 3.2	<b>43</b> <b>46.2</b>	2 2.2
里浦町地区	- -	2 3.9	4 7.8	4 7.8	3 5.9	2 3.9	<b>31</b> <b>60.8</b>	1 2.0
鳴門町地区	7 9.0	5 6.4	13 16.7	9 11.5	9 11.5	7 9.0	<b>30</b> <b>38.5</b>	1 1.3
大津町地区	11 9.4	4 3.4	19 16.2	11 9.4	19 16.2	6 5.1	<b>43</b> <b>36.8</b>	7 6.0
瀬戸町地区	4 6.7	1 1.7	13 21.7	4 6.7	8 13.3	1 1.7	<b>26</b> <b>43.3</b>	2 3.3
北灘町地区	2 6.9	- -	4 13.8	3 10.3	3 10.3	1 3.4	<b>11</b> <b>37.9</b>	1 3.4
大麻町 堀江地区	9 12.2	2 2.7	10 13.5	5 6.8	9 12.2	6 8.1	<b>34</b> <b>45.9</b>	3 4.1
大麻町 板東地区	10 11.5	3 3.4	15 17.2	12 13.8	4 4.6	2 2.3	<b>35</b> <b>40.2</b>	2 2.3

**(9) 現在や将来の不安や悩みについて〈あてはまるものすべてに○〉 [問9]**

現在や将来にわたってどんなことに、不安や悩みを感じているかについてみると、「自分や家族の老後のこと」が60.0%と最も高く、次いで「自分や家族の健康のこと」が50.7%となっています。





■ 現在や将来の不安や悩みについて×性別・年齢別

[問9×問1・問2/クロス集計]

現在や将来にわたってどんなことに、不安や悩みを感じているかを性別にみると、『男性』『女性』ともに「自分や家族の老後のこと」がもっとも高くなっています。

年齢別にみると、『15～19歳』では「仕事・就職に関すること」がもっとも高く、『20～29歳』では「自分や家族の老後のこと」「収入や家計に関すること」、その他の年齢では「自分や家族の老後のこと」がもっとも高くなっています。

上段:件数 下段:%	問9 現在や将来にわたってどんなことに、不安や悩みを感じていますか								
	合計	自分や家族の健康のこと	自分や家族の老後のこと	子どもの教育や将来のこと	収入や家計に関すること	仕事・就職に関すること	住まいに関すること	子育てに関すること	介護に関すること
全体	810 100.0	411 50.7	<b>486</b> <b>60.0</b>	101 12.5	256 31.6	102 12.6	96 11.9	49 6.0	234 28.9
男性	326 100.0	161 49.4	<b>185</b> <b>56.7</b>	39 12.0	104 31.9	45 13.8	35 10.7	18 5.5	95 29.1
女性	441 100.0	228 51.7	<b>275</b> <b>62.4</b>	60 13.6	144 32.7	55 12.5	57 12.9	31 7.0	130 29.5
15～19歳	24 100.0	10 41.7	6 25.0	4 16.7	6 25.0	<b>17</b> <b>70.8</b>	1 4.2	2 8.3	- -
20～29歳	49 100.0	17 34.7	<b>21</b> <b>42.9</b>	5 10.2	<b>21</b> <b>42.9</b>	15 30.6	8 16.3	7 14.3	8 16.3
30～39歳	56 100.0	25 44.6	<b>32</b> <b>57.1</b>	19 33.9	23 41.1	14 25.0	10 17.9	13 23.2	6 10.7
40～49歳	82 100.0	45 54.9	<b>55</b> <b>67.1</b>	36 43.9	36 43.9	22 26.8	16 19.5	18 22.0	24 29.3
50～59歳	107 100.0	54 50.5	<b>74</b> <b>69.2</b>	18 16.8	57 53.3	18 16.8	18 16.8	6 5.6	33 30.8
60～64歳	84 100.0	43 51.2	<b>63</b> <b>75.0</b>	5 6.0	26 31.0	5 6.0	4 4.8	1 1.2	22 26.2
65～74歳	205 100.0	112 54.6	<b>124</b> <b>60.5</b>	8 3.9	52 25.4	8 3.9	23 11.2	1 0.5	74 36.1
75～79歳	71 100.0	38 53.5	<b>41</b> <b>57.7</b>	1 1.4	17 23.9	-	4 5.6	1 1.4	23 32.4
80歳以上	103 100.0	50 48.5	<b>53</b> <b>51.5</b>	3 2.9	13 12.6	2 1.9	9 8.7	-	37 35.9

上段:件数 下段:%	問9 現在や将来にわたってどんなことに、不安や悩みを感じていますか							
	困ったときの相談に関すること	交通の便や移動手段に関すること	災害時の備えや避難に関すること	地域の防犯・治安に関すること	近所づきあいや地域とのつながりに関すること	その他	特にない	不明・無回答
全体	89 11.0	183 22.6	249 30.7	79 9.8	81 10.0	12 1.5	82 10.1	20 2.5
男性	35 10.7	54 16.6	75 23.0	35 10.7	38 11.7	7 2.1	44 13.5	7 2.1
女性	53 12.0	121 27.4	162 36.7	42 9.5	42 9.5	5 1.1	35 7.9	9 2.0
15～19歳	- -	5 20.8	5 20.8	1 4.2	- -	- -	5 20.8	- -
20～29歳	6 12.2	11 22.4	<b>17</b> <b>34.7</b>	3 6.1	3 6.1	1 2.0	5 10.2	- -
30～39歳	5 8.9	9 16.1	<b>25</b> <b>44.6</b>	12 21.4	4 7.1	-	4 7.1	1 1.8
40～49歳	9 11.0	16 19.5	25 30.5	8 9.8	13 15.9	-	4 4.9	2 2.4
50～59歳	12 11.2	20 18.7	38 35.5	13 12.1	13 12.1	1 0.9	9 8.4	- -
60～64歳	11 13.1	22 26.2	22 26.2	7 8.3	8 9.5	2 2.4	5 6.0	- -
65～74歳	29 14.1	48 23.4	51 24.9	16 7.8	26 12.7	2 1.0	31 15.1	7 3.4
75～79歳	11 15.5	21 29.6	27 38.0	9 12.7	6 8.5	1 1.4	5 7.0	2 2.8
80歳以上	4 3.9	26 25.2	31 30.1	9 8.7	7 6.8	5 4.9	12 11.7	6 5.8

## ■現在や将来の不安や悩みについて×地区別

[問9×問6/クロス集計]

現在や将来にわたってどんなことに、不安や悩みを感じているかを地区別にみると、『里浦町地区』では「自分や家族の健康のこと」がもっとも高く、『瀬戸町地区』では「自分や家族の健康のこと」「自分や家族の老後のこと」、その他の地区では「自分や家族の老後のこと」がもっとも高くなっています。

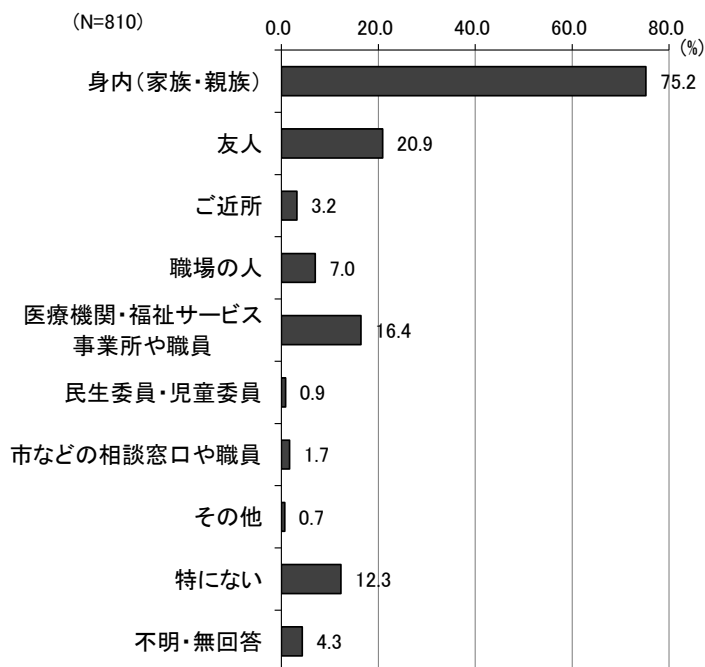
上段:件数 下段:%	問9 現在や将来にわたってどんなことに、不安や悩みを感じていますか								
	合計	自分や家族の健康のこと	自分や家族の老後のこと	子どもの教育や将来のこと	収入や家計に関すること	仕事・就職に関すること	住まいに関すること	子育てに関すること	介護に関すること
全体	810 100.0	411 50.7	<b>486</b> <b>60.0</b>	101 12.5	256 31.6	102 12.6	96 11.9	49 6.0	234 28.9
撫養町 川西地区	205 100.0	110 53.7	<b>138</b> <b>67.3</b>	28 13.7	76 37.1	28 13.7	33 16.1	10 4.9	61 29.8
撫養町 川東地区	93 100.0	48 51.6	<b>53</b> <b>57.0</b>	11 11.8	27 29.0	8 8.6	5 5.4	5 5.4	29 31.2
里浦町地区	51 100.0	<b>25</b> <b>49.0</b>	24 47.1	6 11.8	10 19.6	8 15.7	4 7.8	4 7.8	10 19.6
鳴門町地区	78 100.0	41 52.6	<b>47</b> <b>60.3</b>	13 16.7	25 32.1	17 21.8	9 11.5	12 15.4	28 35.9
大津町地区	117 100.0	62 53.0	<b>76</b> <b>65.0</b>	19 16.2	44 37.6	14 12.0	21 17.9	9 7.7	29 24.8
瀬戸町地区	60 100.0	<b>29</b> <b>48.3</b>	<b>29</b> <b>48.3</b>	5 8.3	23 38.3	6 10.0	4 6.7	3 5.0	14 23.3
北灘町地区	29 100.0	19 65.5	<b>22</b> <b>75.9</b>	3 10.3	8 27.6	1 3.4	4 13.8	1 3.4	9 31.0
大麻町 堀江地区	74 100.0	33 44.6	<b>45</b> <b>60.8</b>	7 9.5	19 25.7	9 12.2	8 10.8	3 4.1	21 28.4
大麻町 板東地区	87 100.0	42 48.3	<b>50</b> <b>57.5</b>	9 10.3	22 25.3	11 12.6	8 9.2	2 2.3	32 36.8

上段:件数 下段:%	問9 現在や将来にわたってどんなことに、不安や悩みを感じていますか							
	困ったときの相談に関すること	交通の便や移動手段に関すること	災害時の備えや避難に関すること	地域の防犯・治安に関すること	近所づきあいや地域とのつながりに関すること	その他	特にない	不明・無回答
全体	89 11.0	183 22.6	249 30.7	79 9.8	81 10.0	12 1.5	82 10.1	20 2.5
撫養町 川西地区	31 15.1	35 17.1	67 32.7	17 8.3	22 10.7	2 1.0	19 9.3	2 1.0
撫養町 川東地区	8 8.6	14 15.1	26 28.0	10 10.8	6 6.5	2 2.2	14 15.1	1 1.1
里浦町地区	8 15.7	5 9.8	16 31.4	4 7.8	4 7.8	-	6 11.8	-
鳴門町地区	10 12.8	32 41.0	23 29.5	13 16.7	10 12.8	2 2.6	7 9.0	-
大津町地区	10 8.5	24 20.5	45 38.5	12 10.3	17 14.5	2 1.7	10 8.5	2 1.7
瀬戸町地区	6 10.0	18 30.0	21 35.0	8 13.3	3 5.0	-	9 15.0	-
北灘町地区	1 3.4	18 62.1	11 37.9	2 6.9	2 6.9	-	1 3.4	-
大麻町 堀江地区	8 10.8	11 14.9	17 23.0	9 12.2	8 10.8	3 4.1	7 9.5	2 2.7
大麻町 板東地区	7 8.0	24 27.6	22 25.3	4 4.6	9 10.3	1 1.1	9 10.3	1 1.1

## (10) - 1 不安や悩みの相談先について「自分や家族の健康のこと」

〈各項目のあてはまるものすべてに○〉 [問 10(1)]

自分や家族の健康のことの不安や悩みをどなたに、またはどこに相談している（する）かについてみると、「身内（家族・親族）」が75.2%と最も高く、次いで「友人」が20.9%となっています。



■不安や悩みの相談先について「自分や家族の健康のこと」×地区別

[問10(1)×問6/クロス集計]

自分や家族の健康のことの不安や悩みをどなたに、またはどこに相談している(する)かを地区別にみると、すべての地区で「身内(家族・親戚)」がもっとも高くなっています。次いで『撫養町川東地区』では「特にない」、『大麻町堀江地区』では「医療機関・福祉サービス事業所や職員」、『大麻町板東地区』では「友人」「医療機関・福祉サービス事業所や職員」、その他の地区では「友人」となっています。

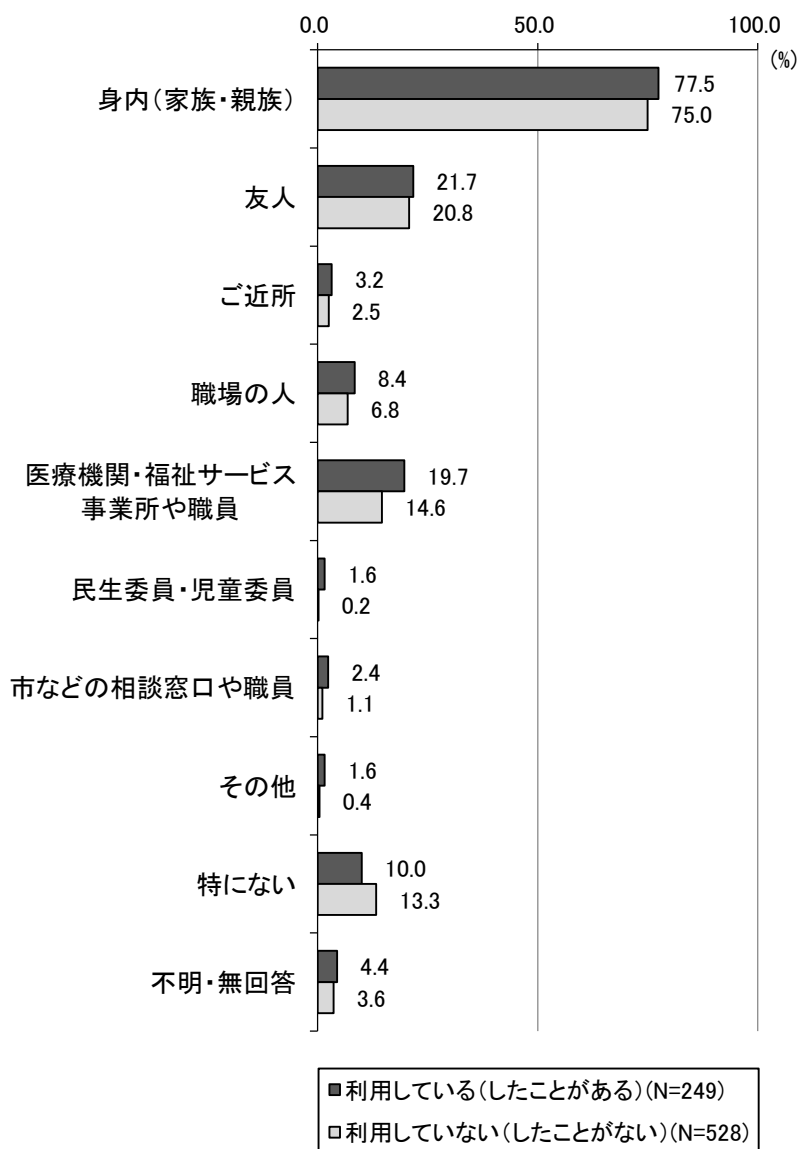
上段:件数 下段:%	問10(1) 自分や家族の健康のこと【相談相手】					
	合計	身内(家族・親族)	友人	ご近所	職場の人	医療機関・福祉サービス事業所や職員
全体	810 100.0	609 75.2	169 20.9	26 3.2	57 7.0	133 16.4
撫養町 川西地区	205 100.0	159 77.6	49 23.9	6 2.9	15 7.3	44 21.5
撫養町 川東地区	93 100.0	64 68.8	16 17.2	2 2.2	5 5.4	12 12.9
里浦町地区	51 100.0	34 66.7	13 25.5	2 3.9	4 7.8	6 11.8
鳴門町地区	78 100.0	69 88.5	21 26.9	3 3.8	6 7.7	11 14.1
大津町地区	117 100.0	89 76.1	21 17.9	4 3.4	12 10.3	20 17.1
瀬戸町地区	60 100.0	42 70.0	13 21.7	1 1.7	5 8.3	4 6.7
北灘町地区	29 100.0	23 79.3	6 20.7	2 6.9	3 10.3	5 17.2
大麻町 堀江地区	74 100.0	57 77.0	14 18.9	1 1.4	6 8.1	15 20.3
大麻町 板東地区	87 100.0	61 70.1	15 17.2	5 5.7	1 1.1	15 17.2

上段:件数 下段:%	問10(1) 自分や家族の健康のこと【相談相手】				
	民生委員・児童委員	市などの相談窓口や職員	その他	特にない	不明・無回答
全体	7 0.9	14 1.7	6 0.7	100 12.3	35 4.3
撫養町 川西地区	1 0.5	6 2.9	2 1.0	19 9.3	7 3.4
撫養町 川東地区	-	1 1.1	-	19 20.4	5 5.4
里浦町地区	1 2.0	1 2.0	-	12 23.5	3 5.9
鳴門町地区	1 1.3	1 1.3	-	4 5.1	2 2.6
大津町地区	2 1.7	3 2.6	-	12 10.3	5 4.3
瀬戸町地区	-	2 3.3	-	10 16.7	2 3.3
北灘町地区	1 3.4	-	1 3.4	2 6.9	2 6.9
大麻町 堀江地区	-	-	2 2.7	6 8.1	3 4.1
大麻町 板東地区	1 1.1	-	1 1.1	14 16.1	3 3.4

■不安や悩みの相談先について「自分や家族の健康のこと」×福祉サービス利用の有無

[問 10(1)×問 20/クロス集計]

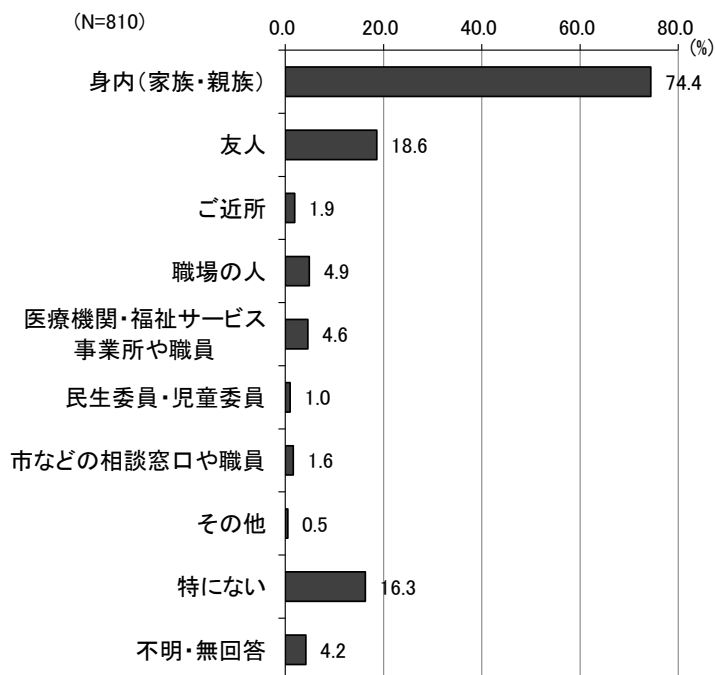
自分や家族の健康のことの不安や悩みをどなたに、またはどこに相談している(する)かを福祉サービスの利用の有無別にみると、福祉サービスの利用の有無にかかわらず「身内(家族・親戚)」がもっとも高く、次いで「友人」となっています。



## (10) - 2 不安や悩みの相談先について「自分や家族の生活や将来のこと」

〈各項目のあてはまるものすべてに○〉 [問 10(2)]

自分や家族の生活や将来のことの不安や悩みをどなたに、またはどこに相談している(する)かについてみると、「身内(家族・親族)」が74.4%と最も高く、次いで「友人」が18.6%となっています。



■不安や悩みの相談先について「自分や家族の生活や将来のこと」×地区別

[問10(2)×問6/クロス集計]

自分や家族の生活や将来のことの不安や悩みをどなたに、またはどこに相談している(する)かを地区別にみると、すべての地区で「身内(家族・親戚)」がもっとも高くなっています。次いで『撫養町川東地区』『里浦町地区』『大麻町板東地区』では「特にない」、『瀬戸町地区』では「友人」「特にない」、その他の地区では「友人」となっています。

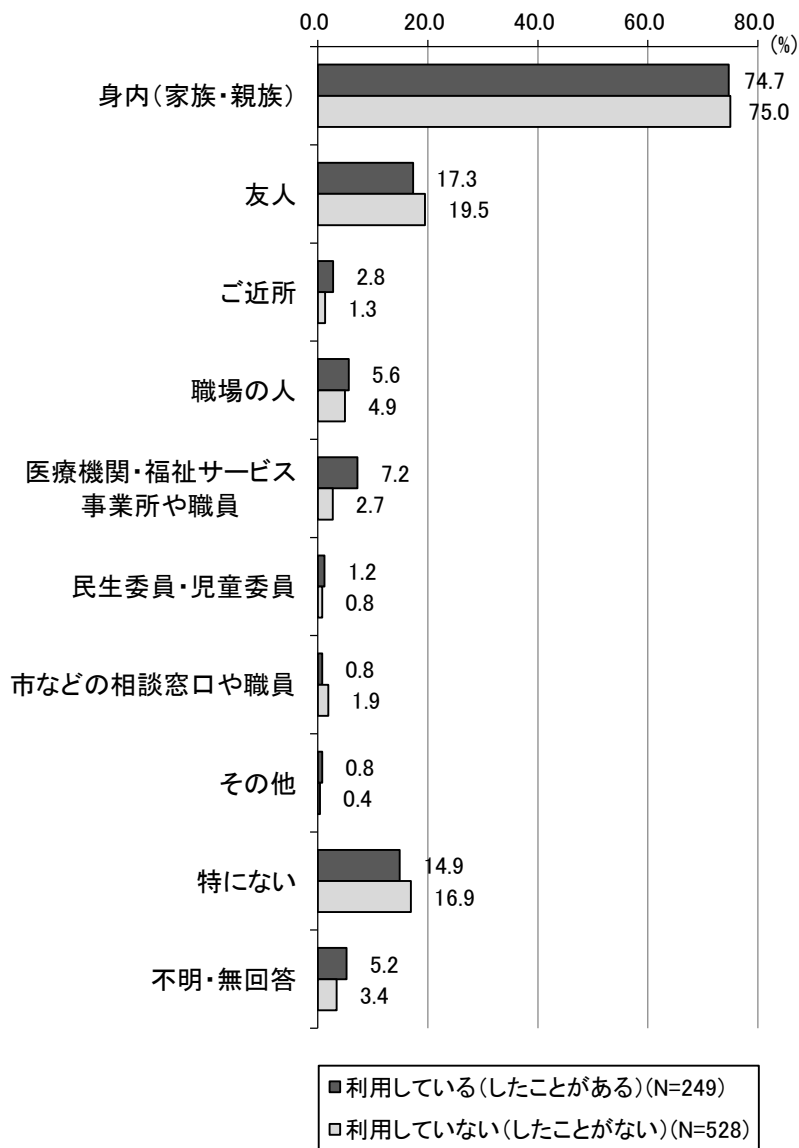
上段:件数 下段:%	問10(2) 自分や家族の生活や将来のこと【相談相手】					
	合計	身内(家族・親族)	友人	ご近所	職場の人	医療機関・福祉サービス事業所や職員
全体	810 100.0	<b>603</b> <b>74.4</b>	151 18.6	15 1.9	40 4.9	37 4.6
撫養町川西地区	205 100.0	<b>158</b> <b>77.1</b>	42 20.5	5 2.4	17 8.3	8 3.9
撫養町川東地区	93 100.0	<b>66</b> <b>71.0</b>	12 12.9	- -	1 1.1	4 4.3
里浦町地区	51 100.0	<b>34</b> <b>66.7</b>	10 19.6	- -	2 3.9	1 2.0
鳴門町地区	78 100.0	<b>65</b> <b>83.3</b>	20 25.6	1 1.3	4 5.1	4 5.1
大津町地区	117 100.0	<b>86</b> <b>73.5</b>	23 19.7	3 2.6	7 6.0	3 2.6
瀬戸町地区	60 100.0	<b>42</b> <b>70.0</b>	9 15.0	- -	4 6.7	1 1.7
北灘町地区	29 100.0	<b>20</b> <b>69.0</b>	5 17.2	- -	2 6.9	3 10.3
大麻町堀江地区	74 100.0	<b>57</b> <b>77.0</b>	11 14.9	3 4.1	2 2.7	6 8.1
大麻町板東地区	87 100.0	<b>64</b> <b>73.6</b>	14 16.1	2 2.3	1 1.1	7 8.0

上段:件数 下段:%	問10(2) 自分や家族の生活や将来のこと【相談相手】				
	民生委員・児童委員	市などの相談窓口や職員	その他	特にない	不明・無回答
全体	8 1.0	13 1.6	4 0.5	132 16.3	34 4.2
撫養町川西地区	2 1.0	5 2.4	1 0.5	29 14.1	9 4.4
撫養町川東地区	1 1.1	1 1.1	1 1.1	21 22.6	3 3.2
里浦町地区	- -	- -	- -	12 23.5	3 5.9
鳴門町地区	1 1.3	1 1.3	- -	8 10.3	1 1.3
大津町地区	1 0.9	1 0.9	- -	22 18.8	5 4.3
瀬戸町地区	1 1.7	2 3.3	- -	9 15.0	3 5.0
北灘町地区	1 3.4	1 3.4	- -	3 10.3	3 10.3
大麻町堀江地区	- -	2 2.7	1 1.4	10 13.5	3 4.1
大麻町板東地区	1 1.1	- -	1 1.1	15 17.2	2 2.3

■不安や悩みの相談先について「自分や家族の生活や将来のこと」×福祉サービス利用の有無

[問 10(2)×問 20/クロス集計]

自分や家族の生活や将来のことの不安や悩みをどなたに、またはどこに相談している(する)かを福祉サービスの利用の有無別にみると、福祉サービスの利用の有無にかかわらず「身内(家族・親戚)」がもっとも高く、次いで「友人」となっています。

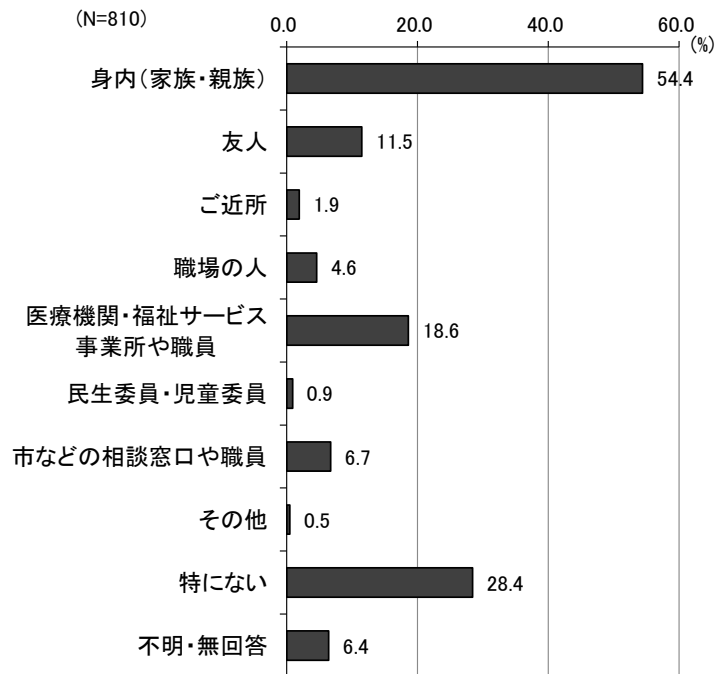




### (10) - 3 不安や悩みの相談先について「介護に関すること」

〈各項目のあてはまるものすべてに○〉 [問 10(3)]

介護に関することへの不安や悩みをどなたに、またどこに相談している（する）かについてみると、「身内（家族・親族）」が54.4%ともっとも高く、次いで「特にない」が28.4%となっています。



## ■不安や悩みの相談先について「介護に関すること」×地区別

[問10(3)×問6/クロス集計]

介護に関することへの不安や悩みをどなたに、またはどこに相談している(する)かを地区別にみると、『里浦町地区』では「特にない」がもっとも高く、その他の地区では「身内(家族・親戚)」がもっとも高くなっています。次いで『里浦町地区』では「身内(家族・親戚)」、『大麻町堀江地区』では「医療機関・福祉サービス事業所や職員」、『北灘町地区』では「医療機関・福祉サービス事業所や職員」「特にない」、その他の地区では「特にない」となっています。

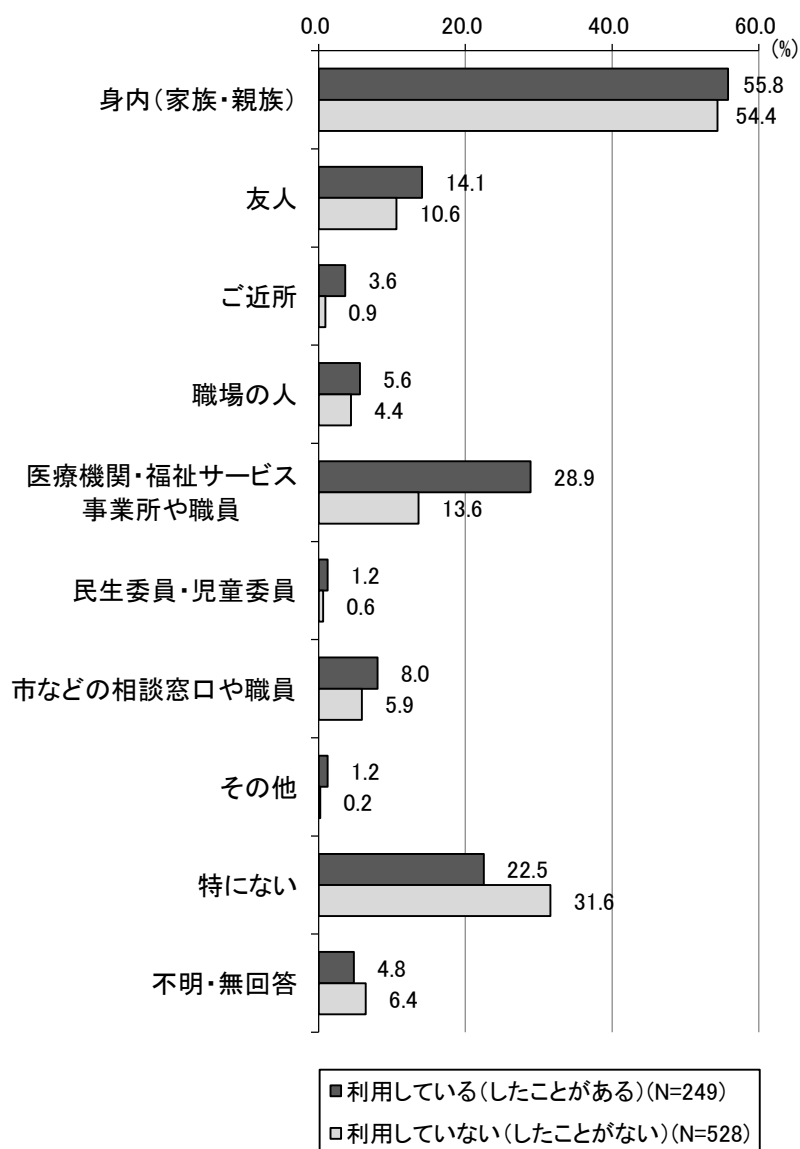
上段:件数 下段:%	問10(3) 介護に関すること【相談相手】					
	合計	身内(家族・親族)	友人	ご近所	職場の人	医療機関・福祉サービス事業所や職員
全体	810 100.0	441 54.4	93 11.5	15 1.9	37 4.6	151 18.6
撫養町 川西地区	205 100.0	120 58.5	23 11.2	3 1.5	12 5.9	34 16.6
撫養町 川東地区	93 100.0	48 51.6	5 5.4	- -	1 1.1	17 18.3
里浦町地区	51 100.0	22 43.1	6 11.8	- -	3 5.9	6 11.8
鳴門町地区	78 100.0	44 56.4	12 15.4	3 3.8	3 3.8	12 15.4
大津町地区	117 100.0	63 53.8	17 14.5	2 1.7	8 6.8	24 20.5
瀬戸町地区	60 100.0	32 53.3	6 10.0	1 1.7	3 5.0	8 13.3
北灘町地区	29 100.0	17 58.6	4 13.8	1 3.4	2 6.9	7 24.1
大麻町 堀江地区	74 100.0	35 47.3	9 12.2	3 4.1	2 2.7	20 27.0
大麻町 板東地区	87 100.0	51 58.6	9 10.3	1 1.1	3 3.4	20 23.0

上段:件数 下段:%	問10(3) 介護に関すること【相談相手】				
	民生委員・児童委員	市などの相談窓口や職員	その他	特にない	不明・無回答
全体	7 0.9	54 6.7	4 0.5	230 28.4	52 6.4
撫養町 川西地区	4 2.0	20 9.8	1 0.5	56 27.3	10 4.9
撫養町 川東地区	- -	2 2.2	1 1.1	31 33.3	6 6.5
里浦町地区	- -	3 5.9	- -	23 45.1	3 5.9
鳴門町地区	1 1.3	7 9.0	- -	17 21.8	6 7.7
大津町地区	- -	10 8.5	- -	33 28.2	8 6.8
瀬戸町地区	1 1.7	3 5.0	- -	19 31.7	5 8.3
北灘町地区	1 3.4	3 10.3	- -	7 24.1	2 6.9
大麻町 堀江地区	- -	3 4.1	2 2.7	17 23.0	6 8.1
大麻町 板東地区	- -	3 3.4	- -	25 28.7	4 4.6

## ■不安や悩みの相談先について「介護に関すること」×福祉サービス利用の有無

[問 10(3)×問 20/クロス集計]

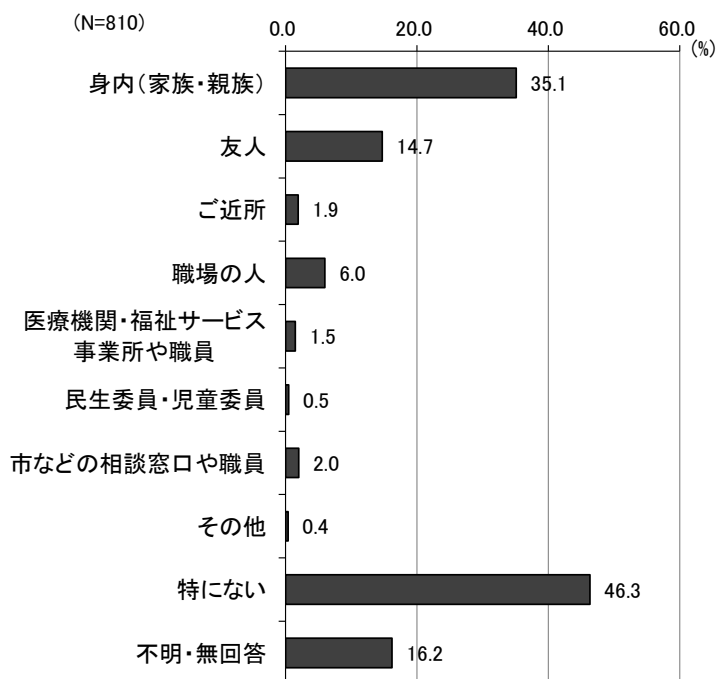
介護に関することへの不安や悩みをどなたに、またはどこに相談している(する)かを福祉サービスの利用の有無別にみると、福祉サービスの利用の有無にかかわらず「身内(家族・親戚)」がもっとも高くなっています。次いで『利用している(したことがある)』では「医療機関・福祉サービス事業所や職員」、『利用していない(したことがない)』では「特にない」となっています。



#### (10) - 4 不安や悩みの相談先について「子育てに関すること」

〈各項目のあてはまるものすべてに○〉 [問 10(4)]

子育てに関すること不安や悩みをどなたに、またはどこに相談している(する)かについてみると、「特にない」が46.3%と最も高く、次いで「身内(家族・親族)」が35.1%となっています。



■不安や悩みの相談先について「子育てに関すること」×地区別

[問10(4)×問6/クロス集計]

子育てに関することへの不安や悩みをどなたに、またはどこに相談している(する)かを地区別にみると、『大津町地区』『北灘町地区』では「身内(家族・親戚)」がもっとも高く、その他の地区では「特にない」がもっとも高くなっています。

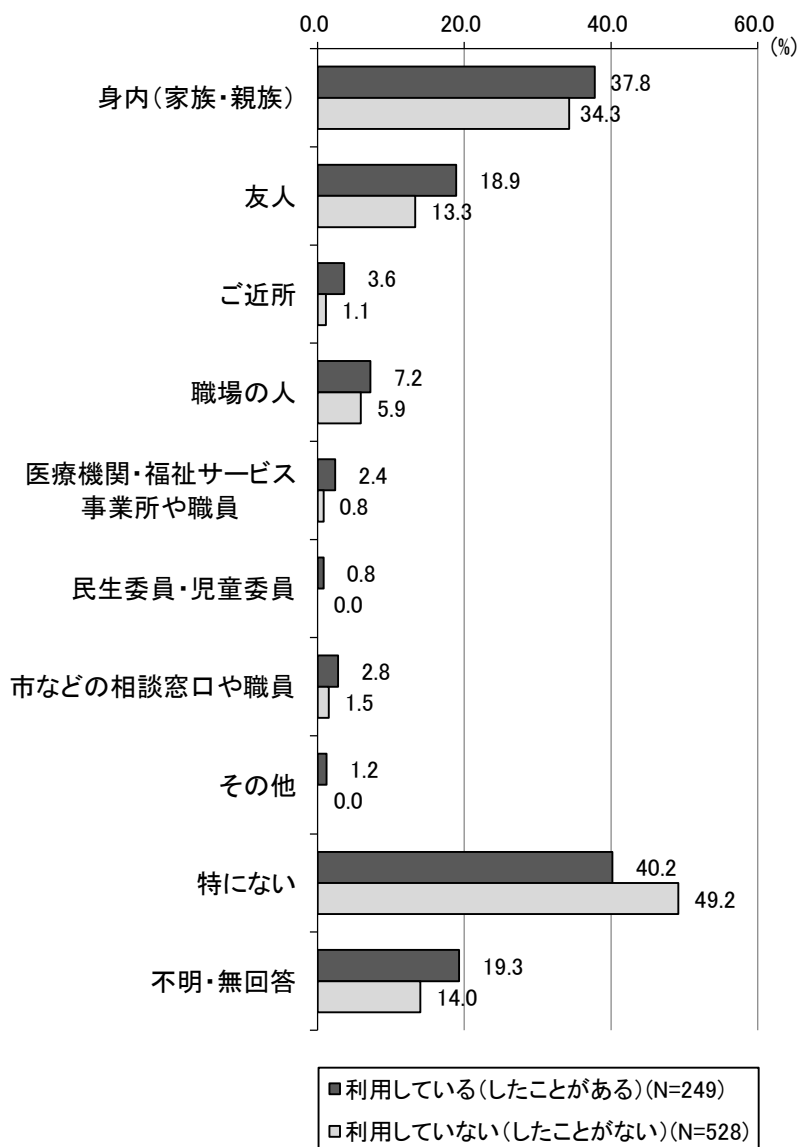
上段:件数 下段:%	問10(4) 子育てに関すること【相談相手】					
	合計	身内(家族・親族)	友人	ご近所	職場の人	医療機関・福祉サービス事業所や職員
全体	810 100.0	284 35.1	119 14.7	15 1.9	49 6.0	12 1.5
撫養町 川西地区	205 100.0	77 37.6	37 18.0	3 1.5	17 8.3	4 2.0
撫養町 川東地区	93 100.0	32 34.4	10 10.8	1 1.1	1 1.1	1 1.1
里浦町地区	51 100.0	11 21.6	7 13.7	2 3.9	4 7.8	- -
鳴門町地区	78 100.0	26 33.3	12 15.4	1 1.3	4 5.1	3 3.8
大津町地区	117 100.0	<b>49</b> <b>41.9</b>	14 12.0	1 0.9	9 7.7	1 0.9
瀬戸町地区	60 100.0	19 31.7	8 13.3	- -	5 8.3	- -
北灘町地区	29 100.0	<b>10</b> <b>34.5</b>	6 20.7	1 3.4	2 6.9	1 3.4
大麻町 堀江地区	74 100.0	25 33.8	9 12.2	4 5.4	2 2.7	2 2.7
大麻町 板東地区	87 100.0	30 34.5	14 16.1	2 2.3	5 5.7	- -

上段:件数 下段:%	問10(4) 子育てに関すること【相談相手】				
	民生委員・児童委員	市などの相談窓口や職員	その他	特にない	不明・無回答
全体	4 0.5	16 2.0	3 0.4	<b>375</b> <b>46.3</b>	131 16.2
撫養町 川西地区	- -	5 2.4	1 0.5	<b>95</b> <b>46.3</b>	29 14.1
撫養町 川東地区	1 1.1	- -	1 1.1	<b>47</b> <b>50.5</b>	13 14.0
里浦町地区	1 2.0	3 5.9	- -	<b>28</b> <b>54.9</b>	8 15.7
鳴門町地区	- -	2 2.6	1 1.3	<b>40</b> <b>51.3</b>	10 12.8
大津町地区	- -	1 0.9	- -	47 40.2	18 15.4
瀬戸町地区	- -	- -	- -	<b>27</b> <b>45.0</b>	12 20.0
北灘町地区	1 3.4	2 6.9	- -	8 27.6	8 27.6
大麻町 堀江地区	- -	2 2.7	- -	<b>38</b> <b>51.4</b>	11 14.9
大麻町 板東地区	1 1.1	1 1.1	- -	<b>41</b> <b>47.1</b>	15 17.2

■不安や悩みの相談先について「子育てに関すること」×福祉サービス利用の有無

[問 10(4)×問 20/クロス集計]

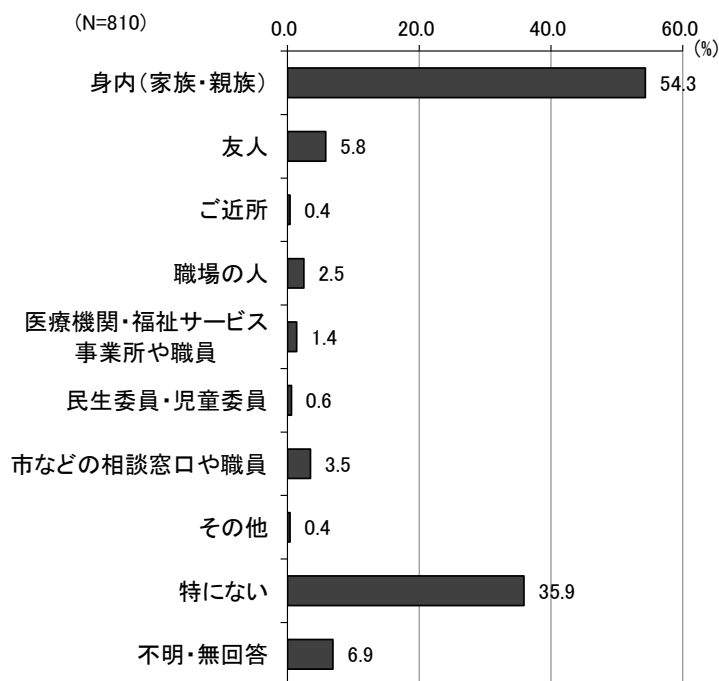
子育てに関することへの不安や悩みをどなたに、またはどこに相談している(する)かを福祉サービスの利用の有無別にみると、福祉サービスの利用の有無にかかわらず「特にない」がもっとも高く、次いで「身内(家族・親戚)」となっています。



### (10) - 5 不安や悩みの相談先について「生活費など経済的問題」

〈各項目のあてはまるものすべてに○〉 [問 10(5)]

生活費など経済的問題の不安や悩みをどなたに、またはどこに相談している(する)かについてみると、「身内(家族・親族)」が54.3%と最も高く、次いで「特にない」が35.9%となっています。



■不安や悩みの相談先について「生活費など経済的問題」×地区別

[問10(5)×問6/クロス集計]

生活費など経済的問題の不安や悩みをどなたに、またはどこに相談している(する)かを地区別にみると、『里浦町地区』では「特にない」がもっとも高く、その他の地区では「身内(家族・親戚)」がもっとも高くなっています。

上段:件数 下段:%	問10(5) 生活費など経済的問題【相談相手】					
	合計	身内(家族・親族)	友人	ご近所	職場の人	医療機関・福祉 サービス事業所や 職員
全体	810 100.0	440 54.3	47 5.8	3 0.4	20 2.5	11 1.4
撫養町 川西地区	205 100.0	119 58.0	9 4.4	1 0.5	7 3.4	4 2.0
撫養町 川東地区	93 100.0	50 53.8	3 3.2	- -	- -	2 2.2
里浦町地区	51 100.0	20 39.2	5 9.8	- -	1 2.0	- -
鳴門町地区	78 100.0	46 59.0	8 10.3	1 1.3	4 5.1	1 1.3
大津町地区	117 100.0	60 51.3	8 6.8	- -	5 4.3	1 0.9
瀬戸町地区	60 100.0	34 56.7	4 6.7	- -	1 1.7	- -
北灘町地区	29 100.0	15 51.7	2 6.9	- -	- -	1 3.4
大麻町 堀江地区	74 100.0	39 52.7	2 2.7	- -	2 2.7	1 1.4
大麻町 板東地区	87 100.0	47 54.0	4 4.6	1 1.1	- -	1 1.1

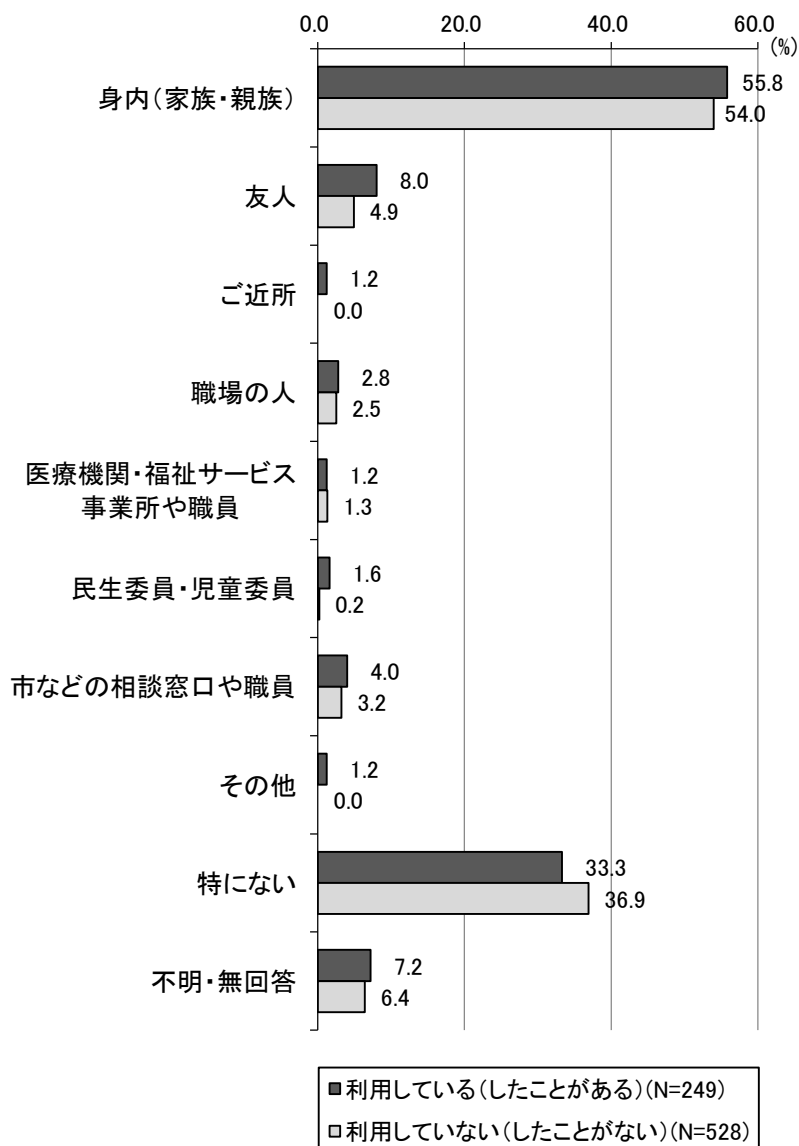
上段:件数 下段:%	問10(5) 生活費など経済的問題【相談相手】				
	民生委員・児童委員	市などの相談窓口 や職員	その他	特にない	不明・無回答
全体	5 0.6	28 3.5	3 0.4	291 35.9	56 6.9
撫養町 川西地区	- -	7 3.4	- -	71 34.6	11 5.4
撫養町 川東地区	- -	- -	1 1.1	36 38.7	5 5.4
里浦町地区	- -	4 7.8	- -	26 51.0	3 5.9
鳴門町地区	- -	1 1.3	- -	26 33.3	4 5.1
大津町地区	1 0.9	4 3.4	- -	44 37.6	11 9.4
瀬戸町地区	1 1.7	3 5.0	- -	19 31.7	4 6.7
北灘町地区	2 6.9	3 10.3	- -	8 27.6	3 10.3
大麻町 堀江地区	- -	4 5.4	2 2.7	24 32.4	7 9.5
大麻町 板東地区	1 1.1	2 2.3	- -	34 39.1	5 5.7



■不安や悩みの相談先について「生活費など経済的問題」×福祉サービス利用の有無

[問 10(5)×問 20/クロス集計]

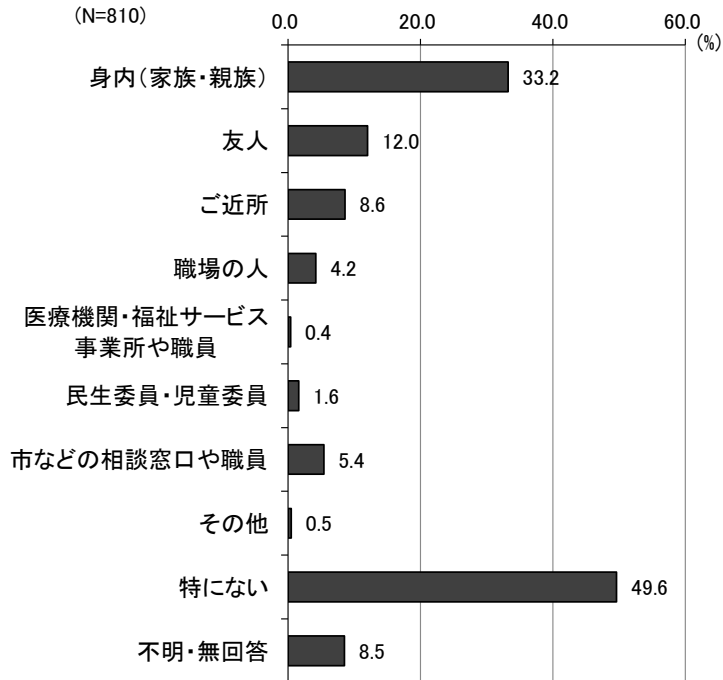
生活費など経済的問題の不安や悩みをどなたに、またはどこに相談している(する)かを福祉サービスの利用の有無別にみると、福祉サービスの利用の有無にかかわらず「身内(家族・親戚)」がもっとも高く、次いで「特にない」となっています。



(10) - 6 不安や悩みの相談先について「近所とのトラブル」

〈各項目のあてはまるものすべてに○〉 [問 10(6)]

近所とのトラブルの不安や悩みをどなたに、またはどこに相談している（する）かについてみると、「特にない」が49.6%ともっとも高く、次いで「身内（家族・親族）」が33.2%となっています。



## ■不安や悩みの相談先について「近所とのトラブル」×地区別

[問10(6)×問6/クロス集計]

近所とのトラブルの不安や悩みをどなたに、またはどこに相談している(する)かを地区別にみると、『北灘町地区』では「身内(家族・親戚)」がもっとも高く、その他の地区では「特にない」がもっとも高くなっています。

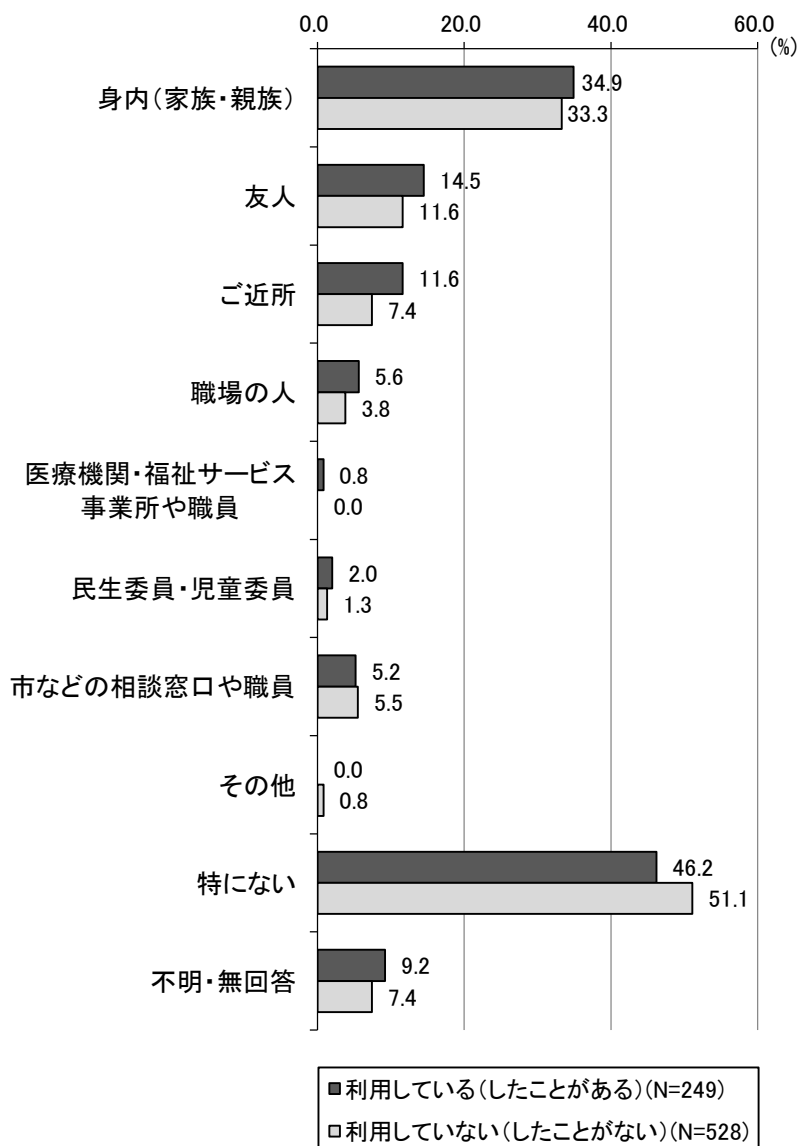
上段:件数 下段:%	問10(6) 近所とのトラブル【相談相手】					
	合計	身内(家族・親族)	友人	ご近所	職場の人	医療機関・福祉 サービス事業所や 職員
全体	810 100.0	269 33.2	97 12.0	70 8.6	34 4.2	3 0.4
撫養町 川西地区	205 100.0	73 35.6	29 14.1	20 9.8	11 5.4	- -
撫養町 川東地区	93 100.0	27 29.0	5 5.4	5 5.4	1 1.1	- -
里浦町地区	51 100.0	11 21.6	5 9.8	3 5.9	2 3.9	- -
鳴門町地区	78 100.0	24 30.8	12 15.4	6 7.7	7 9.0	- -
大津町地区	117 100.0	40 34.2	15 12.8	7 6.0	7 6.0	- -
瀬戸町地区	60 100.0	22 36.7	6 10.0	3 5.0	1 1.7	- -
北灘町地区	29 100.0	12 41.4	6 20.7	6 20.7	2 6.9	- -
大麻町 堀江地区	74 100.0	25 33.8	10 13.5	9 12.2	1 1.4	- -
大麻町 板東地区	87 100.0	30 34.5	9 10.3	10 11.5	1 1.1	3 3.4

上段:件数 下段:%	問10(6) 近所とのトラブル【相談相手】				
	民生委員・児童委 員	市などの相談窓口 や職員	その他	特にない	不明・無回答
全体	13 1.6	44 5.4	4 0.5	402 49.6	69 8.5
撫養町 川西地区	2 1.0	12 5.9	1 0.5	100 48.8	15 7.3
撫養町 川東地区	1 1.1	4 4.3	1 1.1	54 58.1	7 7.5
里浦町地区	- -	4 7.8	- -	32 62.7	4 7.8
鳴門町地区	3 3.8	4 5.1	2 2.6	38 48.7	6 7.7
大津町地区	1 0.9	8 6.8	- -	59 50.4	7 6.0
瀬戸町地区	- -	1 1.7	- -	30 50.0	6 10.0
北灘町地区	2 6.9	2 6.9	- -	8 27.6	5 17.2
大麻町 堀江地区	3 4.1	5 6.8	- -	33 44.6	8 10.8
大麻町 板東地区	1 1.1	4 4.6	- -	42 48.3	7 8.0

■不安や悩みの相談先について「近所とのトラブル」×福祉サービス利用の有無

[問 10(6)×問 20/クロス集計]

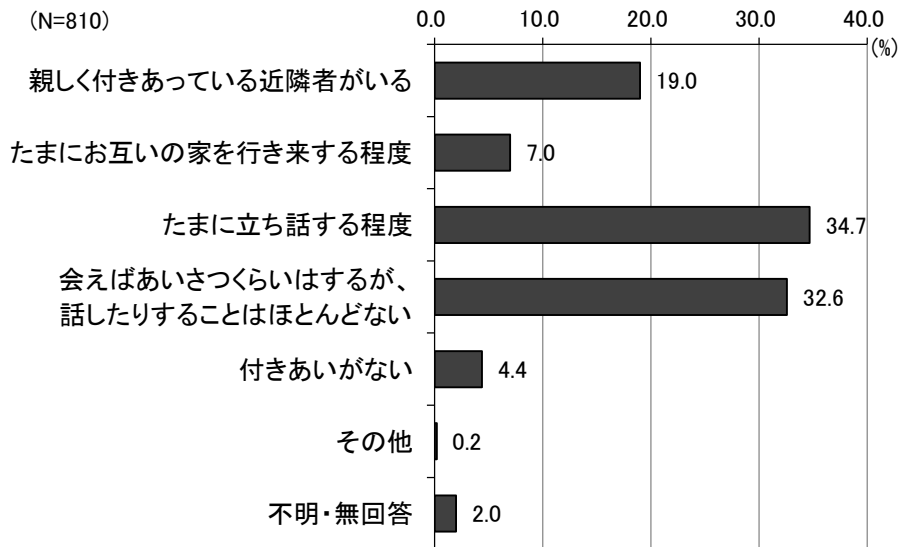
近所とのトラブルの不安や悩みをどなたに、またはどこに相談している(する)かを福祉サービスの利用の有無別にみると、福祉サービスの利用の有無にかかわらず「特にない」がもっとも高く、次いで「身内(家族・親戚)」となっています。



## あなたの地域での暮らしについておたずねします

### (11) 近所の人との付き合いについて〈ひとつだけ〇〉〔問11〕

ふだん近所の人とどの程度の付き合いをしているかについてみると、「たまに立ち話する程度」が34.7%ともっとも高く、次いで「会えばあいさつくらいはするが、話したりすることはほとんどない」が32.6%となっています。

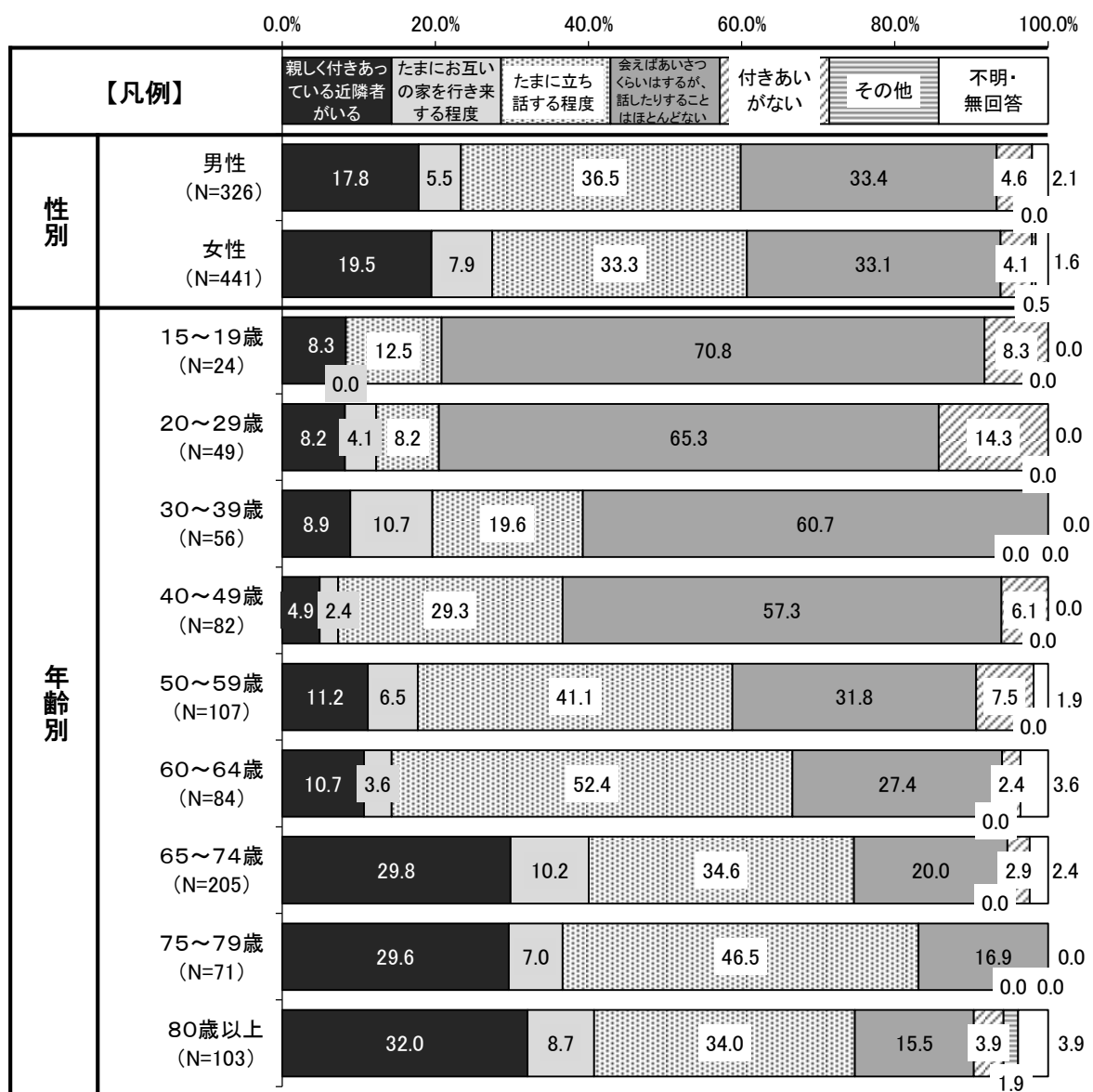


## ■近所の人との付き合いについて×性別・年齢別

[問 11×問1・問2/クロス集計]

近所の人との付き合いを性別にみると、『男性』よりも『女性』の方が「親しく付きあっている近隣者がいる」「たまにお互いの家を行き来する程度」の割合が若干高くなっています。

年齢別にみると、「親しく付きあっている近隣者がいる」においては、『80歳以上』がもっとも高く、3割を上回っています。次いで『65～74歳』『75～79歳』の順となっています。一方、「付き合いがない」においては、『20～29歳』がもっとも高く、次いで『15～19歳』となっています。

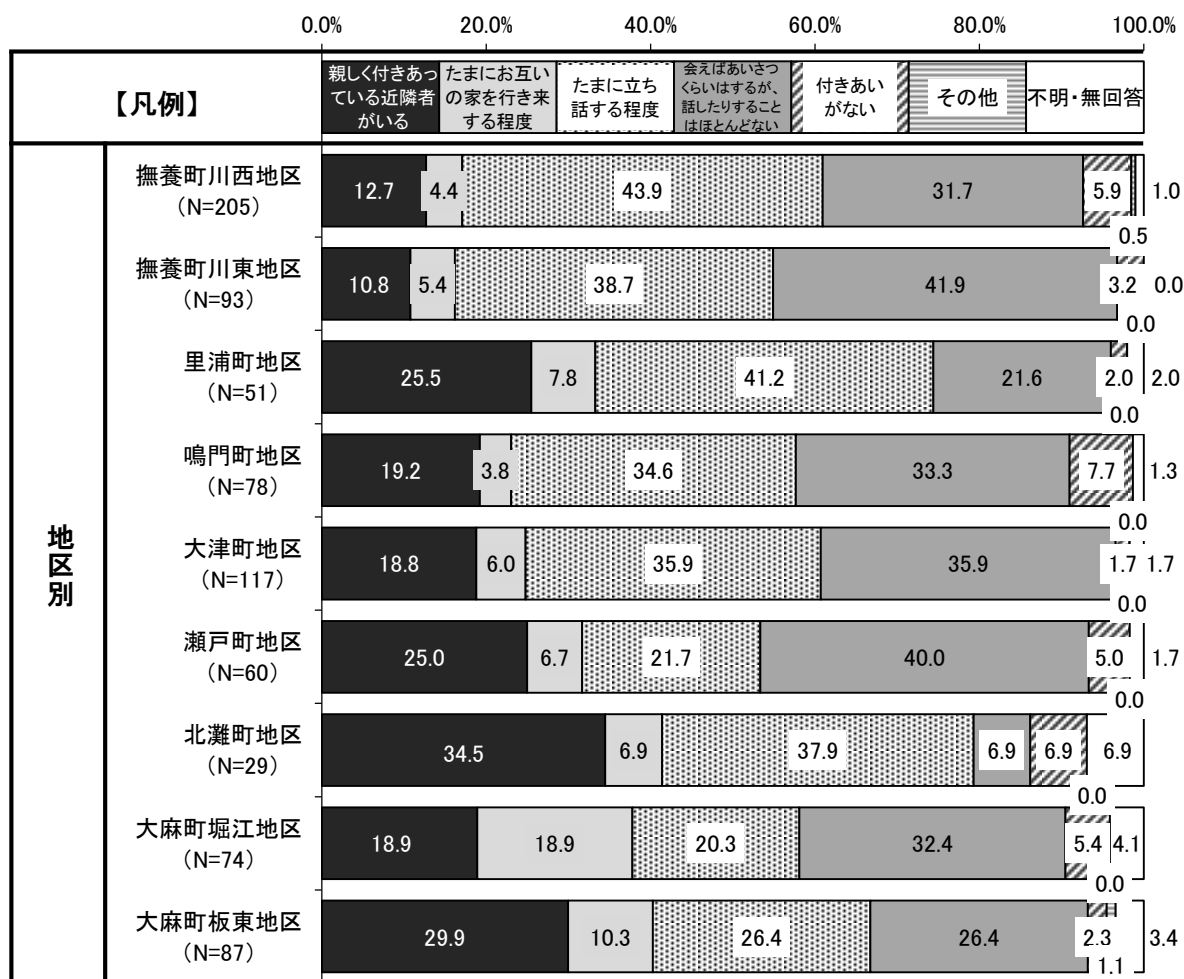


- 親しく付きあっている近隣者がいる
- たまにお互いの家を行き来する程度
- たまに立ち話する程度
- 会えばあいさつくらいはするが、話したりすることはほとんどない
- 付き合いがない
- その他
- 不明・無回答

## ■近所の人との付き合いについて×地区別

〔問 11×問6／クロス集計〕

近所の人との付き合いを地区別にみると、「親しく付きあっている近隣者がいる」においては、『北灘町地区』がもっとも高く、次いで『大麻町板東地区』となっています。一方、「付き合いがない」においては、『鳴門町地区』がもっとも高く、次いで『北灘町地区』となっています。

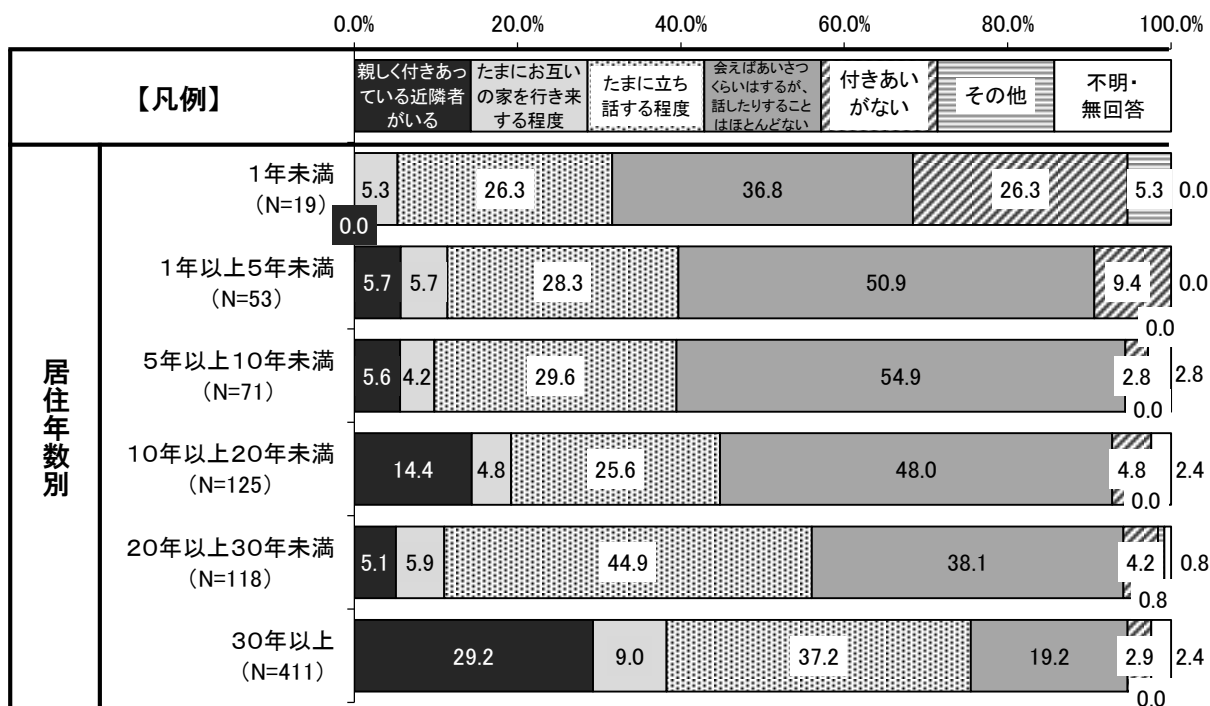


- 親しく付きあっている近隣者がいる
- たまにお互いの家を行き来する程度
- たまに立ち話す程度
- 会えばあいさつくらいはするが、話したりすることはほとんどない
- 付き合いがない
- その他
- 不明・無回答

## ■近所の人との付き合いについて×居住年数別

[問 11×問7/クロス集計]

近所の人との付き合いを居住年数別にみると、「親しく付きあっている近隣者がいる」においては、『30年以上』がもっとも高く、次いで『10年以上20年未満』となっています。一方、「付き合いがない」においては、『1年未満』がもっとも高く、次いで『1年以上5年未満』となっています。



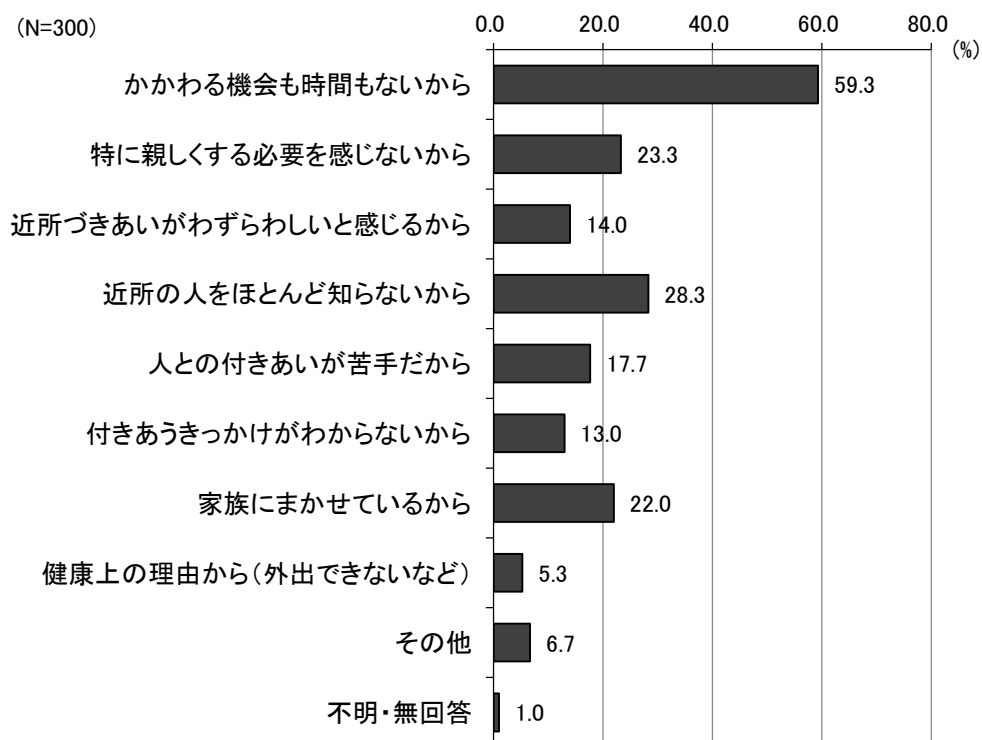
- 親しく付きあっている近隣者がいる
- たまにお互いの家を行き来する程度
- たまに立ち話す程度
- 会えばあいさつくらいはするが、話したりすることはほとんどない
- 付き合いがない
- その他
- 不明・無回答



※問 11 で「4. 会えばあいさつくらいはするが、話したりすることはほとんどない」または「5. 付き合いがない」を選ばれたかたにおたずねします。

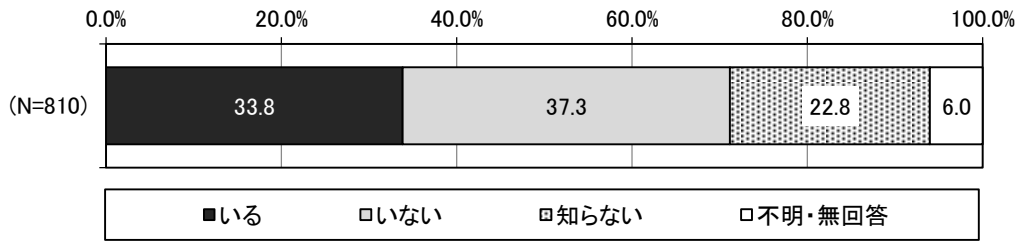
(11) -1 付き合いがない理由について〈あてはまるものすべてに○〉〔問 11(1)〕

近所の人とあまり付き合いがない理由についてみると、「かかわる機会も時間もないから」が 59.3% ともっとも高く、次いで「近所の人をほとんど知らないから」が 28.3%、「特に親しくする必要を感じないから」が 23.3%となっています。



**(12) 災害発生時に気になる人について〈ひとつだけ〇〉**〔問12〕

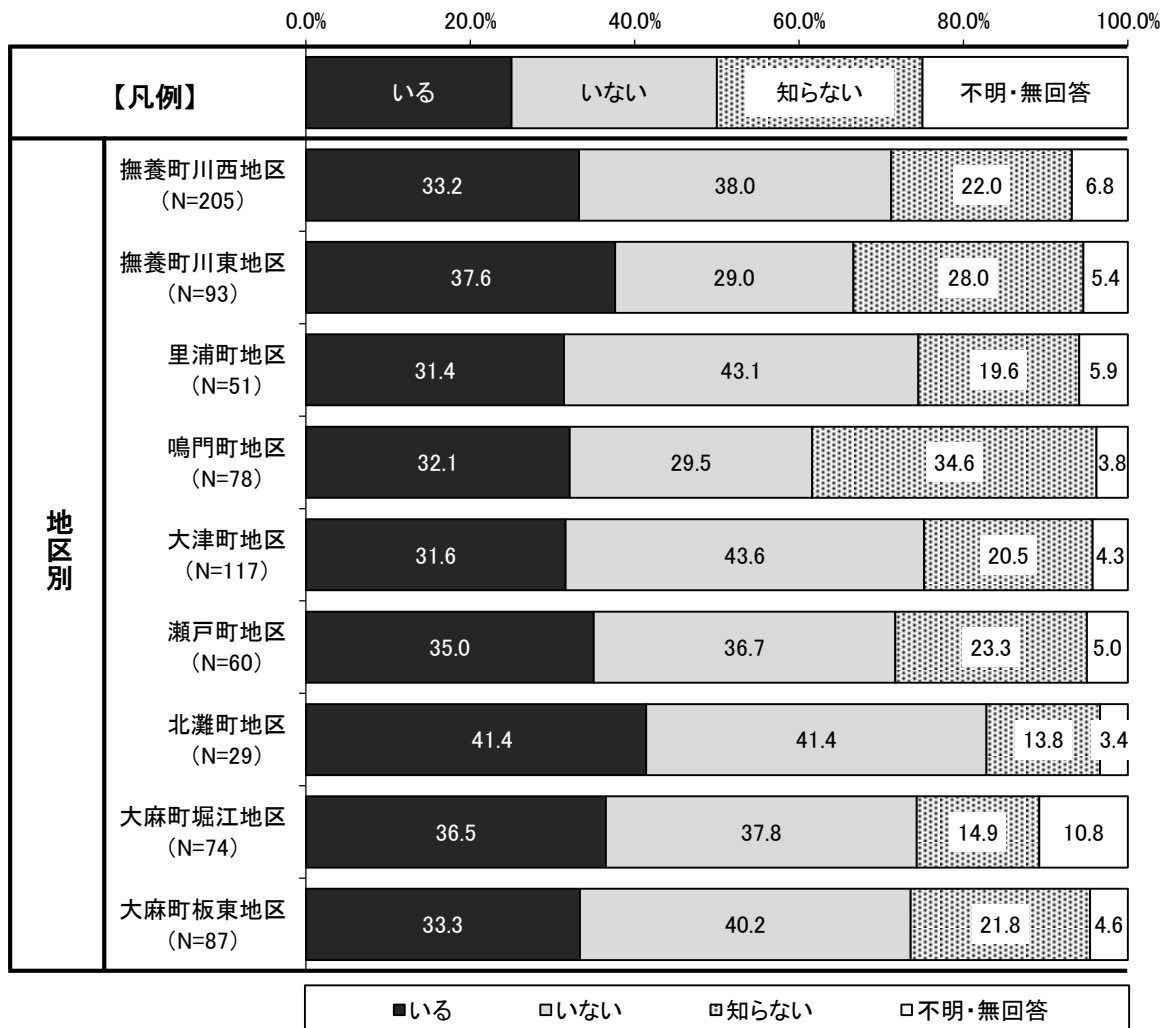
ひとり暮らしの高齢者や障がいのある人など、災害発生時に気になる人が近所にいるかについてみると、「いない」が37.3%、「いる」が33.8%、「知らない」が22.8%となっています。



**■災害発生時に気になる人について×地区別**

〔問12×問6／クロス集計〕

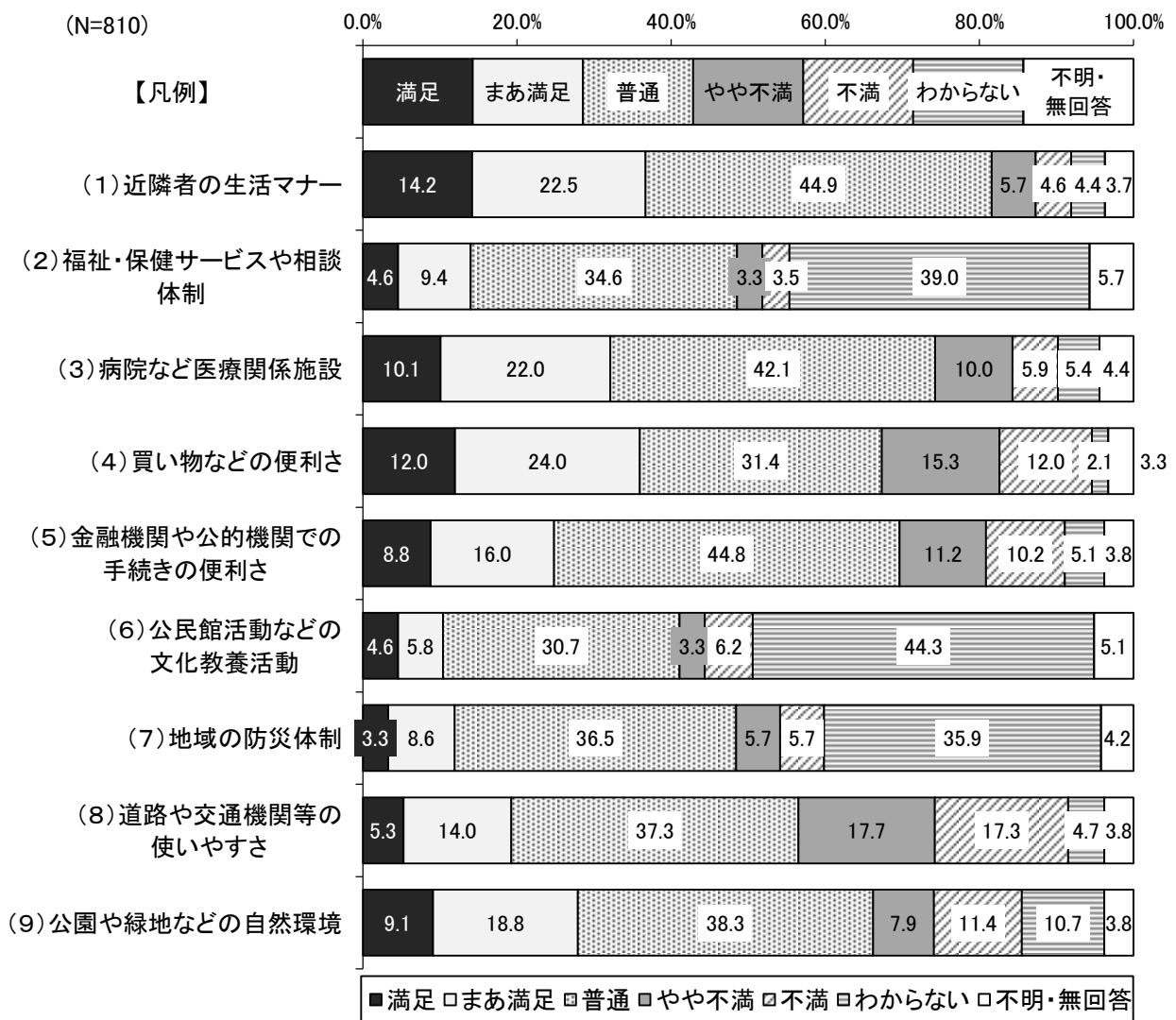
ひとり暮らしの高齢者や障がいのある人など、災害発生時に気になる人が近所にいるかを地区別にみると、「いる」においては、『北灘町地区』がもっとも高く、4割を上回っています。次いで『撫養町川東地区』となっています。また、「知らない」においては、『鳴門町地区』がもっとも高く、次いで『撫養町川東地区』となっています。



### (13) 地区の暮らしやすさについて〈それぞれにひとつだけ〉〔問13〕

現在住んでいる地区（問6でご回答いただいた地区）の暮らしやすさについてみると、『(1) 近隣者の生活マナー』『(3) 病院など医療関係施設』『(5) 金融機関や公的機関での手続きの便利さ』『(7) 地域の防災体制』『(8) 道路や交通機関等の使いやすさ』『(9) 公園や緑地などの自然環境』においては「普通」がもっとも高く、『(4) 買い物などの便利さ』においては「満足」と「まあ満足」を合わせた【満足】がもっとも高く、『(2) 福祉・保健サービスや相談体制』『(6) 公民館活動などの文化教養活動』においては「わからない」がもっとも高くなっています。

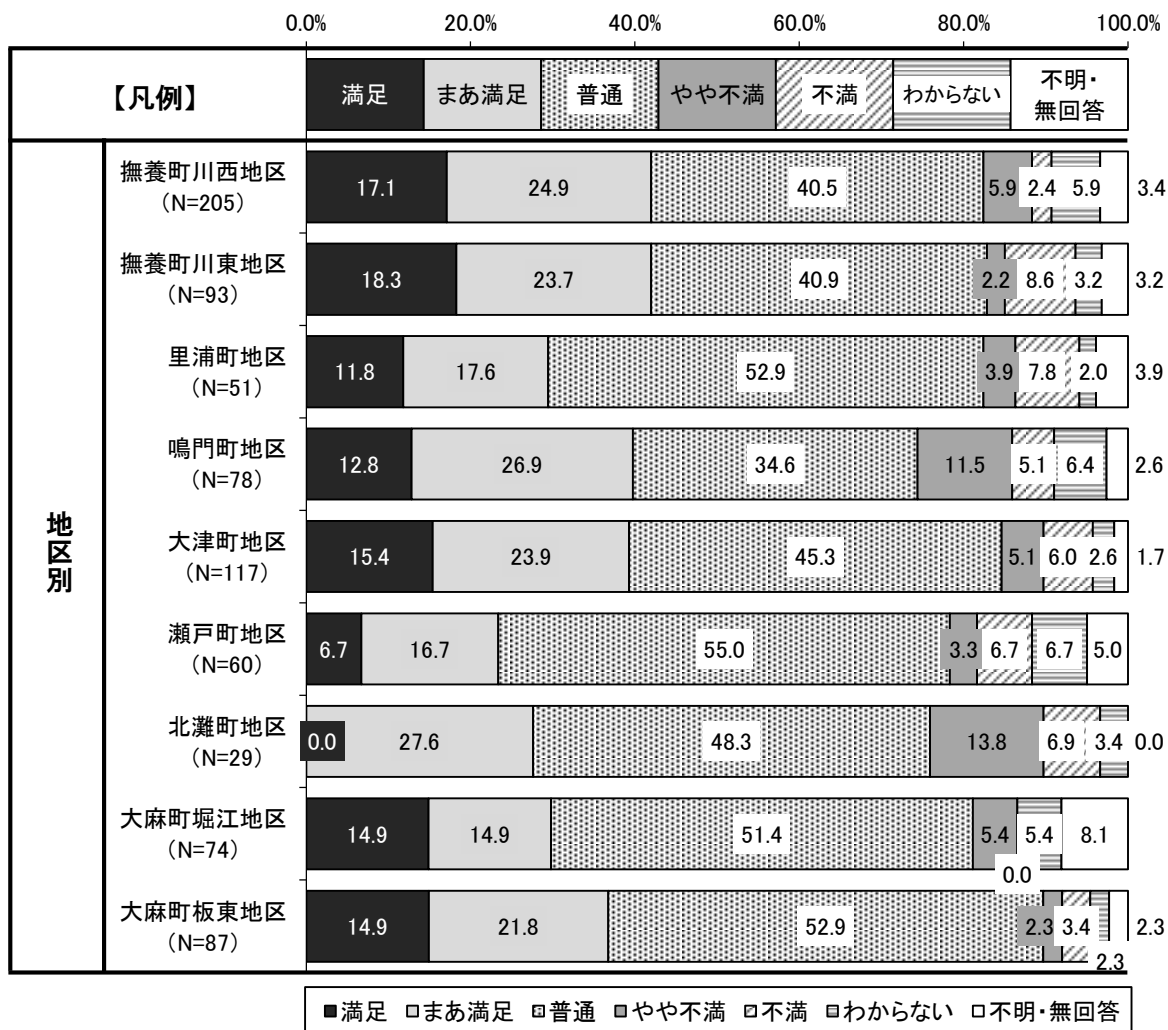
「不満」と「やや不満」を合わせた【不満】では、『(8) 道路や交通機関等の使いやすさ』が35.0%ともっとも高くなっています。



## ■近隣者の生活マナー×地区別

[問 13(1)×問6/クロス集計]

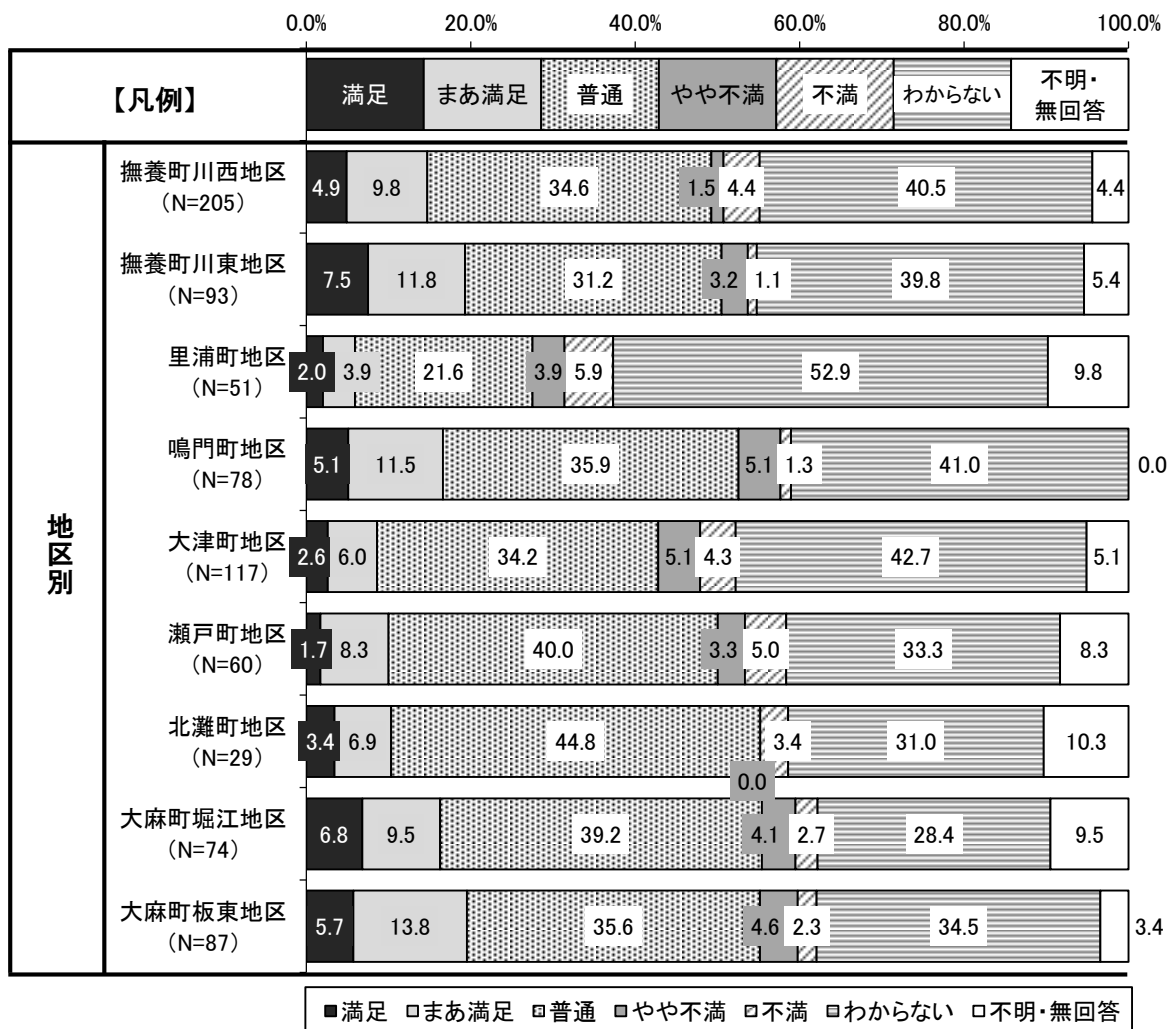
近隣者の生活マナーの満足度を地区別にみると、【満足】(「満足」+「まあ満足」)においては、『撫養町川西地区』『撫養町川東地区』がともにもっとも高く、次いで『鳴門町地区』となっています。一方、【不満】(「不満」+「やや不満」)においては、『北灘町地区』がもっとも高く、次いで『鳴門町地区』となっています。



■福祉・保健サービスや相談体制×地区別

[問 13(2)×問6/クロス集計]

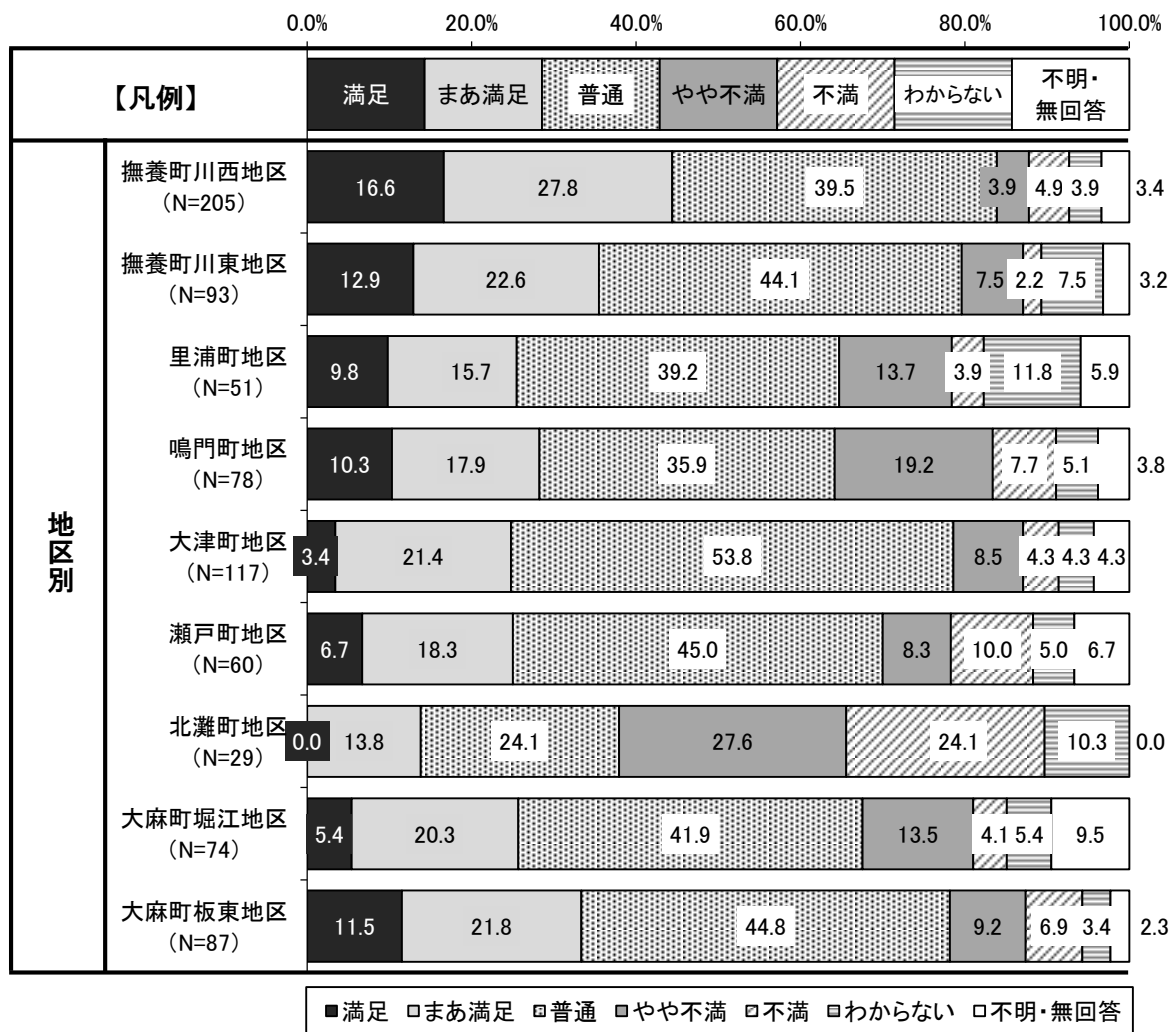
福祉・保健サービスや相談体制の満足度を地区別にみると、【満足】（「満足」＋「まあ満足」）においては、『大麻町板東地区』がもっとも高く、次いで『撫養町川東地区』となっていますが、ともに2割を下回っています。一方、【不満】（「不満」＋「やや不満」）においては、『里浦町地区』がもっとも高く、次いで『大津町地区』となっていますが、ともに1割を下回っています。



■病院など医療関係施設×地区別

[問 13(3)×問6/クロス集計]

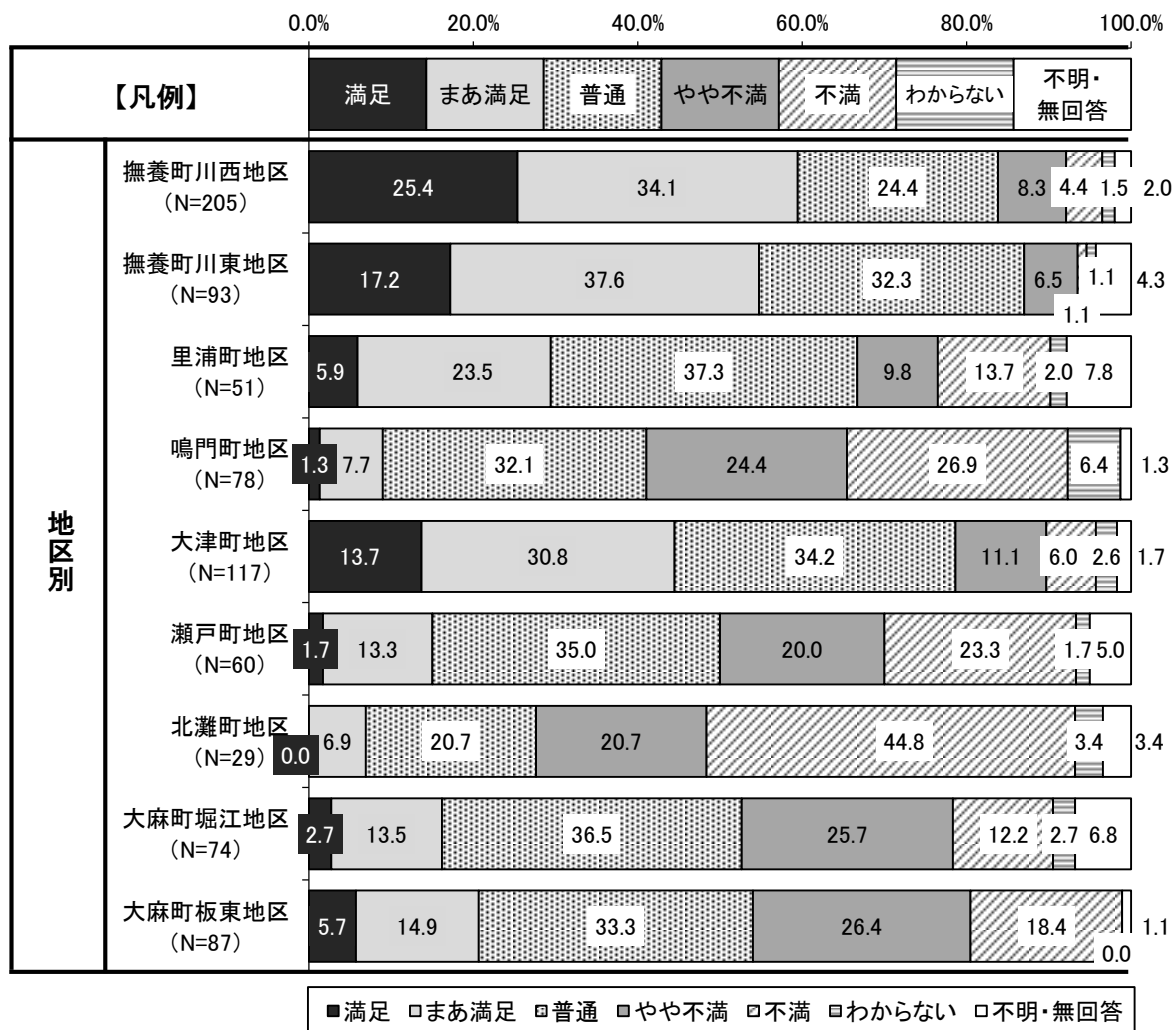
病院など医療関係施設の満足度を地区別にみると、【満足】(「満足」+「まあ満足」)においては、『撫養町川西地区』がもっとも高く、次いで『撫養町川東地区』となっています。一方、【不満】(「不満」+「やや不満」)においては、『北灘町地区』がもっとも高く、5割を上回っています。次いで『鳴門町地区』となっています。



## ■買い物などの便利さ×地区別

[問 13(4) × 問6 / クロス集計]

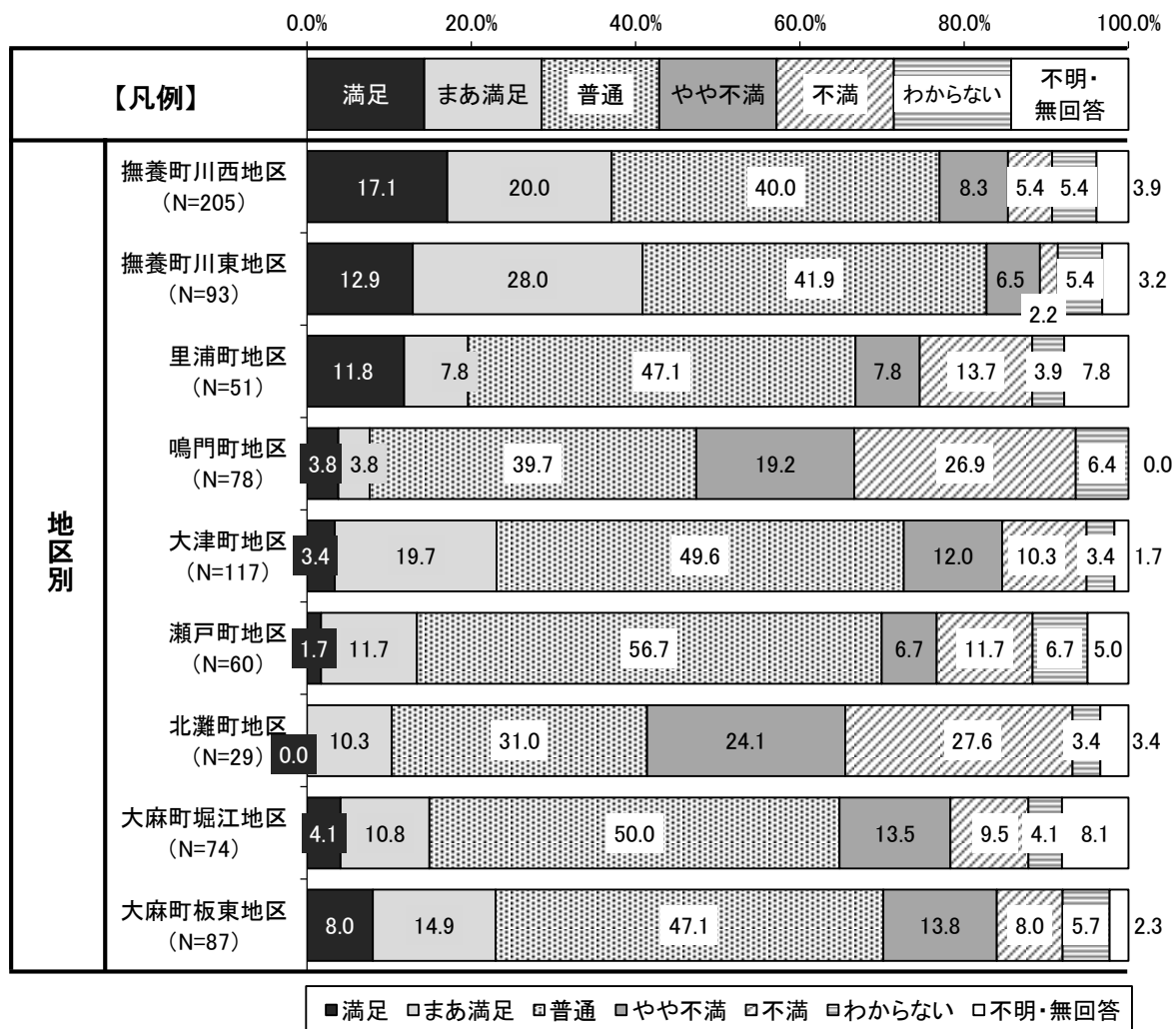
買い物などの便利さの満足度を地区別にみると、【満足】(「満足」+「まあ満足」)においては、『撫養町川西地区』がもっとも高く、次いで『撫養町川東地区』となっており、ともに5割を上回っています。一方、【不満】(「不満」+「やや不満」)においては、『北灘町地区』がもっとも高く、6割を上回っています。次いで『鳴門町地区』となっており、5割を上回っています。



## ■金融機関や公的機関での手続きの便利さ×地区別

〔問 13(5)×問6／クロス集計〕

金融機関や公的機関での手続きの便利さの満足度を地区別にみると、【満足】（「満足」＋「まあ満足」）においては、『撫養町川東地区』がもっとも高く、次いで『撫養町川西地区』となっています。一方、【不満】（「不満」＋「やや不満」）においては、『北灘町地区』がもっとも高く、5割を上回っています。次いで『鳴門町地区』となっています。

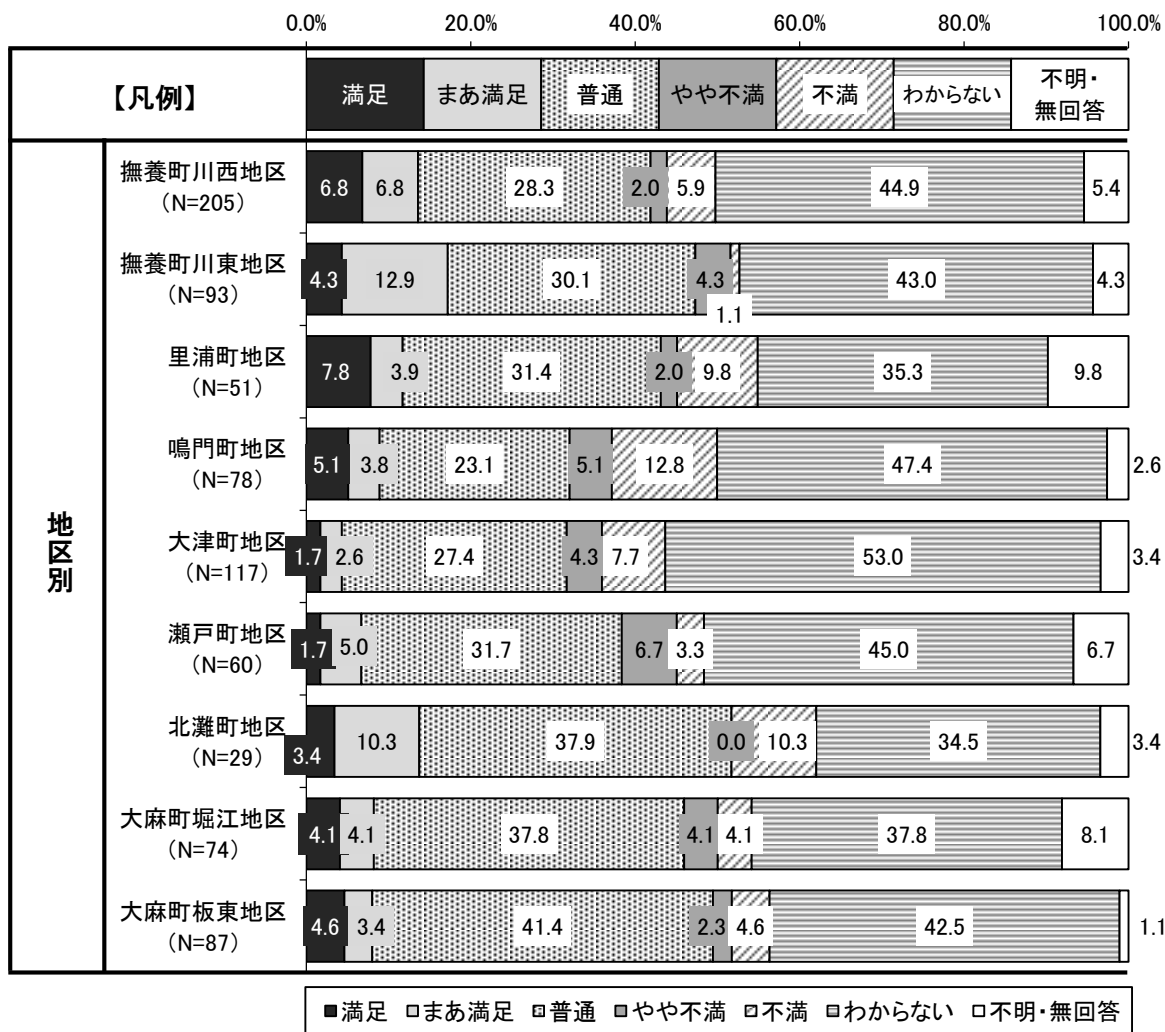




## ■公民館活動などの文化教養活動×地区別

[問 13(6) × 問6 / クロス集計]

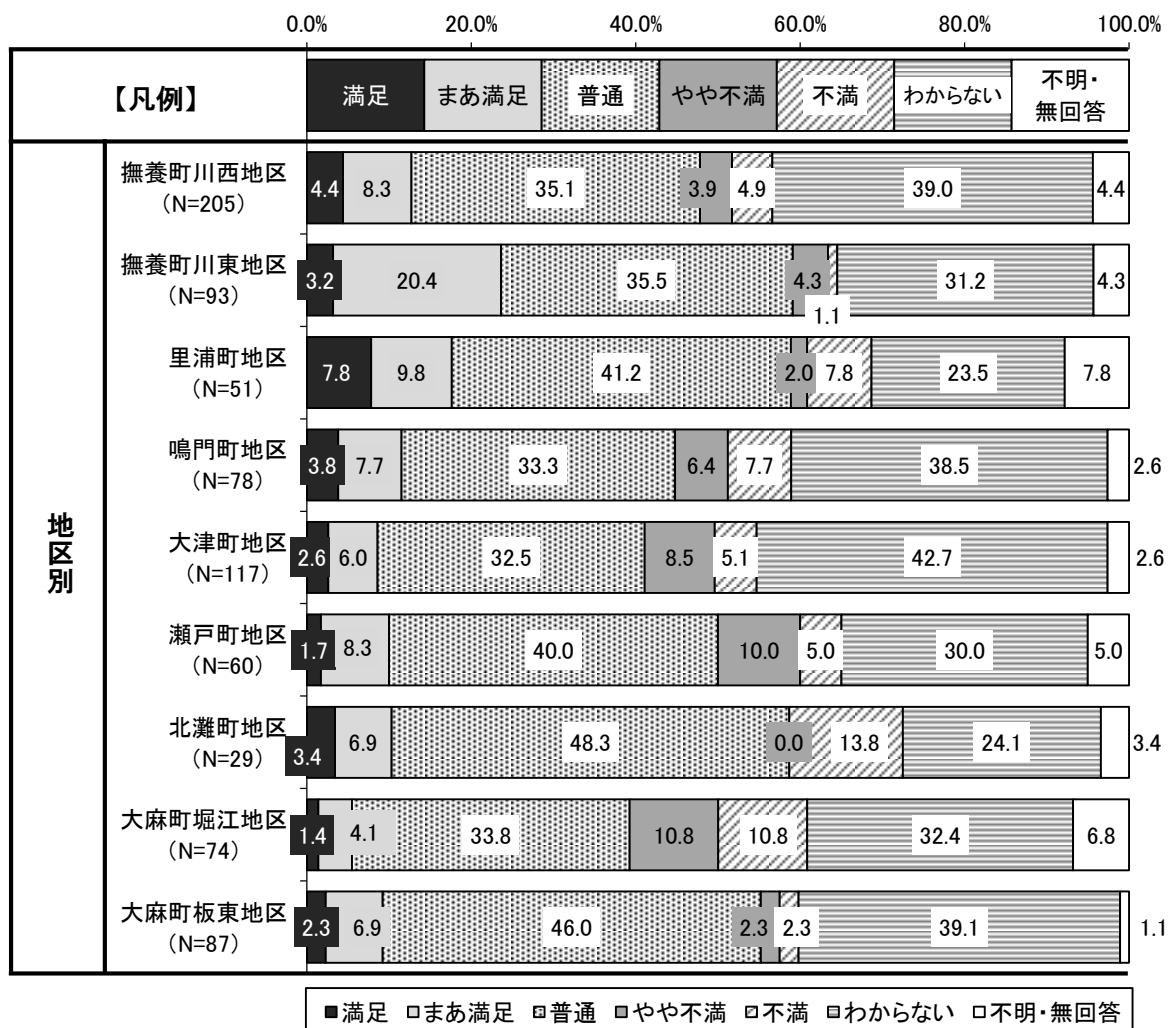
公民館活動などの文化教養活動の満足度を地区別にみると、【満足】（「満足」＋「まあ満足」）においては、『撫養町川東地区』がもっとも高く、次いで『北灘町地区』となっていますが、ともに2割を下回っています。一方、【不満】（「不満」＋「やや不満」）においては、『鳴門町地区』がもっとも高く、次いで『大津町地区』となっています。



## ■地域の防災体制×地区別

[問 13(7) × 問6 / クロス集計]

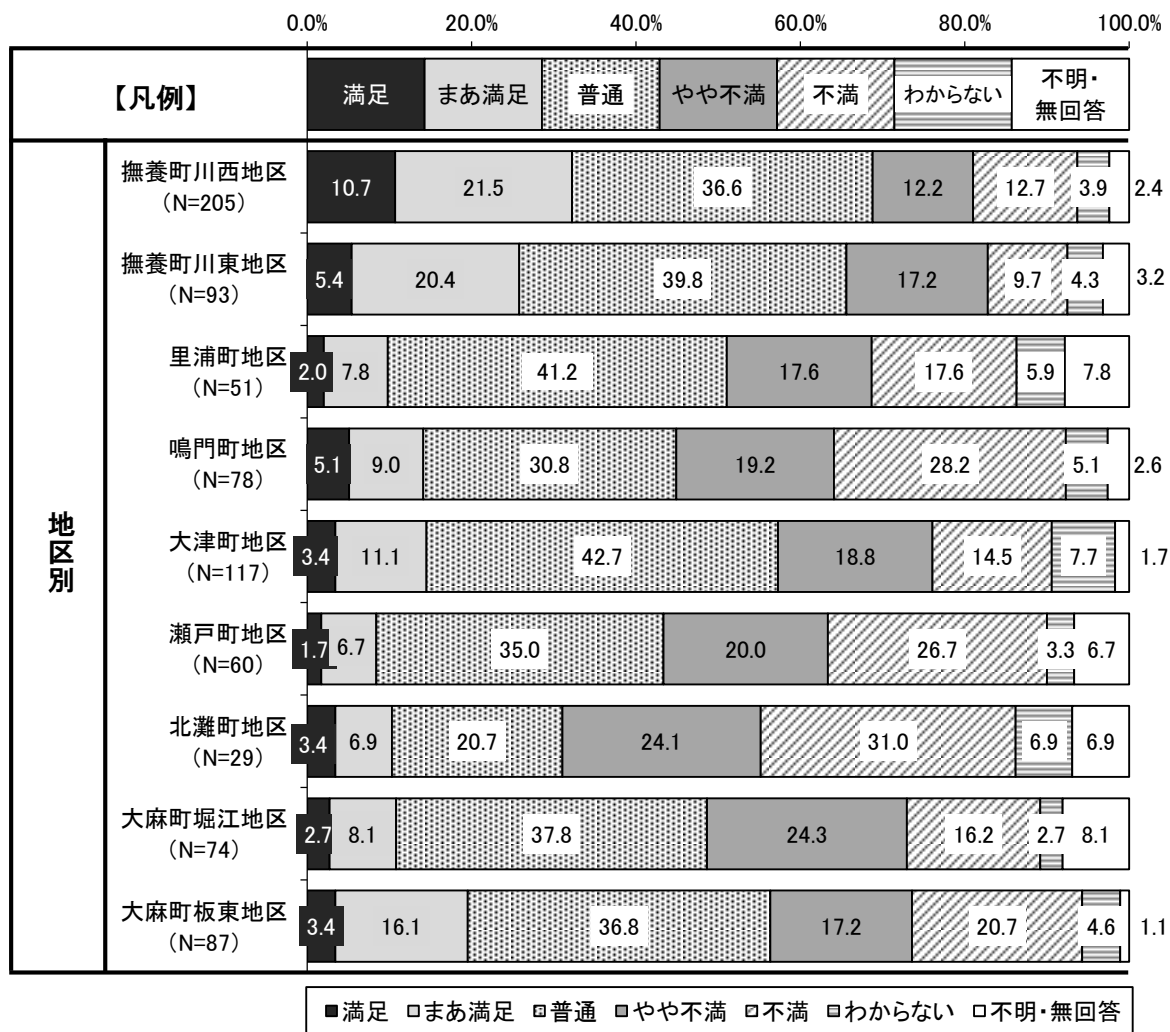
地域の防災体制の満足度を地区別にみると、【満足】（「満足」＋「まあ満足」）においては、『撫養町川東地区』がもっとも高く、次いで『里浦町地区』となっています。一方、【不満】（「不満」＋「やや不満」）においては、『大麻町堀江地区』がもっとも高く、次いで『瀬戸町地区』となっています。



## ■道路や交通機関等の使いやすさ×地区別

[問 13(8) × 問6 / クロス集計]

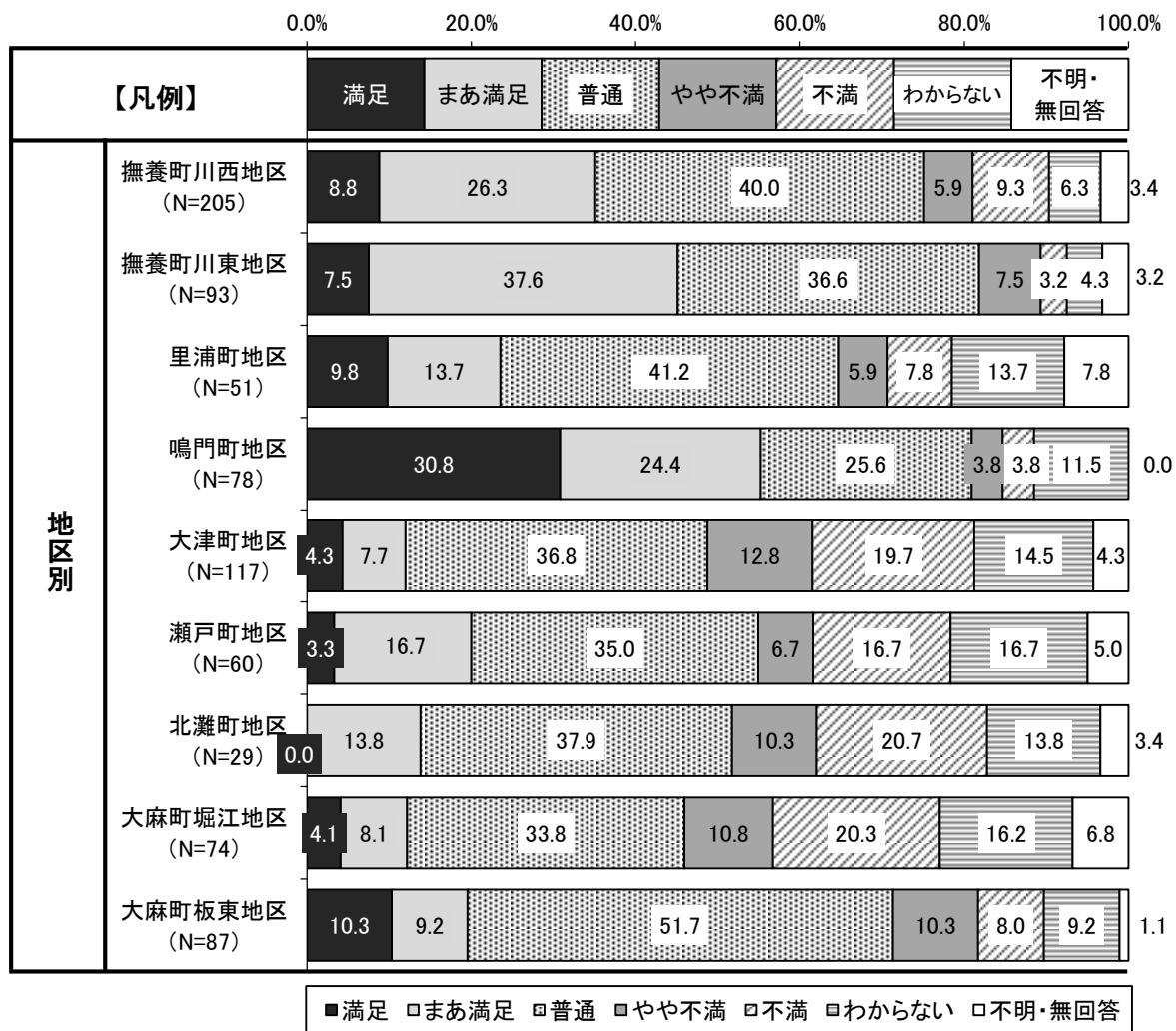
道路や交通機関等の使いやすさの満足度を地区別にみると、【満足】（「満足」＋「まあ満足」）においては、『撫養町川西地区』がもっとも高く、次いで『撫養町川東地区』となっています。一方、【不満】（「不満」＋「やや不満」）においては、『北灘町地区』がもっとも高く、次いで『鳴門町地区』となっています。



## ■公園や緑地などの自然環境×地区別

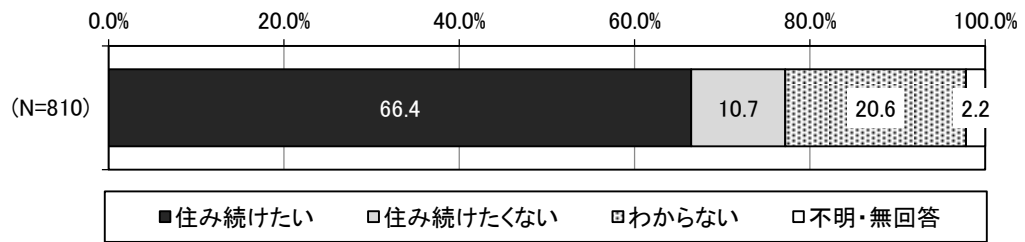
〔問 13(9)×問6／クロス集計〕

公園や緑地などの自然環境の満足度を地区別にみると、【満足】（「満足」＋「まあ満足」）においては、『鳴門町地区』がもっとも高く、5割を上回っています。次いで『撫養町川東地区』となっています。一方、【不満】（「不満」＋「やや不満」）においては、『大津町地区』がもっとも高く、次いで『大麻町堀江地区』となっています。



**(14) 住み続けたいかどうかについて〈ひとつだけ〇〉**〔問 14〕

これからも現在住んでいる地区に住み続けたいと思うかについてみると、「住み続けたい」が66.4%と最も高く、次いで「わからない」が20.6%、「住み続けたくない」が10.7%となっています。

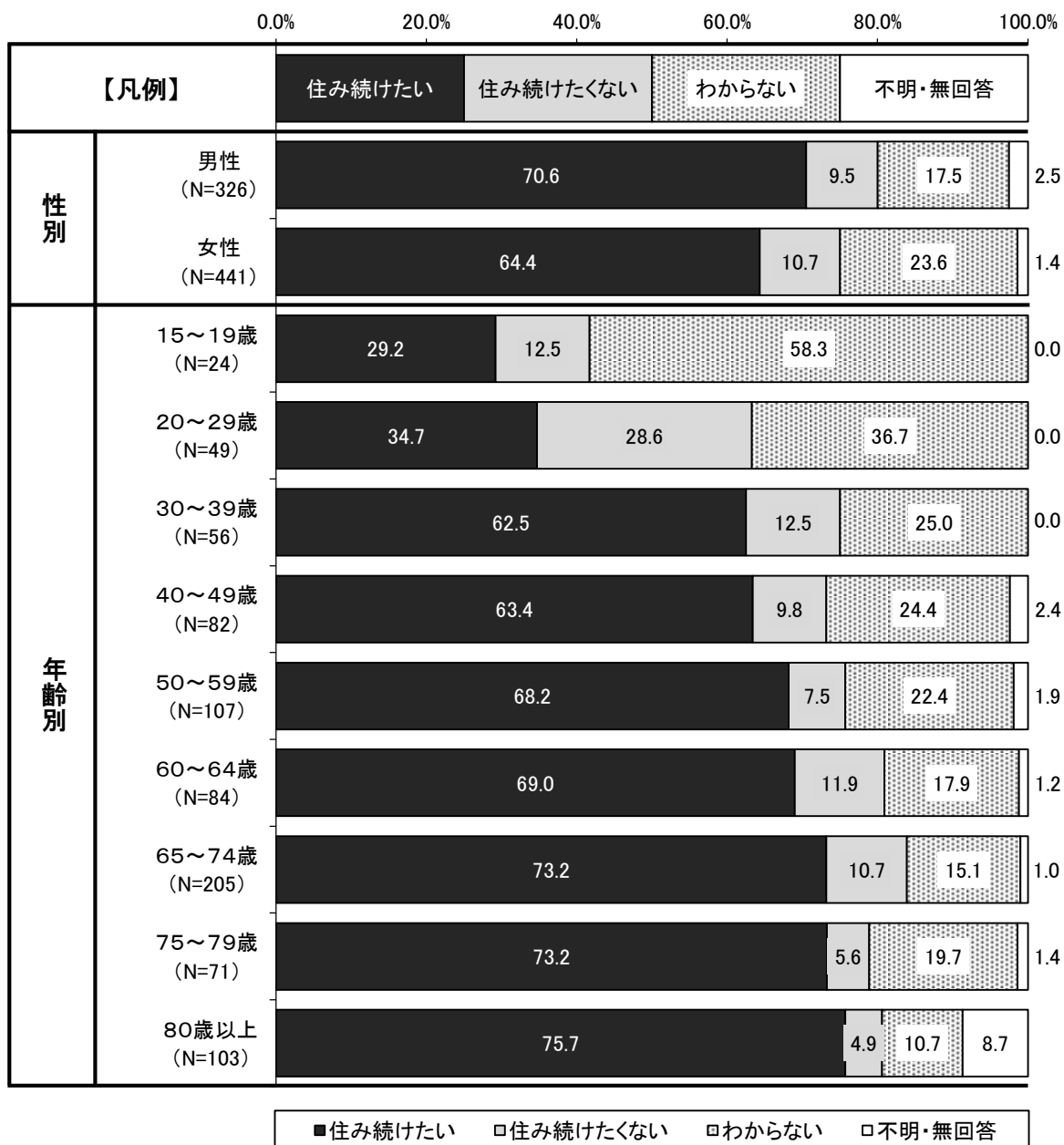


## ■住みたいかどうかについて×性別・年齢別

[問 14×問1・問2/クロス集計]

これからも現在住んでいる地区に住みたいと思うかを性別にみると、『女性』よりも『男性』の方が「住みたい」の割合が高くなっています。

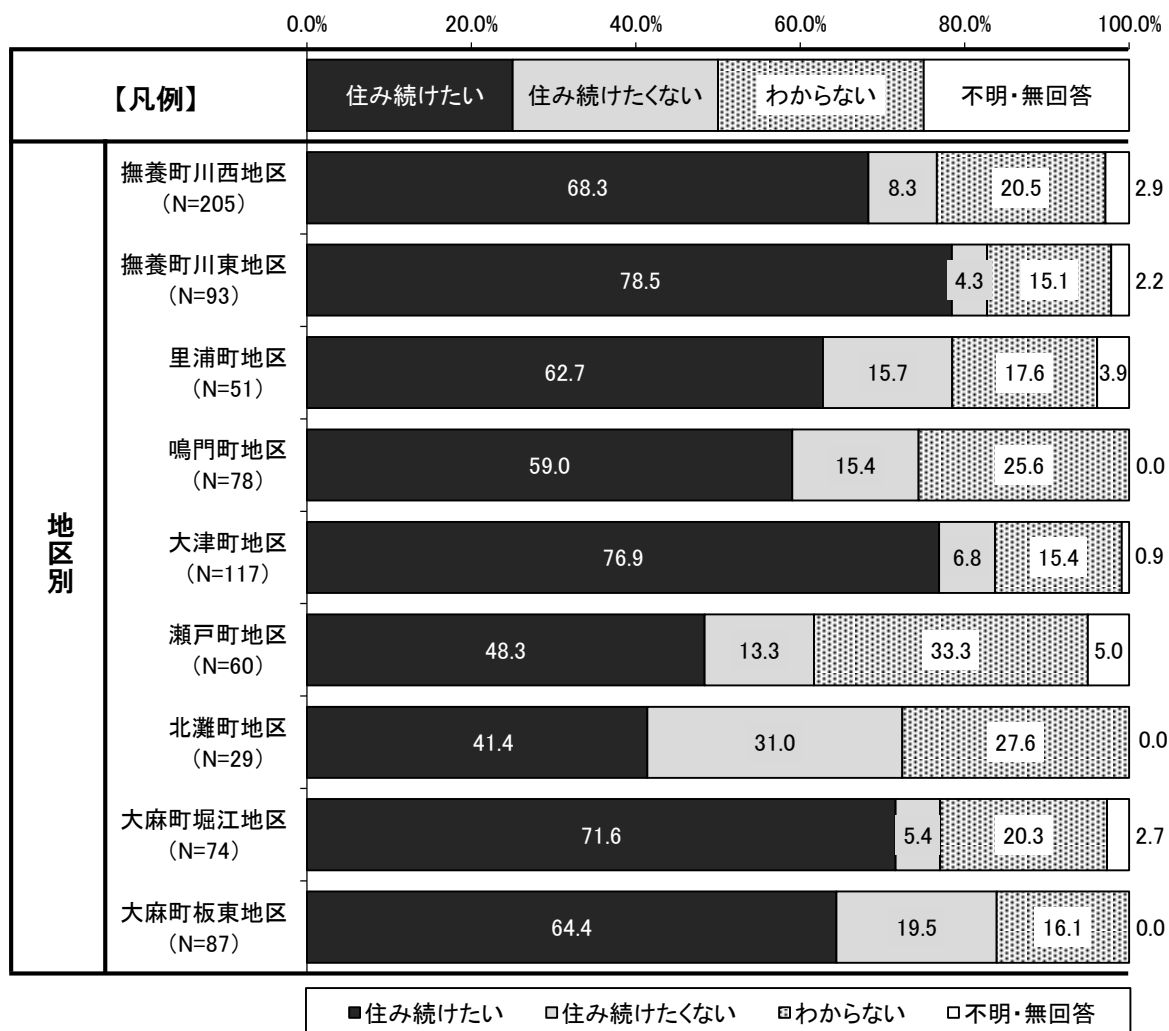
年齢別にみると、年齢が高くなるほど「住みたい」の割合が高くなっています。一方、「住み続けたくない」においては、『20～29歳』がもっとも高くなっています。



## ■住みたいかどうかについて×地区別

[問 14×問6/クロス集計]

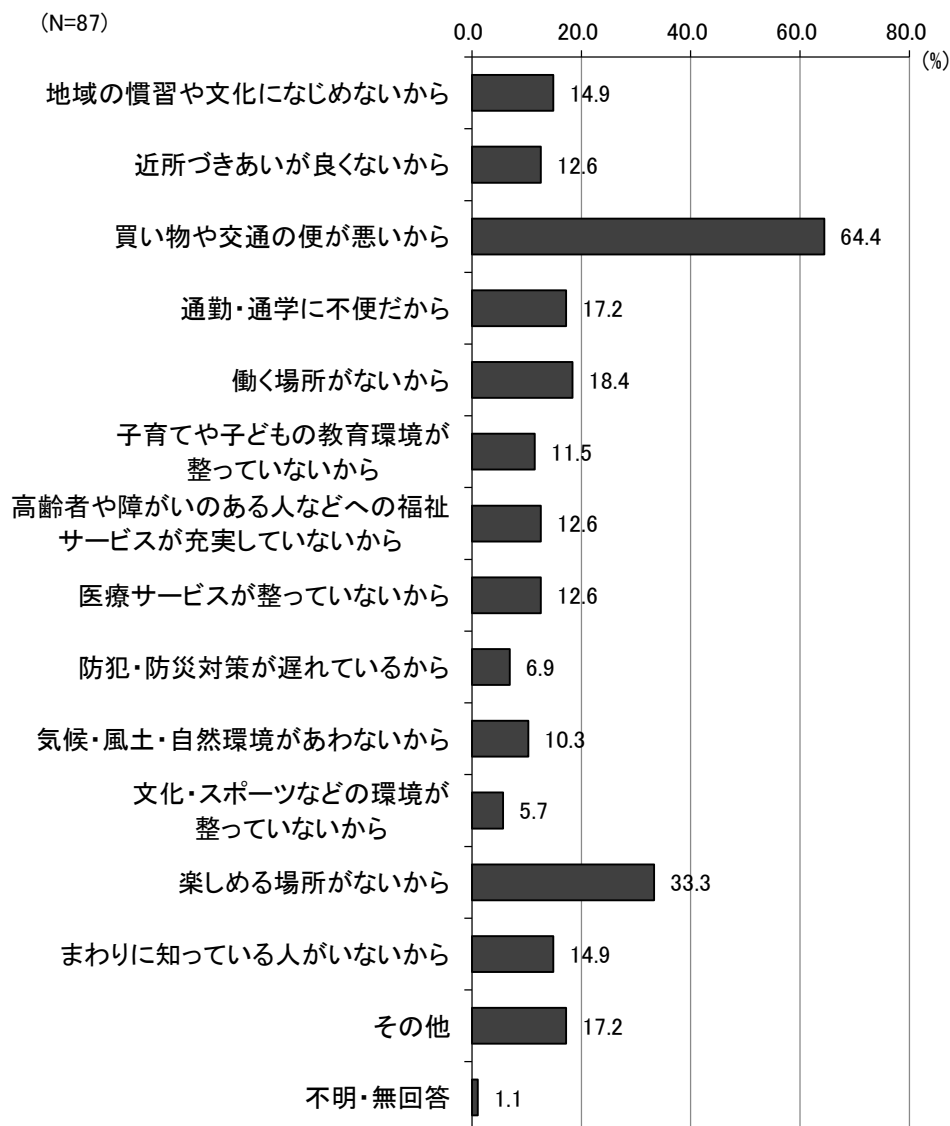
これからも現在住んでいる地区に住みたいと思うかを地区別にみると、「住みたい」においては、『撫養町川東地区』がもっとも高く、次いで『大津町地区』となっています。一方、「住みた  
くない」においては、『北灘町地区』がもっとも高く、次いで『大麻町板東地区』となっています。



※問 14 で「2. 住み続けたくない」を選ばれたかたにおたずねします。

(14) -1 住み続けたくない理由について〈〇は3つまで〉〔問 14(1)〕

どのような点で住み続けたくないと思うかについてみると、「買い物や交通の便が悪いから」が64.4%と最も高く、次いで「楽しめる場所がないから」が33.3%となっています。

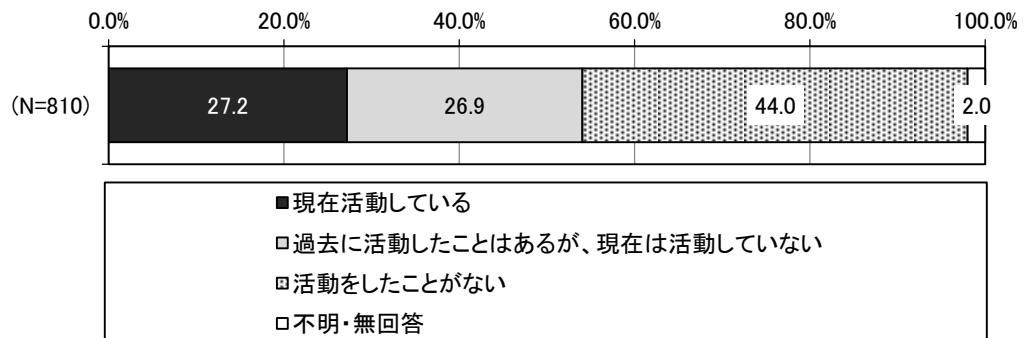




## 地域での活動についておたずねします

### (15) 地域活動について〈ひとつだけ〇〉〔問 15〕

現在、町内会や自治会・子ども会・老人クラブの活動など、地域活動をしているかについてみると、「活動をしたことがない」が44.0%ともっとも高く、次いで「現在活動している」が27.2%、「過去に活動したことはあるが、現在は活動していない」が26.9%となっています。

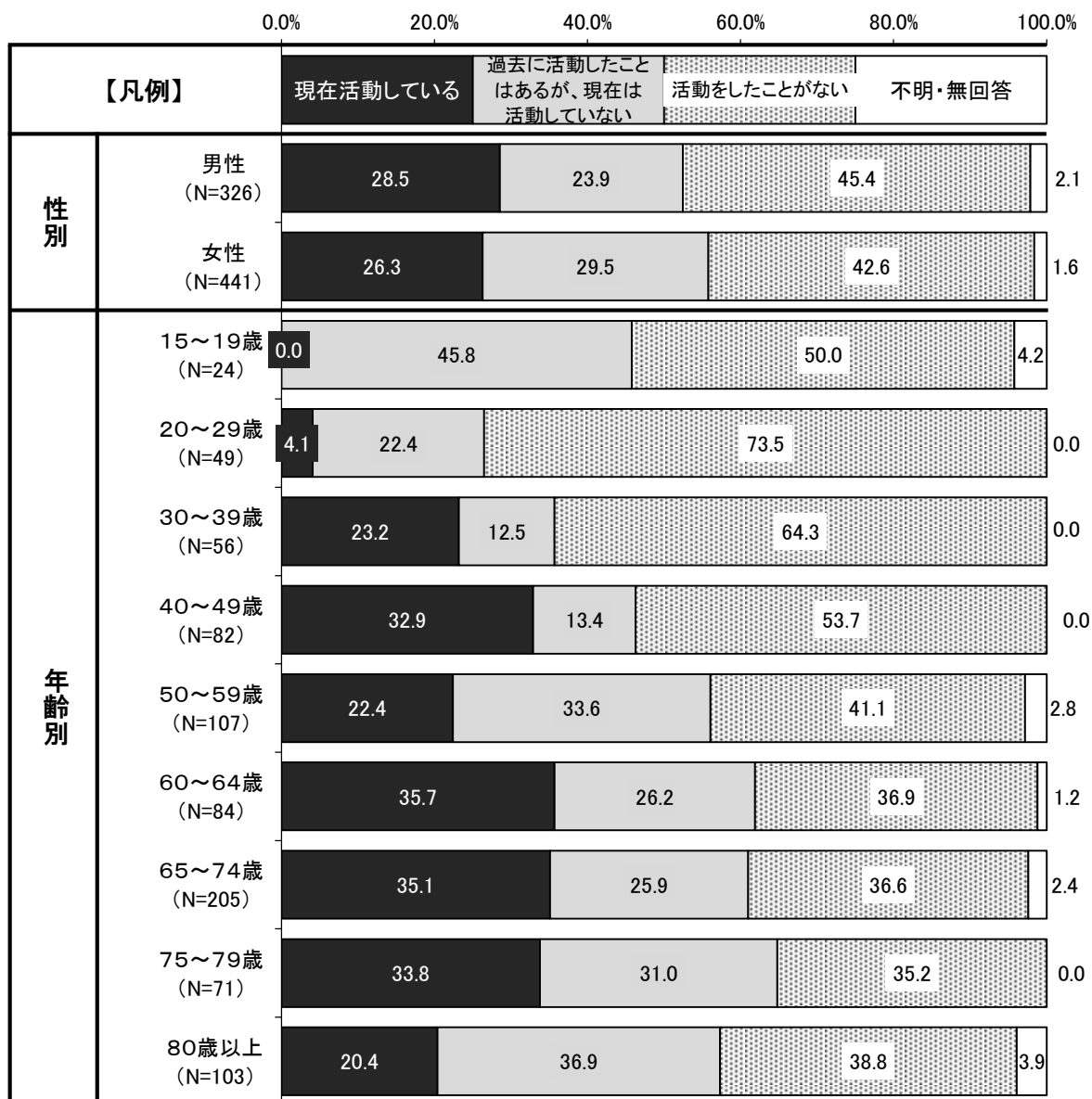


## ■地域活動について×性別・年齢別

〔問 15×問1・問2／クロス集計〕

現在、町内会や自治会・子ども会・老人クラブの活動など、地域活動をしているかを性別にみると、『女性』よりも『男性』の方が「現在活動している」の割合が若干高くなっていますが、「活動をしたことがない」の割合も、『女性』よりも『男性』の方が若干高くなっています。

年齢別にみると、「現在活動している」においては、『60～64歳』がもっとも高く、次いで『65～74歳』となっています。一方、「活動をしたことがない」においては、『20～29歳』がもっとも高く、7割を上回っています。次いで『30～39歳』となっています。

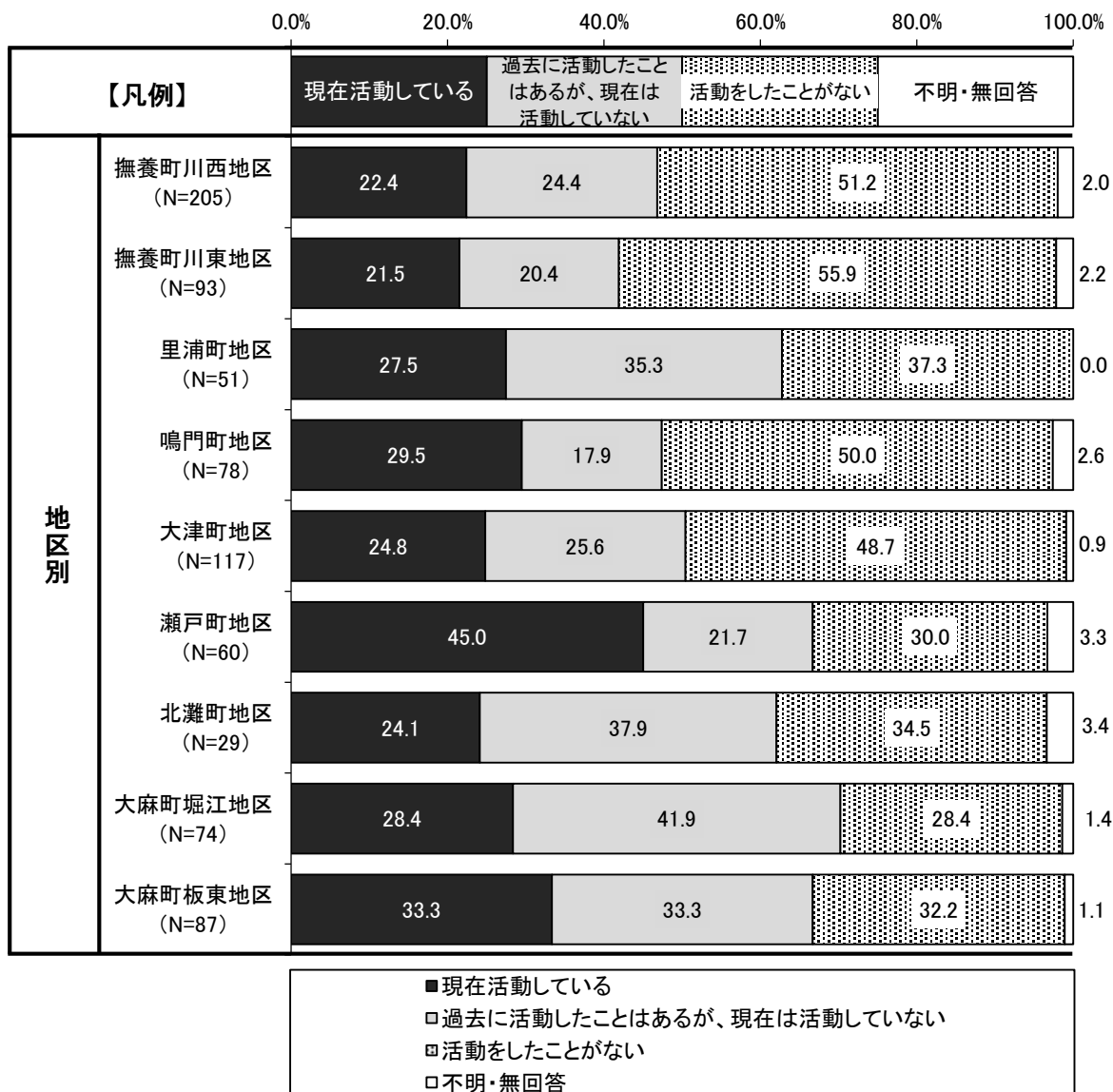


- 現在活動している
- 過去に活動したことはあるが、現在は活動していない
- 活動をしたことがない
- 不明・無回答

## ■地域活動について×地区別

〔問 15×問6／クロス集計〕

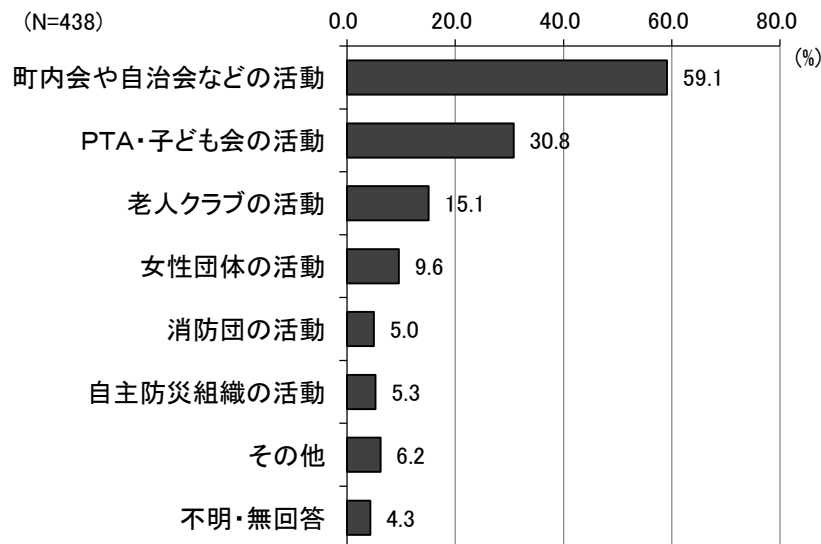
現在、町内会や自治会・子ども会・老人クラブの活動など、地域活動をしているかを地区別にみると、「現在活動している」においては、『瀬戸町地区』がもっとも高く、4割を上回っています。次いで『大麻町板東地区』となっています。一方、「活動をしたことがない」においては、『撫養町川東地区』がもっとも高く、次いで『撫養町川西地区』となっており、ともに5割を上回っています。



※問 15 で「1. 現在活動している」または「2. 過去に活動したことはあるが、現在は活動していない」を選ばれたかたにおたずねします。

(15) -1 活動内容について〈あてはまるものすべてに○〉 [問 15(1)]

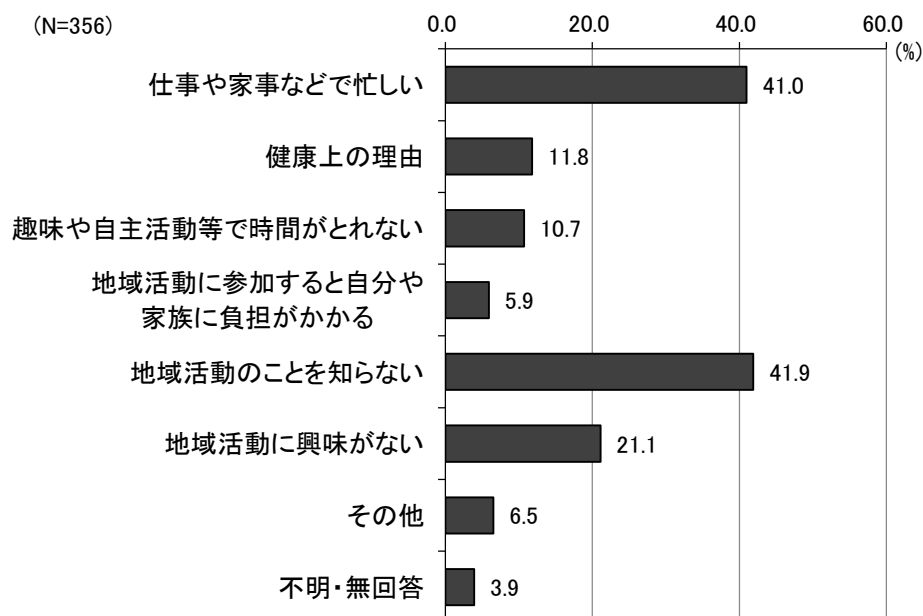
どのような活動をしているか(したか)についてみると、「町内会や自治会などの活動」が59.1%と最も高く、次いで「PTA・子ども会の活動」が30.8%となっています。



※問 15 で「3. 活動をしたことがない」を選ばれたかたにおたずねします。

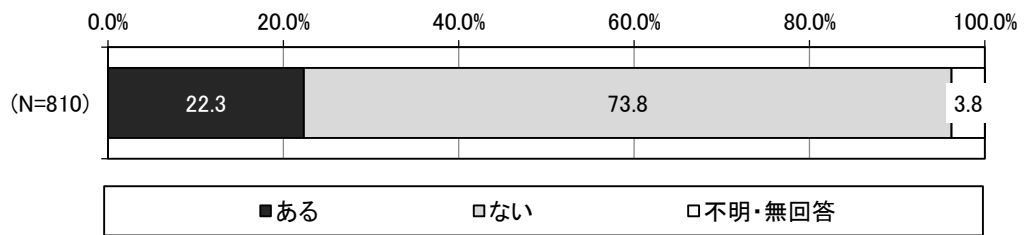
(15) -2 参加しなかった理由について〈あてはまるものすべてに○〉 [問 15(2)]

これまで地域活動に参加しなかった理由についてみると、「地域活動のことを知らない」が41.9%と最も高く、次いで「仕事や家事などで忙しい」が41.0%、「地域活動に興味がない」が21.1%となっています。



**(16) ボランティア活動について〈どちらかに○〉**〔問 16〕

過去5年の間で、問 15 のような地域での活動以外のボランティア活動に参加したことがあるかについてみると、「ある」が22.3%、「ない」が73.8%となっています。

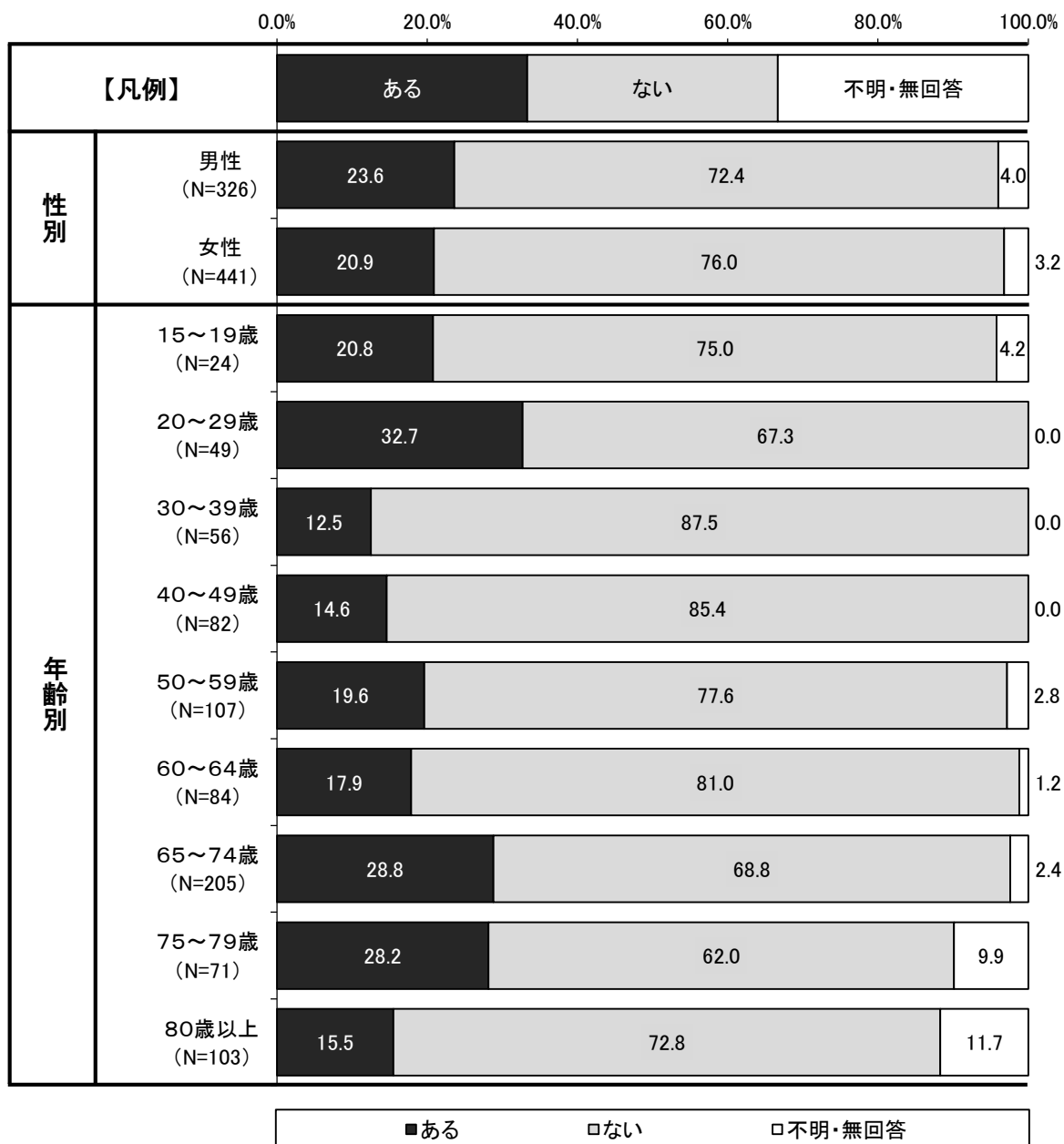


## ■ ボランティア活動について×性別・年齢別

[問 16×問1・問2/クロス集計]

過去5年の間で、問 15 のような地域での活動以外のボランティア活動に参加したことがあるかを性別にみると、『女性』よりも『男性』の方が「ある」の割合が若干高くなっています。

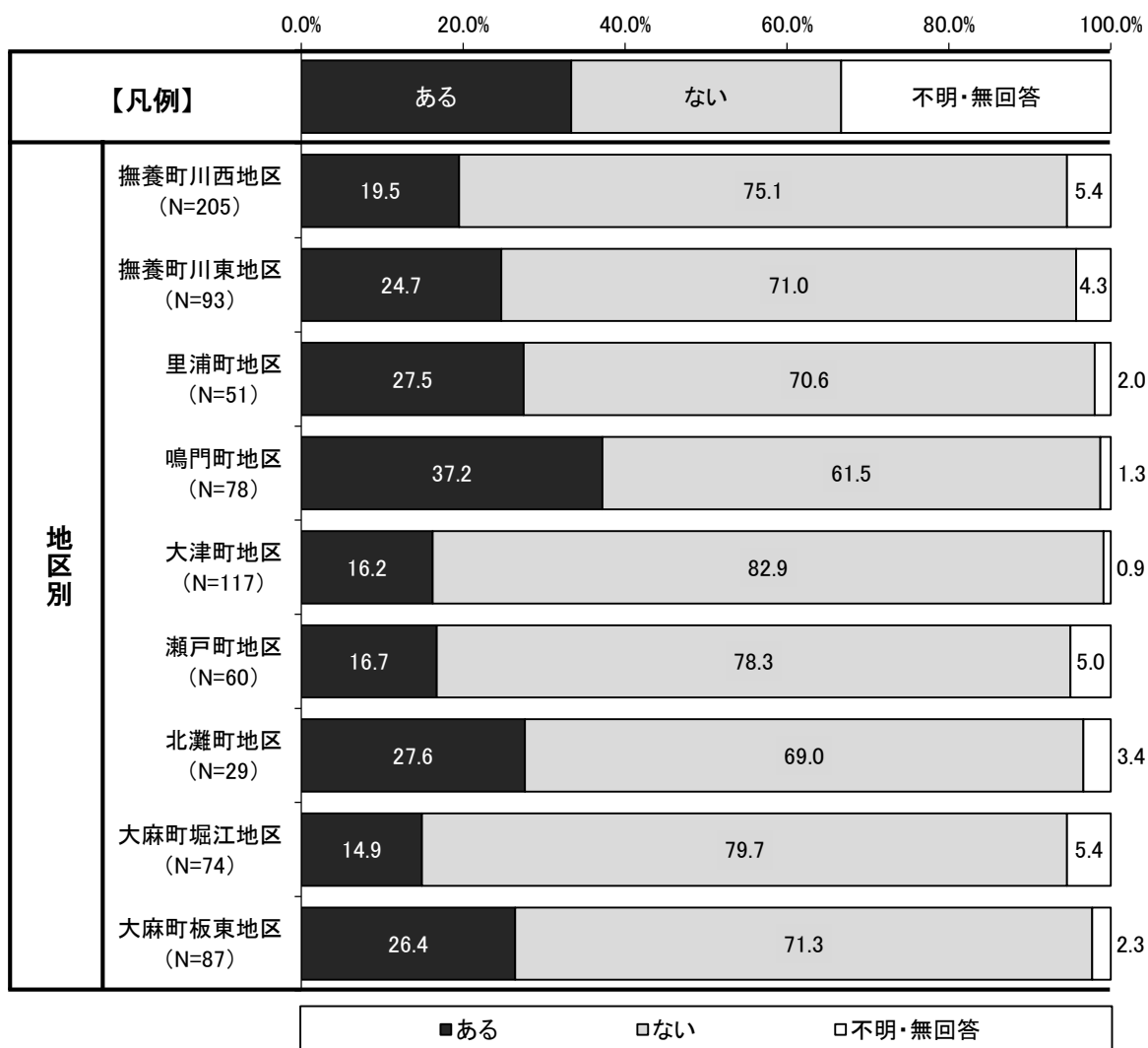
年齢別にみると、「ある」においては、『20～29歳』がもっとも高く、次いで『65～74歳』『75～79歳』の順となっています。



## ■ ボランティア活動について×地区別

〔問 16×問6／クロス集計〕

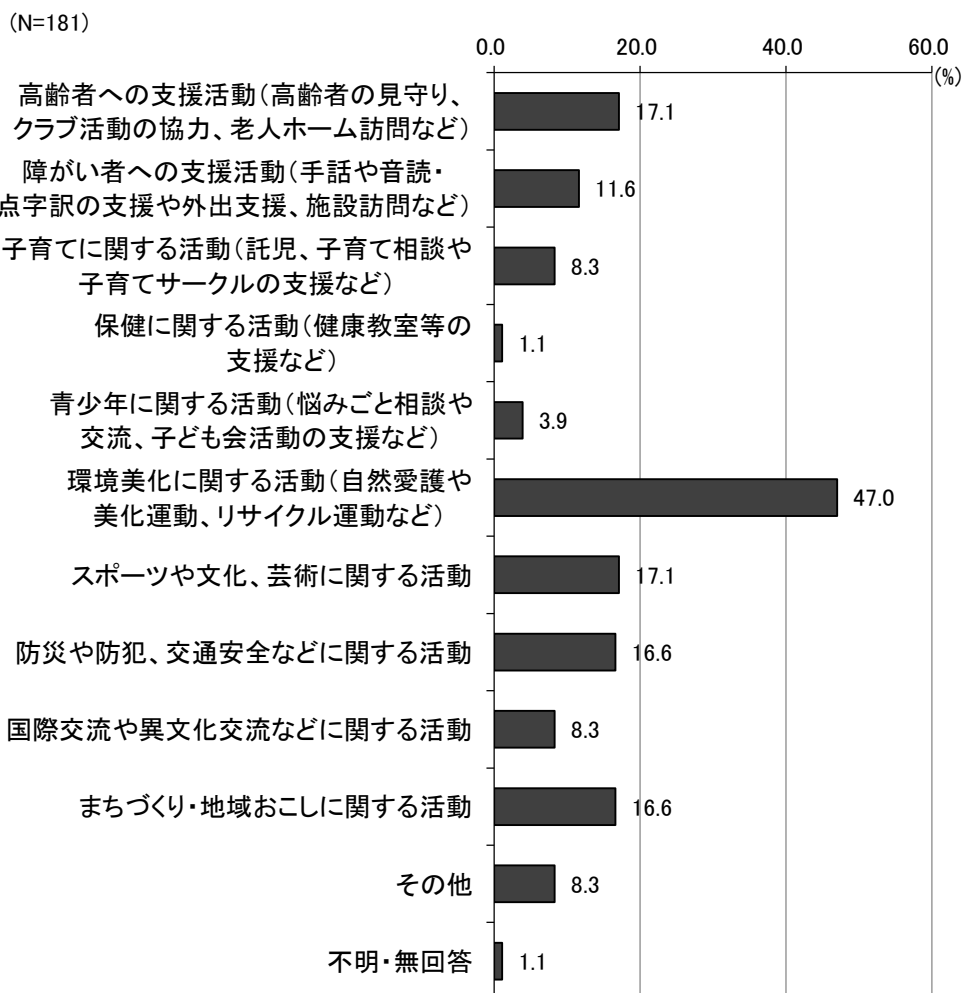
過去5年の間で、問 15のような地域での活動以外のボランティア活動に参加したことがあるかを地区別にみると、「ある」においては、『鳴門町地区』がもっとも高く、3割を上回っています。次いで『北灘町地区』『里浦町地区』の順となっています。



※問 16 で「1. ある」を選ばれたかたにおたずねします。

(16) -1 活動内容について〈〇は3つまで〉〔問 16(1)〕

主にどのような活動をしていたか(しているか)についてみると、「環境美化に関する活動(自然愛護や美化運動、リサイクル運動など)」が47.0%ともっとも高く、次いで「高齢者への支援活動(高齢者の見守り、クラブ活動の協力、老人ホーム訪問など)」「スポーツや文化、芸術に関する活動」がともに17.1%となっています。





## ■活動内容について×地区別

[問16(1)×問6/クロス集計]

主にどのような活動をしていたか(しているか)を地区別にみると、『北灘町地区』では「高齢者への支援活動」「環境美化に関する活動」「まちづくり・地域おこしに関する活動」がもっとも高く、その他の地区では「環境美化に関する活動」がもっとも高くなっています。

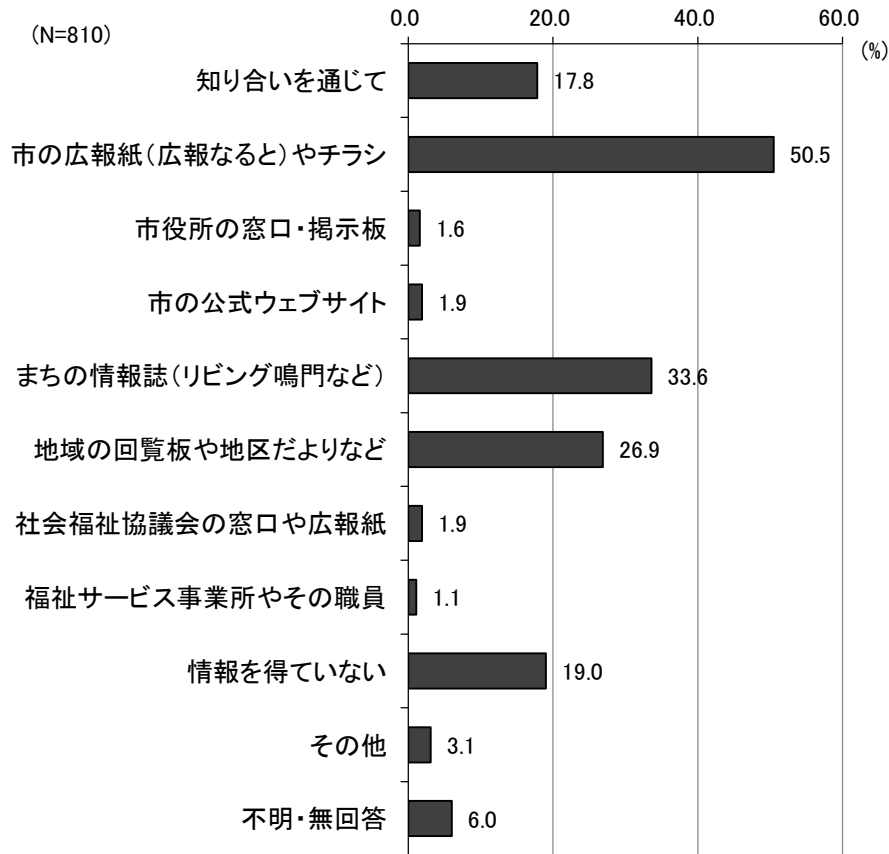
次いで『撫養町川西地区』では「まちづくり・地域おこしに関する活動」、『撫養町川東地区』では「子育てに関する活動」、『大津町地区』『大麻町板東地区』では「高齢者への支援活動」、『北灘町地区』では「スポーツや文化、芸術に関する活動」、『大麻町堀江地区』では「高齢者への支援活動」「スポーツや文化、芸術に関する活動」「その他」、その他の地区では「防災や防犯、交通安全などに関する活動」となっています。

上段:件数 下段:%	問16-1 主にどのような活動をされました(しています)か						
	合計	高齢者への支援活動	障がい者への支援活動	子育てに関する活動	保健に関する活動	青少年に関する活動	環境美化に関する活動
全体	181 100.0	31 17.1	21 11.6	15 8.3	2 1.1	7 3.9	85 47.0
撫養町 川西地区	40 100.0	3 7.5	5 12.5	3 7.5	- -	- -	16 40.0
撫養町 川東地区	23 100.0	5 21.7	1 4.3	6 26.1	- -	- -	11 47.8
里浦町地区	14 100.0	- -	1 7.1	1 7.1	- -	- -	9 64.3
鳴門町地区	29 100.0	3 10.3	4 13.8	- -	1 3.4	3 10.3	17 58.6
大津町地区	19 100.0	5 26.3	4 21.1	2 10.5	- -	1 5.3	9 47.4
瀬戸町地区	10 100.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	- -	- -	4 40.0
北灘町地区	8 100.0	3 37.5	- -	- -	- -	- -	3 37.5
大麻町 堀江地区	11 100.0	2 18.2	- -	1 9.1	1 9.1	1 9.1	5 45.5
大麻町 板東地区	23 100.0	6 26.1	5 21.7	1 4.3	- -	2 8.7	9 39.1

上段:件数 下段:%	問16-1 主にどのような活動をされました(しています)か					
	スポーツや文化、 芸術に関する活動	防災や防犯、交通 安全などに関する活動	国際交流や異文 文化交流などに関する活動	まちづくり・地域お こしに関する活動	その他	不明・無回答
全体	31 17.1	30 16.6	15 8.3	30 16.6	15 8.3	2 1.1
撫養町 川西地区	9 22.5	8 20.0	2 5.0	10 25.0	5 12.5	- -
撫養町 川東地区	4 17.4	2 8.7	2 8.7	2 8.7	2 8.7	- -
里浦町地区	2 14.3	4 28.6	1 7.1	- -	1 7.1	1 7.1
鳴門町地区	3 10.3	9 31.0	5 17.2	7 24.1	2 6.9	- -
大津町地区	4 21.1	2 10.5	2 10.5	2 10.5	- -	- -
瀬戸町地区	- -	3 30.0	- -	2 20.0	1 10.0	- -
北灘町地区	2 25.0	- -	- -	3 37.5	- -	- -
大麻町 堀江地区	2 18.2	1 9.1	1 9.1	- -	2 18.2	- -
大麻町 板東地区	5 21.7	1 4.3	2 8.7	4 17.4	2 8.7	1 4.3

**(17) 地域活動等の情報源について〈〇は3つまで〉**〔問 17〕

地域活動やボランティア活動に関する情報を主にどのように得ているかについてみると、「市の広報紙（広報なると）やチラシ」が 50.5%ともっとも高く、次いで「まちの情報誌（リビング鳴門など）」が 33.6%、「地域の回覧板や地区だよりなど」が 26.9%となっています。



## ■地域活動等の情報源について×地区別

〔問 17×問6／クロス集計〕

地域活動やボランティア活動に関する情報を主にどのように得ているかを地区別にみると、『里浦町地区』では「地域の回覧板や地区だよりなど」がもっとも高く、『北灘町地区』では「知り合いを通じて」「市の広報紙（広報なると）やチラシ」「まちの情報誌（リビング鳴門など）」、その他の地区では「市の広報紙（広報なると）やチラシ」がもっとも高くなっています。

次いで『里浦町地区』では「市の広報紙（広報なると）やチラシ」、『鳴門町地区』では「地域の回覧板や地区だよりなど」、『北灘町地区』では「情報を得ていない」、その他の地区では「まちの情報誌（リビング鳴門など）」となっています。

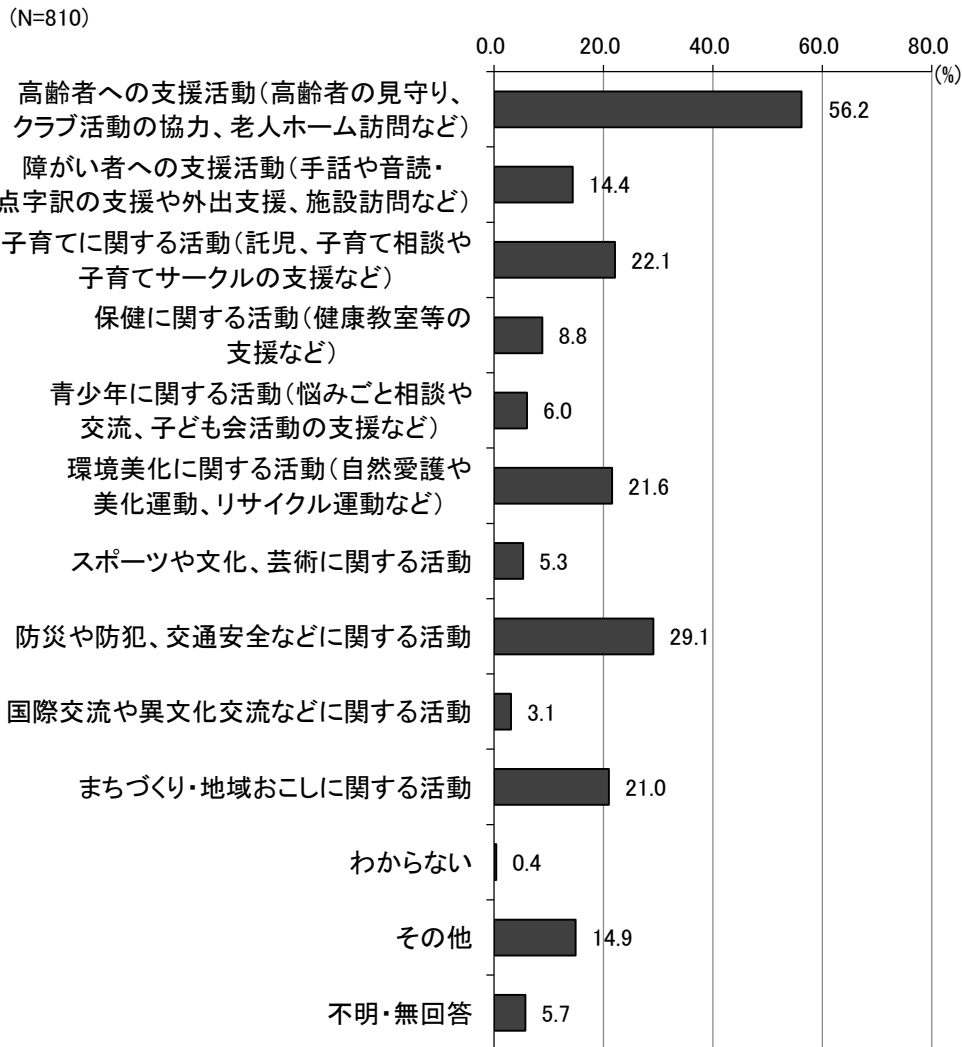
上段:件数 下段:%	問17 地域活動やボランティア活動に関する情報を主にどのように得ていますか					
	合計	知り合いを通じて	市の広報紙(広報なると)やチラシ	市役所の窓口・掲示板	市の公式ウェブサイト	まちの情報誌(リビング鳴門など)
全体	810 100.0	144 17.8	<b>409</b> <b>50.5</b>	13 1.6	15 1.9	272 33.6
撫養町 川西地区	205 100.0	35 17.1	<b>102</b> <b>49.8</b>	3 1.5	5 2.4	80 39.0
撫養町 川東地区	93 100.0	18 19.4	<b>52</b> <b>55.9</b>	- -	4 4.3	31 33.3
里浦町地区	51 100.0	6 11.8	24 47.1	- -	- -	19 37.3
鳴門町地区	78 100.0	14 17.9	<b>34</b> <b>43.6</b>	2 2.6	- -	18 23.1
大津町地区	117 100.0	17 14.5	<b>64</b> <b>54.7</b>	5 4.3	3 2.6	41 35.0
瀬戸町地区	60 100.0	11 18.3	<b>22</b> <b>36.7</b>	- -	1 1.7	16 26.7
北灘町地区	29 100.0	<b>12</b> <b>41.4</b>	<b>12</b> <b>41.4</b>	- -	- -	<b>12</b> <b>41.4</b>
大麻町 堀江地区	74 100.0	12 16.2	<b>47</b> <b>63.5</b>	2 2.7	1 1.4	26 35.1
大麻町 板東地区	87 100.0	19 21.8	<b>45</b> <b>51.7</b>	1 1.1	1 1.1	25 28.7

上段:件数 下段:%	問17 地域活動やボランティア活動に関する情報を主にどのように得ていますか					
	地域の回覧板や地区だよりなど	社会福祉協議会の窓口や広報紙	福祉サービス事業所やその職員	情報を得ていない	その他	不明・無回答
全体	218 26.9	15 1.9	9 1.1	154 19.0	25 3.1	49 6.0
撫養町 川西地区	56 27.3	4 2.0	- -	45 22.0	5 2.4	15 7.3
撫養町 川東地区	26 28.0	1 1.1	1 1.1	17 18.3	3 3.2	4 4.3
里浦町地区	<b>26</b> <b>51.0</b>	- -	- -	7 13.7	1 2.0	5 9.8
鳴門町地区	29 37.2	1 1.3	3 3.8	13 16.7	5 6.4	4 5.1
大津町地区	24 20.5	3 2.6	1 0.9	24 20.5	- -	8 6.8
瀬戸町地区	11 18.3	1 1.7	2 3.3	13 21.7	1 1.7	4 6.7
北灘町地区	6 20.7	1 3.4	- -	7 24.1	1 3.4	1 3.4
大麻町 堀江地区	14 18.9	- -	1 1.4	12 16.2	2 2.7	3 4.1
大麻町 板東地区	23 26.4	3 3.4	1 1.1	13 14.9	6 6.9	2 2.3

**(18) 今後必要となるボランティア活動について〈〇は3つまで〉**〔問18〕

地域のなかで、今後どのようなボランティア活動が必要になると思うかについてみると、「高齢者への支援活動（高齢者の見守り、クラブ活動の協力、老人ホーム訪問など）」が56.2%ともっとも高く、次いで「防災や防犯、交通安全などに関する活動」が29.1%、「子育てに関する活動（託児、子育て相談や子育てサークルの支援など）」が22.1%となっています。



## ■今後必要となるボランティア活動について×地区別

〔問 18×問6／クロス集計〕

地域のなかで、今後どのようなボランティア活動が必要になると思うかを地区別にみると、すべての地区で「高齢者への支援活動（高齢者の見守り、クラブ活動の協力、老人ホーム訪問など）」がもっとも高くなっています。

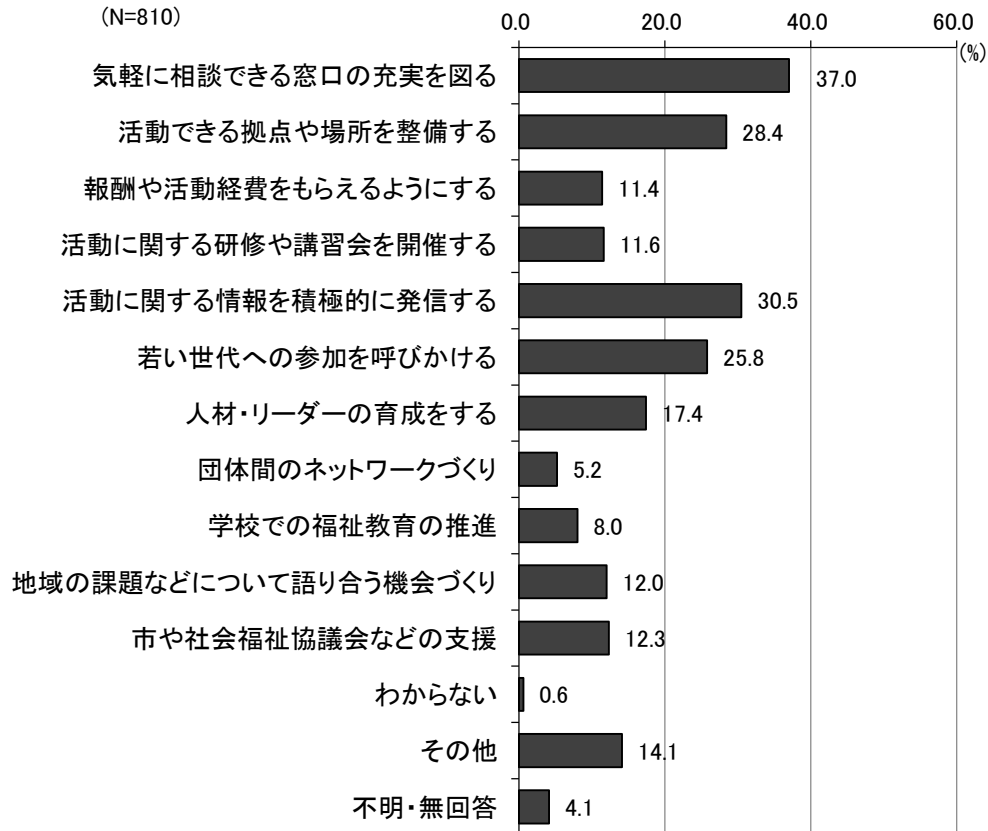
次いで『撫養町川東地区』では「子育てに関する活動（託児、子育て相談や子育てサークルの支援など）」「環境美化に関する活動（自然愛護や美化運動、リサイクル運動など）」、『鳴門町地区』では「子育てに関する活動（託児、子育て相談や子育てサークルの支援など）」「防災や防犯、交通安全などに関する活動」、『北灘町地区』では「まちづくり・地域おこしに関する活動」、その他の地区では「防災や防犯、交通安全などに関する活動」となっています。

上段:件数 下段:%	問18 地域のなかで、今後どのようなボランティア活動が必要になると思いますか						
	合計	高齢者への支援活動 (高齢者の見守り、クラブ活動の協力、老人ホーム訪問など)	障がい者への支援活動 (手話や音読・点字訳の支援や外出支援、施設訪問など)	子育てに関する活動 (託児、子育て相談や子育てサークルの支援など)	保健に関する活動 (健康教室等の支援など)	青少年に関する活動 (悩みごと相談や交流、子ども会活動の支援など)	環境美化に関する活動 (自然愛護や美化運動、リサイクル運動など)
全体	810 100.0	455 56.2	117 14.4	179 22.1	71 8.8	49 6.0	175 21.6
撫養町	205	107	30	55	13	13	47
川西地区	100.0	52.2	14.6	26.8	6.3	6.3	22.9
撫養町	93	54	15	21	10	5	21
川東地区	100.0	58.1	16.1	22.6	10.8	5.4	22.6
里浦町地区	51	28	10	7	4	5	12
	100.0	54.9	19.6	13.7	7.8	9.8	23.5
鳴門町地区	78	38	14	20	8	6	15
	100.0	48.7	17.9	25.6	10.3	7.7	19.2
大津町地区	117	71	16	29	8	6	27
	100.0	60.7	13.7	24.8	6.8	5.1	23.1
瀬戸町地区	60	31	6	8	5	2	12
	100.0	51.7	10.0	13.3	8.3	3.3	20.0
北灘町地区	29	21	2	2	7	1	6
	100.0	72.4	6.9	6.9	24.1	3.4	20.7
大麻町	74	45	11	19	7	5	17
堀江地区	100.0	60.8	14.9	25.7	9.5	6.8	23.0
大麻町	87	54	13	16	8	6	16
板東地区	100.0	62.1	14.9	18.4	9.2	6.9	18.4

上段:件数 下段:%	問18 地域のなかで、今後どのようなボランティア活動が必要になると思いますか						
	スポーツや文化、芸術に関する活動	防災や防犯、交通安全などに関する活動	国際交流や異文化交流などに関する活動	まちづくり・地域おこしに関する活動	わからない	その他	不明・無回答
全体	43 5.3	236 29.1	25 3.1	170 21.0	3 0.4	121 14.9	46 5.7
撫養町	11	65	6	47	1	32	11
川西地区	5.4	31.7	2.9	22.9	0.5	15.6	5.4
撫養町	7	16	7	14	1	14	4
川東地区	7.5	17.2	7.5	15.1	1.1	15.1	4.3
里浦町地区	3	14	3	12	-	4	4
	5.9	27.5	5.9	23.5	-	7.8	7.8
鳴門町地区	5	20	3	18	-	16	4
	6.4	25.6	3.8	23.1	-	20.5	5.1
大津町地区	4	44	2	18	-	15	9
	3.4	37.6	1.7	15.4	-	12.8	7.7
瀬戸町地区	2	18	-	12	1	13	4
	3.3	30.0	-	20.0	1.7	21.7	6.7
北灘町地区	-	7	-	9	-	4	1
	-	24.1	-	31.0	-	13.8	3.4
大麻町	3	25	-	16	-	6	4
堀江地区	4.1	33.8	-	21.6	-	8.1	5.4
大麻町	8	23	4	21	-	13	2
板東地区	9.2	26.4	4.6	24.1	-	14.9	2.3

**(19) 地域活動等の拡充において必要なことについて〈〇は3つまで〉**〔問19〕

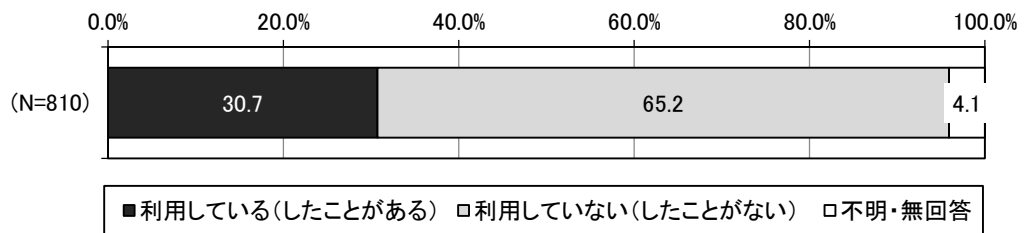
今後、地域活動やボランティア活動の輪を広げていくためには、どのようなことが必要だと思うかについてみると、「気軽に相談できる窓口の充実を図る」が37.0%と最も高く、次いで「活動に関する情報を積極的に発信する」が30.5%、「活動できる拠点や場所を整備する」が28.4%となっています。



## 福祉サービスの利用状況についておたずねします

### (20) 福祉サービスの利用について〈どちらかに〇〉〔問 20〕

回答者や回答者の家族で、福祉サービスを利用している、またはしていたかたはいるかについてみると、「利用していない(したことがない)」が65.2%、「利用している(したことがある)」が30.7%となっています。

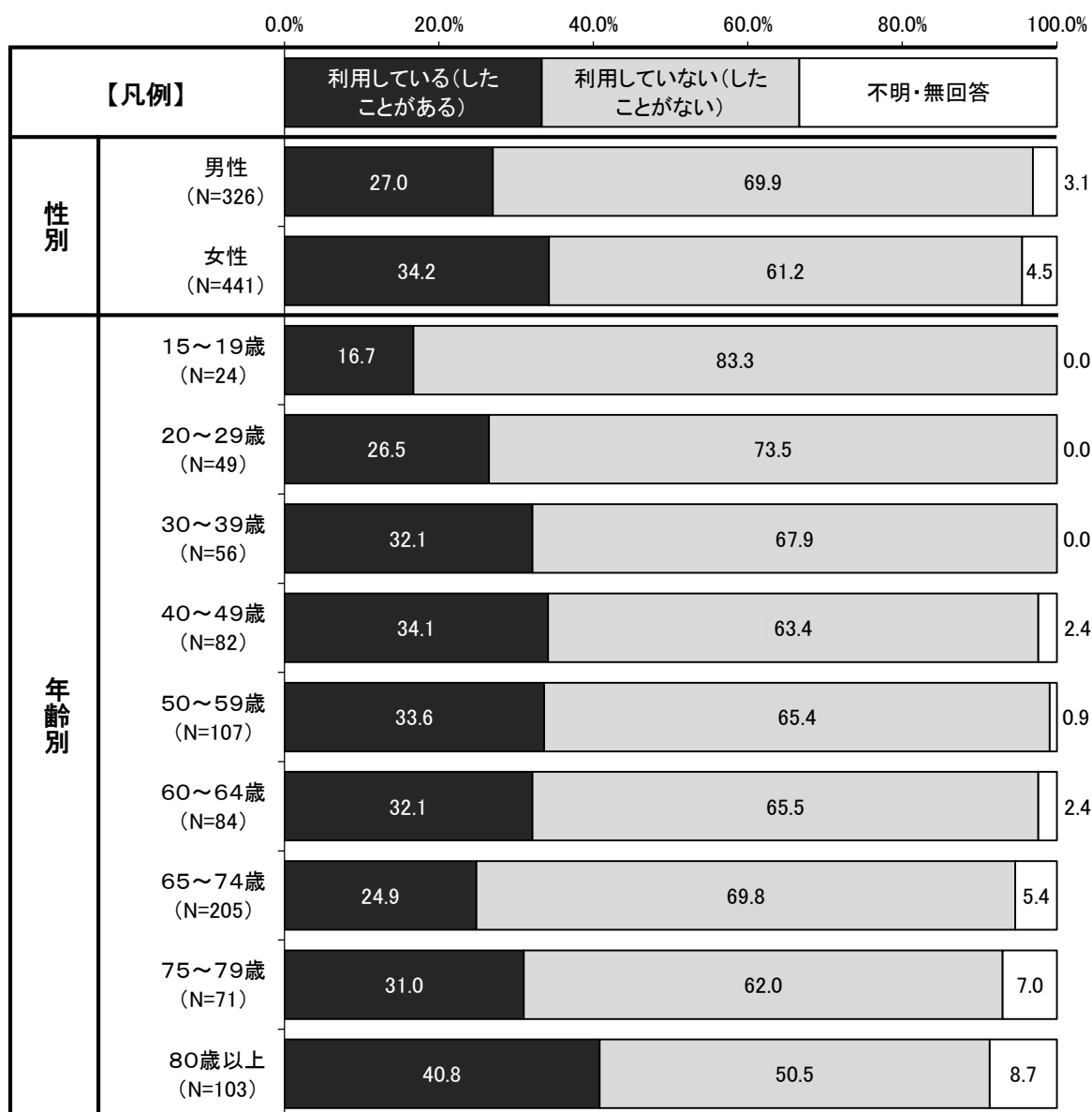


## ■福祉サービスの利用について×性別・年齢別

[問 20×問1・問2/クロス集計]

回答者や回答者の家族で、福祉サービスを利用している、またはしていたかたはいるかを性別にみると、『男性』よりも『女性』の方が「利用している(したことがある)」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、「利用している(したことがある)」においては、『80歳以上』がもっとも高く、次いで『40～49歳』となっています。



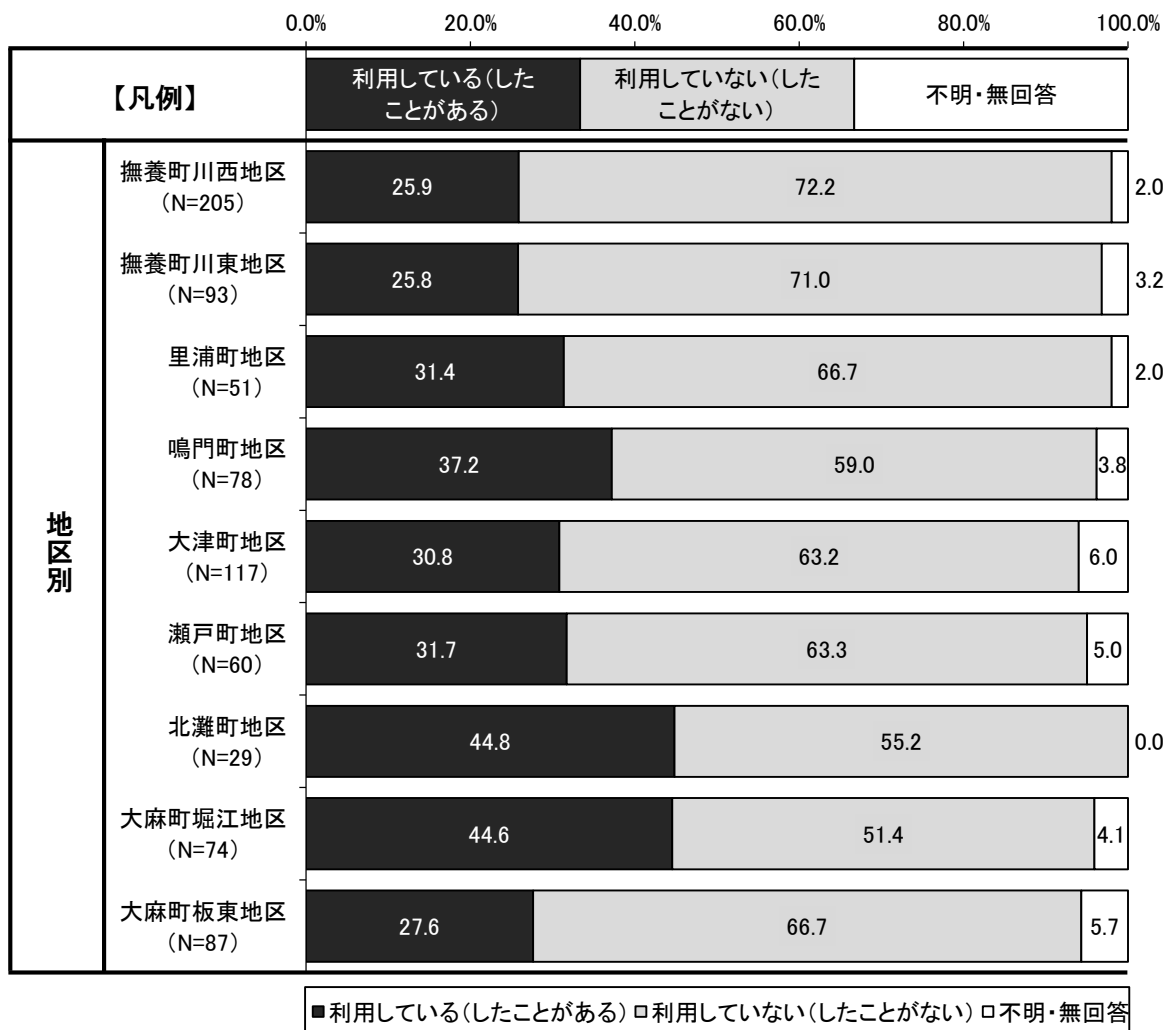
■利用している(したことがある) □利用していない(したことがない) □不明・無回答



## ■福祉サービスの利用について×地区別

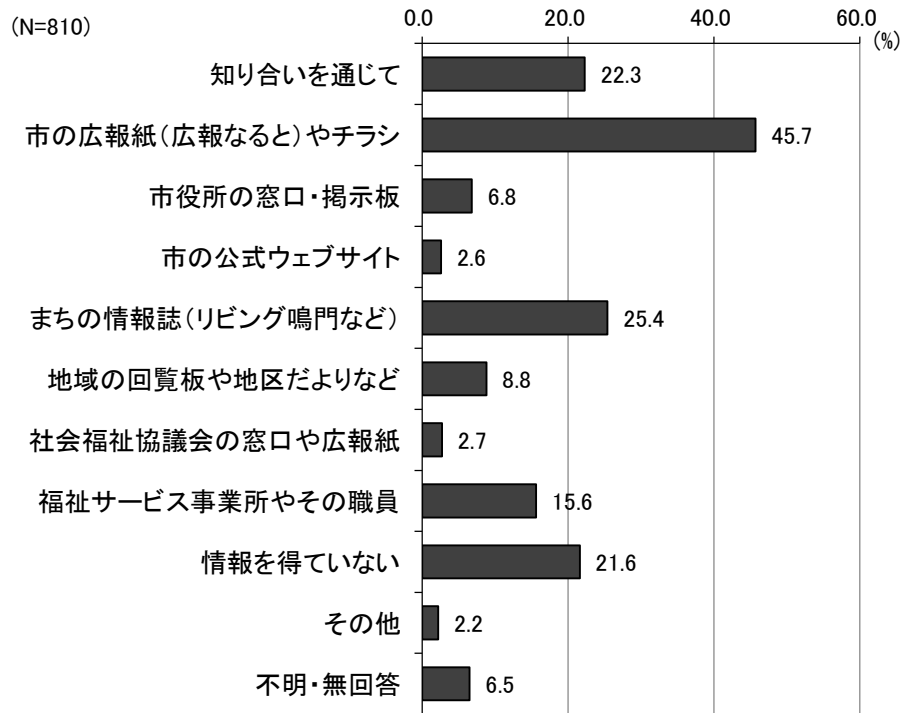
[問 20×問6/クロス集計]

回答者や回答者の家族で、福祉サービスを利用している、またはしていたかたはいるかを地区別にみると、「利用している(したことがある)」においては、『北灘町地区』がもっとも高く、次いで『大麻町堀江地区』となっています。一方、「利用していない(したことがない)」においては、『撫養町川西地区』がもっとも高く、次いで『撫養町川東地区』となっており、ともに7割を上回っています。



**(21) 福祉サービスに関する情報源について〈〇は3つまで〉**〔問 21〕

福祉サービスに関する情報を主にどこから入手しているかについてみると、「市の広報紙（広報なると）やチラシ」が45.7%ともっとも高く、次いで「まちの情報誌（リビング鳴門など）」が25.4%、「知り合いを通じて」が22.3%となっています。



## ■福祉サービスに関する情報源について×地区別

〔問21×問6／クロス集計〕

福祉サービスに関する情報を主にどこから入手しているかを地区別にみると、『北灘町地区』では「知り合いを通じて」「市の広報紙（広報なると）やチラシ」がともにもっとも高く、その他の地区では「市の広報紙（広報なると）やチラシ」がもっとも高くなっています。

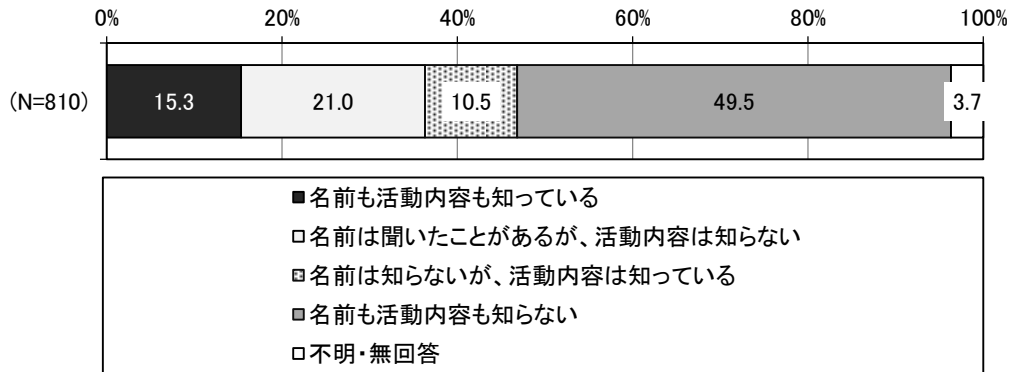
次いで『里浦町地区』では「まちの情報誌（リビング鳴門など）」「情報を得ていない」、『鳴門町地区』『瀬戸町地区』『大麻町堀江地区』では「知り合いを通じて」、『北灘町地区』では「情報を得ていない」、その他の地区では「まちの情報誌（リビング鳴門など）」となっています。

上段:件数 下段:%	問21 福祉サービスに関する情報を主にどこから入手していますか					
	合計	知り合いを通じて	市の広報紙(広報なると)やチラシ	市役所の窓口・掲示板	市の公式ウェブサイト	まちの情報誌(リビング鳴門など)
全体	810 100.0	181 22.3	370 45.7	55 6.8	21 2.6	206 25.4
撫養町 川西地区	205 100.0	47 22.9	92 44.9	11 5.4	3 1.5	64 31.2
撫養町 川東地区	93 100.0	15 16.1	49 52.7	7 7.5	4 4.3	24 25.8
里浦町地区	51 100.0	10 19.6	22 43.1	2 3.9	2 3.9	13 25.5
鳴門町地区	78 100.0	18 23.1	30 38.5	7 9.0	2 2.6	17 21.8
大津町地区	117 100.0	20 17.1	64 54.7	12 10.3	3 2.6	28 23.9
瀬戸町地区	60 100.0	18 30.0	27 45.0	6 10.0	1 1.7	15 25.0
北灘町地区	29 100.0	9 31.0	9 31.0	3 10.3	1 3.4	7 24.1
大麻町 堀江地区	74 100.0	21 28.4	32 43.2	2 2.7	4 5.4	15 20.3
大麻町 板東地区	87 100.0	22 25.3	41 47.1	3 3.4	1 1.1	23 26.4

上段:件数 下段:%	問21 福祉サービスに関する情報を主にどこから入手していますか					
	地域の回覧板や地区だよりなど	社会福祉協議会の窓口や広報紙	福祉サービス事業所やその職員	情報を得ていない	その他	不明・無回答
全体	71 8.8	22 2.7	126 15.6	175 21.6	18 2.2	53 6.5
撫養町 川西地区	18 8.8	6 2.9	30 14.6	49 23.9	4 2.0	16 7.8
撫養町 川東地区	7 7.5	6 6.5	11 11.8	23 24.7	1 1.1	3 3.2
里浦町地区	8 15.7	1 2.0	8 15.7	13 25.5	-	3 5.9
鳴門町地区	7 9.0	2 2.6	14 17.9	17 21.8	5 6.4	5 6.4
大津町地区	7 6.0	1 0.9	15 12.8	22 18.8	4 3.4	11 9.4
瀬戸町地区	1 1.7	1 1.7	9 15.0	13 21.7	1 1.7	2 3.3
北灘町地区	3 10.3	-	5 17.2	8 27.6	1 3.4	2 6.9
大麻町 堀江地区	9 12.2	2 2.7	14 18.9	12 16.2	2 2.7	3 4.1
大麻町 板東地区	9 10.3	3 3.4	20 23.0	14 16.1	-	5 5.7

**(22) 民生委員・児童委員について〈ひとつだけ〇〉**〔問 22〕

住んでいる地区を担当している民生委員・児童委員を知っているかについてみると、「名前も活動内容も知らない」が49.5%ともっとも高く、次いで「名前は聞いたことがあるが、活動内容は知らない」が21.0%、「名前も活動内容も知っている」が15.3%となっています。

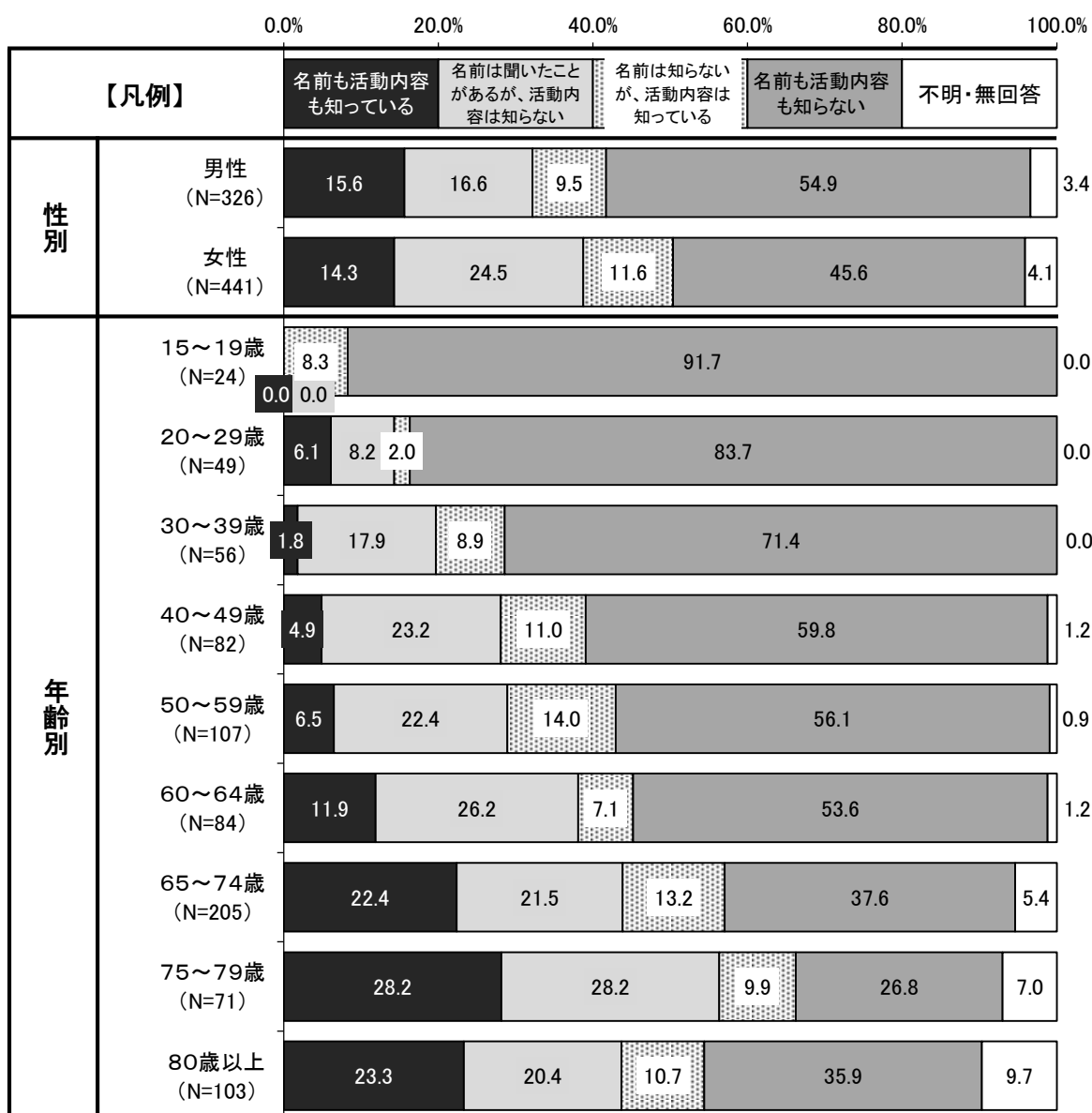


■ 民生委員・児童委員について×性別・年齢別

[問 22×問1・問2/クロス集計]

住んでいる地区を担当している民生委員・児童委員を知っているかを性別にみると、『女性』よりも『男性』の方が「名前も活動内容も知っている」の割合が高くなっていますが、「名前も活動内容も知らない」の割合も、『女性』よりも『男性』の方が高くなっています。

年齢別にみると、「名前も活動内容も知っている」においては、『75～79歳』がもっとも高く、次いで『80歳以上』となっています。一方、「名前も活動内容も知らない」においては、『15～19歳』がもっとも高く、9割を上回っています。次いで、『20～29歳』となっており、8割を上回っています。

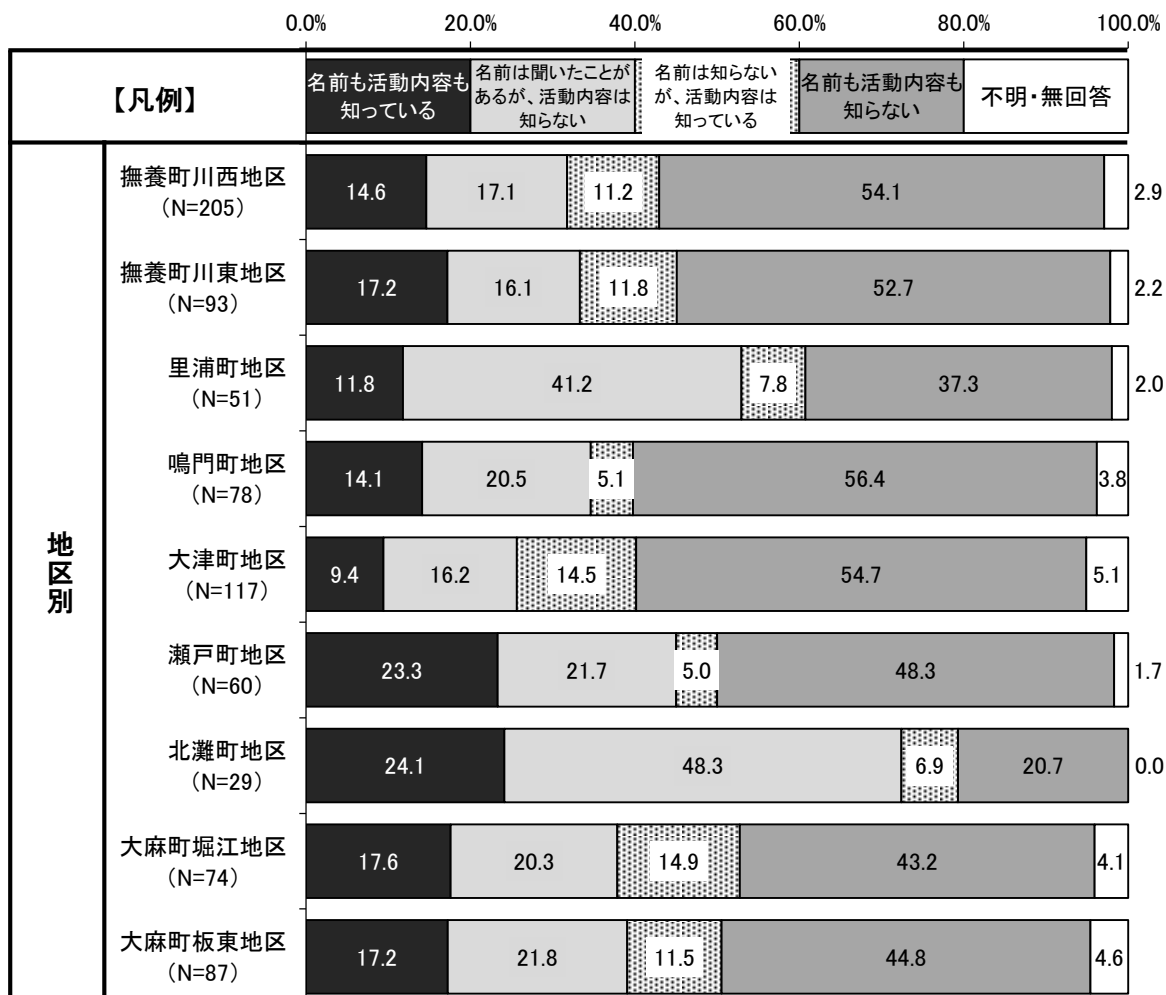


- 名前も活動内容も知っている
- 名前は聞いたことがあるが、活動内容は知らない
- 名前は知らないが、活動内容は知っている
- 名前も活動内容も知らない
- 不明・無回答

■ 民生委員・児童委員について×地区別

[問 22×問6/クロス集計]

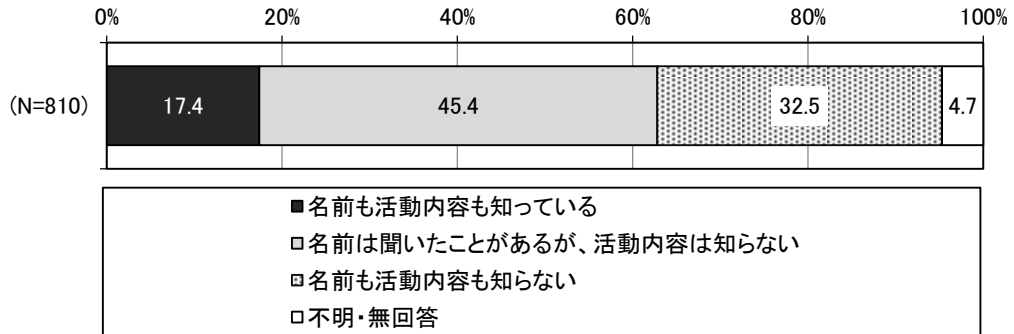
住んでいる地区を担当している民生委員・児童委員を知っているかを地区別にみると、「名前も活動内容も知っている」においては、『北灘町地区』がもっとも高く、次いで『瀬戸町地区』となっています。一方、「名前も活動内容も知らない」においては、『鳴門町地区』がもっとも高く、次いで『大津町地区』『撫養町川西地区』『撫養町川東地区』の順となっており、いずれも5割を上回っています。



- 名前も活動内容も知っている
- 名前は聞いたことがあるが、活動内容は知らない
- ▨ 名前は知らないが、活動内容は知っている
- 名前も活動内容も知らない
- 不明・無回答

**(23) 鳴門市社会福祉協議会について〈ひとつだけ〇〉**〔問 23〕

鳴門市社会福祉協議会を知っているかについてみると、「名前は聞いたことがあるが、活動内容は知らない」が45.4%と最も高く、次いで「名前も活動内容も知らない」が32.5%、「名前も活動内容も知っている」が17.4%となっています。

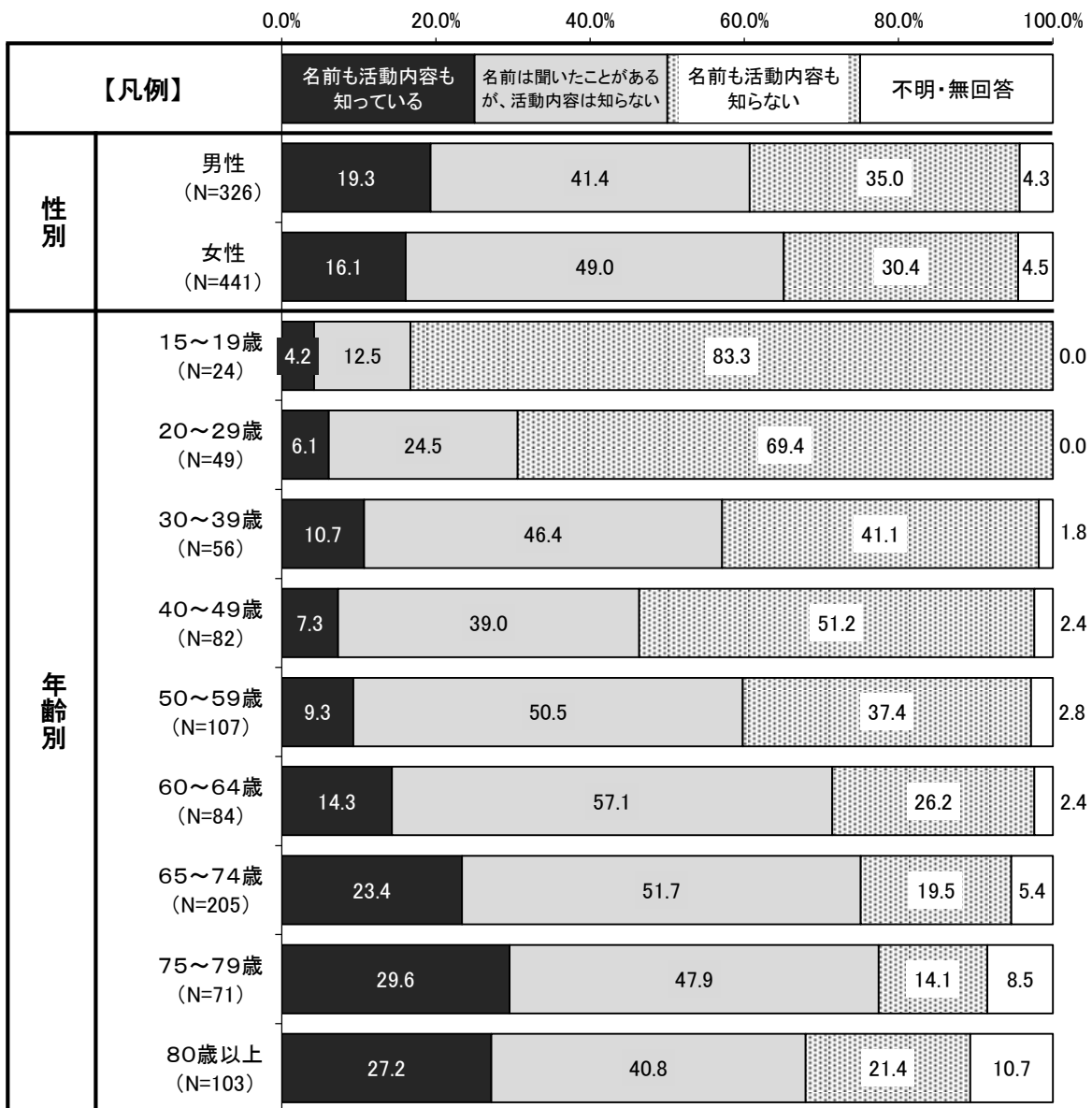


■鳴門市社会福祉協議会について×性別・年齢別

[問 23×問1・問2/クロス集計]

鳴門市社会福祉協議会を知っているかを性別にみると、『女性』よりも『男性』の方が「名前も活動内容も知っている」の割合が高くなっていますが、「名前も活動内容も知らない」の割合も、『女性』よりも『男性』の方が高くなっています。

年齢別にみると、「名前も活動内容も知っている」においては、『75～79歳』がもっとも高く、次いで『80歳以上』となっています。一方、「名前も活動内容も知らない」においては、『15～19歳』がもっとも高く、8割を上回っています。次いで、『20～29歳』となっています。



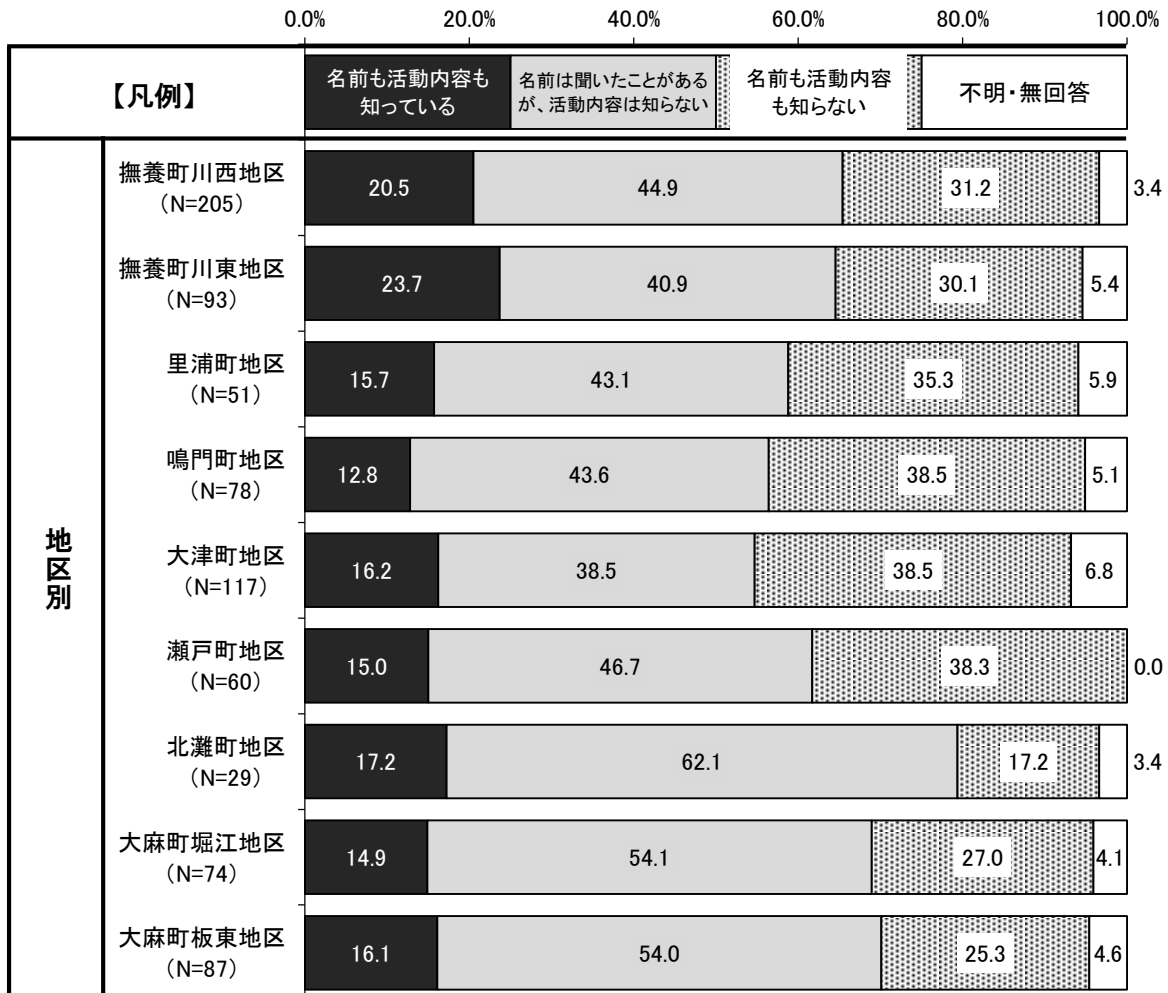
- 名前も活動内容も知っている
- 名前は聞いたことがあるが、活動内容は知らない
- 名前も活動内容も知らない
- 不明・無回答



■ 鳴門市社会福祉協議会について×地区別

[問 23×問6/クロス集計]

鳴門市社会福祉協議会を知っているかを地区別にみると、「名前も活動内容も知っている」においては、『撫養町川東地区』がもっとも高く、次いで『撫養町川西地区』となっています。一方、「名前も活動内容も知らない」においては、『鳴門町地区』『大津町地区』がともにもっとも高く、次いで『瀬戸町地区』となっています。

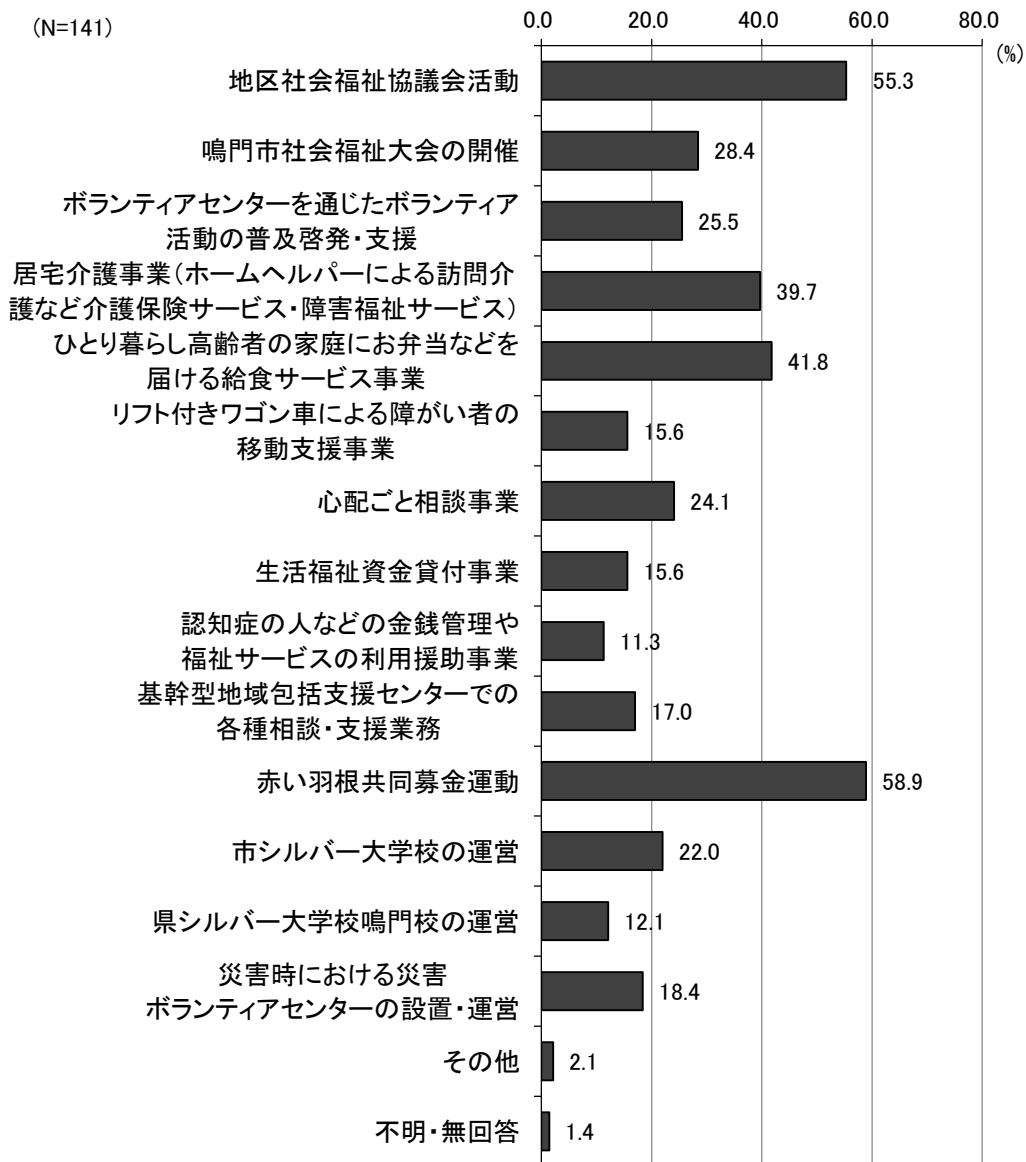


- 名前も活動内容も知っている
- 名前は聞いたことがあるが、活動内容は知らない
- 名前も活動内容も知らない
- 不明・無回答

※問 23 で「1. 名前も活動内容も知っている」を選ばれたかたにおたずねします。

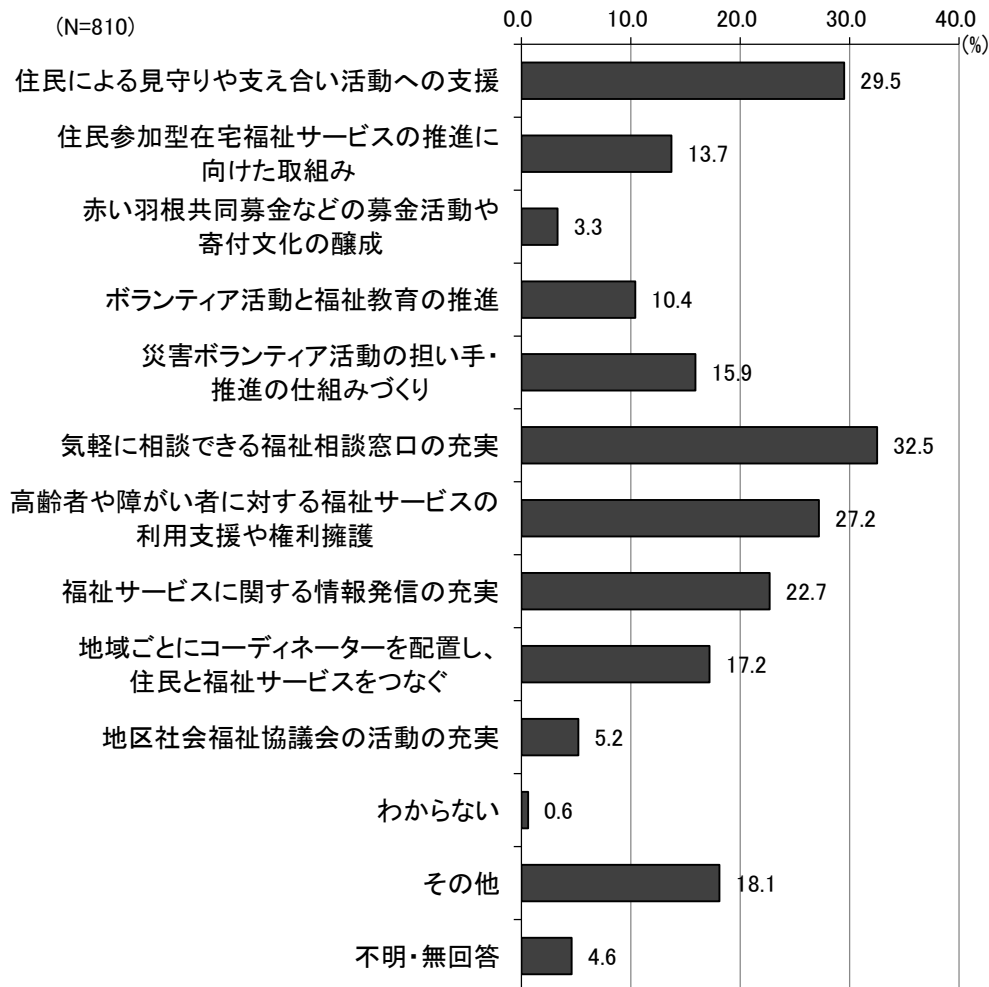
(23) -1 鳴門市社会福祉協議会の活動について〈あてはまるものすべてに○〉〔問 23(1)〕

知っている鳴門市社会福祉協議会の活動についてみると、「赤い羽根共同募金運動」が58.9%ともっとも高く、次いで「地区社会福祉協議会活動」が55.3%、「ひとり暮らし高齢者の家庭にお弁当などを届ける給食サービス事業」が41.8%となっています。



**(24) 鳴門市社会福祉協議会に期待する支援について〈〇は3つまで〉**〔問 24〕

鳴門市社会福祉協議会に対してどのような活動や支援を期待するかについてみると、「気軽に相談できる福祉相談窓口の充実」が 32.5%ともっとも高く、次いで「住民による見守りや支え合い活動への支援」が 29.5%、「高齢者や障がい者に対する福祉サービスの利用支援や権利擁護」が 27.2 %となっています。



## ■鳴門市社会福祉協議会に期待する支援について×地区別

[問 24 × 問6 / クロス集計]

鳴門市社会福祉協議会に対してどのような活動や支援を期待するかを地区別にみると、『撫養町川西地区』『撫養町川東地区』では「住民による見守りや支え合い活動への支援」がもっとも高く、『鳴門町地区』『大麻町板東地区』では「高齢者や障がい者に対する福祉サービスの利用支援や権利擁護」、『大麻町堀江地区』では「住民による見守りや支え合い活動への支援」「気軽に相談できる福祉相談窓口の充実」がともにもっとも高くなっています。その他の地区では「気軽に相談できる福祉相談窓口の充実」がもっとも高くなっています。

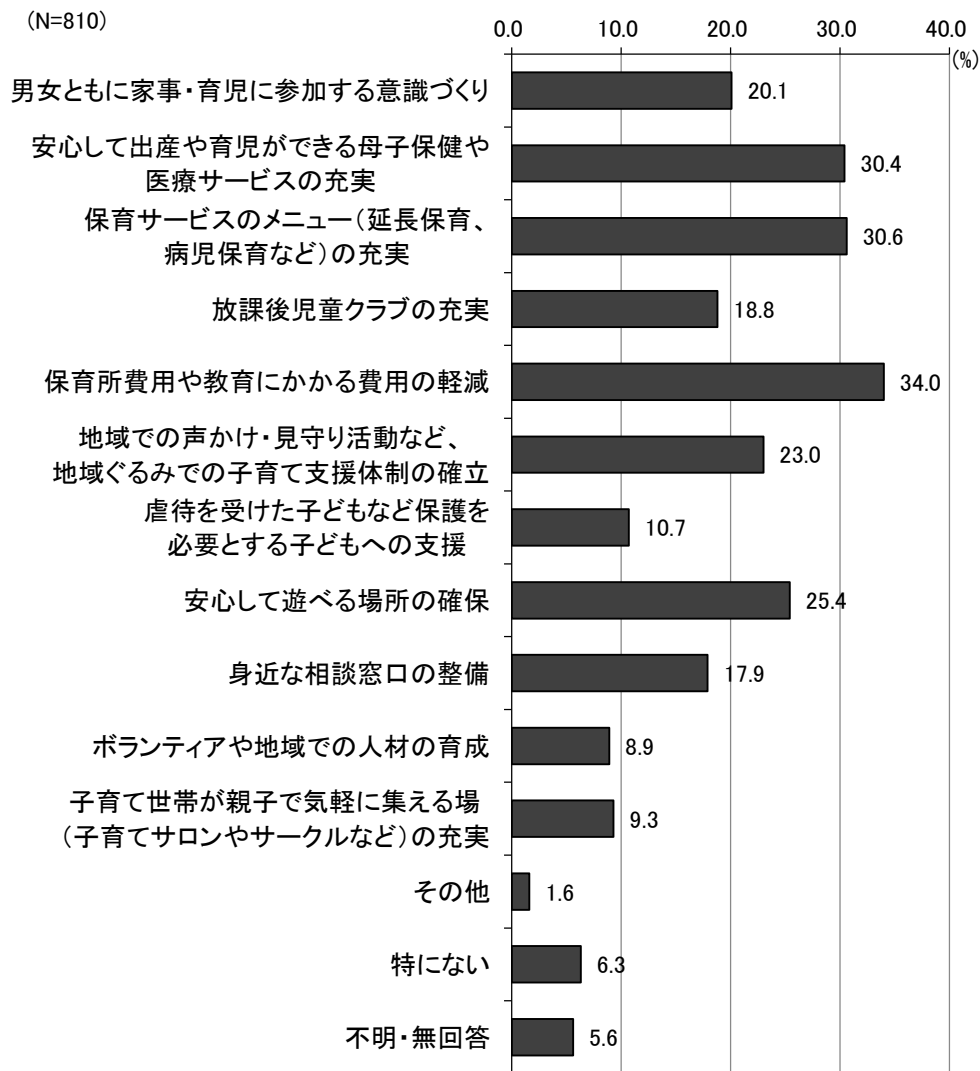
上段:件数 下段:%	問24 鳴門市社会福祉協議会に対してどのような活動や支援を期待しますか						
	合計	住民による見守り や支え合い活動への 支援	住民参加型在宅 福祉サービスの推 進に向けた取組み	赤い羽根共同募金 などの募金活動や 寄付文化の醸成	ボランティア活動と 福祉教育の推進	災害ボランティア 活動の担い手・推 進の仕組みづくり	気軽に相談できる 福祉相談窓口の 充実
全体	810 100.0	239 29.5	111 13.7	27 3.3	84 10.4	129 15.9	<b>263</b> <b>32.5</b>
撫養町 川西地区	205 100.0	<b>67</b> <b>32.7</b>	23 11.2	12 5.9	16 7.8	35 17.1	64 31.2
撫養町 川東地区	93 100.0	<b>31</b> <b>33.3</b>	13 14.0	1 1.1	12 12.9	15 16.1	30 32.3
里浦町地区	51 100.0	10 19.6	7 13.7	3 5.9	7 13.7	7 13.7	<b>20</b> <b>39.2</b>
鳴門町地区	78 100.0	16 20.5	9 11.5	2 2.6	8 10.3	10 12.8	20 25.6
大津町地区	117 100.0	35 29.9	16 13.7	3 2.6	15 12.8	21 17.9	<b>41</b> <b>35.0</b>
瀬戸町地区	60 100.0	17 28.3	6 10.0	4 6.7	7 11.7	10 16.7	<b>20</b> <b>33.3</b>
北灘町地区	29 100.0	7 24.1	5 17.2	1 3.4	3 10.3	5 17.2	<b>15</b> <b>51.7</b>
大麻町 堀江地区	74 100.0	<b>30</b> <b>40.5</b>	13 17.6	- -	9 12.2	12 16.2	<b>30</b> <b>40.5</b>
大麻町 板東地区	87 100.0	24 27.6	19 21.8	1 1.1	6 6.9	11 12.6	19 21.8

上段:件数 下段:%	問24 鳴門市社会福祉協議会に対してどのような活動や支援を期待しますか						
	高齢者や障がい者 に対する福祉サー ビスの利用支援や 権利擁護	福祉サービスに関 する情報発信の充 実	地域ごとにコー ディネーターを配 置し、住民と福祉 サービスをつなぐ	地区社会福祉協 議会の活動の充 実	わからない	その他	不明・無回答
全体	220 27.2	184 22.7	139 17.2	42 5.2	5 0.6	147 18.1	37 4.6
撫養町 川西地区	52 25.4	50 24.4	38 18.5	14 6.8	3 1.5	35 17.1	9 4.4
撫養町 川東地区	24 25.8	24 25.8	10 10.8	7 7.5	1 1.1	16 17.2	1 1.1
里浦町地区	14 27.5	12 23.5	3 5.9	3 5.9	- -	9 17.6	3 5.9
鳴門町地区	<b>23</b> <b>29.5</b>	16 20.5	14 17.9	1 1.3	1 1.3	21 26.9	4 5.1
大津町地区	32 27.4	33 28.2	17 14.5	3 2.6	- -	18 15.4	8 6.8
瀬戸町地区	15 25.0	8 13.3	9 15.0	1 1.7	- -	14 23.3	2 3.3
北灘町地区	11 37.9	4 13.8	7 24.1	3 10.3	- -	6 20.7	- -
大麻町 堀江地区	20 27.0	12 16.2	14 18.9	7 9.5	- -	8 10.8	4 5.4
大麻町 板東地区	<b>27</b> <b>31.0</b>	22 25.3	23 26.4	3 3.4	- -	16 18.4	3 3.4

## 地域社会のありかたについておたずねします

### (25) 子どもや家族が安心して暮らすために必要なことについて〈〇は3つまで〉〔問 25〕

子どもたちやその家族が安心して暮らすためには、今後、特にどのようなことが必要だと考えるかについてみると、「保育所費用や教育にかかる費用の軽減」が34.0%ともっとも高く、次いで「保育サービスのメニュー（延長保育、病児保育など）の充実」が30.6%、「安心して出産や育児ができる母子保健や医療サービスの充実」が30.4%となっています。



## ■子どもや家族が安心して暮らすために必要なことについて×性別・年齢別

[問 25×問1・問2/クロス集計]

子どもたちやその家族が安心して暮らすためには、今後、特にどのようなことが必要だと考えるかを性別にみると、『男性』『女性』ともに「保育所費用や教育にかかる費用の軽減」がもっとも高くなっています。次いで『男性』では「保育サービスのメニュー（延長保育、病児保育など）の充実」、『女性』では「安心して出産や育児ができる母子保健や医療サービスの充実」となっています。

年齢別にみると、『15～19歳』では「安心して遊べる場所の確保」がもっとも高く、『50～59歳』『60～64歳』では「保育サービスのメニュー（延長保育、病児保育など）の充実」、『65～74歳』では「安心して出産や育児ができる母子保健や医療サービスの充実」、『75～79歳』では「地域での声かけ・見守り活動など、地域ぐるみでの子育て支援体制の確立」、その他の年齢では「保育所費用や教育にかかる費用の軽減」がもっとも高くなっています。

上段:件数 下段:%	問25 子どもたちやその家族が安心して暮らすためには、今後、特にどのようなことが必要だと考えますか							
	合計	男女ともに家事・育児に参加する意識づくり	安心して出産や育児ができる母子保健や医療サービスの充実	保育サービスのメニュー（延長保育、病児保育など）の充実	放課後児童クラブの充実	保育所費用や教育にかかる費用の軽減	地域での声かけ・見守り活動など、地域ぐるみでの子育て支援体制の確立	虐待を受けた子どもなど保護を必要とする子どもへの支援
全体	810 100.0	163 20.1	246 30.4	248 30.6	152 18.8	<b>275</b> <b>34.0</b>	186 23.0	87 10.7
男性	326 100.0	55 16.9	97 29.8	104 31.9	57 17.5	<b>116</b> <b>35.6</b>	72 22.1	28 8.6
女性	441 100.0	99 22.4	139 31.5	136 30.8	91 20.6	<b>151</b> <b>34.2</b>	105 23.8	56 12.7
15～19歳	24 100.0	10 41.7	9 37.5	6 25.0	5 20.8	5 20.8	4 16.7	6 25.0
20～29歳	49 100.0	14 28.6	22 44.9	15 30.6	12 24.5	<b>24</b> <b>49.0</b>	10 20.4	6 12.2
30～39歳	56 100.0	15 26.8	21 37.5	20 35.7	18 32.1	<b>26</b> <b>46.4</b>	10 17.9	5 8.9
40～49歳	82 100.0	15 18.3	24 29.3	35 42.7	18 22.0	<b>39</b> <b>47.6</b>	17 20.7	14 17.1
50～59歳	107 100.0	17 15.9	33 30.8	<b>45</b> <b>42.1</b>	25 23.4	40 37.4	22 20.6	11 10.3
60～64歳	84 100.0	17 20.2	26 31.0	<b>37</b> <b>44.0</b>	14 16.7	32 38.1	23 27.4	9 10.7
65～74歳	205 100.0	32 15.6	<b>64</b> <b>31.2</b>	54 26.3	37 18.0	63 30.7	50 24.4	17 8.3
75～79歳	71 100.0	20 28.2	16 22.5	15 21.1	7 9.9	15 21.1	<b>25</b> <b>35.2</b>	10 14.1
80歳以上	103 100.0	17 16.5	24 23.3	18 17.5	13 12.6	<b>28</b> <b>27.2</b>	18 17.5	8 7.8

上段:件数 下段:%	問25 子どもたちやその家族が安心して暮らすためには、今後、特にどのようなことが必要だと考えますか						
	安心して遊べる場所の確保	身近な相談窓口の整備	ボランティアや地域での人材の育成	子育て世帯が親子で気軽に集える場（子育てサロンやサークルなど）の充実	その他	特にない	不明・無回答
全体	206 25.4	145 17.9	72 8.9	75 9.3	13 1.6	51 6.3	45 5.6
男性	82 25.2	59 18.1	31 9.5	28 8.6	10 3.1	23 7.1	16 4.9
女性	115 26.1	79 17.9	36 8.2	42 9.5	3 0.7	24 5.4	21 4.8
15～19歳	<b>12</b> <b>50.0</b>	1 4.2	3 12.5	2 8.3	-	2 8.3	-
20～29歳	10 20.4	9 18.4	-	2 4.1	1 2.0	3 6.1	2 4.1
30～39歳	23 41.1	7 12.5	1 1.8	4 7.1	1 1.8	3 5.4	-
40～49歳	17 20.7	20 24.4	7 8.5	5 6.1	1 1.2	3 3.7	1 1.2
50～59歳	15 14.0	26 24.3	6 5.6	15 14.0	3 2.8	8 7.5	-
60～64歳	22 26.2	13 15.5	4 4.8	7 8.3	1 1.2	4 4.8	2 2.4
65～74歳	61 29.8	33 16.1	18 8.8	21 10.2	3 1.5	14 6.8	12 5.9
75～79歳	13 18.3	10 14.1	14 19.7	10 14.1	2 2.8	4 5.6	6 8.5
80歳以上	25 24.3	22 21.4	14 13.6	8 7.8	1 1.0	6 5.8	16 15.5

## ■子どもや家族が安心して暮らすために必要なことについて×地区別

〔問 25×問6／クロス集計〕

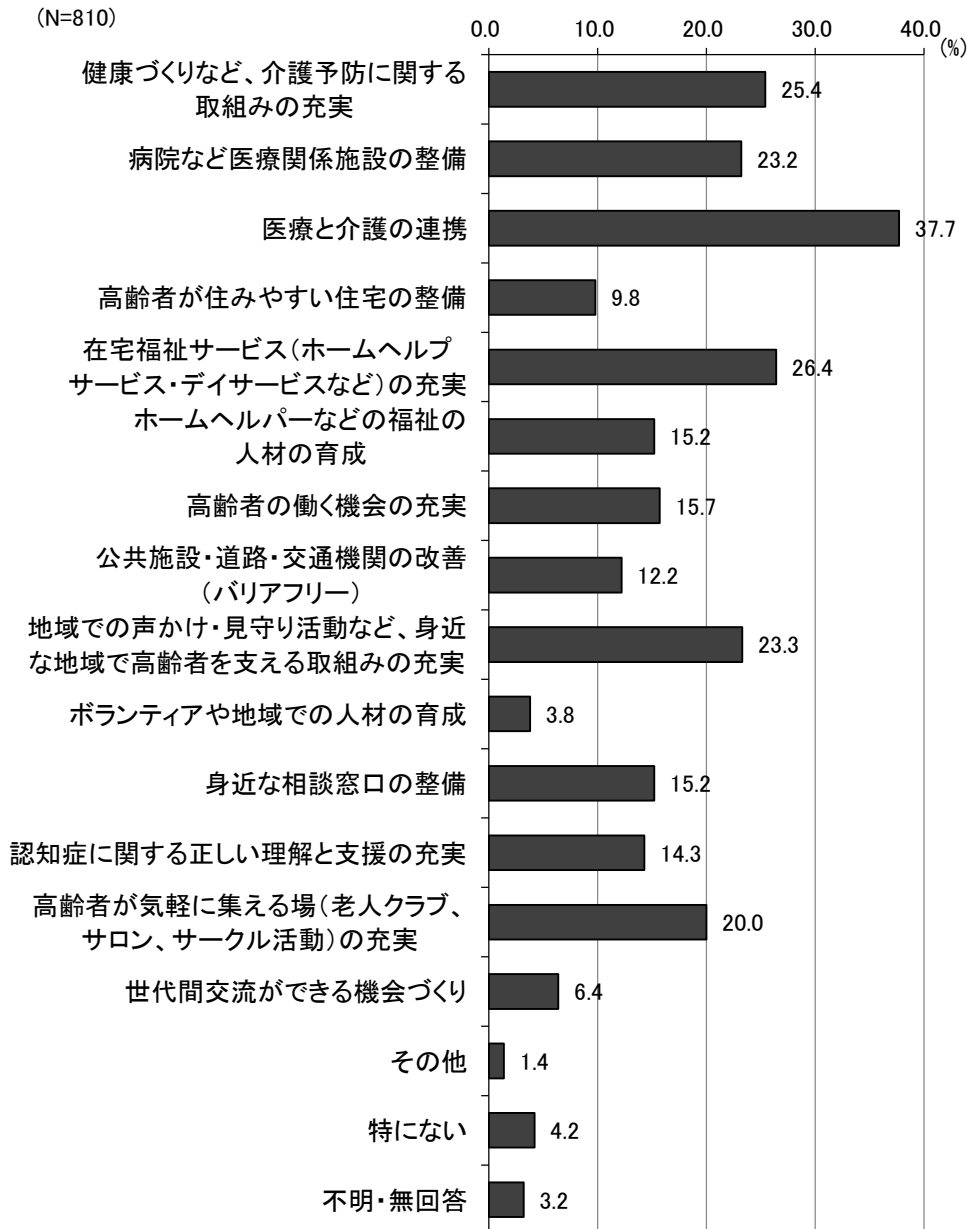
子どもたちやその家族が安心して暮らすためには、今後、特にどのようなことが必要だと考えるかを地区別にみると、『鳴門町地区』『大津町地区』では「保育サービスのメニュー（延長保育、病児保育など）の充実」がもっとも高く、『北灘町地区』では「地域での声かけ・見守り活動など、地域ぐるみでの子育て支援体制の確立」、『大麻町堀江地区』『大麻町板東地区』では「安心して出産や育児ができる母子保健や医療サービスの充実」、その他の地区では「保育所費用や教育にかかる費用の軽減」がもっとも高くなっています。

上段:件数 下段:%	問25 子どもたちやその家族が安心して暮らすためには、今後、特にどのようなことが必要だと考えますか							
	合計	男女ともに家事・育児に参加する意識づくり	安心して出産や育児ができる母子保健や医療サービスの充実	保育サービスのメニュー（延長保育、病児保育など）の充実	放課後児童クラブの充実	保育所費用や教育にかかる費用の軽減	地域での声かけ・見守り活動など、地域ぐるみでの子育て支援体制の確立	虐待を受けた子どもなど保護を必要とする子どもへの支援
全体	810 100.0	163 20.1	246 30.4	248 30.6	152 18.8	275 34.0	186 23.0	87 10.7
撫養町 川西地区	205 100.0	50 24.4	60 29.3	60 29.3	42 20.5	67 32.7	48 23.4	25 12.2
撫養町 川東地区	93 100.0	17 18.3	34 36.6	33 35.5	16 17.2	44 47.3	19 20.4	8 8.6
里浦町地区	51 100.0	10 19.6	14 27.5	11 21.6	7 13.7	16 31.4	11 21.6	7 13.7
鳴門町地区	78 100.0	17 21.8	19 24.4	31 39.7	25 32.1	28 35.9	11 14.1	7 9.0
大津町地区	117 100.0	23 19.7	38 32.5	47 40.2	22 18.8	42 35.9	25 21.4	8 6.8
瀬戸町地区	60 100.0	6 10.0	12 20.0	12 20.0	9 15.0	17 28.3	12 20.0	8 13.3
北灘町地区	29 100.0	4 13.8	12 41.4	7 24.1	3 10.3	10 34.5	13 44.8	2 6.9
大麻町 堀江地区	74 100.0	21 28.4	25 33.8	18 24.3	13 17.6	23 31.1	18 24.3	9 12.2
大麻町 板東地区	87 100.0	13 14.9	30 34.5	27 31.0	13 14.9	25 28.7	26 29.9	11 12.6

上段:件数 下段:%	問25 子どもたちやその家族が安心して暮らすためには、今後、特にどのようなことが必要だと考えますか						
	安心して遊べる場所の確保	身近な相談窓口の整備	ボランティアや地域での人材の育成	子育て世帯が親子で気軽に集える場（子育てサロンやサークルなど）の充実	その他	特にない	不明・無回答
全体	206 25.4	145 17.9	72 8.9	75 9.3	13 1.6	51 6.3	45 5.6
撫養町 川西地区	56 27.3	31 15.1	11 5.4	23 11.2	3 1.5	15 7.3	11 5.4
撫養町 川東地区	21 22.6	17 18.3	6 6.5	6 6.5	2 2.2	2 2.2	3 3.2
里浦町地区	13 25.5	15 29.4	6 11.8	1 2.0	1 2.0	4 7.8	2 3.9
鳴門町地区	15 19.2	15 19.2	5 6.4	7 9.0	1 1.3	5 6.4	5 6.4
大津町地区	36 30.8	20 17.1	14 12.0	13 11.1	1 0.9	9 7.7	6 5.1
瀬戸町地区	12 20.0	10 16.7	8 13.3	6 10.0	1 1.7	6 10.0	5 8.3
北灘町地区	9 31.0	5 17.2	3 10.3	3 10.3	1 3.4	1 3.4	1 3.4
大麻町 堀江地区	23 31.1	13 17.6	5 6.8	9 12.2	2 2.7	3 4.1	4 5.4
大麻町 板東地区	18 20.7	13 14.9	13 14.9	5 5.7	1 1.1	5 5.7	6 6.9

**(26) 高齢者が安心して暮らすために必要なことについて〈〇は3つまで〉**〔問 26〕

高齢者が安心して暮らすためには、今後、特にどのようなことが必要だと考えるかについてみると、「医療と介護の連携」が37.7%ともっとも高く、次いで「在宅福祉サービス（ホームヘルプサービス・デイサービスなど）の充実」が26.4%、「健康づくりなど、介護予防に関する取組みの充実」が25.4%となっています。





## ■高齢者が安心して暮らすために必要なことについて×性別・年齢別

[問26×問1・問2/クロス集計]

高齢者が安心して暮らすためには、今後、特にどのようなことが必要だと考えるかを性別にみると、『男性』『女性』ともに「医療と介護の連携」がもっとも高くなっています。次いで『男性』では「病院など医療関係施設の整備」、『女性』では「在宅福祉サービス（ホームヘルプサービス・デイサービスなど）の充実」となっています。

年齢別にみると、『15～19歳』では「病院など医療関係施設の整備」がもっとも高く、その他の年齢では「医療と介護の連携」がもっとも高くなっています。次いで『15～19歳』では「公共施設・道路・交通機関の改善（バリアフリー）」、『20～29歳』では「病院など医療関係施設の整備」、『30～39歳』では「高齢者が気軽に集える場（老人クラブ、サロン、サークル活動）の充実」、『40～49歳』『50～59歳』『60～64歳』では「在宅福祉サービス（ホームヘルプサービス・デイサービスなど）の充実」、その他の年齢（65歳以上）では「健康づくりなど、介護予防に関する取組みの充実」となっています。

上段:件数 下段:%	問26 高齢者が安心して暮らすためには、今後、特にどのようなことが必要だと考えますか									
	合計	健康づくりなど、 介護予防に関する 取組みの充実	病院など医療関係 施設の整備	医療と介護の連 携	高齢者が住み やすい住宅の整 備	在宅福祉サー ビス（ホームヘル プサービス・デ イサービスなど） の充実	ホームヘルパー などの福祉の人 材の育成	高齢者の働く機 会の充実	公共施設・道 路・交通機関の 改善（バリアフ リー）	
全体	810 100.0	206 25.4	188 23.2	305 37.7	79 9.8	214 26.4	123 15.2	127 15.7	127 15.7	99 12.2
男性	326 100.0	83 25.5	95 29.1	120 36.8	25 7.7	77 23.6	56 17.2	44 13.5	44 13.5	40 12.3
女性	441 100.0	113 25.6	84 19.0	170 38.5	49 11.1	130 29.5	63 14.3	80 18.1	80 18.1	55 12.5
15～19歳	24 100.0	7 29.2	12 50.0	7 29.2	4 16.7	3 12.5	-	-	-	8 33.3
20～29歳	49 100.0	9 18.4	15 30.6	16 32.7	6 12.2	12 24.5	9 18.4	11 22.4	11 22.4	8 16.3
30～39歳	56 100.0	13 23.2	9 16.1	20 35.7	15 26.8	11 19.6	13 23.2	15 26.8	15 26.8	11 19.6
40～49歳	82 100.0	11 13.4	18 22.0	42 51.2	8 9.8	31 37.8	13 15.9	20 24.4	20 24.4	9 11.0
50～59歳	107 100.0	25 23.4	24 22.4	42 39.3	11 10.3	30 28.0	23 21.5	24 22.4	24 22.4	11 10.3
60～64歳	84 100.0	22 26.2	23 27.4	30 35.7	4 4.8	25 29.8	12 14.3	17 20.2	17 20.2	9 10.7
65～74歳	205 100.0	59 28.8	48 23.4	80 39.0	13 6.3	55 26.8	26 12.7	27 13.2	27 13.2	24 11.7
75～79歳	71 100.0	25 35.2	16 22.5	27 38.0	3 4.2	21 29.6	12 16.9	7 9.9	7 9.9	8 11.3
80歳以上	103 100.0	29 28.2	16 15.5	31 30.1	10 9.7	21 20.4	13 12.6	4 3.9	4 3.9	8 7.8

上段:件数 下段:%	問26 高齢者が安心して暮らすためには、今後、特にどのようなことが必要だと考えますか								
	地域での声かけ・ 見守り活動など、 身近な地域で高 齢者を支える取 組みの充実	ボランティアや 地域での人材の 育成	身近な相談窓口 の整備	認知症に関する 正しい理解と支 援の充実	高齢者が気軽に 集える場（老人 クラブ、サロン、 サークル活動） の充実	世代間交流がで きる機会づくり	その他	特にな	不明・無回答
全体	189 23.3	31 3.8	123 15.2	116 14.3	162 20.0	52 6.4	11 1.4	34 4.2	26 3.2
男性	69 21.2	16 4.9	51 15.6	34 10.4	60 18.4	17 5.2	9 2.8	16 4.9	7 2.1
女性	109 24.7	14 3.2	66 15.0	75 17.0	94 21.3	32 7.3	1 0.2	14 3.2	13 2.9
15～19歳	1 4.2	-	1 4.2	3 12.5	6 25.0	4 16.7	-	2 8.3	1 4.2
20～29歳	10 20.4	1 2.0	5 10.2	6 12.2	8 16.3	5 10.2	2 4.1	3 6.1	-
30～39歳	11 19.6	3 5.4	6 10.7	8 14.3	18 32.1	5 8.9	1 1.8	1 1.8	-
40～49歳	17 20.7	3 3.7	11 13.4	12 14.6	15 18.3	6 7.3	1 1.2	4 4.9	1 1.2
50～59歳	24 22.4	5 4.7	21 19.6	14 13.1	20 18.7	4 3.7	3 2.8	4 3.7	2 1.9
60～64歳	22 26.2	3 3.6	16 19.0	16 19.0	17 20.2	7 8.3	-	2 2.4	1 1.2
65～74歳	54 26.3	9 4.4	33 16.1	25 12.2	40 19.5	12 5.9	2 1.0	7 3.4	5 2.4
75～79歳	21 29.6	1 1.4	9 12.7	11 15.5	20 28.2	5 7.0	-	3 4.2	-
80歳以上	21 20.4	4 3.9	17 16.5	19 18.4	14 13.6	2 1.9	1 1.0	4 3.9	13 12.6

## ■高齢者が安心して暮らすために必要なことについて×地区別

〔問 26×問6／クロス集計〕

高齢者が安心して暮らすためには、今後、特にどのようなことが必要だと考えるかを地区別にみると、『撫養町川東地区』では「医療と介護の連携」「在宅福祉サービス（ホームヘルプサービス・デイサービスなど）の充実」がともにもっとも高く、その他の地区では「医療と介護の連携」がもっとも高くなっています。

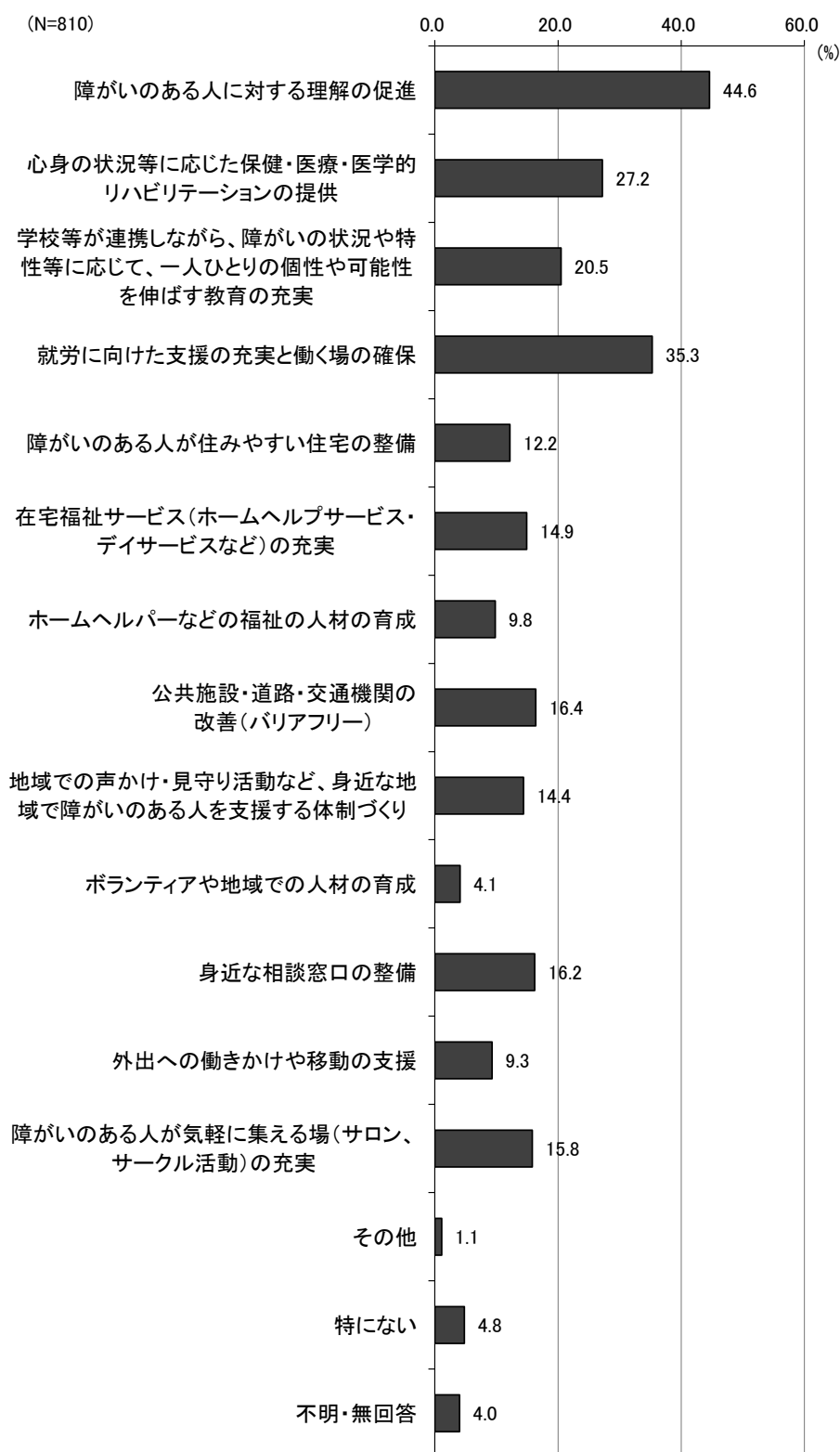
次いで『里浦町地区』では「病院など医療関係施設の整備」「地域での声かけ・見守り活動など、身近な地域で高齢者を支える取組みの充実」、『鳴門町地区』『瀬戸町地区』では「在宅福祉サービス（ホームヘルプサービス・デイサービスなど）の充実」、『大津町地区』では「身近な相談窓口の整備」、『北灘町地区』では「高齢者が気軽に集える場（老人クラブ、サロン、サークル活動）の充実」、『大森町堀江地区』では「病院など医療関係施設の整備」「在宅福祉サービス（ホームヘルプサービス・デイサービスなど）の充実」、その他の地区では「健康づくりなど、介護予防に関する取組みの充実」となっています。

上段:件数 下段:%	問26 高齢者が安心して暮らすためには、今後、特にどのようなことが必要だと考えますか									
	合計	健康づくりなど、 介護予防に関する 取組みの充実	病院など医療関 係施設の整備	医療と介護の連 携	高齢者が住み やすい住宅の整 備	在宅福祉サービ ス（ホームヘル プサービス・デ イサービスなど） の充実	ホームヘルパー などの福祉の人 材の育成	高齢者の働く機 会の充実	公共施設・道 路・交通機関の 改善（バリアフ リー）	
全体	810 100.0	206 25.4	188 23.2	305 37.7	79 9.8	214 26.4	123 15.2	127 15.7	99 12.2	
撫養町 川西地区	205 100.0	58 28.3	33 16.1	79 38.5	20 9.8	51 24.9	30 14.6	37 18.0	24 11.7	
撫養町 川東地区	93 100.0	29 31.2	17 18.3	32 34.4	8 8.6	32 34.4	15 16.1	18 19.4	13 14.0	
里浦町地区	51 100.0	12 23.5	15 29.4	17 33.3	4 7.8	12 23.5	8 15.7	6 11.8	7 13.7	
鳴門町地区	78 100.0	23 29.5	20 25.6	29 37.2	8 10.3	24 30.8	18 23.1	10 12.8	14 17.9	
大津町地区	117 100.0	25 21.4	29 24.8	42 35.9	17 14.5	28 23.9	19 16.2	18 15.4	12 10.3	
瀬戸町地区	60 100.0	8 13.3	11 18.3	24 40.0	6 10.0	17 28.3	8 13.3	8 13.3	6 10.0	
北灘町地区	29 100.0	6 20.7	12 41.4	12 41.4	2 6.9	4 13.8	8 27.6	2 6.9	8 27.6	
大森町 堀江地区	74 100.0	16 21.6	24 32.4	37 50.0	8 10.8	24 32.4	10 13.5	13 17.6	5 6.8	
大森町 板東地区	87 100.0	27 31.0	23 26.4	29 33.3	6 6.9	22 25.3	6 6.9	13 14.9	9 10.3	

上段:件数 下段:%	問26 高齢者が安心して暮らすためには、今後、特にどのようなことが必要だと考えますか									
	地域での声かけ・ 見守り活動など、 身近な地域で高 齢者を支える取 組みの充実	ボランティアや 地域での人材の 育成	身近な相談窓口 の整備	認知症に関する 正しい理解と支 援の充実	高齢者が気軽に 集える場（老人 クラブ、サロン、 サークル活動） の充実	世代間交流がで きる機会づくり	その他	特にない	不明・無回答	
全体	189 23.3	31 3.8	123 15.2	116 14.3	162 20.0	52 6.4	11 1.4	34 4.2	26 3.2	
撫養町 川西地区	53 25.9	9 4.4	32 15.6	31 15.1	41 20.0	17 8.3	2 1.0	9 4.4	6 2.9	
撫養町 川東地区	15 16.1	1 1.1	11 11.8	12 12.9	20 21.5	7 7.5	1 1.1	3 3.2	3 3.2	
里浦町地区	15 29.4	3 5.9	6 11.8	6 11.8	4 7.8	2 3.9	1 2.0	4 7.8	2 3.9	
鳴門町地区	16 20.5	2 2.6	10 12.8	14 17.9	23 29.5	7 9.0	1 1.3	1 1.3	-	
大津町地区	27 23.1	5 4.3	30 25.6	15 12.8	20 17.1	4 3.4	1 0.9	6 5.1	8 6.8	
瀬戸町地区	12 20.0	4 6.7	7 11.7	8 13.3	12 20.0	3 5.0	1 1.7	4 6.7	-	
北灘町地区	7 24.1	-	-	7 24.1	9 31.0	2 6.9	-	1 3.4	-	
大森町 堀江地区	18 24.3	3 4.1	10 13.5	8 10.8	16 21.6	2 2.7	3 4.1	3 4.1	1 1.4	
大森町 板東地区	24 27.6	3 3.4	13 14.9	14 16.1	14 16.1	8 9.2	-	2 2.3	3 3.4	

**(27) 障がいのある人が安心して暮らすために必要なことについて〈〇は3つまで〉〔問27〕**

障がいのある人が安心して暮らすためには、今後、特にどのようなことが必要だと考えるかについてみると、「障がいのある人に対する理解の促進」が44.6%と最も高く、次いで「就労に向けた支援の充実と働く場の確保」が35.3%、「心身の状況等に応じた保健・医療・医学的リハビリテーションの提供」が27.2%、「心身の状況等に応じた保健・医療・医学的リハビリテーションの提供」が27.2%となっています。



■障がいのある人が安心して暮らすために必要なことについて×性別・年齢別

[問 27×問1・問2/クロス集計]

障がいのある人が安心して暮らすためには、今後、特にどのようなことが必要だと考えるかを性別にみると、『男性』『女性』ともに「障がいのある人に対する理解の促進」がもっとも高く、次いで「就労に向けた支援の充実と働く場の確保」となっています。

年齢別にみると、『30～39歳』『40～49歳』『60～64歳』では「就労に向けた支援の充実と働く場の確保」がもっとも高く、その他の年齢では「障がいのある人に対する理解の促進」がもっとも高くなっています。

上段:件数 下段:%	問27 障がいのある人が安心して暮らすためには、今後、特にどのようなことが必要だと考えますか								
	合計	障がいのある人 に対する理解の 促進	心身の状況等に 応じた保健・医 療・医学的リハ ビリテーションの 提供	学校等が連携し ながら、障がい の状況や特性 等に応じて、一 人ひとりの個性 や可能性を伸ば す教育の充実	就労に向けた支 援の充実と働く 場の確保	障がいのある人 が住みやすい住 宅の整備	在宅福祉サービ ス(ホームヘル プサービス・デ イサービスなど) の充実	ホームヘルパー などの福祉の人 材の育成	公共施設・道 路・交通機関の 改善(バリアフ リー)
全体	810 100.0	361 44.6	220 27.2	166 20.5	286 35.3	99 12.2	121 14.9	79 9.8	133 16.4
男性	326 100.0	148 45.4	99 30.4	52 16.0	116 35.6	35 10.7	45 13.8	34 10.4	53 16.3
女性	441 100.0	197 44.7	111 25.2	108 24.5	159 36.1	58 13.2	67 15.2	43 9.8	76 17.2
15～19歳	24 100.0	12 50.0	7 29.2	7 29.2	7 29.2	5 20.8	-	4 16.7	7 29.2
20～29歳	49 100.0	25 51.0	8 16.3	14 28.6	22 44.9	7 14.3	6 12.2	1 2.0	14 28.6
30～39歳	56 100.0	23 41.1	16 28.6	17 30.4	24 42.9	13 23.2	9 16.1	6 10.7	14 25.0
40～49歳	82 100.0	31 37.8	25 30.5	23 28.0	40 48.8	9 11.0	15 18.3	9 11.0	17 20.7
50～59歳	107 100.0	57 53.3	29 27.1	27 25.2	44 41.1	15 14.0	12 11.2	8 7.5	16 15.0
60～64歳	84 100.0	33 39.3	32 38.1	16 19.0	35 41.7	8 9.5	14 16.7	4 4.8	17 20.2
65～74歳	205 100.0	97 47.3	56 27.3	39 19.0	75 36.6	13 6.3	35 17.1	24 11.7	21 10.2
75～79歳	71 100.0	34 47.9	22 31.0	10 14.1	14 19.7	7 9.9	10 14.1	9 12.7	11 15.5
80歳以上	103 100.0	40 38.8	19 18.4	9 8.7	17 16.5	20 19.4	17 16.5	12 11.7	12 11.7

上段:件数 下段:%	問27 障がいのある人が安心して暮らすためには、今後、特にどのようなことが必要だと考えますか							
	地域での声かけ・ 見守り活動など、 身近な地域で障 がいのある人を 支援する体制づく り	ボランティアや 地域での人材の 育成	身近な相談窓口 の整備	外出への働きか けや移動の支援	障がいのある人 が気軽に集える 場(サロン、サー クル活動)の充 実	その他	特になし	不明・無回答
全体	117 14.4	33 4.1	131 16.2	75 9.3	128 15.8	9 1.1	39 4.8	32 4.0
男性	40 12.3	13 4.0	50 15.3	21 6.4	50 15.3	6 1.8	17 5.2	9 2.8
女性	71 16.1	19 4.3	70 15.9	52 11.8	70 15.9	2 0.5	20 4.5	17 3.9
15～19歳	1 4.2	-	-	2 8.3	2 8.3	-	3 12.5	1 4.2
20～29歳	5 10.2	2 4.1	8 16.3	8 16.3	4 8.2	1 2.0	2 4.1	-
30～39歳	6 10.7	1 1.8	6 10.7	8 14.3	7 12.5	3 5.4	1 1.8	-
40～49歳	7 8.5	6 7.3	14 17.1	10 12.2	8 9.8	-	3 3.7	1 1.2
50～59歳	20 18.7	6 5.6	19 17.8	6 5.6	17 15.9	-	5 4.7	2 1.9
60～64歳	12 14.3	5 6.0	18 21.4	7 8.3	13 15.5	-	3 3.6	1 1.2
65～74歳	32 15.6	7 3.4	32 15.6	20 9.8	42 20.5	1 0.5	11 5.4	7 3.4
75～79歳	14 19.7	1 1.4	9 12.7	6 8.5	17 23.9	2 2.8	4 5.6	2 2.8
80歳以上	14 13.6	4 3.9	17 16.5	7 6.8	15 14.6	1 1.0	5 4.9	15 14.6

■障がいのある人が安心して暮らすために必要なことについて×地区別

〔問 27×問6／クロス集計〕

障がいのある人が安心して暮らすためには、今後、特にどのようなことが必要だと考えるかを地区別にみると、『北灘町地区』では「障がいのある人に対する理解の促進」「就労に向けた支援の充実と働く場の確保」がともにもっとも高く、その他の地区では「障がいのある人に対する理解の促進」がもっとも高くなっています。

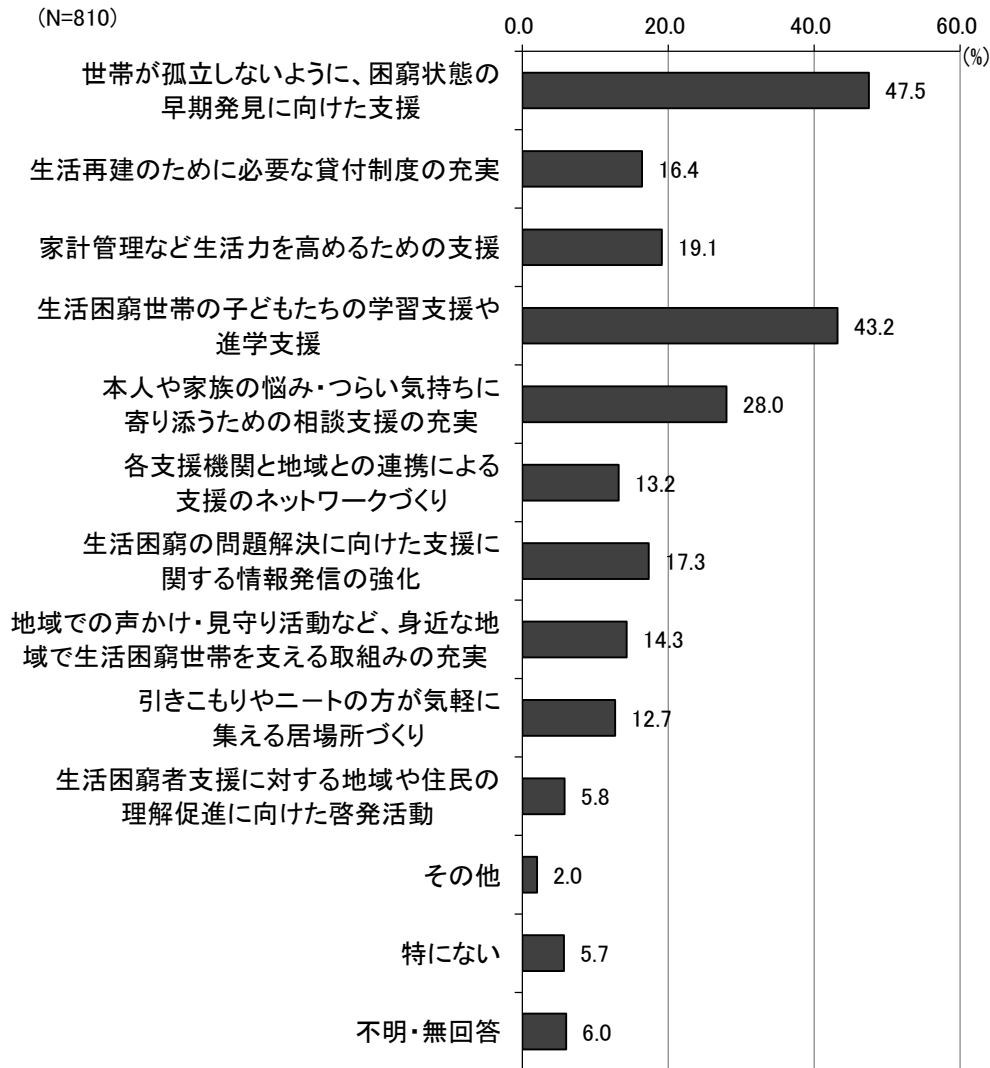
次いで『北灘町地区』では「心身の状況等に応じた保健・医療・医学的リハビリテーションの提供」、その他の地区では「就労に向けた支援の充実と働く場の確保」となっています。

上段:件数 下段:%	問27 障がいのある人が安心して暮らすためには、今後、特にどのようなことが必要だと考えますか								
	合計	障がいのある人 に対する理解の 促進	心身の状況等 に応じた保健・医 療・医学的リハ ビリテーションの 提供	学校等が連携し ながら、障がい の状況や特性 等に応じて、一 人ひとりの個性 や可能性を伸ば す教育の充実	就労に向けた支 援の充実と働く 場の確保	障がいのある人 が住みやすい住 宅の整備	在宅福祉サービ ス(ホームヘル プサービス・デ イサービスなど) の充実	ホームヘルパー などの福祉の人 材の育成	公共施設・道 路・交通機関の 改善(バリアフ リー)
全体	810 100.0	361 44.6	220 27.2	166 20.5	286 35.3	99 12.2	121 14.9	79 9.8	133 16.4
撫養町 川西地区	205 100.0	88 42.9	50 24.4	25 12.2	71 34.6	25 12.2	26 12.7	23 11.2	30 14.6
撫養町 川東地区	93 100.0	49 52.7	27 29.0	16 17.2	37 39.8	11 11.8	14 15.1	6 6.5	17 18.3
里浦町地区	51 100.0	24 47.1	12 23.5	14 27.5	17 33.3	4 7.8	9 17.6	7 13.7	13 25.5
鳴門町地区	78 100.0	42 53.8	23 29.5	26 33.3	28 35.9	11 14.1	9 11.5	8 10.3	14 17.9
大津町地区	117 100.0	48 41.0	31 26.5	30 25.6	44 37.6	15 12.8	16 13.7	10 8.5	14 12.0
瀬戸町地区	60 100.0	24 40.0	14 23.3	9 15.0	18 30.0	4 6.7	12 20.0	6 10.0	8 13.3
北灘町地区	29 100.0	10 34.5	8 27.6	7 24.1	10 34.5	6 20.7	7 24.1	3 10.3	6 20.7
大麻町 堀江地区	74 100.0	28 37.8	25 33.8	19 25.7	27 36.5	13 17.6	10 13.5	7 9.5	17 23.0
大麻町 板東地区	87 100.0	43 49.4	29 33.3	18 20.7	30 34.5	9 10.3	17 19.5	8 9.2	12 13.8

上段:件数 下段:%	問27 障がいのある人が安心して暮らすためには、今後、特にどのようなことが必要だと考えますか							
	地域での声かけ・ 見守り活動など、 身近な地域で障 がいのある人を 支援する体制づく り	ボランティアや 地域での人材の 育成	身近な相談窓口 の整備	外出への働きか けや移動の支援	障がいのある人 が気軽に集える 場(サロン、サー クル活動)の充 実	その他	特になし	不明・無回答
全体	117 14.4	33 4.1	131 16.2	75 9.3	128 15.8	9 1.1	39 4.8	32 4.0
撫養町 川西地区	34 16.6	7 3.4	37 18.0	25 12.2	39 19.0	2 1.0	13 6.3	8 3.9
撫養町 川東地区	10 10.8	4 4.3	13 14.0	6 6.5	14 15.1	1 1.1	2 2.2	2 2.2
里浦町地区	6 11.8	2 3.9	6 11.8	1 2.0	6 11.8	1 2.0	2 3.9	2 3.9
鳴門町地区	10 12.8	3 3.8	12 15.4	8 10.3	8 10.3	1 1.3	4 5.1	1 1.3
大津町地区	17 14.5	6 5.1	26 22.2	8 6.8	22 18.8	-	4 3.4	8 6.8
瀬戸町地区	6 10.0	5 8.3	6 10.0	4 6.7	9 15.0	1 1.7	7 11.7	3 5.0
北灘町地区	7 24.1	-	4 13.8	2 6.9	6 20.7	-	1 3.4	-
大麻町 堀江地区	9 12.2	3 4.1	11 14.9	9 12.2	11 14.9	1 1.4	4 5.4	2 2.7
大麻町 板東地区	16 18.4	2 2.3	13 14.9	11 12.6	12 13.8	1 1.1	1 1.1	2 2.3

**(28) 生活困窮者等への支援について〈〇は3つまで〉**〔問 28〕

生活困窮者や困窮状態にある世帯への支援として、具体的にどのような支援が必要だと考えるかについてみると、「世帯が孤立しないように、困窮状態の早期発見に向けた支援」が47.5%ともっとも高く、次いで「生活困窮世帯の子どもたちの学習支援や進学支援」が43.2%となっています。



## ■生活困窮者等への支援について×性別・年齢別

[問28×問1・問2/クロス集計]

生活困窮者や困窮状態にある世帯への支援として、具体的にどのような支援が必要だと考えるかを性別にみると、『男性』『女性』ともに「世帯が孤立しないように、困窮状態の早期発見に向けた支援」がもっとも高く、次いで「生活困窮世帯の子どもたちの学習支援や進学支援」となっています。

年齢別にみると、『75～79歳』では「本人や家族の悩み・つらい気持ちに寄り添うための相談支援の充実」がもっとも高く、『65～74歳』『80歳以上』では「世帯が孤立しないように、困窮状態の早期発見に向けた支援」、その他の年齢では「生活困窮世帯の子どもたちの学習支援や進学支援」がもっとも高くなっています。

上段:件数 下段:%	問28 生活困窮者や困窮状態にある世帯への支援として、具体的にどのような支援が必要だと考えますか						
	合計	世帯が孤立しないように、困窮状態の早期発見に向けた支援	生活再建のために必要な貸付制度の充実	家計管理など生活力を高めるための支援	生活困窮世帯の子どもたちの学習支援や進学支援	本人や家族の悩み・つらい気持ちに寄り添うための相談支援の充実	各支援機関と地域との連携による支援のネットワークづくり
全体	810 100.0	<b>385</b> <b>47.5</b>	133 16.4	155 19.1	350 43.2	227 28.0	107 13.2
男性	326 100.0	<b>144</b> <b>44.2</b>	63 19.3	61 18.7	140 42.9	83 25.5	49 15.0
女性	441 100.0	<b>215</b> <b>48.8</b>	66 15.0	90 20.4	197 44.7	133 30.2	56 12.7
15～19歳	24 100.0	14 58.3	7 29.2	3 12.5	<b>15</b> <b>62.5</b>	2 8.3	1 4.2
20～29歳	49 100.0	19 38.8	13 26.5	12 24.5	<b>26</b> <b>53.1</b>	12 24.5	6 12.2
30～39歳	56 100.0	24 42.9	16 28.6	14 25.0	<b>29</b> <b>51.8</b>	10 17.9	8 14.3
40～49歳	82 100.0	34 41.5	16 19.5	35 42.7	<b>42</b> <b>51.2</b>	14 17.1	16 19.5
50～59歳	107 100.0	51 47.7	22 20.6	26 24.3	<b>53</b> <b>49.5</b>	32 29.9	19 17.8
60～64歳	84 100.0	40 47.6	13 15.5	15 17.9	<b>41</b> <b>48.8</b>	22 26.2	11 13.1
65～74歳	205 100.0	<b>103</b> <b>50.2</b>	28 13.7	37 18.0	77 37.6	65 31.7	27 13.2
75～79歳	71 100.0	35 49.3	8 11.3	5 7.0	25 35.2	<b>38</b> <b>53.5</b>	9 12.7
80歳以上	103 100.0	<b>50</b> <b>48.5</b>	7 6.8	6 5.8	33 32.0	24 23.3	9 8.7

上段:件数 下段:%	問28 生活困窮者や困窮状態にある世帯への支援として、具体的にどのような支援が必要だと考えますか						
	生活困窮の問題解決に向けた支援に関する情報発信の強化	地域での声かけ・見守り活動など、身近な地域で生活困窮世帯を支える取組みの充実	引きこもりやニートの方が気軽に集える居場所づくり	生活困窮者支援に対する地域や住民の理解促進に向けた啓発活動	その他	特にない	不明・無回答
全体	140 17.3	116 14.3	103 12.7	47 5.8	16 2.0	46 5.7	49 6.0
男性	61 18.7	37 11.3	40 12.3	15 4.6	12 3.7	21 6.4	20 6.1
女性	72 16.3	66 15.0	57 12.9	30 6.8	4 0.9	21 4.8	24 5.4
15～19歳	3 12.5	1 4.2	6 25.0	-	-	4 16.7	-
20～29歳	4 8.2	4 8.2	5 10.2	2 4.1	2 4.1	4 8.2	1 2.0
30～39歳	8 14.3	4 7.1	8 14.3	-	3 5.4	4 7.1	2 3.6
40～49歳	17 20.7	9 11.0	9 11.0	6 7.3	2 2.4	6 7.3	1 1.2
50～59歳	25 23.4	6 5.6	11 10.3	9 8.4	1 0.9	2 1.9	1 0.9
60～64歳	16 19.0	11 13.1	11 13.1	8 9.5	-	6 7.1	1 1.2
65～74歳	36 17.6	38 18.5	26 12.7	11 5.4	5 2.4	11 5.4	15 7.3
75～79歳	16 22.5	15 21.1	11 15.5	4 5.6	2 2.8	3 4.2	2 2.8
80歳以上	13 12.6	20 19.4	11 10.7	6 5.8	1 1.0	2 1.9	24 23.3

## ■生活困窮者等への支援について×地区別

[問 28×問6/クロス集計]

生活困窮者や困窮状態にある世帯への支援として、具体的にどのような支援が必要だと考えるかを地区別にみると、『北灘町地区』では「世帯が孤立しないように、困窮状態の早期発見に向けた支援」「生活困窮世帯の子どもたちの学習支援や進学支援」がともにもっとも高く、『撫養町川東地区』『鳴門町地区』では「生活困窮世帯の子どもたちの学習支援や進学支援」、その他の地区では「世帯が孤立しないように、困窮状態の早期発見に向けた支援」がもっとも高くなっています。

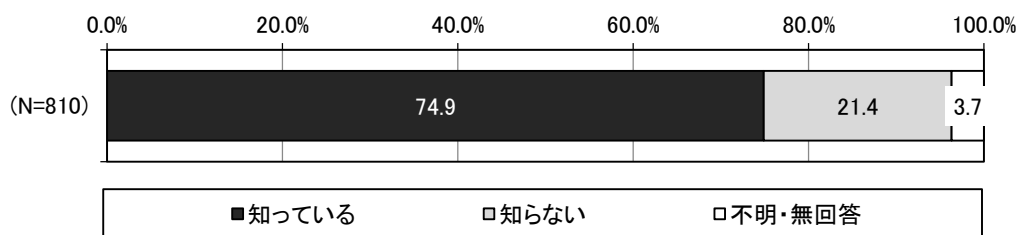
上段:件数 下段:%	問28 生活困窮者や困窮状態にある世帯への支援として、具体的にどのような支援が必要だと考えますか						
	合計	世帯が孤立しないように、困窮状態の早期発見に向けた支援	生活再建のために必要な貸付制度の充実	家計管理など生活力を高めるための支援	生活困窮世帯の子どもたちの学習支援や進学支援	本人や家族の悩み・つらい気持ちに寄り添うための相談支援の充実	各支援機関と地域との連携による支援のネットワークづくり
全体	810 100.0	<b>385</b> <b>47.5</b>	133 16.4	155 19.1	350 43.2	227 28.0	107 13.2
撫養町 川西地区	205 100.0	<b>96</b> <b>46.8</b>	28 13.7	49 23.9	78 38.0	69 33.7	29 14.1
撫養町 川東地区	93 100.0	46 49.5	20 21.5	15 16.1	<b>50</b> <b>53.8</b>	16 17.2	14 15.1
里浦町地区	51 100.0	<b>29</b> <b>56.9</b>	7 13.7	5 9.8	21 41.2	10 19.6	9 17.6
鳴門町地区	78 100.0	30 38.5	11 14.1	19 24.4	<b>34</b> <b>43.6</b>	24 30.8	12 15.4
大津町地区	117 100.0	<b>56</b> <b>47.9</b>	20 17.1	24 20.5	55 47.0	32 27.4	11 9.4
瀬戸町地区	60 100.0	<b>24</b> <b>40.0</b>	12 20.0	7 11.7	23 38.3	14 23.3	4 6.7
北灘町地区	29 100.0	<b>12</b> <b>41.4</b>	8 27.6	5 17.2	<b>12</b> <b>41.4</b>	8 27.6	6 20.7
大麻町 堀江地区	74 100.0	<b>41</b> <b>55.4</b>	10 13.5	14 18.9	34 45.9	26 35.1	10 13.5
大麻町 板東地区	87 100.0	<b>47</b> <b>54.0</b>	14 16.1	17 19.5	38 43.7	26 29.9	11 12.6

上段:件数 下段:%	問28 生活困窮者や困窮状態にある世帯への支援として、具体的にどのような支援が必要だと考えますか						
	生活困窮の問題解決に向けた支援に関する情報発信の強化	地域での声かけ・見守り活動など、身近な地域で生活困窮世帯を支える取り組みの充実	引きこもりやニートの方が気軽に集える居場所づくり	生活困窮者支援に対する地域や住民の理解促進に向けた啓発活動	その他	特にない	不明・無回答
全体	140 17.3	116 14.3	103 12.7	47 5.8	16 2.0	46 5.7	49 6.0
撫養町 川西地区	36 17.6	24 11.7	33 16.1	11 5.4	5 2.4	14 6.8	9 4.4
撫養町 川東地区	17 18.3	5 5.4	11 11.8	9 9.7	2 2.2	3 3.2	3 3.2
里浦町地区	7 13.7	8 15.7	2 3.9	3 5.9	1 2.0	3 5.9	4 7.8
鳴門町地区	14 17.9	11 14.1	14 17.9	7 9.0	4 5.1	3 3.8	4 5.1
大津町地区	22 18.8	19 16.2	19 16.2	5 4.3	-	5 4.3	11 9.4
瀬戸町地区	11 18.3	9 15.0	4 6.7	2 3.3	1 1.7	8 13.3	6 10.0
北灘町地区	4 13.8	6 20.7	5 17.2	-	1 3.4	3 10.3	-
大麻町 堀江地区	11 14.9	14 18.9	8 10.8	4 5.4	2 2.7	3 4.1	3 4.1
大麻町 板東地区	17 19.5	18 20.7	6 6.9	4 4.6	-	3 3.4	4 4.6



**(29) 災害時の避難場所について〈どちらかに○〉**〔問 29〕

災害時の避難場所を知っているかについてみると、「知っている」が74.9%、「知らない」が21.4%となっています。

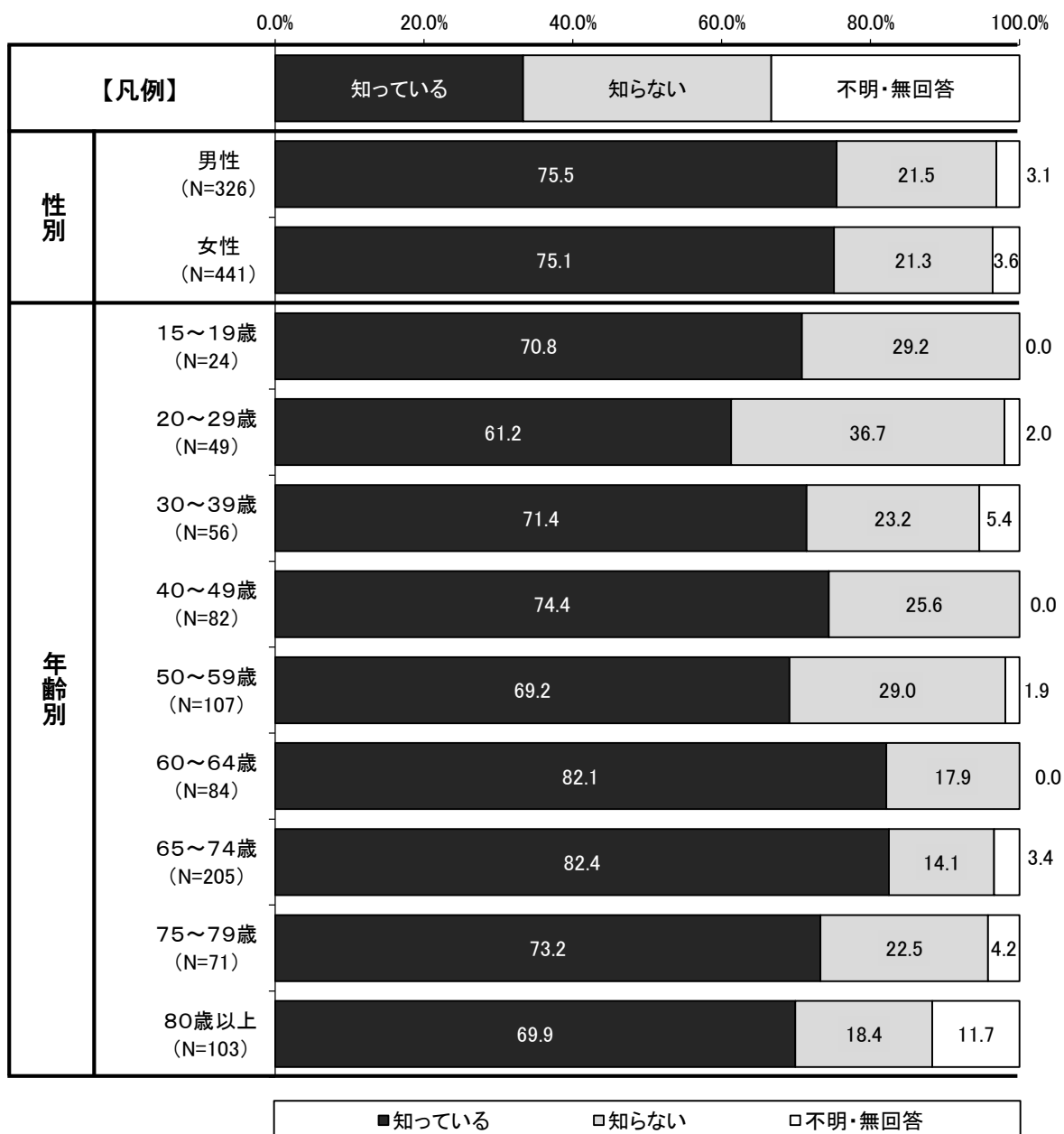


## ■災害時の避難場所について×性別・年齢別

[問 29×問1・問2/クロス集計]

災害時の避難場所を知っているかを性別にみると、『男性』『女性』ともに「知っている」が7割を上回っています。

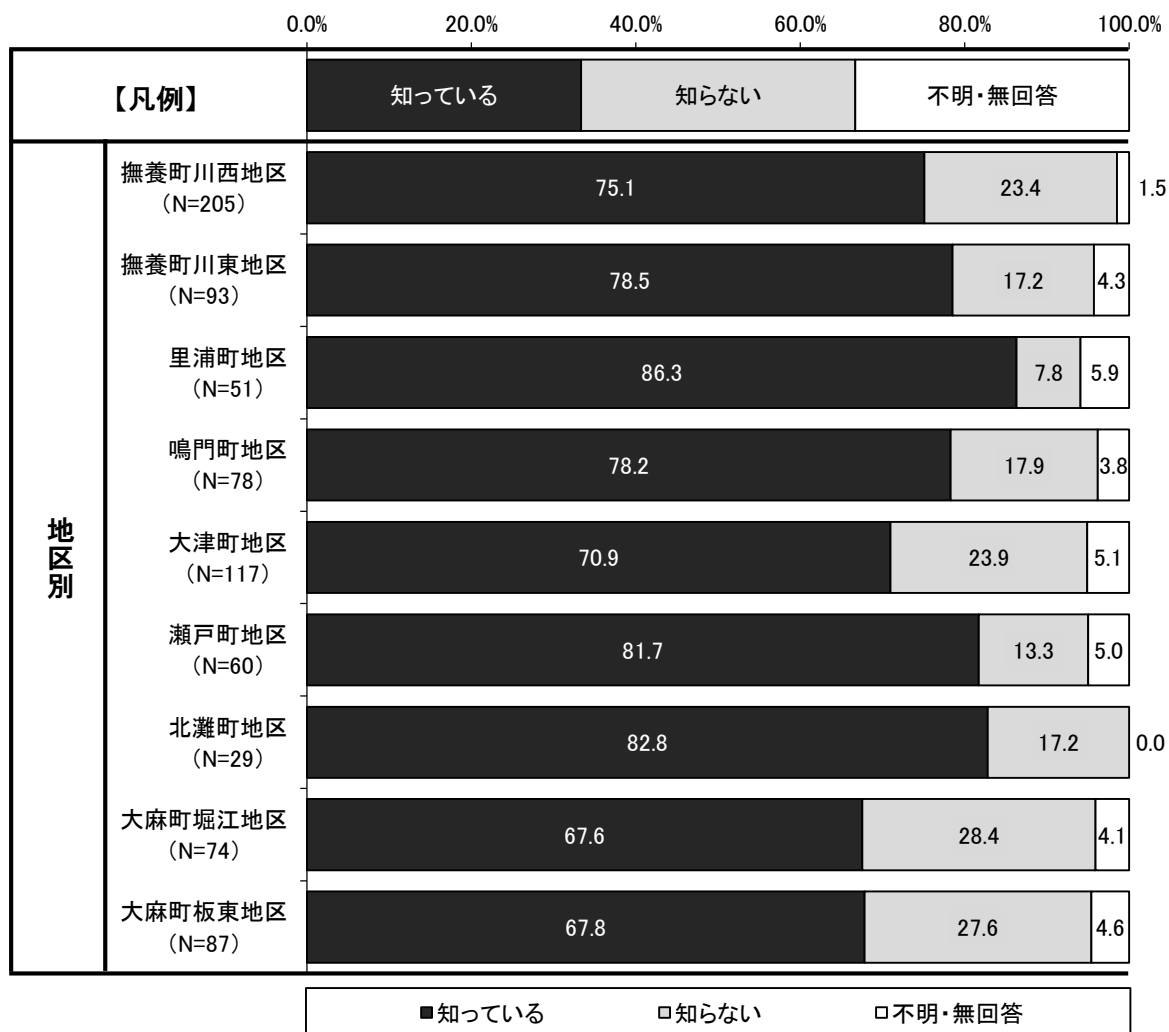
年齢別にみると、「知っている」においては、『65～74歳』がもっとも高く、次いで『60～64歳』となっており、ともに8割を上回っています。一方、「知らない」においては、『20～29歳』がもっとも高く、3割を上回っています。次いで『15～19歳』『50～59歳』の順となっています。



## ■災害時の避難場所について×地区別

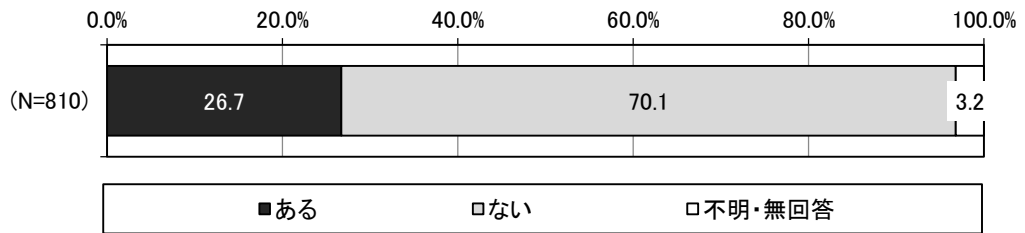
[問 29 × 問6 / クロス集計]

災害時の避難場所を知っているかを地区別にみると、「知っている」においては、『大麻町堀江地区』『大麻町板東地区』がともに7割を下回っており、他の地区よりも低くなっています。



**(30) 地域の防災活動について〈どちらかに○〉**〔問 30〕

地域の防災活動に参加したことがあるかについてみると、「ある」が26.7%、「ない」が70.1%となっています。

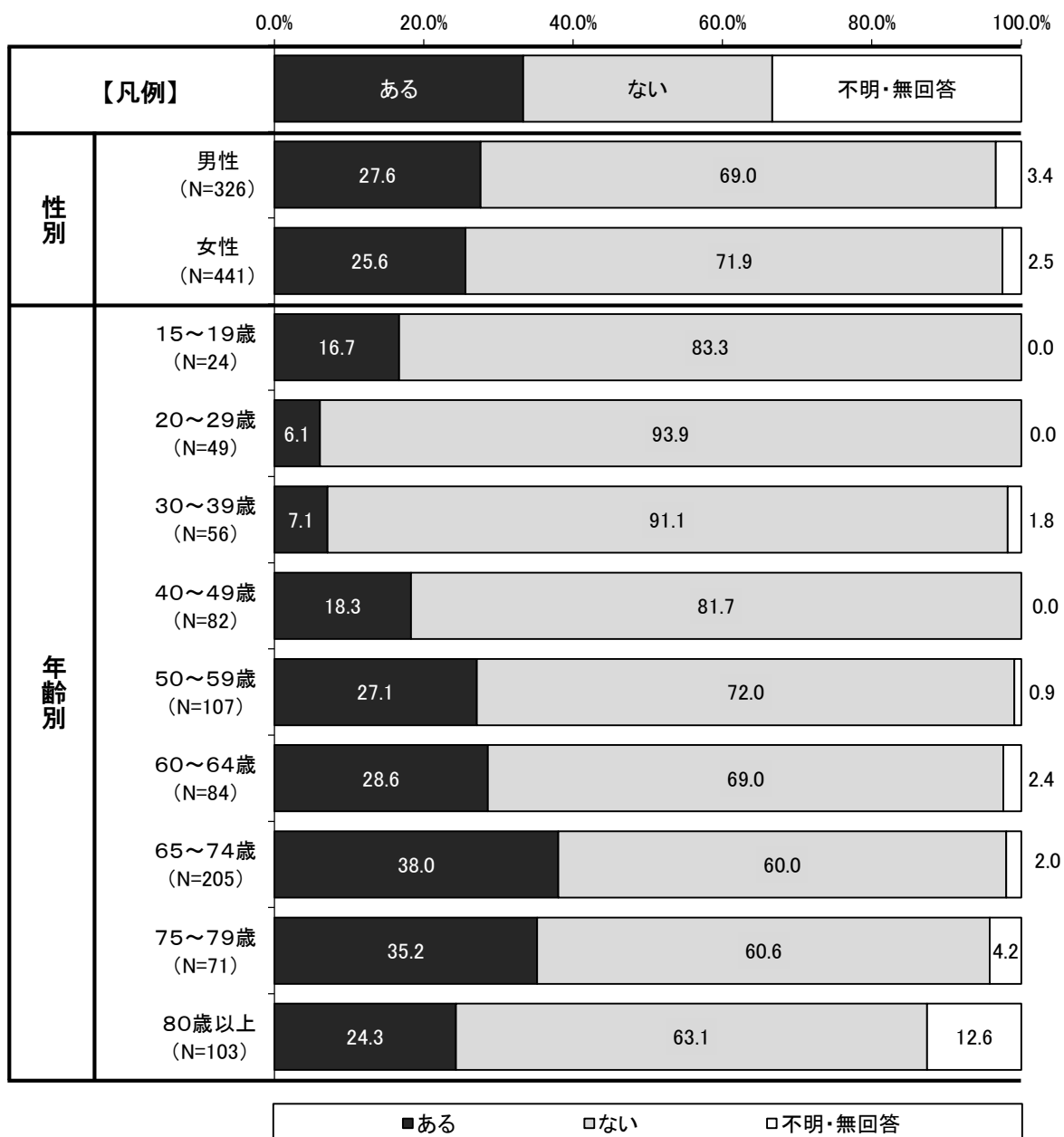


## ■地域の防災活動について×性別・年齢別

[問 30×問1・問2/クロス集計]

地域の防災活動に参加したことがあるかを性別にみると、『女性』よりも『男性』の方が「ある」の割合が若干高くなっています。

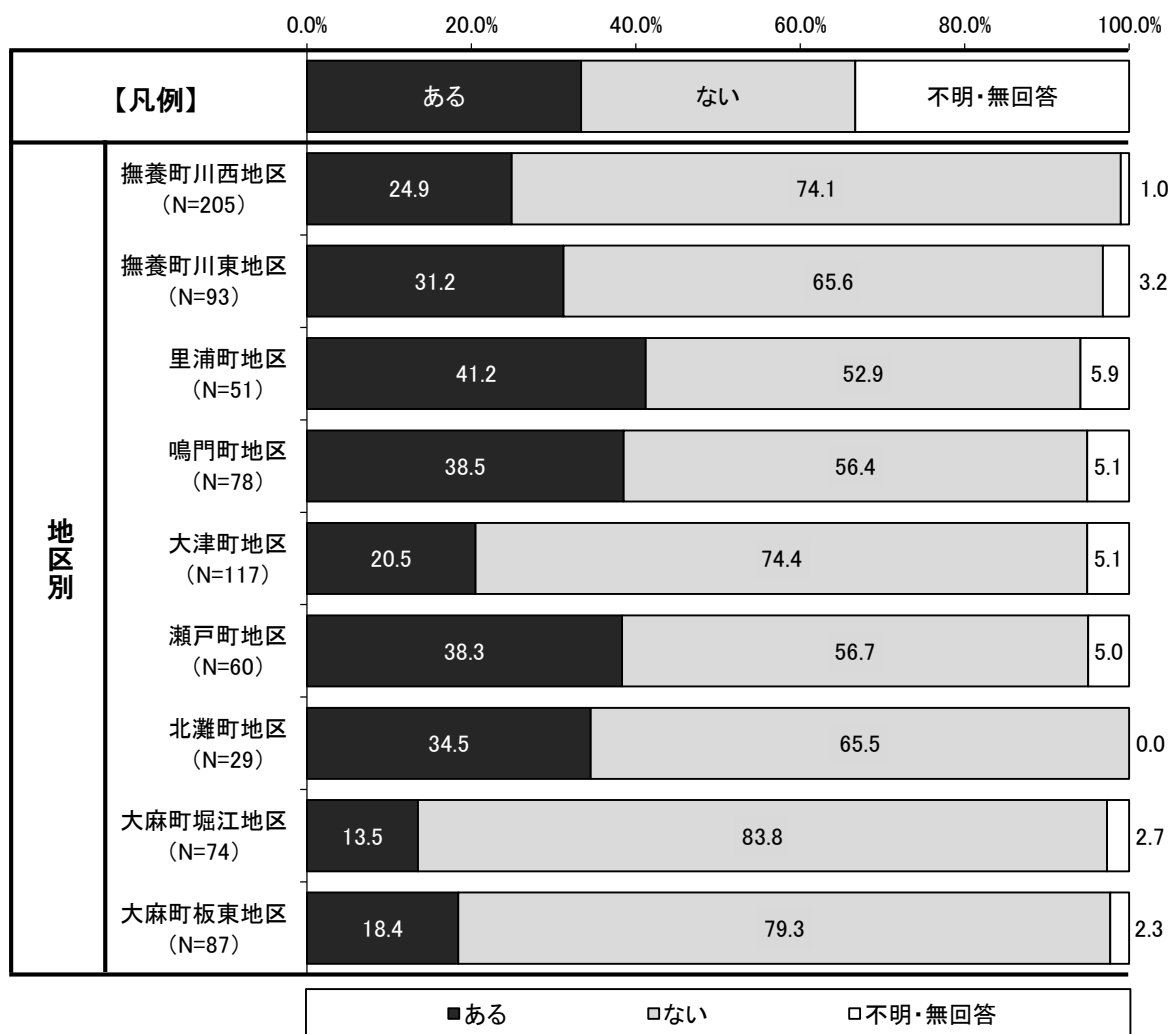
年齢別にみると、「ある」においては、『65～74歳』がもっとも高く、次いで『75～79歳』となっています。一方、「ない」においては、『20～29歳』がもっとも高く、次いで『30～39歳』となっており、ともに9割を上回っています。



## ■地域の防災活動について×地区別

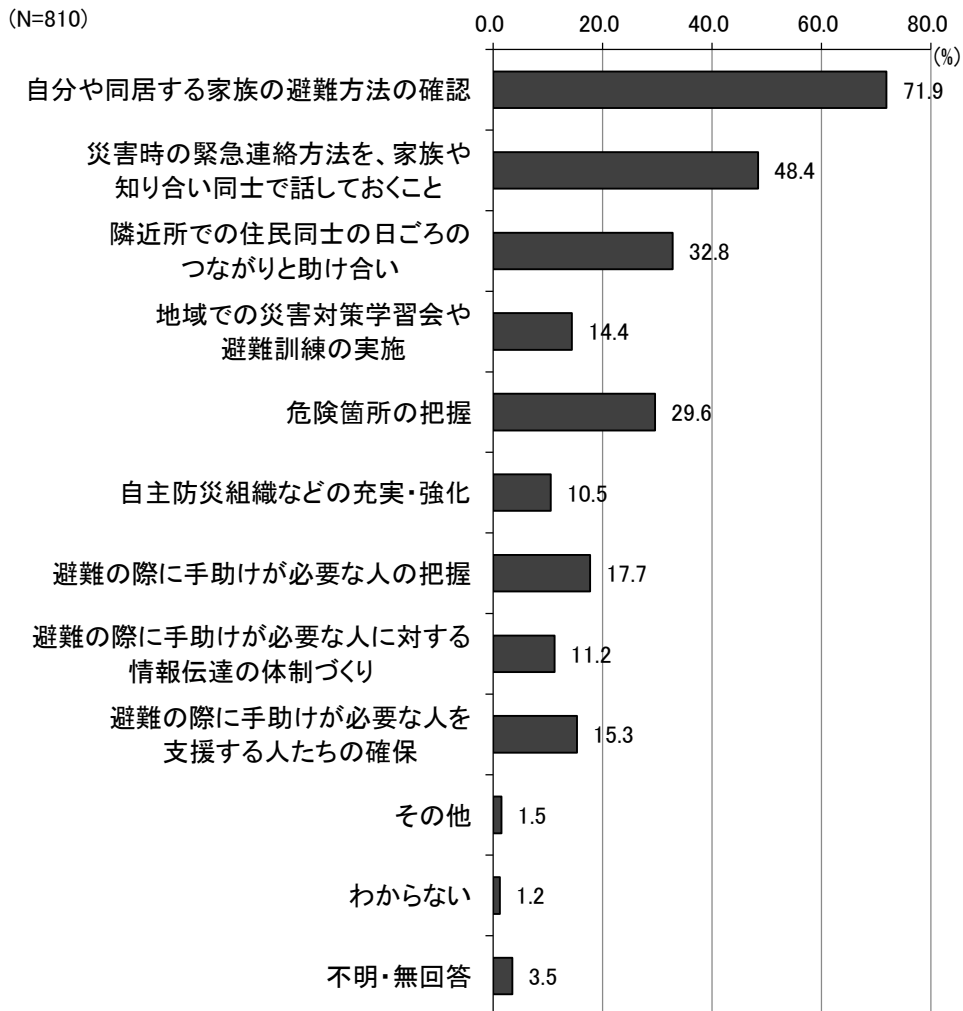
[問 30×問6/クロス集計]

地域の防災活動に参加したことがあるかを地区別にみると、「ある」においては、『里浦町地区』がもっとも高く、4割を上回っています。次いで『鳴門町地区』『瀬戸町地区』の順となっています。一方、「ない」においては、『大麻町堀江地区』がもっとも高く、8割を上回っています。次いで『大麻町板東地区』となっています。



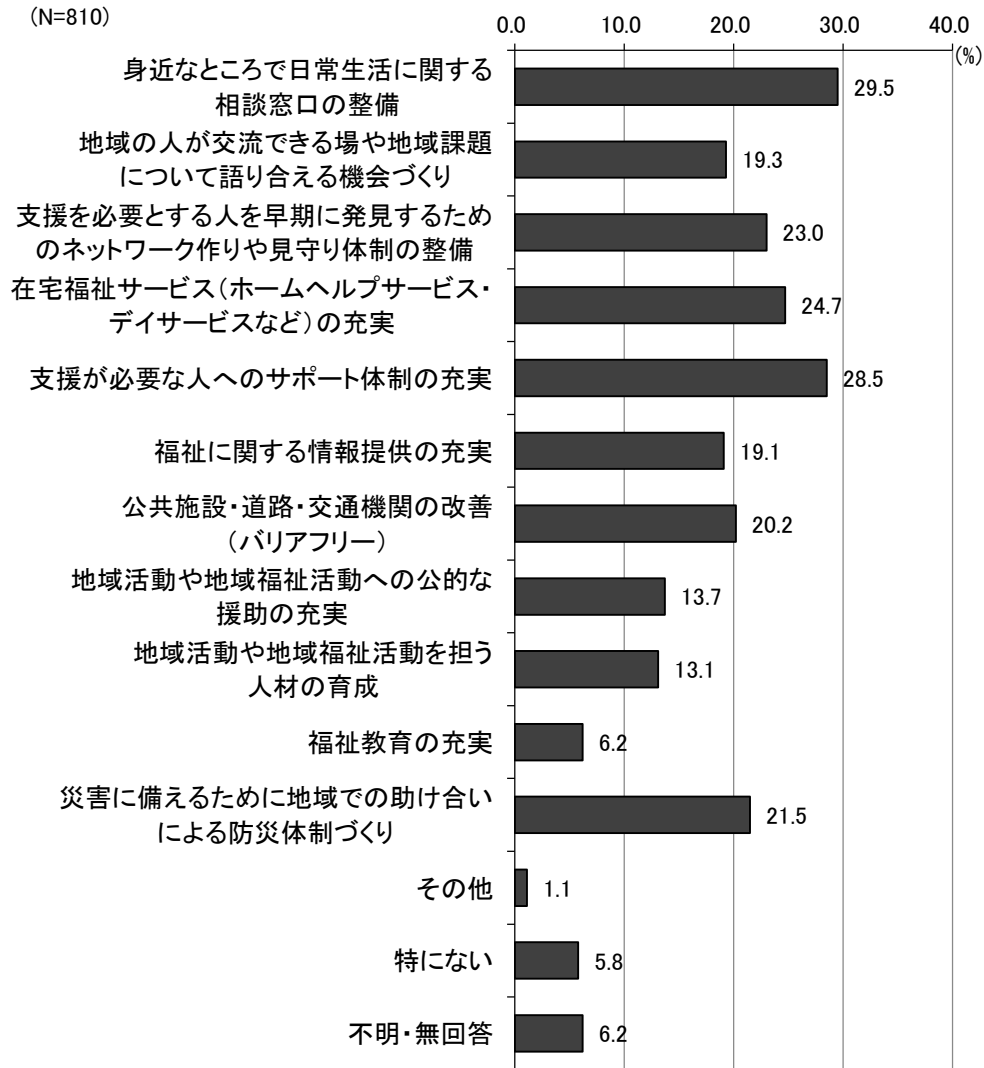
### (31) 災害発生時の備えについて〈〇は3つまで〉〔問31〕

地震や台風など災害発生時の備えとして、どのようなことが特に重要だと思うかについてみると、「自分や同居する家族の避難方法の確認」が71.9%ともっとも高く、次いで「災害時の緊急連絡方法を、家族や知り合い同士で話しておくこと」が48.4%、「隣近所での住民同士の日ごろのつながりと助け合い」が32.8%となっています。



**(32) 安心して暮らしていくために必要なことについて〈〇は3つまで〉**〔問 32〕

市民が住み慣れた地域で、安心して暮らしていくためには、どのようなことが特に必要だと考えるかについてみると、「身近なところで日常生活に関する相談窓口の整備」が29.5%ともっとも高く、次いで「支援が必要な人へのサポート体制の充実」が28.5%、「在宅福祉サービス（ホームヘルプサービス・デイサービスなど）の充実」が24.7%となっています。





## ■安心して暮らしていくために必要なことについて×地区別

〔問 32×問6／クロス集計〕

市民が住み慣れた地域で、安心して暮らしていくためには、どのようなことが特に必要だと考えるかを地区別にみると、『撫養町川東地区』では「身近なところで日常生活に関する相談窓口の整備」「公共施設・道路・交通機関の改善（バリアフリー）」がともにもっとも高く、『里浦町地区』『大津町地区』では「身近なところで日常生活に関する相談窓口の整備」、『北灘町地区』では「地域の人と交流できる場や地域課題について語り合える機会づくり」、『大麻町堀江地区』では「身近なところで日常生活に関する相談窓口の整備」「在宅福祉サービス（ホームヘルプサービス・デイサービスなど）の充実」、その他の地区では「支援が必要な人へのサポート体制の充実」となっています。

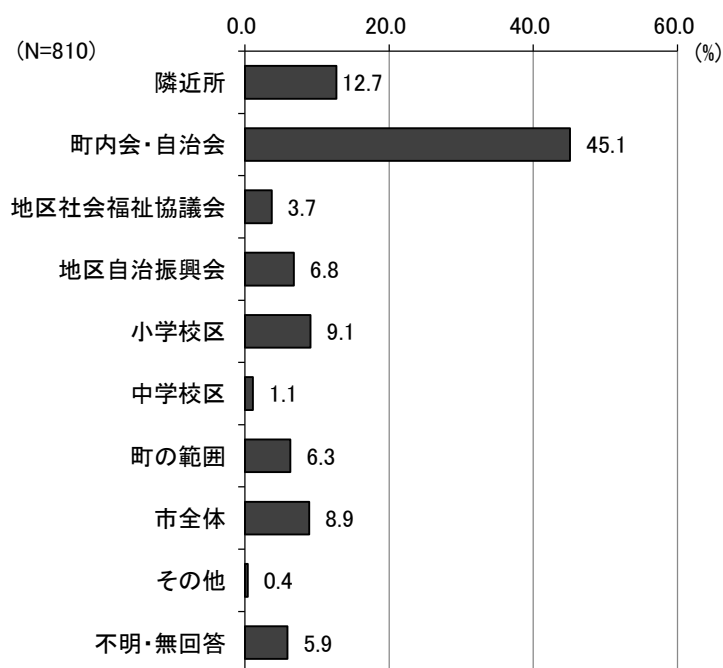
上段:件数 下段:%	問32 市民が住み慣れた地域で、安心して暮らしていくためには、どのようなことが特に必要だと考えますか								
	合計	身近なところで日常生活に関する相談窓口の整備	地域の人と交流できる場や地域課題について語り合える機会づくり	支援を必要とする人を早期に発見するためのネットワーク作りや見守り体制の整備	在宅福祉サービス（ホームヘルプサービス・デイサービスなど）の充実	支援が必要な人へのサポート体制の充実	福祉に関する情報提供の充実	公共施設・道路・交通機関の改善（バリアフリー）	
全体	810 100.0	<b>239</b> <b>29.5</b>	156 19.3	186 23.0	200 24.7	231 28.5	155 19.1	164 20.2	
撫養町 川西地区	205 100.0	57 27.8	36 17.6	59 28.8	46 22.4	<b>60</b> <b>29.3</b>	42 20.5	40 19.5	
撫養町 川東地区	93 100.0	<b>26</b> <b>28.0</b>	18 19.4	25 26.9	20 21.5	19 20.4	19 20.4	<b>26</b> <b>28.0</b>	
里浦町地区	51 100.0	<b>18</b> <b>35.3</b>	10 19.6	7 13.7	11 21.6	15 29.4	9 17.6	7 13.7	
鳴門町地区	78 100.0	23 29.5	17 21.8	13 16.7	20 25.6	<b>24</b> <b>30.8</b>	14 17.9	19 24.4	
大津町地区	117 100.0	<b>38</b> <b>32.5</b>	18 15.4	20 17.1	30 25.6	33 28.2	26 22.2	20 17.1	
瀬戸町地区	60 100.0	15 25.0	13 21.7	10 16.7	16 26.7	<b>17</b> <b>28.3</b>	8 13.3	14 23.3	
北灘町地区	29 100.0	8 27.6	<b>11</b> <b>37.9</b>	5 17.2	8 27.6	4 13.8	5 17.2	<b>10</b> <b>34.5</b>	
大麻町 堀江地区	74 100.0	<b>23</b> <b>31.1</b>	17 23.0	18 24.3	<b>23</b> <b>31.1</b>	21 28.4	16 21.6	11 14.9	
大麻町 板東地区	87 100.0	26 29.9	13 14.9	26 29.9	22 25.3	<b>35</b> <b>40.2</b>	13 14.9	17 19.5	

上段:件数 下段:%	問32 市民が住み慣れた地域で、安心して暮らしていくためには、どのようなことが特に必要だと考えますか							
	地域活動や地域福祉活動への公的な援助の充実	地域活動や地域福祉活動を担う人材の育成	福祉教育の充実	災害に備えるために地域での助け合いによる防災体制づくり	その他	特にない	不明・無回答	
全体	111 13.7	106 13.1	50 6.2	174 21.5	9 1.1	47 5.8	50 6.2	
撫養町 川西地区	26 12.7	30 14.6	9 4.4	45 22.0	2 1.0	13 6.3	11 5.4	
撫養町 川東地区	10 10.8	12 12.9	4 4.3	13 14.0	2 2.2	5 5.4	6 6.5	
里浦町地区	7 13.7	8 15.7	5 9.8	10 19.6	-	5 9.8	4 7.8	
鳴門町地区	9 11.5	10 12.8	4 5.1	15 19.2	-	4 5.1	6 7.7	
大津町地区	20 17.1	16 13.7	8 6.8	29 24.8	-	6 5.1	9 7.7	
瀬戸町地区	9 15.0	8 13.3	3 5.0	13 21.7	-	6 10.0	3 5.0	
北灘町地区	5 17.2	2 6.9	2 6.9	10 34.5	-	-	3 10.3	
大麻町 堀江地区	11 14.9	8 10.8	5 6.8	19 25.7	2 2.7	2 2.7	3 4.1	
大麻町 板東地区	13 14.9	9 10.3	8 9.2	16 18.4	3 3.4	5 5.7	3 3.4	

## 地域福祉への関心などについておたずねします

### (33) 地域の範囲について〈ひとつだけ〇〉〔問 33〕

回答者にとって地域とは、どのような範囲のことであると思うかについてみると、「町内会・自治会」が45.1%ともっとも高く、次いで「隣近所」が12.7%となっています。



## ■地域の範囲について×性別・年齢別

[問 33×問1・問2/クロス集計]

回答者にとって地域とは、どのような範囲のことであると思うかを性別にみると、『男性』『女性』ともに「町内会・自治会」がもっとも高く、次いで「隣近所」となっています。

年齢別にみると、『15～19歳』では「町の範囲」がもっとも高く、その他の年齢では「町内会・自治会」となっています。

上段:件数 下段:%	問33 あなたにとって地域とは、どのような範囲のことであると思いますか					
	合計	隣近所	町内会・自治会	地区社会福祉協議会	地区自治振興会	小学校区
全体	810 100.0	103 12.7	<b>365</b> <b>45.1</b>	30 3.7	55 6.8	74 9.1
男性	326 100.0	39 12.0	<b>145</b> <b>44.5</b>	8 2.5	20 6.1	35 10.7
女性	441 100.0	60 13.6	<b>198</b> <b>44.9</b>	22 5.0	34 7.7	35 7.9
15～19歳	24 100.0	2 8.3	4 16.7	- -	- -	3 12.5
20～29歳	49 100.0	7 14.3	<b>13</b> <b>26.5</b>	1 2.0	- -	8 16.3
30～39歳	56 100.0	7 12.5	<b>21</b> <b>37.5</b>	1 1.8	4 7.1	12 21.4
40～49歳	82 100.0	8 9.8	<b>33</b> <b>40.2</b>	4 4.9	5 6.1	11 13.4
50～59歳	107 100.0	12 11.2	<b>47</b> <b>43.9</b>	4 3.7	8 7.5	15 14.0
60～64歳	84 100.0	7 8.3	<b>52</b> <b>61.9</b>	4 4.8	4 4.8	6 7.1
65～74歳	205 100.0	22 10.7	<b>103</b> <b>50.2</b>	7 3.4	20 9.8	14 6.8
75～79歳	71 100.0	14 19.7	<b>33</b> <b>46.5</b>	5 7.0	6 8.5	1 1.4
80歳以上	103 100.0	22 21.4	<b>43</b> <b>41.7</b>	4 3.9	7 6.8	2 1.9

上段:件数 下段:%	問33 あなたにとって地域とは、どのような範囲のことであると思いますか				
	中学校区	町の範囲	市全体	その他	不明・無回答
全体	9 1.1	51 6.3	72 8.9	3 0.4	48 5.9
男性	3 0.9	18 5.5	34 10.4	2 0.6	22 6.7
女性	5 1.1	31 7.0	35 7.9	1 0.2	20 4.5
15～19歳	3 12.5	<b>7</b> <b>29.2</b>	4 16.7	0 -	1 4.2
20～29歳	1 2.0	5 10.2	12 24.5	1 2.0	1 2.0
30～39歳	1 1.8	7 12.5	3 5.4	0 -	0 -
40～49歳	2 2.4	8 9.8	6 7.3	1 1.2	4 4.9
50～59歳	1 0.9	4 3.7	12 11.2	0 -	4 3.7
60～64歳	0 -	1 1.2	8 9.5	0 -	2 2.4
65～74歳	0 -	12 5.9	14 6.8	0 -	13 6.3
75～79歳	1 1.4	2 2.8	4 5.6	- -	5 7.0
80歳以上	- -	4 3.9	6 5.8	1 1.0	14 13.6

## ■地域の範囲について×居住年数別

[問 33×問7／クロス集計]

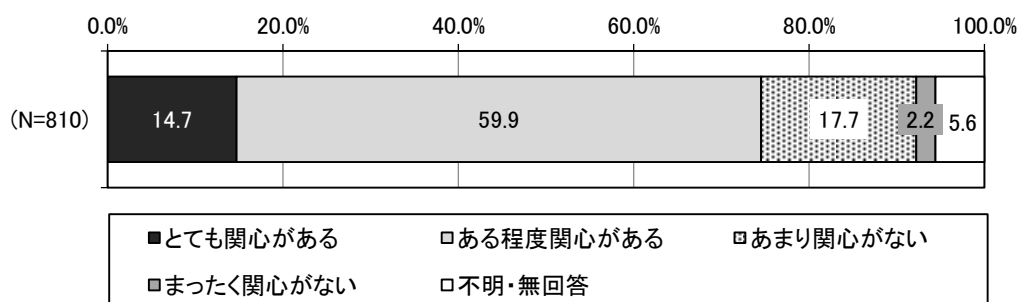
回答者にとって地域とは、どのような範囲のことであると思うかを居住年数別にみると、すべての居住年数において「町内会・自治会」がもっとも高くなっています。次いで『1年未満』『5年以上10年未満』では「小学校区」、『1年以上5年未満』では「隣近所」「町の範囲」、その他の居住年数では「隣近所」となっています。

上段:件数 下段:%	問33 あなたにとって地域とは、どのような範囲のことだと思いますか					
	合計	隣近所	町内会・自治会	地区社会福祉協議会	地区自治振興会	小学校区
全体	810 100.0	103 12.7	<b>365</b> <b>45.1</b>	30 3.7	55 6.8	74 9.1
1年未満	19 100.0	1 5.3	<b>7</b> <b>36.8</b>	- -	1 5.3	4 21.1
1年以上 5年未満	53 100.0	7 13.2	<b>18</b> <b>34.0</b>	4 7.5	2 3.8	6 11.3
5年以上 10年未満	71.0 100.0	7 9.9	<b>26</b> <b>36.6</b>	3 4.2	7 9.9	10 14.1
10年以上 20年未満	125.0 100.0	17 13.6	<b>49</b> <b>39.2</b>	4 3.2	4 3.2	16 12.8
20年以上 30年未満	118 100.0	14 11.9	<b>51</b> <b>43.2</b>	3 2.5	10 8.5	11 9.3
30年以上	411 100.0	56 13.6	<b>204</b> <b>49.6</b>	16 3.9	31 7.5	27 6.6

上段:件数 下段:%	問33 あなたにとって地域とは、どのような範囲のことだと思いますか				
	中学校区	町の範囲	市全体	その他	不明・無回答
全体	9 1.1	51 6.3	72 8.9	3 0.4	48 5.9
1年未満	1 5.3	3 15.8	2 10.5	- -	- -
1年以上 5年未満	1 1.9	<b>7</b> 13.2	3 5.7	1 1.9	4 7.5
5年以上 10年未満	1 1.4	5 7.0	9 12.7	0 -	3 4.2
10年以上 20年未満	4 3.2	11 8.8	15 12.0	0 -	5 4.0
20年以上 30年未満	1 0.8	11 9.3	13 11.0	1 0.8	3 2.5
30年以上	1 0.2	13 3.2	30 7.3	1 0.2	32 7.8

### (34) 地域の福祉課題について〈ひとつだけ〇〉〔問 34〕

地域の福祉課題（ひとり暮らし高齢者の見守り、児童虐待、認知症高齢者の在宅介護など）に関心を持っているかどうかについてみると、「ある程度関心がある」が59.9%ともっとも高く、次いで「あまり関心がない」が17.7%、「とても関心がある」が14.7%となっています。

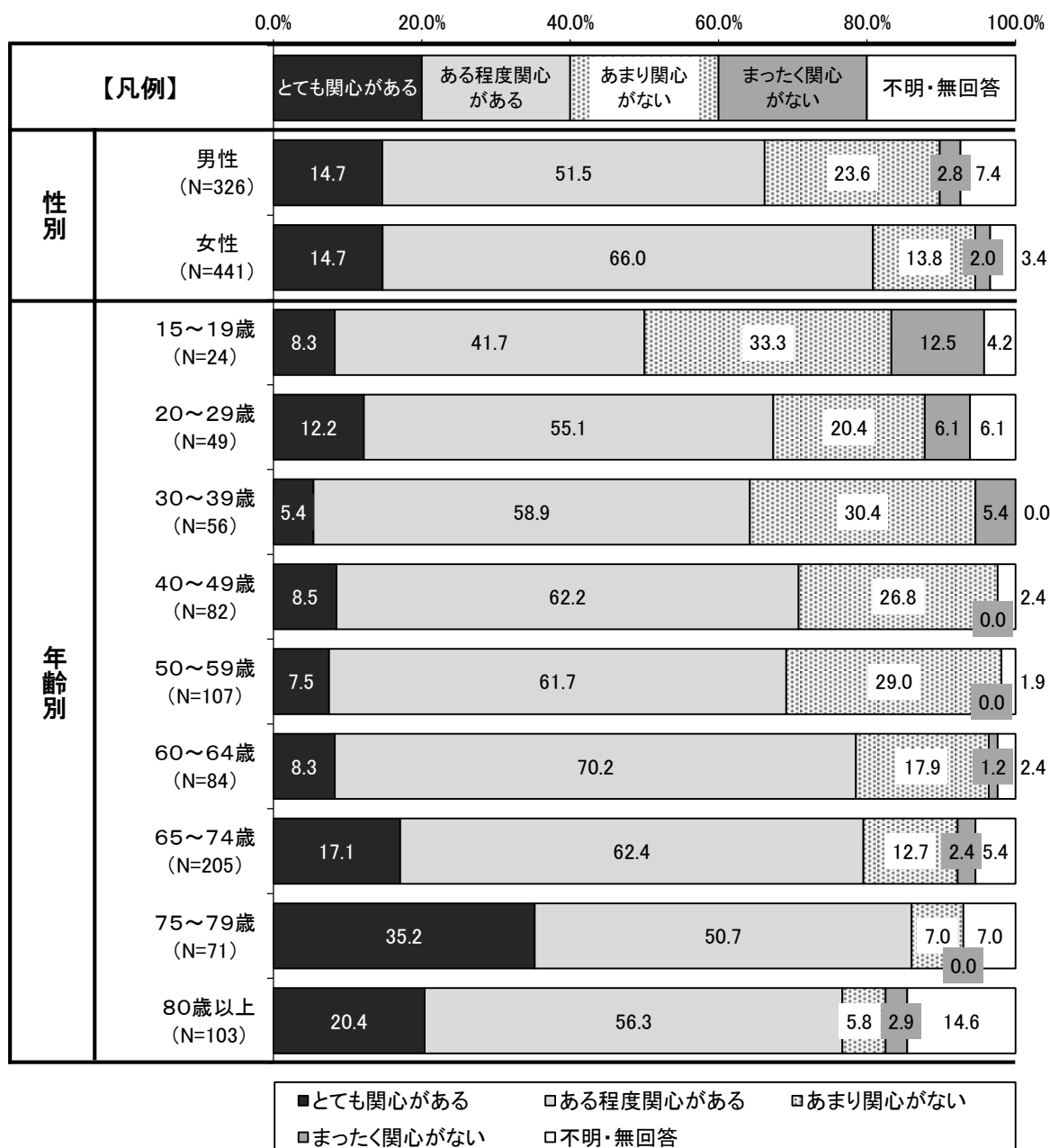


## ■地域の福祉課題について×性別・年齢別

[問 34×問1・問2/クロス集計]

地域の福祉課題（ひとり暮らし高齢者の見守り、児童虐待、認知症高齢者の在宅介護など）に関心を持っているかを性別にみると、「とても関心がある」の割合は男女同率となっていますが、「ある程度関心がある」の割合は、『男性』よりも『女性』の方が高くなっています。

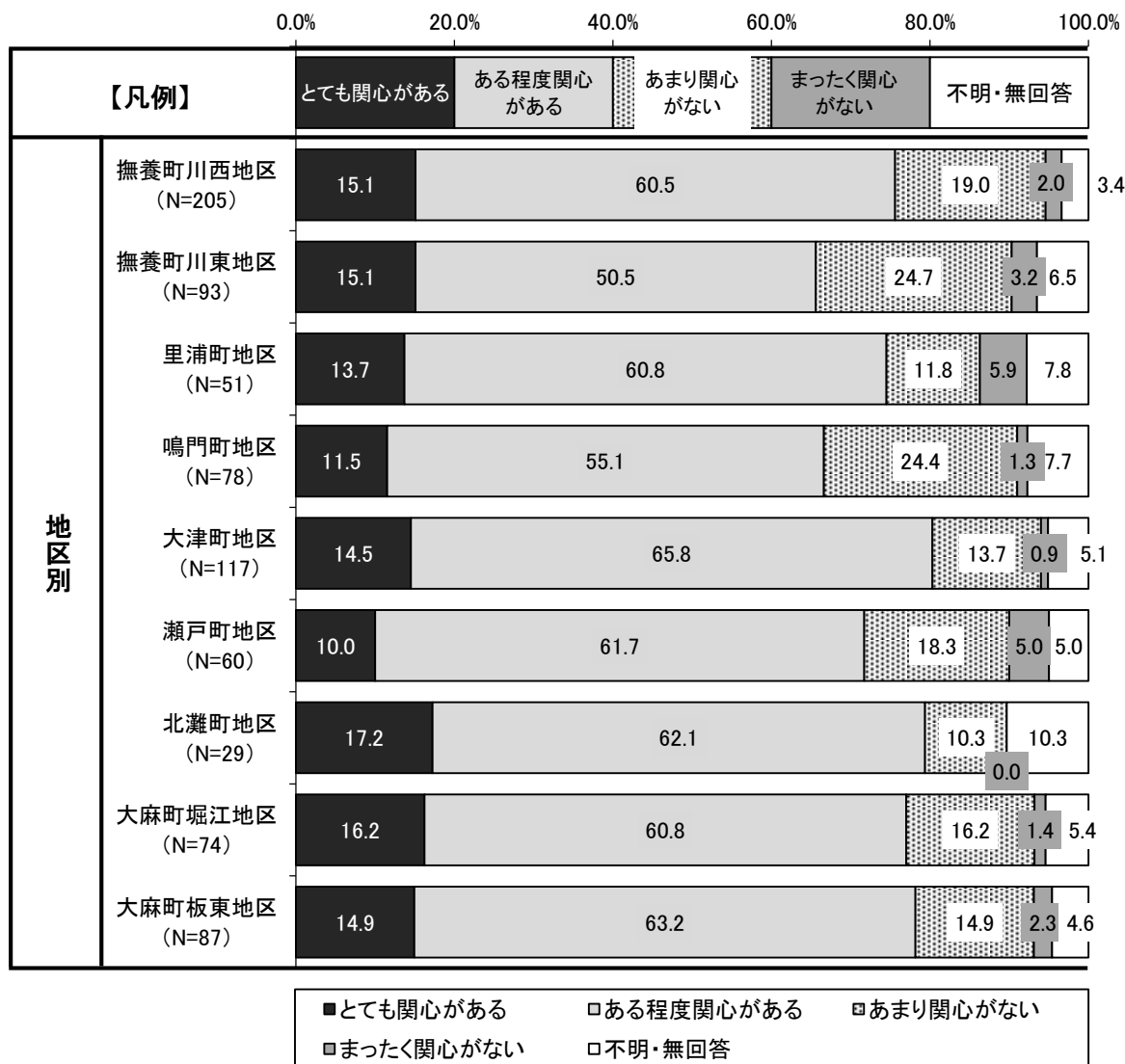
年齢別にみると、「とても関心がある」においては、『75～79歳』がもっとも高く、3割を上回っています。次いで『80歳以上』となっています。一方、「まったく関心がない」においては、『15～19歳』がもっとも高く、次いで『20～29歳』となっています。



## ■地域の福祉課題について×地区別

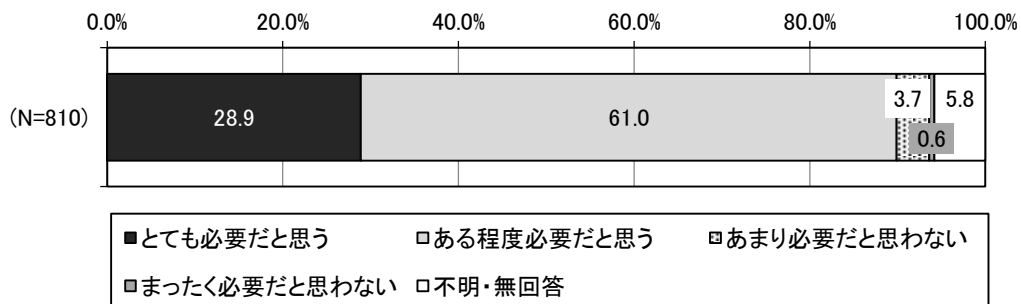
[問 34×問6/クロス集計]

地域の福祉課題（ひとり暮らし高齢者の見守り、児童虐待、認知症高齢者の在宅介護など）に関心を持っているかを地区別にみると、「とても関心がある」においては、『北灘町地区』がもっとも高く、次いで『大麻町堀江地区』となっていますが、いずれも2割を下回っています。一方、「まったく関心がない」においては、『里浦町地区』がもっとも高く、次いで『瀬戸町地区』となっています。



### (35) 地域の人たちの支え合い・助け合いについて〈ひとつだけ〇〉〔問 35〕

地域の福祉課題に対し、地域の人たちの支え合い、助け合いの必要性についてどう思うかについてみると、「ある程度必要だと思う」が61.0%ともっとも高く、次いで「とても必要だと思う」が28.9%となっています。



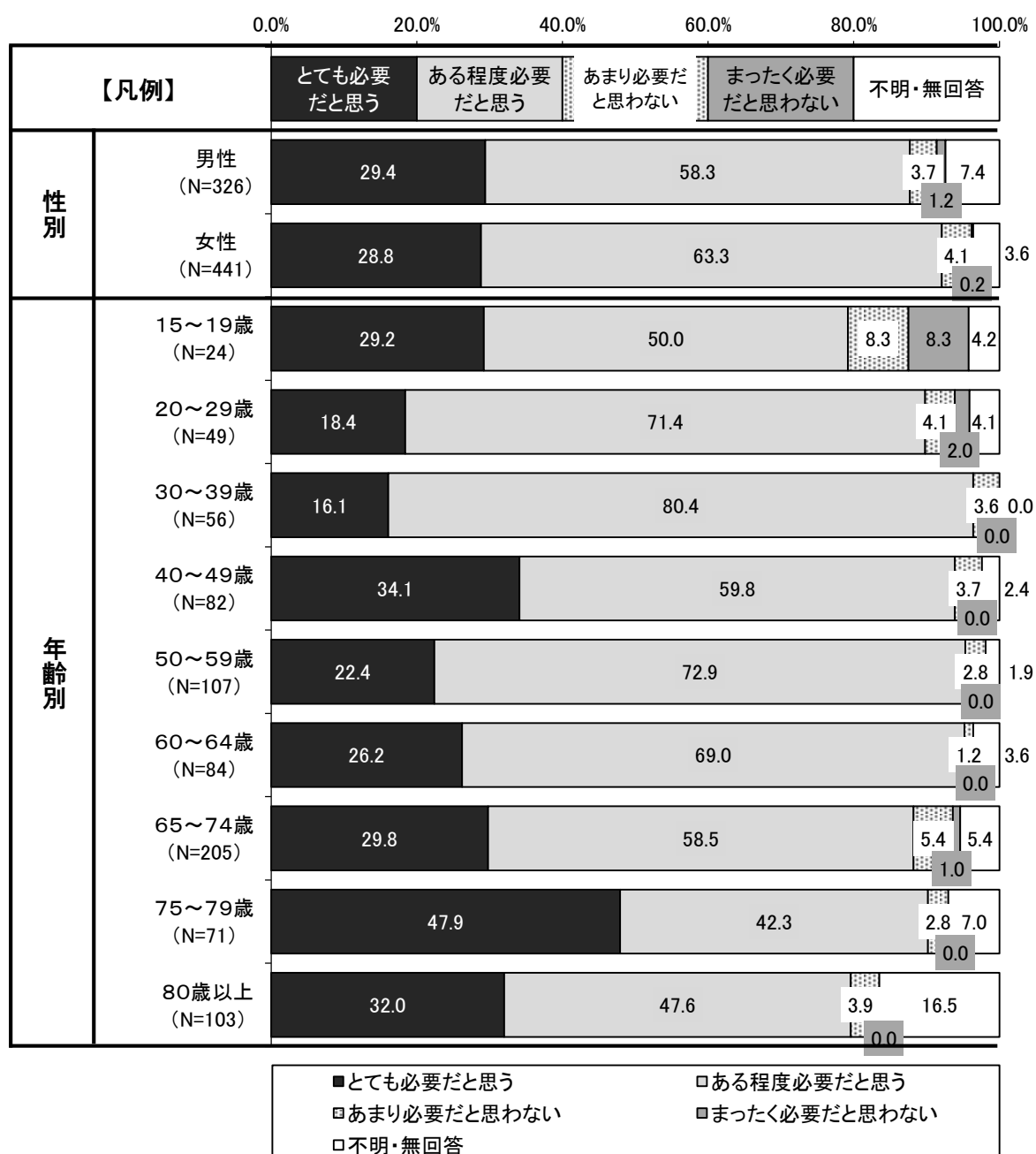


## ■ 地域の人たちの支え合い・助け合いについて×性別・年齢別

〔問 35×問1・問2／クロス集計〕

地域の福祉課題に対し、地域の人たちの支え合い、助け合いの必要性についてどう思うかを性別にみると、「とても必要だと思う」と「ある程度必要だと思う」を合わせた【必要だと思う】の割合は、『男性』よりも『女性』の方が高くなっています。

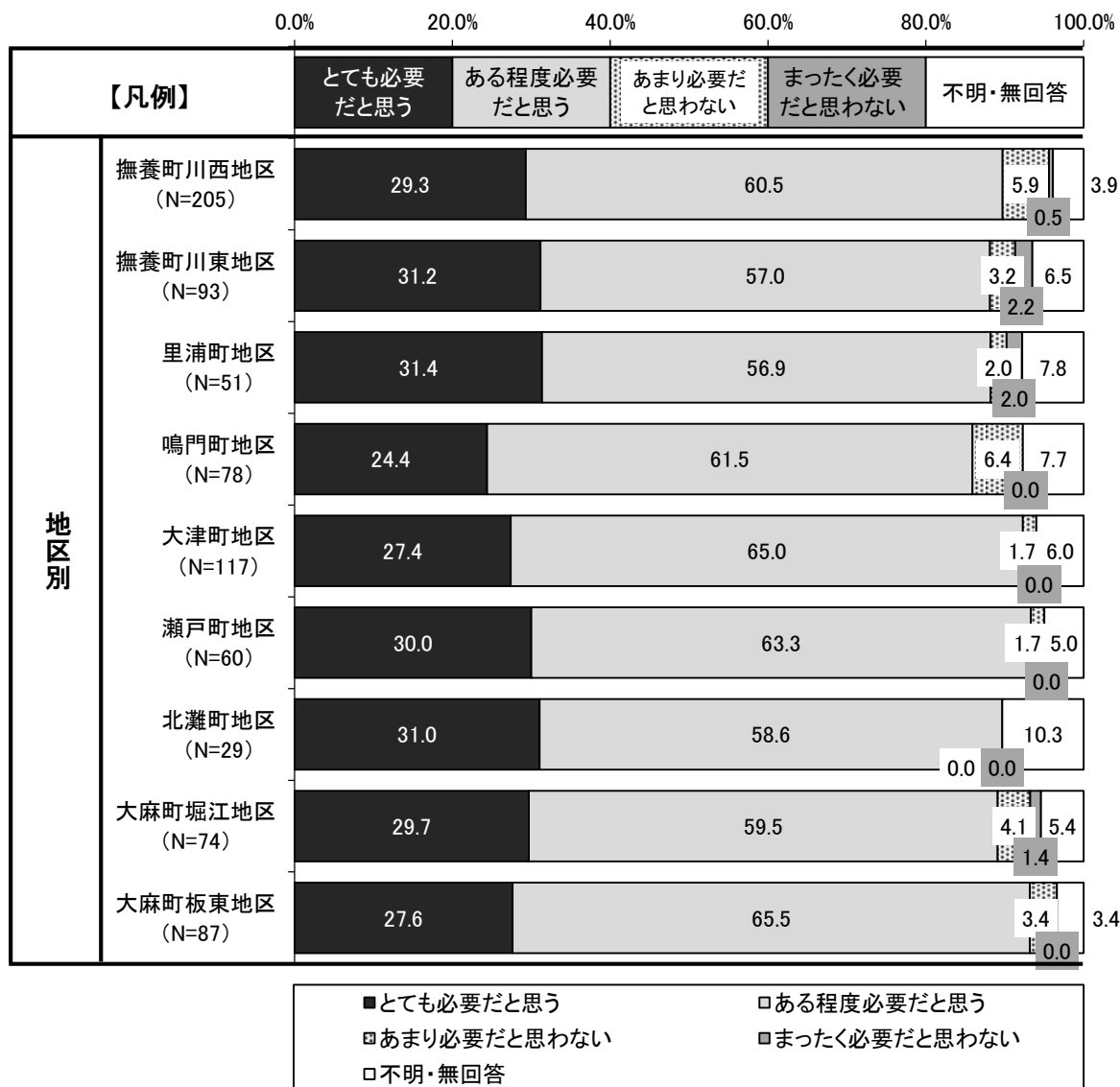
年齢別にみると、【必要だと思う】（「とても必要だと思う」＋「ある程度必要だと思う」）においては、『30～39歳』がもっとも高く、次いで『50～59歳』となっています。一方、「まったく必要だと思わない」と「あまり必要だと思わない」を合わせた【必要だと思わない】においては、『15～19歳』がもっとも高く、1割を上回っています。次いで『65～74歳』『20～29歳』の順となっています。



## ■ 地域の人たちの支え合い・助け合いについて×地区別

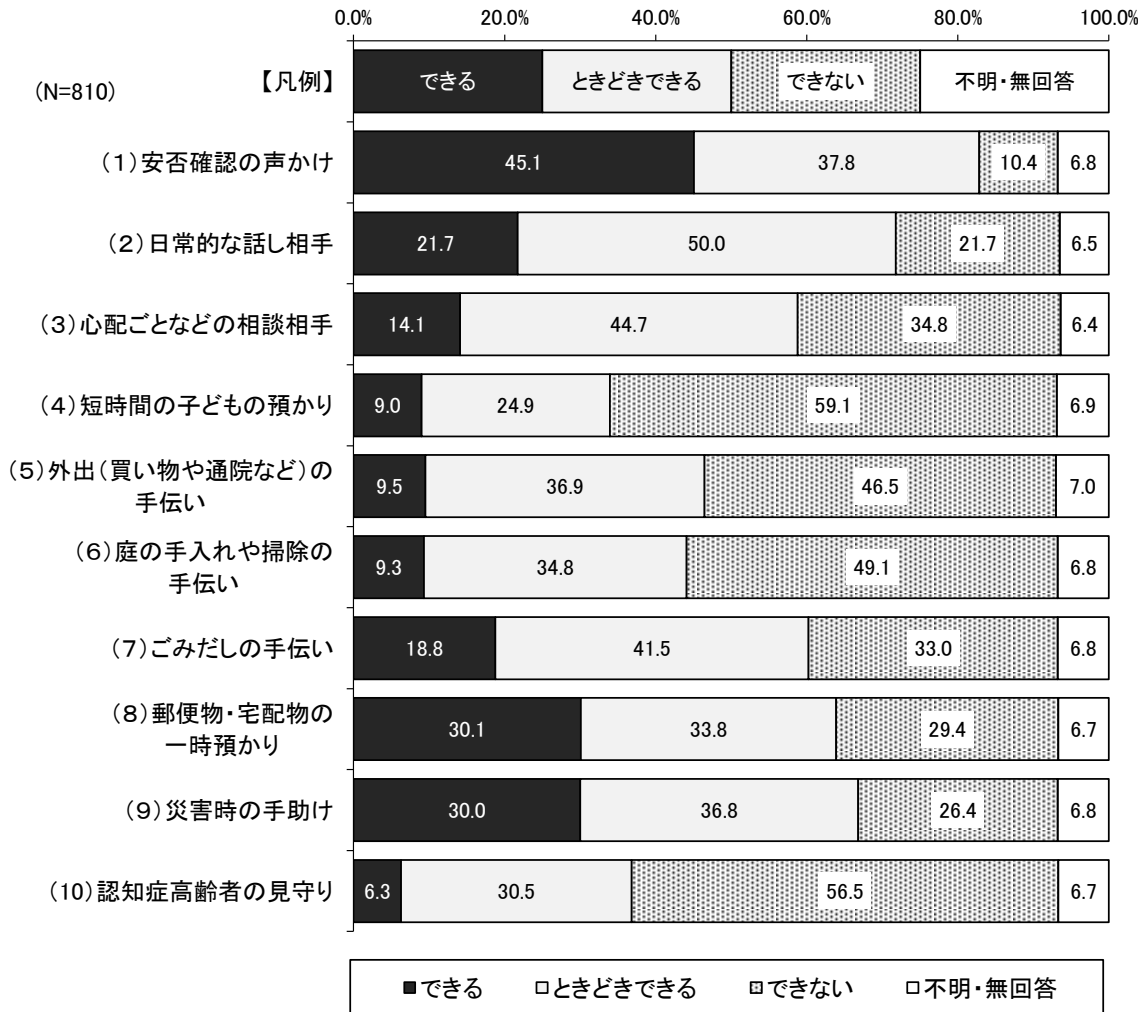
〔問 35 × 問6 / クロス集計〕

地域の福祉課題に対し、地域の人たちの支え合い、助け合いの必要性についてどう思うかを地区別にみると、【必要だと思う】（「とても必要だと思う」＋「ある程度必要だと思う」）においては、『瀬戸町地区』がもっとも高く、次いで『大麻町板東地区』となっています。一方、【必要だと思わない】（「まったく必要だと思わない」＋「あまり必要だと思わない」）においては、『撫養町川西地区』『鳴門町地区』がともにもっとも高く、次いで『大麻町堀江地区』『撫養町川東地区』の順となっていますが、いずれも1割を下回っています。



**(36) 近所の人ができることについて〈それぞれにひとつだけ〇〉**〔問 36〕

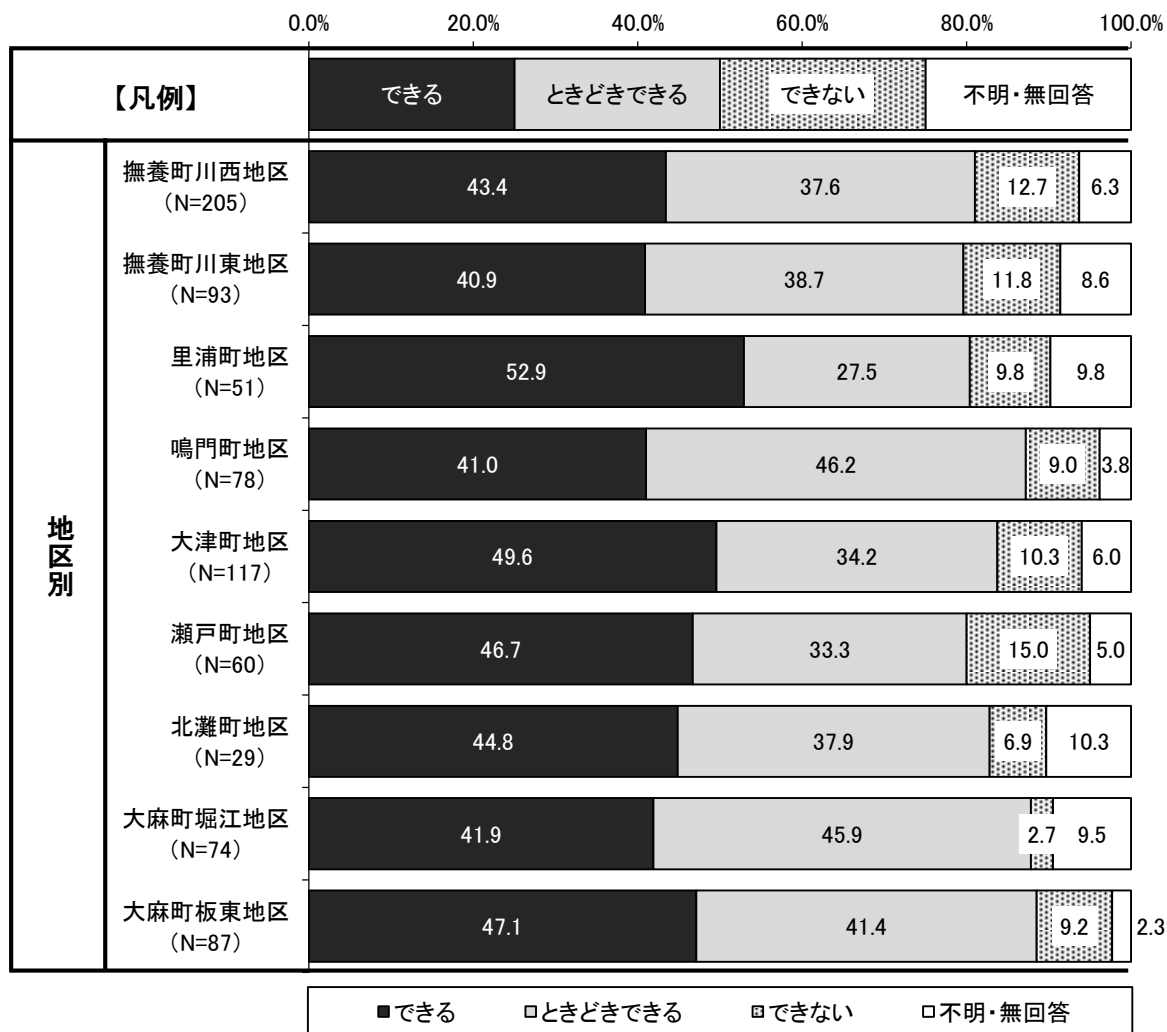
近所の人困っていて、頼まれた場合、どのようなことができると思うかについてみると、「できる」がもっとも高い項目は『(1) 安否確認の声かけ』となっており、「ときどきできる」がもっとも高い項目は『(2) 日常的な話し相手』『(3) 心配ごとなどの相談相手』『(7) ごみだしの手伝い』『(8) 郵便物・宅配物の一時預かり』『(9) 災害時の手助け』、「できない」がもっとも高い項目は『(4) 短時間の子どもの預かり』『(5) 外出(買い物や通院など)の手伝い』『(6) 庭の手入れや掃除の手伝い』『(10) 認知症高齢者の見守り』となっています。



## ■安否確認の声かけ×地区別

[問 36(1)×問6/クロス集計]

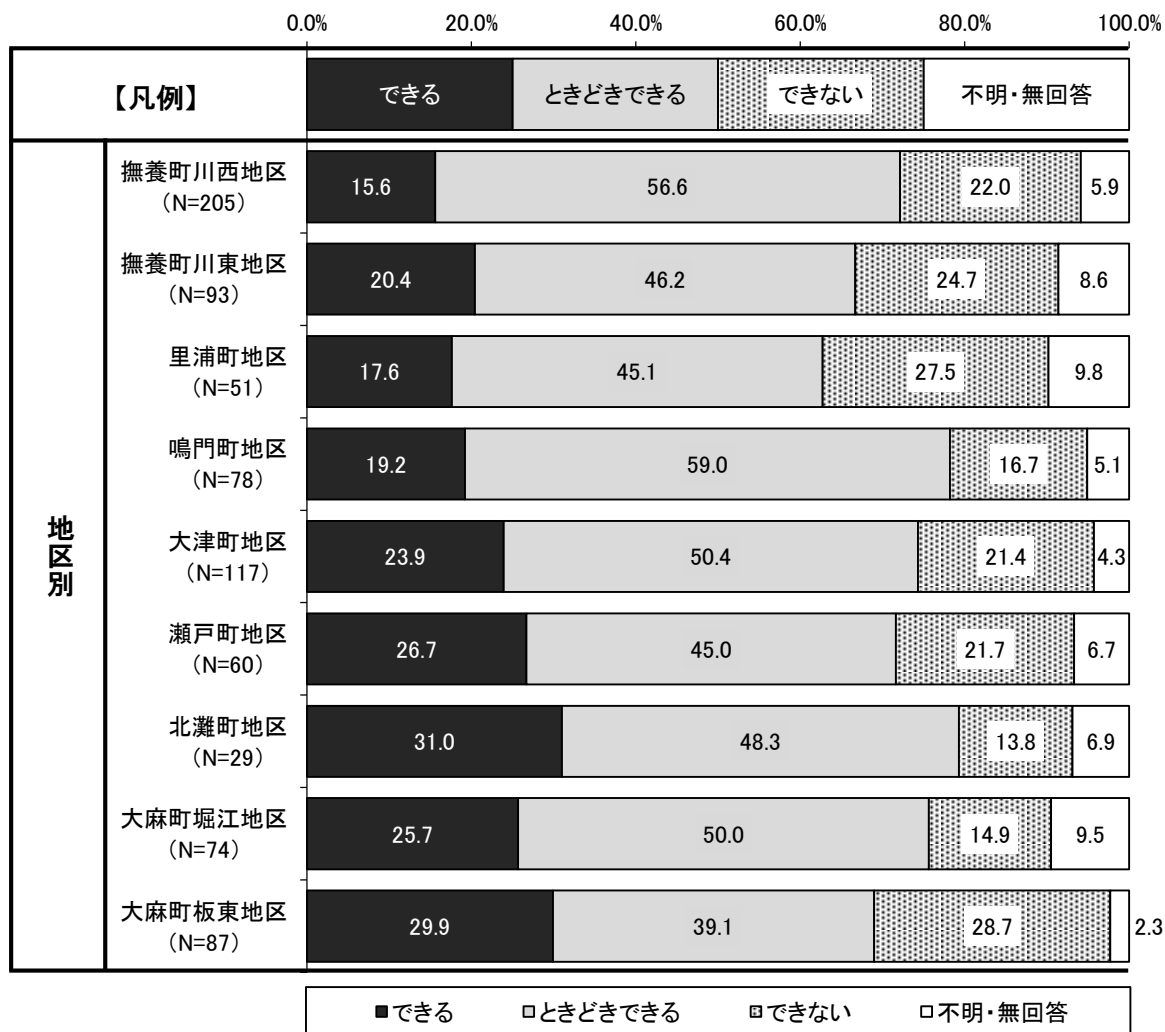
近所の人困っていて、頼まれた場合、安否確認の声かけができると思うかを地区別にみると、「できる」においては、『里浦町地区』がもっとも高く、5割を上回っています。次いで『大津町地区』『大麻町堀江地区』の順となっています。一方、「できない」においては、『瀬戸町地区』がもっとも高く、次いで『撫養町川西地区』『撫養町川東地区』の順となっています。



## ■ 日常的な話し相手×地区別

[問 36(2) × 問6 / クロス集計]

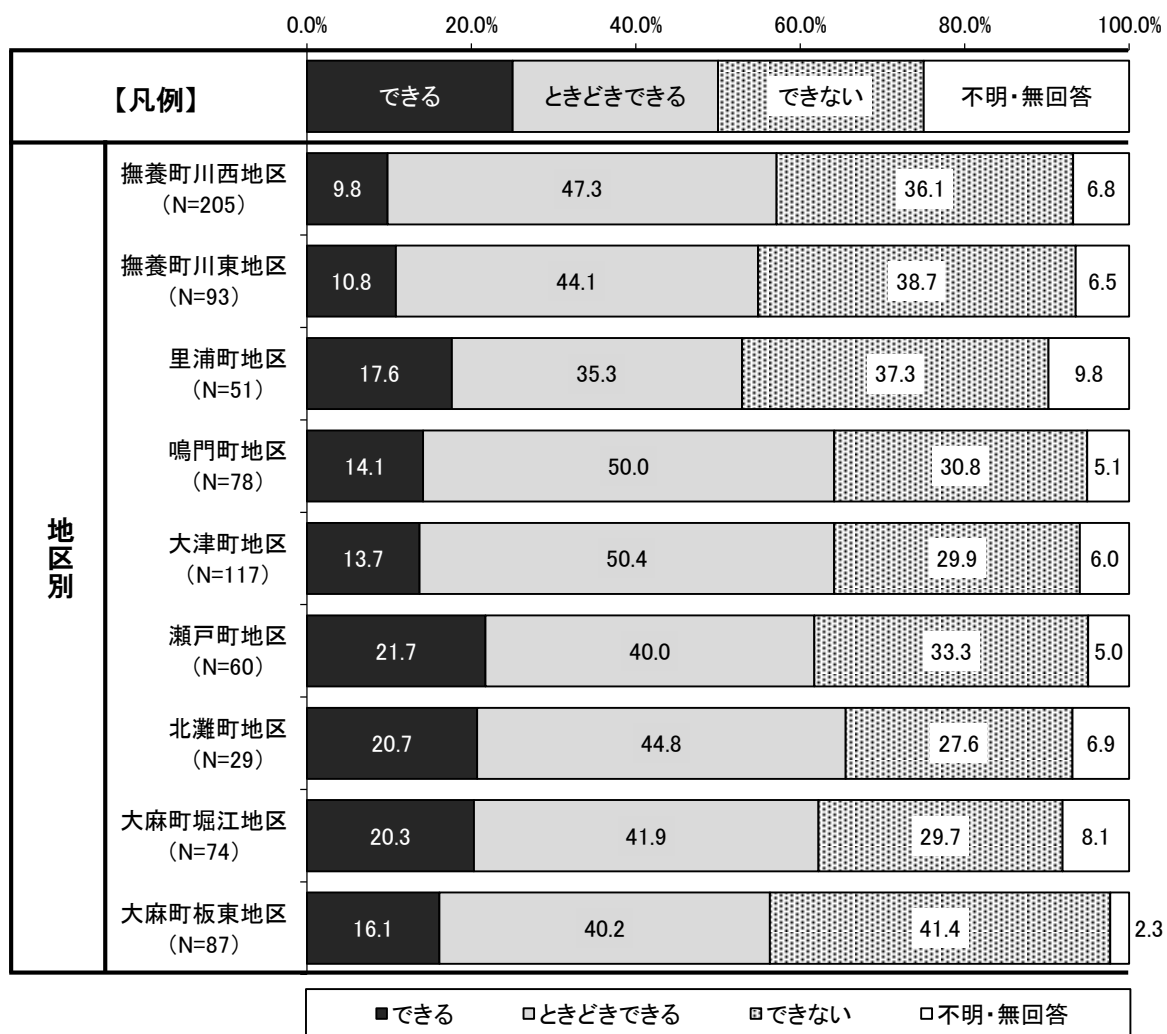
近所の人困っていて、頼まれた場合、日常的な話し相手ができると思うかを地区別にみると、「できる」においては、『北灘町地区』がもっとも高く、3割を上回っています。次いで『大麻町板東地区』となっています。一方、「できない」においては、『大麻町板東地区』がもっとも高く、次いで『里浦町地区』の順となっています。



## ■心配ごとなどの相談相手×地区別

[問 36(3)×問6/クロス集計]

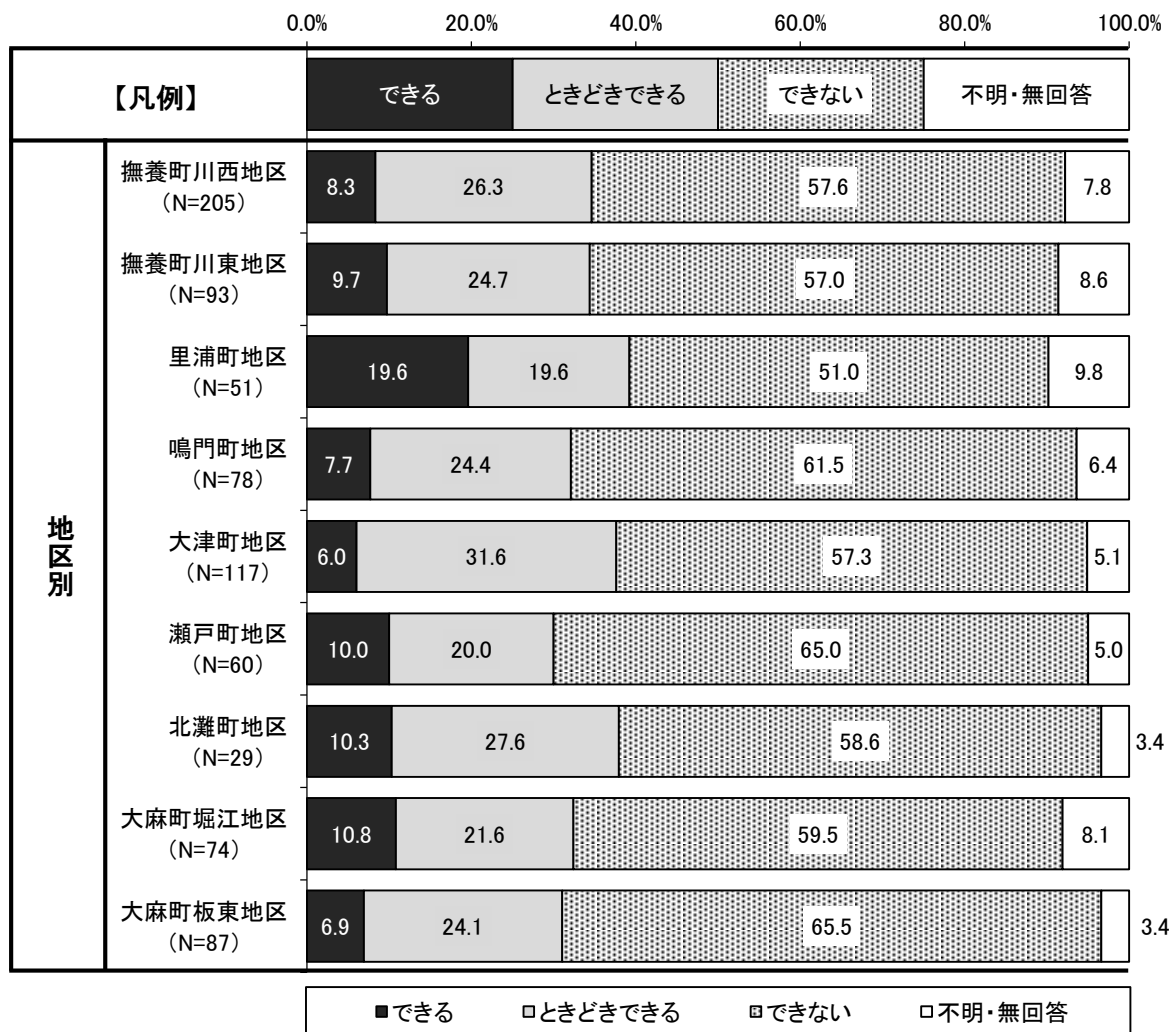
近所の人困っていて、頼まれた場合、心配ごとなどの相談相手ができると思うかを地区別にみると、「できる」においては、『瀬戸町地区』がもっとも高く、次いで『北灘町地区』『大麻町堀江地区』の順となっています。一方、「できない」においては、『大麻町板東地区』がもっとも高く、4割を上回っています。次いで『撫養町川東地区』『里浦町地区』の順となっています。



## ■短時間の子どもの預かり×地区別

[問 36(4) × 問6 / クロス集計]

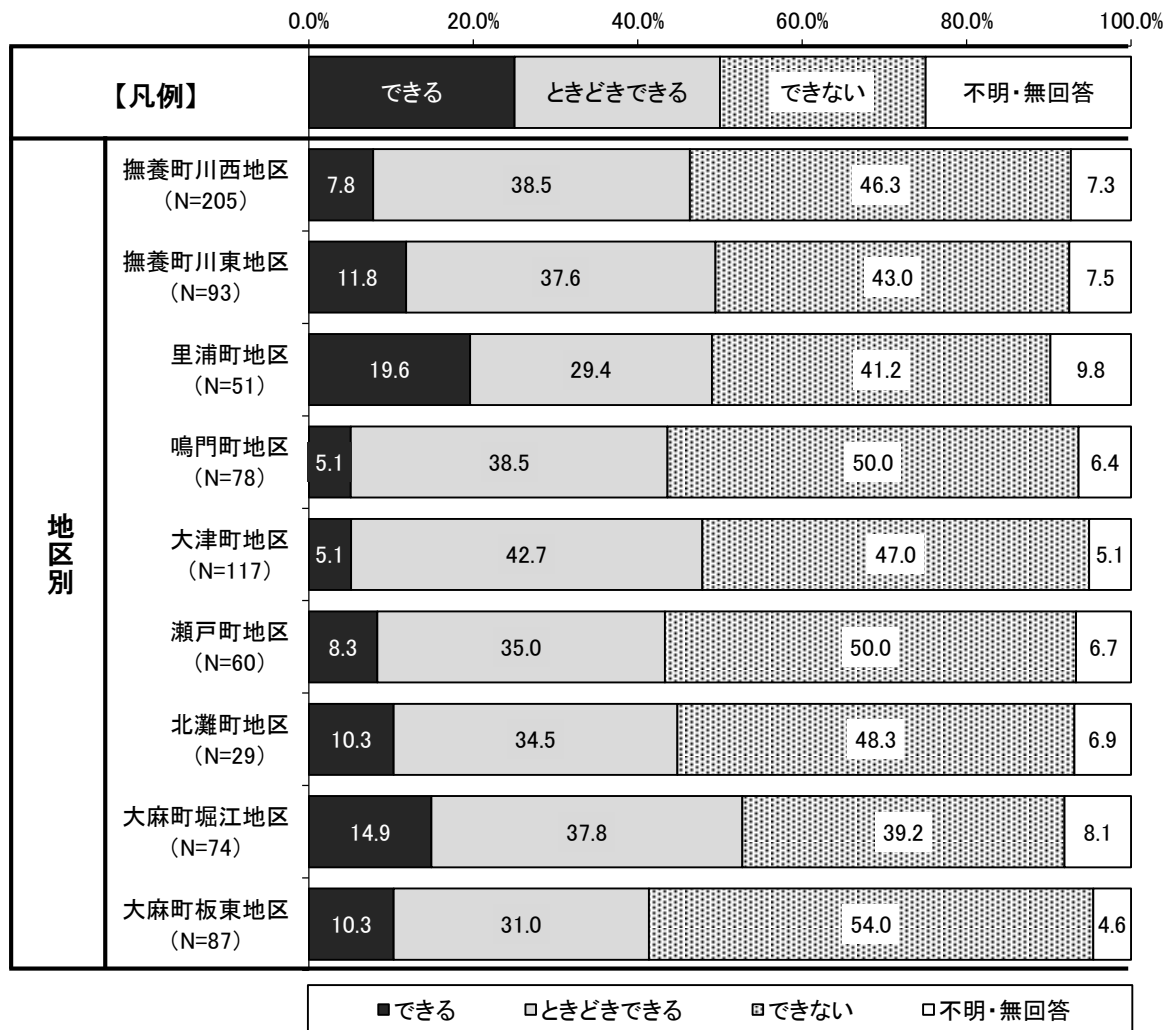
近所の人困っていて、頼まれた場合、短時間の子どもの預かりができると思うかを地区別にみると、「できる」においては、『里浦町地区』がもっとも高く、次いで『大麻町堀江地区』『北灘町地区』の順となっています。一方、「できない」においては、『大麻町板東地区』がもっとも高く、次いで『瀬戸町地区』『鳴門町地区』の順となっており、いずれも6割を上回っています。



## ■外出（買い物や通院など）の手伝い×地区別

〔問 36(5)×問6／クロス集計〕

近所の人困っていて、頼まれた場合、外出（買い物や通院など）の手伝いができると思うかを地区別にみると、「できる」においては、『里浦町地区』がもっとも高く、次いで『大麻町堀江地区』『撫養町川東地区』の順となっています。一方、「できない」においては、『大麻町板東地区』がもっとも高く、5割を上回っています。次いで『鳴門町地区』『瀬戸町地区』がともに5割となっています。

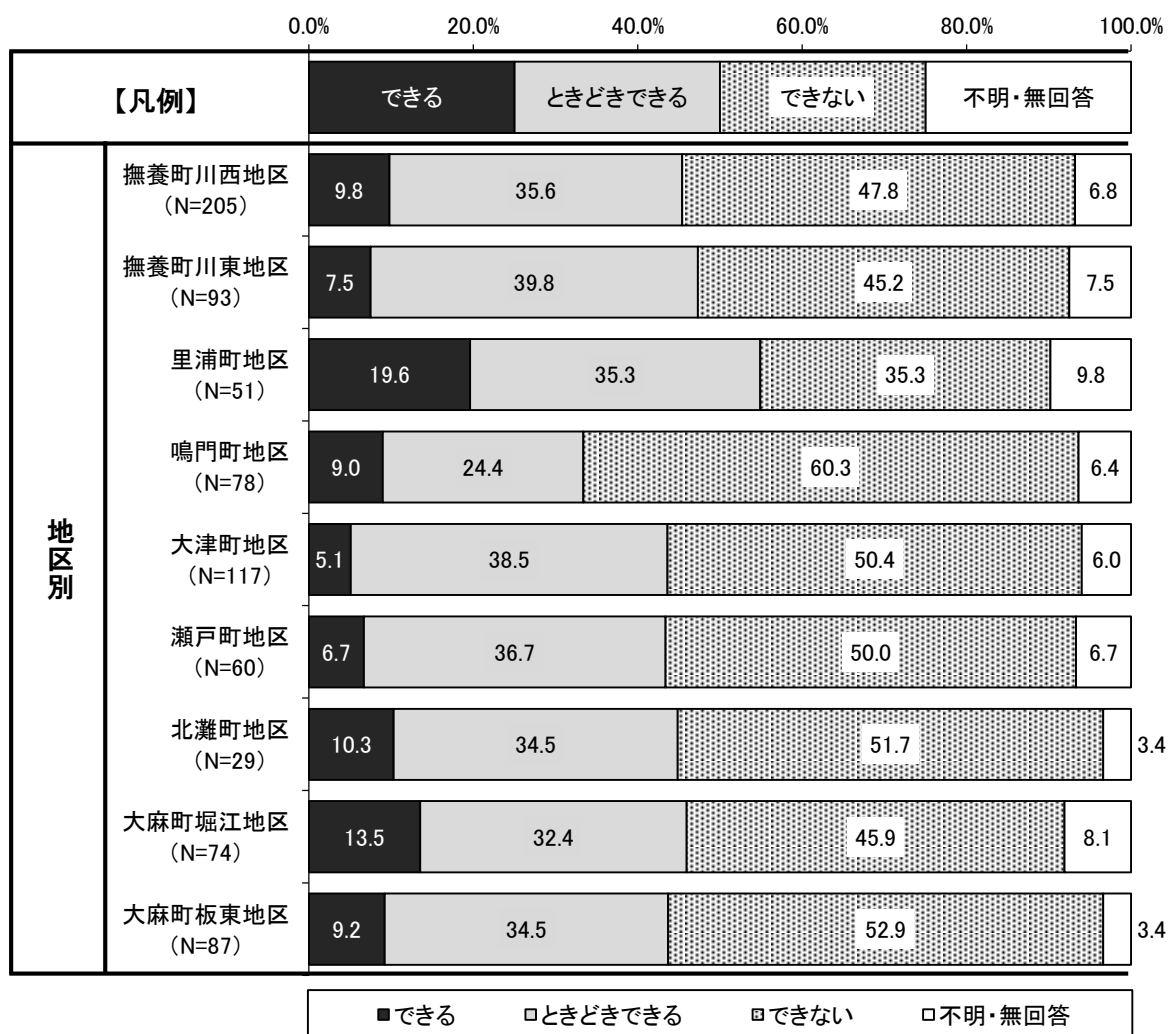




## ■庭の手入れや掃除の手伝い×地区別

[問 36(6) × 問6 / クロス集計]

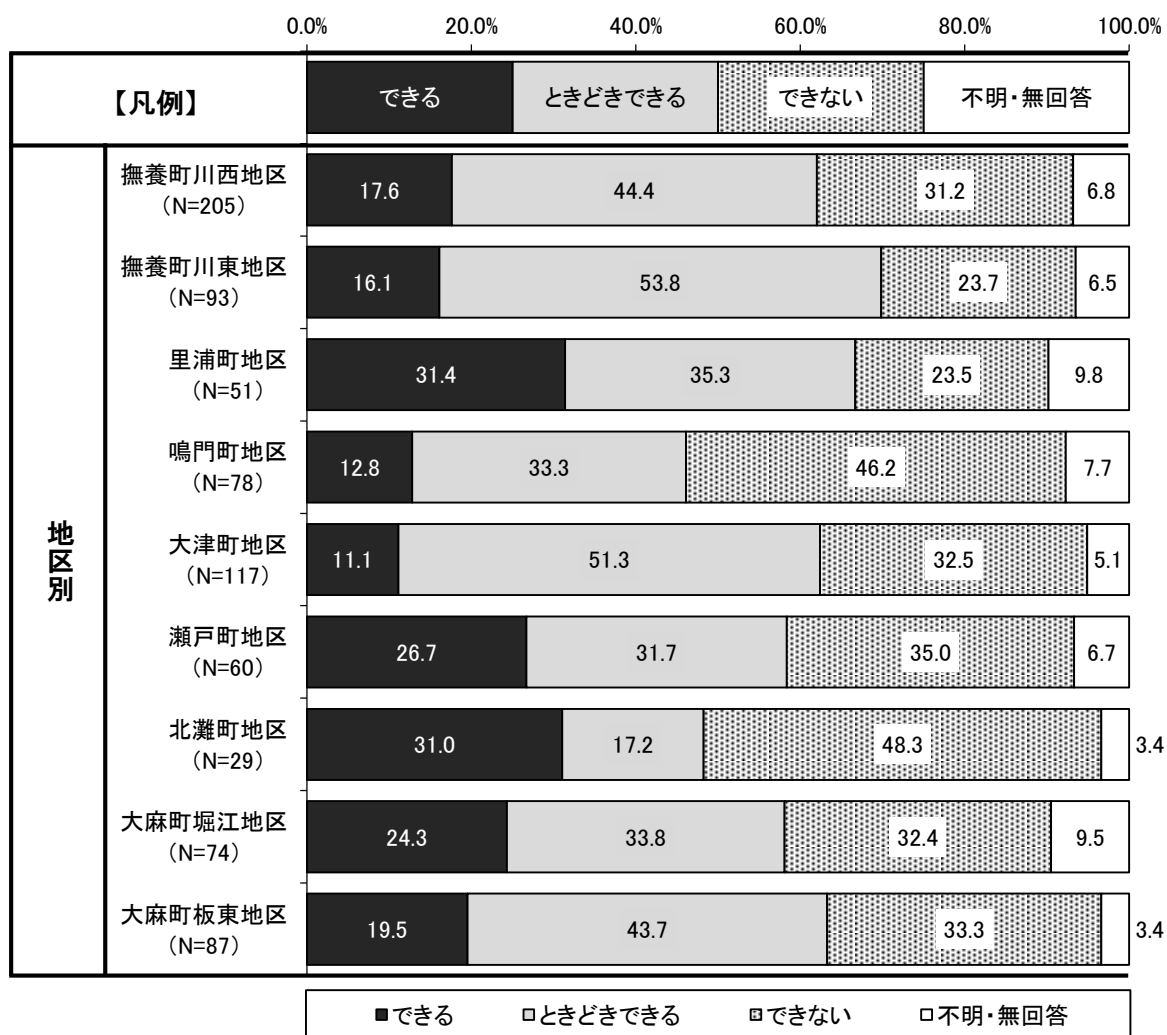
近所の人困っていて、頼まれた場合、庭の手入れや掃除の手伝いができると思うかを地区別にみると、「できる」においては、『里浦町地区』がもっとも高く、次いで『大麻町堀江地区』『北灘町地区』の順となっています。一方、「できない」においては、『鳴門町地区』がもっとも高く、6割を上回っています。次いで『大麻町板東地区』『北灘町地区』『大津町地区』の順となっており、いずれも5割を上回っています。



## ■ごみだしの手伝い×地区別

[問 36(7)×問6/クロス集計]

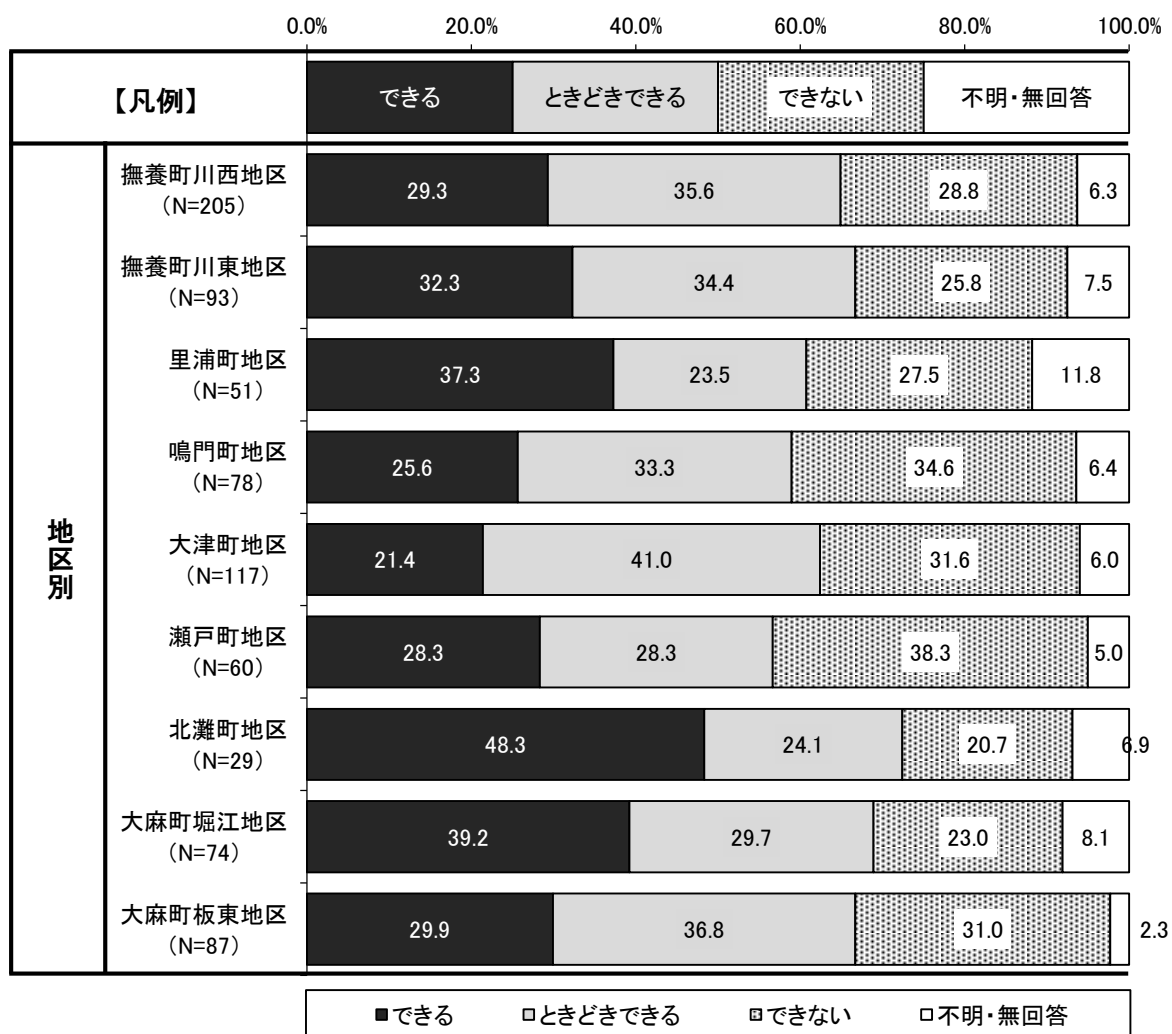
近所の人困っていて、頼まれた場合、ごみだしの手伝いができると思うかを地区別にみると、「できる」においては、『里浦町地区』がもっとも高く、次いで『北灘町地区』となっており、ともに3割を上回っています。一方、「できない」においては、『北灘町地区』がもっとも高く、次いで『鳴門町地区』となっており、ともに4割を上回っています。



## ■郵便物・宅配物の一時預かり×地区別

[問 36(8)×問6/クロス集計]

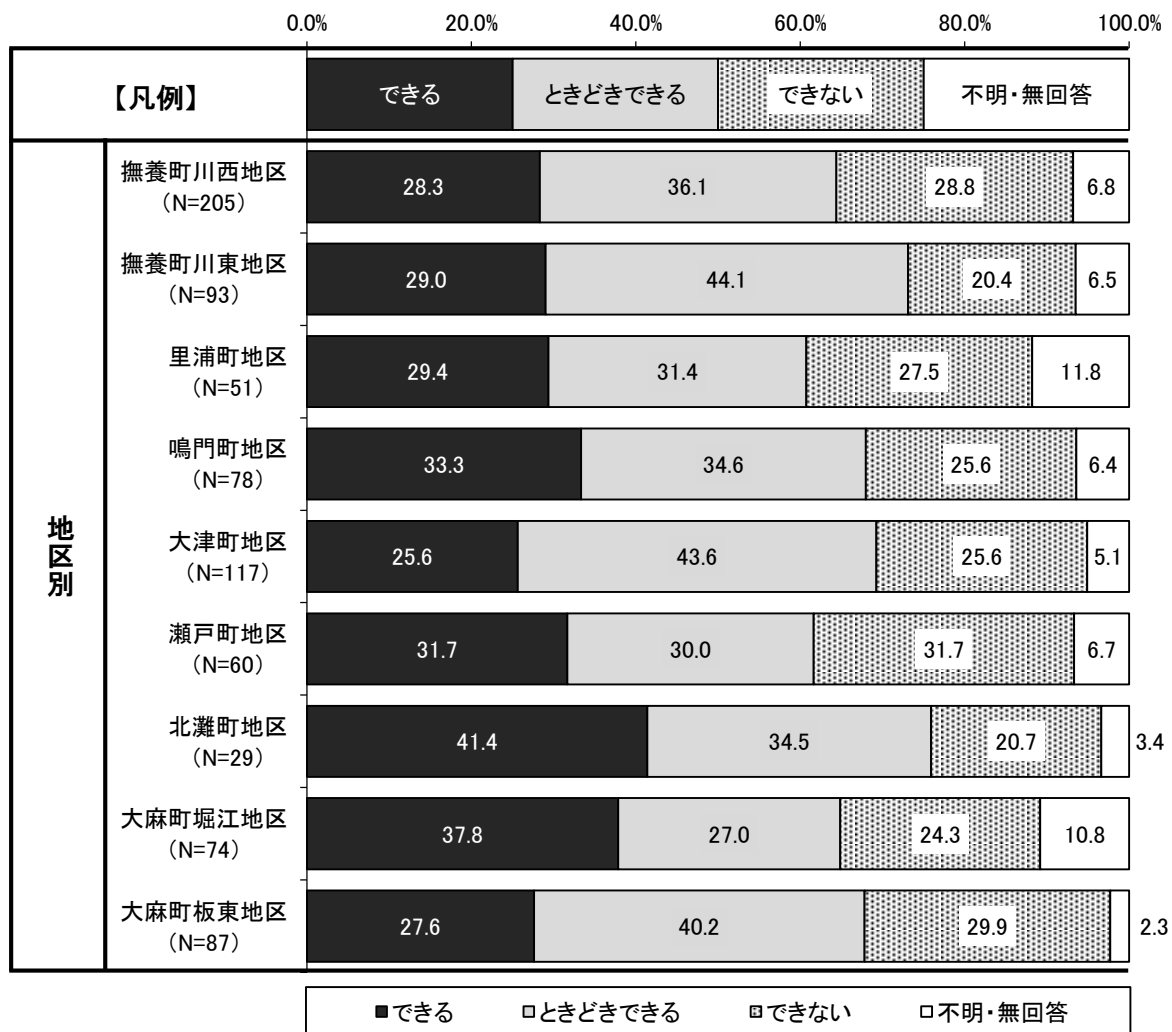
近所の人困っていて、頼まれた場合、郵便物・宅配物の一時預かりができると思うかを地区別にみると、「できる」においては、『北灘町地区』がもっとも高く、4割を上回っています。次いで『大麻町堀江地区』『里浦町地区』の順となっています。一方、「できない」においては、『瀬戸町地区』がもっとも高く、次いで『鳴門町地区』『大津町地区』『大麻町板東地区』の順となっており、いずれも3割を上回っています。



## ■災害時の手助け×地区別

[問 36(9) × 問6 / クロス集計]

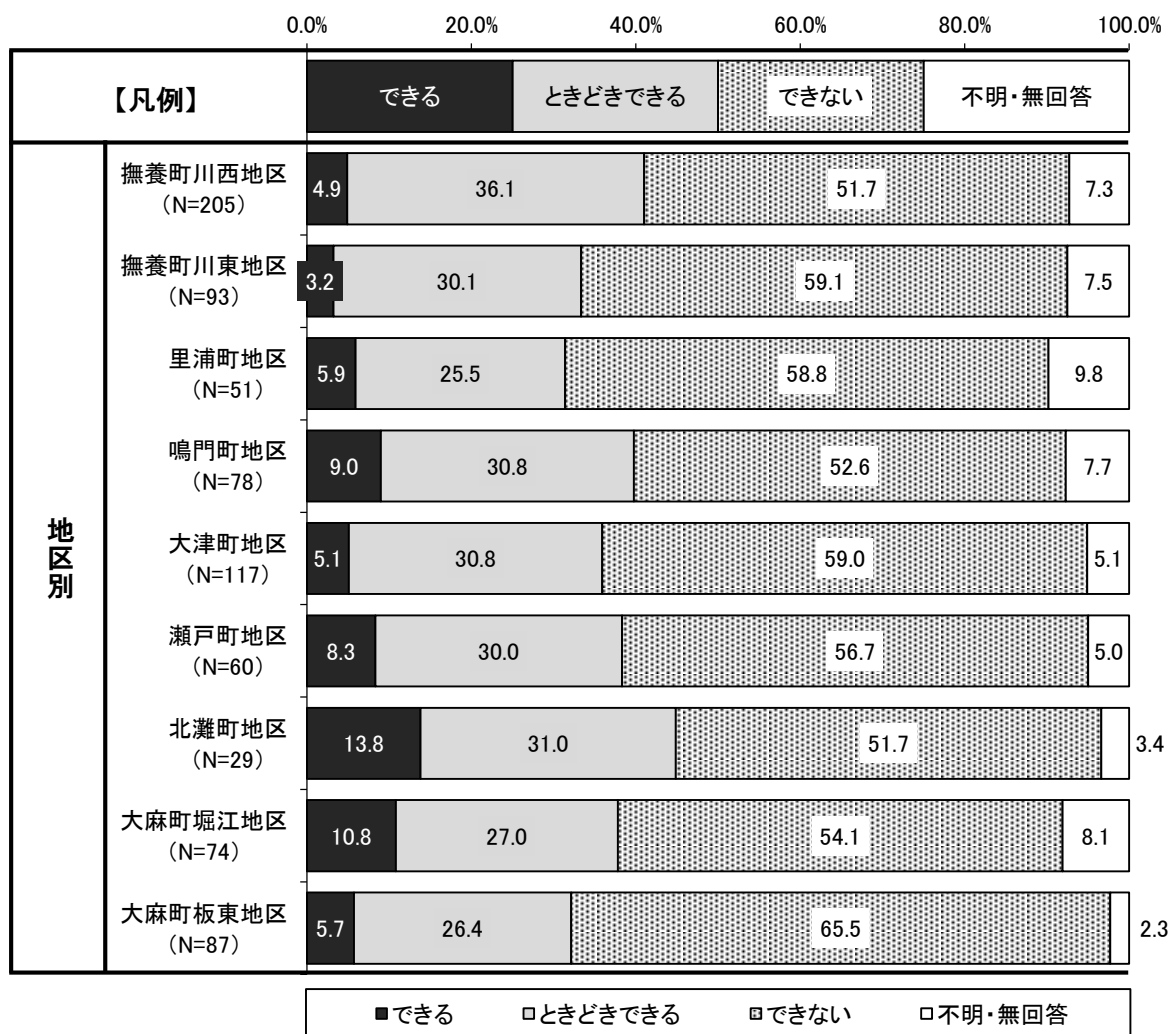
近所の人困っていて、頼まれた場合、災害時の手助けができると思うかを地区別にみると、「できる」においては、『北灘町地区』がもっとも高く、4割を上回っています。次いで『大麻町堀江地区』『鳴門町地区』の順となっています。一方、「できない」においては、『瀬戸町地区』がもっとも高く、3割を上回っています。次いで『大麻町板東地区』『撫養町川西地区』の順となっています。



## ■ 認知症高齢者の見守り × 地区別

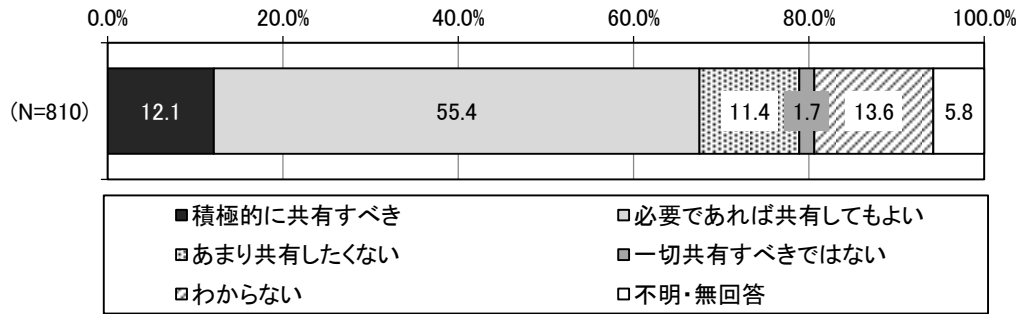
[問 36(10) × 問6 / クロス集計]

近所の人困っていて、頼まれた場合、認知症高齢者の見守りができると思うかを地区別にみると、「できる」においては、『北灘町地区』がもっとも高く、次いで『大麻町堀江地区』となっています。一方、「できない」においては、『大麻町板東地区』がもっとも高く、6割を上回っています。次いで『撫養町川東地区』『大津町地区』の順となっています。



**(37) 個人情報の共有について〈ひとつだけ〇〉**〔問 37〕

災害時などにおける地域での支え合いや孤独死・孤立死の防止等のために、民生委員や自主防災組織、町内会を単位とした支援者が必要な個人情報を共有することについてどのように思うかについてみると、「必要であれば共有してもよい」が55.4%と最も高く、次いで「わからない」が13.6%、「積極的に共有すべき」が12.1%、「あまり共有したくない」が11.4%となっています。

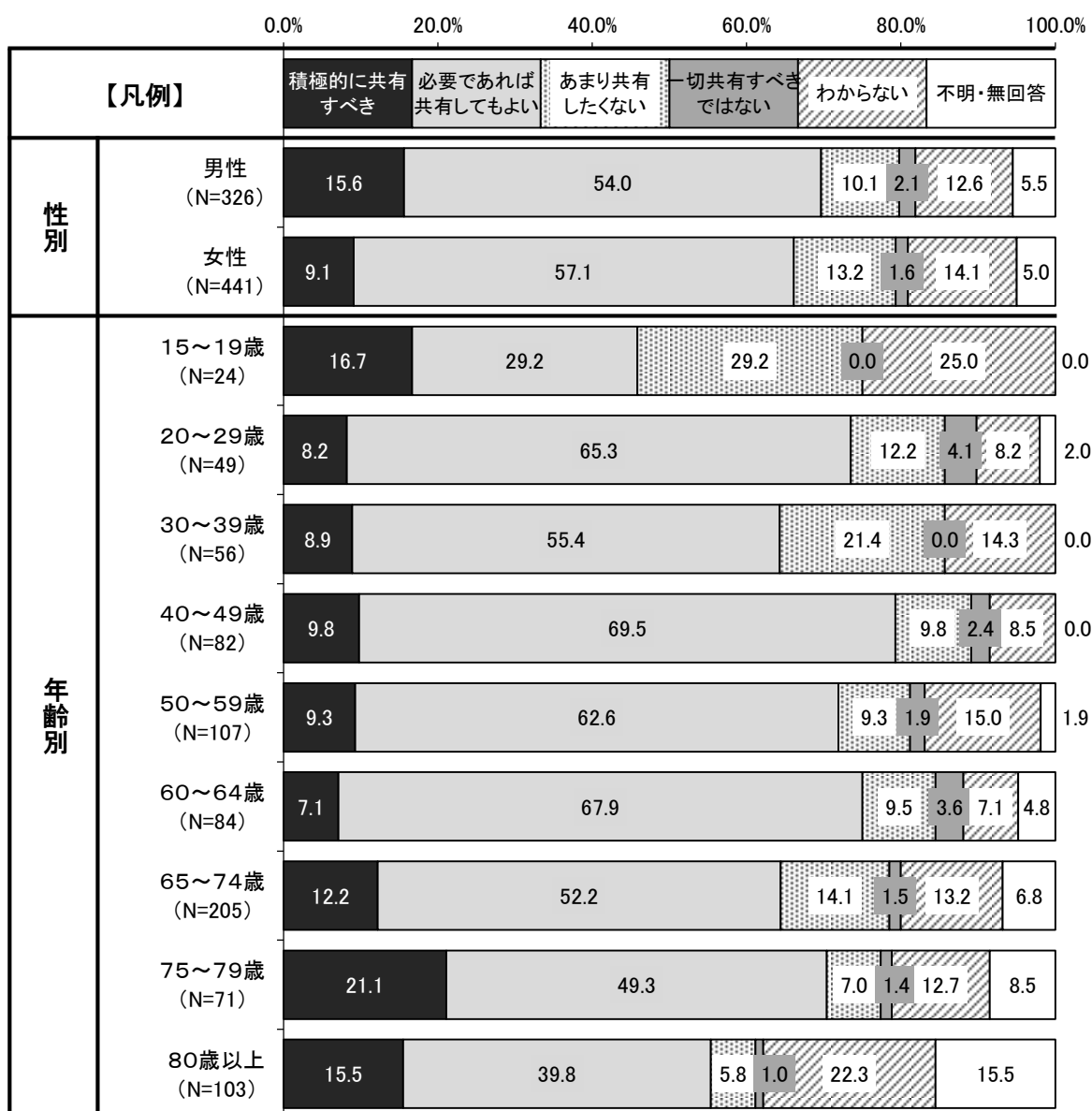


## ■個人情報の共有について×性別・年齢別

[問 37×問1・問2/クロス集計]

災害時などにおける地域での支え合いや孤独死・孤立死の防止等のために、民生委員や自主防災組織、町内会を単位とした支援者が必要な個人情報を共有することについてどのように思うかを性別にみると、『女性』よりも『男性』の方が「積極的に共有すべき」と「必要であれば共有してもよい」を合わせた【共有してもよい】の割合が高くなっています。

年齢別にみると、【共有してもよい】においては、『40～49歳』がもっとも高く、次いで『60～64歳』となっています。一方、「一切共有すべきではない」と「あまり共有したくない」を合わせた【共有したくない】においては、『15～19歳』がもっとも高く、次いで『30～39歳』となっています。

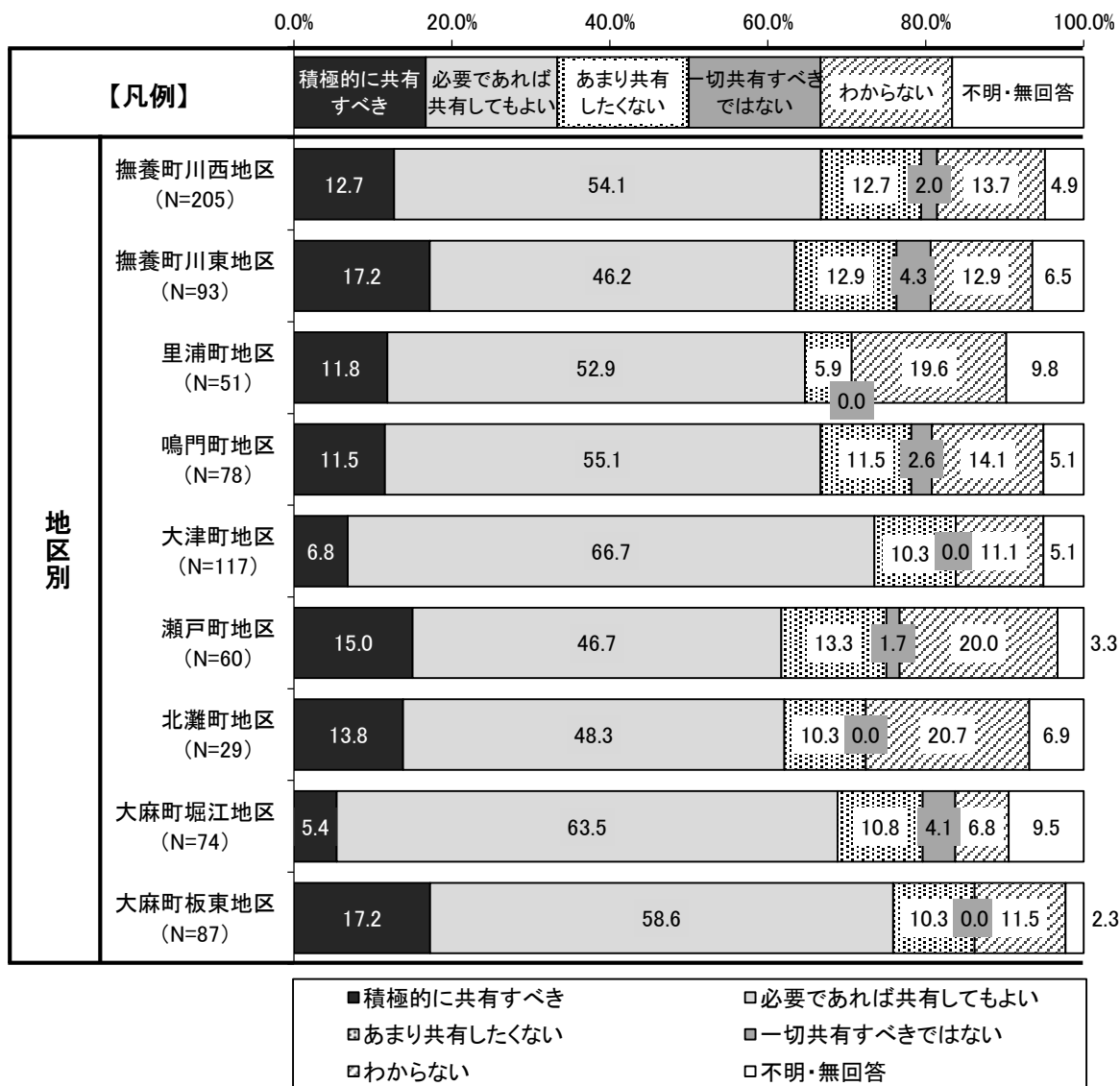


- 積極的に共有すべき
- 必要であれば共有してもよい
- あまり共有したくない
- 一切共有すべきではない
- わからない
- 不明・無回答

## ■個人情報の共有について×地区別

[問 37×問6/クロス集計]

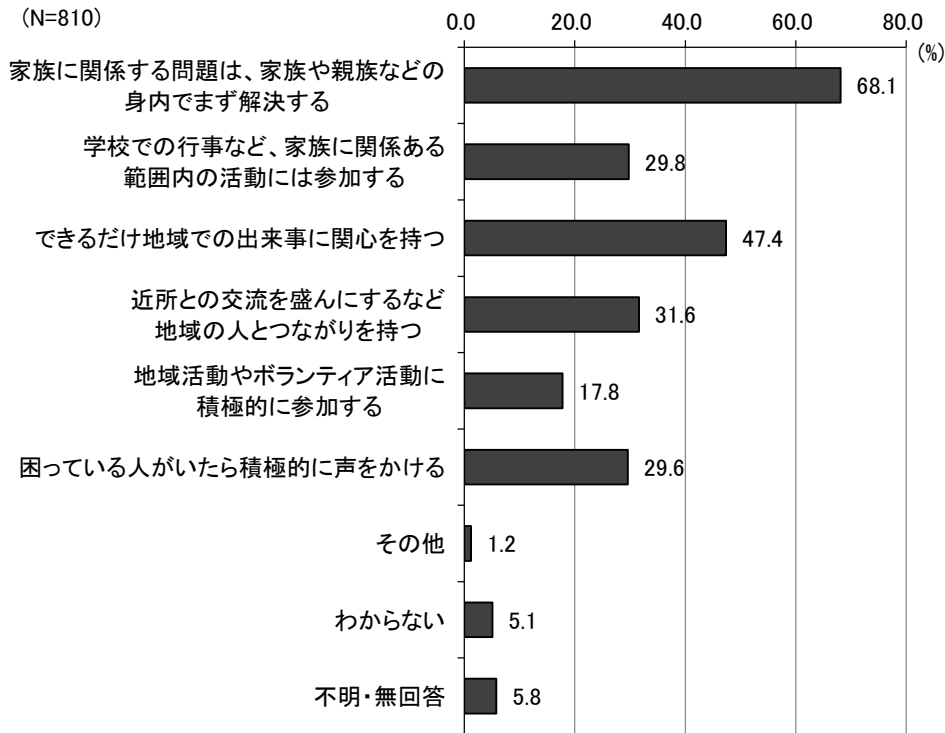
災害時などにおける地域での支え合いや孤独死・孤立死の防止等のために、民生委員や自主防災組織、町内会を単位とした支援者が必要な個人情報を共有することについてどのように思うかを地区別にみると、【共有してもよい】(「積極的に共有すべき」+「必要であれば共有してもよい」)においては、『大麻町板東地区』がもっとも高く、次いで『大津町地区』となっており、ともに7割を上回っています。一方、【共有したくない】(「一切共有すべきではない」+「あまり共有したくない」)においては、『撫養町川東地区』がもっとも高く、次いで『瀬戸町地区』となっています。





**(38) 安心して暮らすためにできることについて〈あてはまるものすべてに○〉**〔問 38〕

私たち一人ひとりが安心して地域のなかで暮らしていくために、市民のひとりとして、回答者ができることはどんなことがあると考えるかについてみると、「家族に関する問題は、家族や親族などの身内でまず解決する」が 68.1%と最も高く、次いで「できるだけ地域での出来事に関心を持つ」が 47.4%、「近所との交流を盛んにするなど地域の人とつながりを持つ」が 31.6%となっています。



## ■安心して暮らすためにできることについて×性別・年齢別

[問 38×問1・問2/クロス集計]

私たち一人ひとりが安心して地域のなかで暮らしていくために、市民のひとりとして、回答者ができることはどんなことがあると考えるかを性別にみると、『男性』『女性』ともに「家族に関する問題は、家族や親族などの身内でまず解決する」がもっとも高く、次いで「できるだけ地域での出来事に関心を持つ」となっています。

年齢別にみると、すべての年齢において、「家族に関する問題は、家族や親族などの身内でまず解決する」がもっとも高くなっています。次いで『30～39歳』『40～49歳』では「学校での行事など、家族に関する範囲内の活動には参加する」となっており、その他の年齢では「できるだけ地域での出来事に関心を持つ」となっています。

上段:件数 下段:%	問38 私たち一人ひとりが安心して地域のなかで暮らしていくために、市民のひとりとして、あなたができることはどんなことがあるとお考えですか									
	合計	家族に関する問題は、家族や親族などの身内でまず解決する	学校での行事など、家族に関する範囲内の活動には参加する	できるだけ地域での出来事に関心を持つ	近所との交流を盛んにするなど地域の人とつながりを持つ	地域活動やボランティア活動に積極的に参加する	困っている人がいたら積極的に声をかける	その他	わからない	不明・無回答
全体	810 100.0	<b>552</b> <b>68.1</b>	241 29.8	384 47.4	256 31.6	144 17.8	240 29.6	10 1.2	41 5.1	47 5.8
男性	326 100.0	<b>227</b> <b>69.6</b>	84 25.8	150 46.0	104 31.9	61 18.7	81 24.8	5 1.5	14 4.3	23 7.1
女性	441 100.0	<b>298</b> <b>67.6</b>	145 32.9	217 49.2	139 31.5	76 17.2	144 32.7	4 0.9	25 5.7	18 4.1
15～19歳	24 100.0	<b>15</b> <b>62.5</b>	7 29.2	11 45.8	5 20.8	4 16.7	9 37.5	- -	3 12.5	- -
20～29歳	49.0 100.0	<b>23</b> <b>46.9</b>	11 22.4	19 38.8	8 16.3	5 10.2	12 24.5	1 2.0	2 4.1	3 6.1
30～39歳	56.0 100.0	<b>38</b> <b>67.9</b>	34 60.7	27 48.2	15 26.8	7 12.5	16 28.6	1 1.8	0 -	0 -
40～49歳	82.0 100.0	<b>60</b> <b>73.2</b>	43 52.4	39 47.6	18 22.0	11 13.4	29 35.4	2 2.4	3 3.7	0 -
50～59歳	107.0 100.0	<b>68</b> <b>63.6</b>	38 35.5	55 51.4	28 26.2	13 12.1	24 22.4	0 -	8 7.5	2 1.9
60～64歳	84 100.0	<b>59</b> <b>70.2</b>	24 28.6	40 47.6	29 34.5	21 25.0	24 28.6	1 1.2	4 4.8	3 3.6
65～74歳	205 100.0	<b>153</b> <b>74.6</b>	44 21.5	103 50.2	86 42.0	47 22.9	61 29.8	2 1.0	7 3.4	12 5.9
75～79歳	71 100.0	<b>54</b> <b>76.1</b>	17 23.9	34 47.9	27 38.0	15 21.1	23 32.4	- -	7 9.9	5 7.0
80歳以上	103 100.0	<b>62</b> <b>60.2</b>	14 13.6	43 41.7	33 32.0	17 16.5	31 30.1	2 1.9	7 6.8	18 17.5

「鳴門市地域福祉計画・鳴門市地域福祉活動計画」  
策定のためのアンケート調査  
【結果報告書】

---

発行年月：平成28年3月

発行：鳴門市

編集：鳴門市 健康福祉部 社会福祉課

〒772-8501 徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜

170

T E L : 088-684-1219

F A X : 088-684-1337

---